

8 款

土 木 費

- 1 項 土木管理費
- 2 項 道路橋りょう費
- 3 項 河川費
- 4 項 都市計画費
- 5 項 住宅費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
8款 土木費	決算額 3,706,882,907円
1項 土木管理費	決算額 321,295,993円
1目 土木総務費	決算額 321,295,993円

1 土木総務事務費

(1) 土木管理事務費

管理業務は、道路水路の占用や許認可、官民境界の確認、道路敷の権利の整理や用途廃止に伴う調査など、権利意識の変化に伴い処理も複雑になっている。事務処理については十分留意するとともに、適正な道路水路敷の管理に努めた。

ア 各種申請処理状況 (単位：件)

項 目	処 理 件 数	
	令和3年度	令和2年度
境界確認	197	153
市有財産用途廃止	15	12
道路敷等寄附受納	21	17
市道認定	23	4
市道廃止	61	26

イ 道路占用状況 (市道)

種 別	令和3年度		令和2年度	
	件 数(件)	占用料(円)	件 数(件)	占用料(円)
電柱類等	549	47,062,850	332	46,357,770

ウ 河川占用状況

種 別	令和3年度		令和2年度	
	件 数(件)	占用料(円)	件 数(件)	占用料(円)
通行路等	1,580	6,953,940	1,551	7,252,100

2項 道路橋りょう費

決算額 1,396,698,610円

1目 道路橋りょう総務費

決算額 207,394,788円

1 道路施設管理費

(1) 道路施設管理経費

ア 道路整備状況 (市道)

内 容	区 分	令和3年度	令和2年度
路線数 (路線)	1 級	42	42
	2 級	109	110
	その他	3,442	3,492
	合 計	3,593	3,644
延 長 (m)	1 級	80,616.1	80,613.5
	2 級	136,749.7	137,623.4
	その他	884,864.9	893,866.8
	合 計	1,102,230.7	1,112,103.7
面 積 (㎡)	1 級	583,067.1	582,430.7
	2 級	925,640.3	926,560.8
	その他	3,567,741.4	3,544,789.2
	合 計	5,076,448.8	5,053,780.7
舗装率 (%)	1 級	97.2	96.9
	2 級	94.6	94.1
	その他	72.0	70.4

※舗装率＝(舗装延長／実延長)×100

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 橋りょうの状況

内 容	区 分	令和3年度	令和2年度
箇所数(箇所)	非永久橋	15	15
	永久橋	1,112	1,118
延長(m)	非永久橋	270.1	270.1
	永久橋	7,977.0	8,022.8

ウ 道路管理状況

道路台帳に市道の認定・廃止・区域変更を反映した。

また、交通安全上必要であるため、市道として占用している国、県の河川管理道の草刈を業務委託して実施した。なお、(公社)シルバー人材センターへの委託は、雇用対策を図るため実施した。

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
道路台帳修正業務委託	道路台帳の修正	10,813,000	(株)フジヤマ島田営業所
大井川等堤防草刈業務委託	湯日川、大津谷川、伊太谷川ほか	9,800,000	(公社)島田市シルバー人材センター
	大井川(1回目)	3,113,000	(株)特種東海フォレスト
	大井川(2回目)	3,113,000	(株)橋本組
街路樹管理業務委託	旧市内地区 市道17路線、駅前広場1か所	17,325,000	(株)特種東海フォレスト
	大津・六合地区 市道23路線、駅前広場2か所	15,686,000	(株)特種東海フォレスト
	金谷・初倉地区 市道14路線、駅前広場1か所	7,403,000	(有)六南園
道路草刈業務委託	中河町八指線ほか5路線	1,515,000	(公社)島田市シルバー人材センター
	尾川上伊太線ほか7路線	6,611,000	三友クリエイイト(株)
	原ノ平吹木線ほか6路線	7,469,000	(株)河村組
	静岡空港隣接道路	1,787,500	NPO法人しろやまゆいの会

エ 水路橋通行監視

	令和3年度	令和2年度	事業の概要
車両(台)	260,155	264,244	毎日午前6時から午後9時まで、包括業務委託職員により、通行監視を行った。
バイク(台)	3,639	3,602	
自転車、歩行者(人)	7,906	8,183	
合 計	271,700	276,029	
1日平均件数	745	756	

(2) 島田駅南北自由通路管理経費

島田駅南北自由通路の管理を行った。

項 目	事 業 の 概 要	事業費(円)	備 考
保守委託料	島田駅南北自由通路昇降設備保守点検業務委託	6,623,200	日本管財(株)
	島田駅南北自由通路電気保守業務委託	192,720	日本管財(株)
	島田駅南北自由通路消防設備保守点検業務委託	52,800	日本管財(株)
清掃委託料	島田駅南北自由通路清掃業務委託	6,213,024	日本管財(株)
	島田駅南北駅前広場清掃業務委託	505,515	日本管財(株)
警備委託料	島田駅南北自由通路警備業務委託	379,500	日本連合警備(株)

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
借地料	J R土地占用料 島田駅南北自由通路に係る軌道敷上空占用 A=433m ²	50,015	東海旅客鉄道(株)静岡支社
	北口 J R用地 自由通路建物敷地 A=418m ² 北口駅前広場 (歩行空間部) A=587m ²	1,771,300	
建物設備修繕工事費	島田駅南北自由通路昇降機修繕工事 (エスカレーターディスクブレーキ組立取替ほか)	8,794,500 (財源内訳) 一般財源 8,794,500	三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社静岡支店
合 計		24,582,574	

(3) 橋りょう長寿命化点検事業

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、市道及び法定外道路に架かる橋りょうの定期点検と、J R新幹線跨線部の仮設足場等業務を実施した。また、翌年度点検を予定している J R跨線橋について、鉄道事業者と協議を行った。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
橋りょう長寿命化点検事業(道路メンテナンス事業)	横井向島線ほか道路橋点検業務委託 N=19橋	7,931,000	(株)グリーン
	桑之山線ほか道路橋点検業務委託 N=17橋	8,503,000	(株)フジヤマ島田営業所
	色尾上ノ原線ほか跨線橋点検業務委託 N=2橋	7,161,000	(株)フジヤマ島田営業所
	第一色尾跨線橋ほか1橋仮設足場等業務委託 一式	15,094,714	東海旅客鉄道(株)新幹線鉄道事業本部
	菊神橋点検協議資料作成業務委託 一式	1,199,000	(株)トーニチコンサルタント静岡事務所
	法定外道路跨道橋点検業務委託 N=1橋	1,430,000	大鐘測量設計(株)
合 計		41,318,714 (財源内訳) 国庫支出金 19,861,000 一般財源 21,457,714	

(4) 道路ストック総点検事業

市道の道路土工構造物について点検調査を実施した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
島田市道路土工構造物点検業務委託	道路土工構造物点検 5路線(点検施設数 N=58か所)	8,525,000	(株)フジヤマ島田営業所
合 計		8,525,000 (財源内訳) 国庫支出金 4,180,000 一般財源 4,345,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2目 道路維持費	決算額	79,637,689円	
1 道路維持修繕事業			
(1) 道路維持修繕事業費			
道路の舗装、側溝修繕等の緊急かつ危険箇所について安全で円滑な通行を確保するため、迅速に対応し生活環境の改善に努めた。また、自治会からの要望についても積極的な対応に努めた。			
工 事 概 要		項 目	事業費(円)
番生寺横岡線舗装修繕工事 ほか51件 側溝、路肩、舗装等の修繕		修繕料	16,822,130
細島南部8号線舗装工事 ほか24件 舗装工、側溝布設工等		工作物修繕・復旧工事費等	23,346,400
(2) 直営事業費			
道路パトロールや市民からの通報により確認された道路の穴・くぼみなどの危険箇所の修繕について、迅速に対応した。緊急を要する小規模修繕箇所は、現場職員が即時対応した。			
事業費：28,603,664円			
(単位：件)			
項 目	令和3年度	令和2年度	
道路補修	1,487	1,544	
水路補修	275	272	
その他(病虫害駆除、草刈等)	756	773	
合 計	2,518	2,589	
市民要望執行率	98%	99%	
2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】			
(1) 道路環境改善事業			
新型コロナウイルス感染症による経済支援として、市内業者の雇用維持を目的とした道路環境改善を行った。			
(単位：円)			
事業名	事業概要	事業費	
道路環境改善事業	市道堀之内住宅線舗装修繕工事ほか11件 舗装修繕、横断側溝修繕等	9,988,000	
		(財源内訳)	
		国庫支出金(コロナ臨時交付金)	8,000,000
		一般財源	1,988,000
3目 道路新設改良費	決算額	993,654,833円	
1 幹線道路改良事業(社会資本整備総合交付金事業)			
(1) 色尾大柳線改良事業			
事業用地の取得及び道路改良工事等を実施した。			
(単位：円)			
事業名	事業の概要	事業費	備考
色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常) (空港隣接地域賑わい空間創生事業)	道路改良工事 L=263.8m 排水構造物工 L=345m 集水柵工 N=11か所 舗装工事 L=256.2m 車道舗装工 A=2,000㎡ 排水構造物工 L=451m 舗装工事 L=27m 車道舗装工 A=94㎡ 不動産鑑定 一式 用地取得 宅地 A=192.38㎡ 補償 建物等 一式	122,141,815 (財源内訳) 国庫支出金 60,188,000 県支出金 30,122,000 市債(公共事業等債) 27,000,000 一般財源 4,831,815	工事請負費 33,506,000 (株)丸紅 工事請負費 14,900,000 (株)丸紅(前払い) 工事請負費 814,000 大石建設(株) 役務費 895,400 登記委託料 54,626 用地費 5,848,352 補償費 66,123,437

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(2) 谷口中河線改良事業

事業用地の取得及び道路改良工事等を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常) (空港隣接地域賑わ い空間創創生事業)	道路改良工事 L=32m	123,482,860	工事請負費 3,179,000
	排水構造物工 L=32m	(財源内訳)	(株)三成
	不動産鑑定 一式	国庫支出金 60,978,000	役務費 1,191,300
	調査委託	県支出金 19,166,000	委託料 3,025,000
	用地調査 一式	市債(公共事業等債)	服部エンジニア(株)
	物件調査 一式	37,600,000	登記委託料 333,718
	用地取得	一般財源 5,738,860	用地費(前払い含む) 24,097,883
	宅地 A=805.37㎡ 補償 建物等 一式		補償費(前払い含む) 91,655,959

(3) 本通り御仮屋線改良事業

道路改良工事、移転補償及び設計業務を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
本通り御仮屋線改良 事業 (社会資本整備総合交 付金事業 道路・通 常)	道路改良工事 L=54.6m	19,779,000	工事請負費12,133,000
	側溝工 L=96m	(財源内訳)	(株)アーク東海
	縁石工 L=96m	国庫支出金 8,128,000	委託料 2,365,000
	転落防止柵工 L=32m	市債(公共事業等債)	大鐘測量設計(株)
	道路付属施設工一式	7,300,000	補償費 5,281,000
	設計業務委託	一般財源 4,351,000	
	詳細設計 一式		
	補償 工作物等 一式		

(4) 蓬萊橋線改良事業

舗装工事及び設計業務を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
蓬萊橋線改良事業 (社会資本整備総合交 付金事業 道路・通 常)	舗装工事 L=120m	23,507,000	工事請負費 20,900,000
	舗装工 A=1,680㎡	(財源内訳)	(株)エコワーク(前払い)
	側溝工 L=200m	国庫支出金 11,753,000	委託料 2,607,000
	L型擁壁工 L=6m	市債(公共事業等債)	服部エンジニア(株)
	設計業務委託	10,500,000	
	詳細設計 一式	一般財源 1,254,000	

(5) 細島南部1号・6号線改良事業

事業用地の取得及び道路改良工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
細島南部1号・6号 線改良事業 (社会資本整備総合交 付金事業 道路・通 常)	道路改良工事 L=59.2m	17,381,231	工事請負費 9,020,000
	側溝工 L=70m	(財源内訳)	(株)ドリーム・クリエ イト
	集水柵工 N=5カ所	国庫支出金 8,105,000	
	用地取得	市債(公共事業等債)	用地費 5,643,916
	宅地、畑 A=77.22㎡	7,200,000	補償費 2,546,199
	補償	一般財源 2,076,231	登記委託料 171,116
	工作物等 一式		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(6) 新病院入口交差点改良事業

道路改良工事及び支障物件移転を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
新病院入口交差点改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	道路改良工事 L=432m	62,407,332	工事請負費
	道路土工 一式	(財源内訳)	57,200,000
	地盤改良工 A=1,120㎡	国庫支出金	大河原建設(株)(前払い)
	排水構造物工 L=377m	30,914,000	役務費 577,500
	活線移設工 L=200m	市債(公共事業等債)	委託料 748,000
	舗装工 A=915㎡	27,800,000	大鐘測量設計(株)
調査委託	一般財源	3,693,332	補償費 3,881,832
物件調査 一式			

(7) 大井川左岸旧提線改良事業

道路改良工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
大井川左岸旧提線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	道路改良工事 L=456.2m	28,600,000	工事請負費 28,600,000
	張芝工 A=2,210㎡	(財源内訳)	大河原建設(株)(前払い)
	ブロック積工 A=95㎡	国庫支出金	
	排水構造物工 L=416m	14,300,000	
	車道舗装工 A=1,970㎡	市債(公共事業等債)	
	歩道舗装工 A=569㎡	12,800,000	
	一般財源	1,500,000	

(8) 道悦旭町線改良事業

事業用地の取得及び補償費算定調査委託、道路改良工事を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
道悦旭町線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・防災)	道路改良工事 L=138m	21,536,105	工事請負費 286,000
	区画線工 L=138m	(財源内訳)	(株)交研標示
	調査委託	国庫支出金	委託料 902,000
	物件調査 一式	11,674,000	服部エンジニア(株)島田事務所
	用地取得	市債(公共事業等債)	用地費(前払い含む)
	宅地 A=223.62㎡	8,500,000	14,150,064
	補償	一般財源	補償費(前払い含む)
	工作物等 一式	1,362,105	5,887,643
			登記委託料 111,298
			役務費 199,100

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(9) 島竹下線改良事業	事業用地の取得及び道路改良工事、修正設計業務を実施した。(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島竹下線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	道路改良工事 L=116.3m	22,246,948	工事請負費 10,700,000
	排水構造物工 L=297m	(財源内訳)	(株五建(前払い))
	集水柵工 N=9基	国庫支出金	委託料 1,672,000
	縁石工 L=153m	10,957,000	大鐘測量設計(株)
	舗装工 A=874㎡	市債(公共事業等債)	用地費(前払い含む)
	島竹下線修正設計業務委託	8,000,000	3,515,138
	路線測量 L=0.09km	一般財源	補償費(前払い含む)
	用地測量 A=700㎡	3,289,948	5,708,060
	道路修正設計 L=0.13km		登記委託料 281,050
	用地調査 一式		役務費 370,700
	用地取得 畑 A=362.47㎡		
	補償 工作物等 一式		
(10) 菊川神谷城線改良事業	地すべり対策工事を実施した。(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
菊川神谷城線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 通常)	地すべり対策工事 L=40m	35,500,000	工事請負費 35,500,000
	鋼管杭工 N=22本	(財源内訳)	(株特種東海フォレスト)
	杭頭連結梁工 N=6基	国庫支出金	(前払い)
	アンカー工 N=11本	17,750,000	
	舗装工 A=297㎡	市債(公共事業等債)	
防護柵工 L=40m	15,900,000		
		一般財源 1,850,000	
(11) 清水番生寺線舗装事業【令和3年度新規事業】	土質調査及び舗装工事を実施した。(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
清水番生寺線舗装事業 (社会資本整備総合交 付金事業 道路・防 災)	舗装工事 L=103m	19,965,000	工事請負費 18,480,000
	車道舗装工 A=674㎡	(財源内訳)	静和工業(株)
	土質調査委託	国庫支出金	委託料 1,485,000
	土質調査 一式	8,775,000	(株)フジヤマ 島田営業所
		市債(公共事業等債)	
		7,800,000	
		一般財源 3,390,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 生活道路改良事業 (市単独事業)				
(1) 生活道路改良事業	地域に密着した生活道路の整備として、主として生活環境の改善を図るため、石上日掛線ほか16路線について改良工事、舗装工事、測量設計、用地取得を実施した。			
	(単位：円)			
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	
生活道路改良事業 (過疎対策事業)	石上日掛線舗装工事 L=600m 車道舗装工 A=2,958㎡	(財源内訳) 市債(過疎債) 13,300,000 一般財源 54,000	13,354,000	工事請負費 13,354,000 (株)エコワーク
	抜里循環線舗装工事 L=219m 車道舗装工 A=973㎡	(財源内訳) 市債(過疎債) 8,000,000 一般財源 30,000	8,030,000	工事請負費 8,030,000 (株)エコワーク
	西向島線舗装工事 L=150m 車道舗装工 A=696㎡	(財源内訳) 市債(過疎債) 8,400,000 一般財源 15,000	8,415,000	工事請負費 8,415,000 (株)エコワーク
生活道路改良事業 (市単独事業)	大井町静居寺橋線改良工事 L=86m 縁石工 L=167m 排水構造物工 L=154m 仮舗装工 A=199㎡ 大井町静居寺橋線舗装工事 L=82m 車道舗装工 A=567㎡ 補償 工作物 一式	(財源内訳) 県支出金(電源立地地域対策交付金) 6,642,000 一般財源 10,648,000	17,290,000	工事請負費 11,187,000 (株)ケンコー 工事請負費 5,852,000 (株)エコワーク 補償費 251,000
	中村宮下線改良工事 L=50m 擁壁工 L=47m 法面工 A=140㎡ 車道舗装工 A=152㎡ 用地取得 畑、雑種地 A=243.92㎡ 補償 工作物等 一式	(財源内訳) 一般財源 11,433,877	11,433,877	工事請負費 8,789,000 光明建設 用地費 1,268,384 補償費 1,206,675 登記委託料 169,818
	中河町八指線舗装工事 L=65m 車道舗装工 A=312㎡	(財源内訳) 一般財源 6,028,000	6,028,000	工事請負費 6,028,000 (株)エコワーク
	横井御仮屋線改良工事 L=51m 車道舗装工 A=256㎡ 排水構造物工 L=32m 補償 工作物 一式	(財源内訳) 一般財源 8,395,000	8,395,000	工事請負費 7,964,000 (株)ドリーム・クリエイト 補償費 431,000
	三ツ合伊太線舗装工事 L=80m 車道舗装工 A=516㎡	(財源内訳) 一般財源 8,107,000	8,107,000	工事請負費 8,107,000 (株)エコワーク

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
	川口鍋島線改良工事 L = 4 m モルタル吹付工 A = 20m ²	(財源内訳) 一般財源	973, 500 973, 500	工事請負費 (株)杉本組	973, 500
	地蔵峠停車場線改良工事 L = 30m 簡易防護柵工 L = 30m	(財源内訳) 一般財源	3, 025, 000 3, 025, 000	工事請負費 栗原建材産業(株)	3, 025, 000
	向島町若松町線改良工事 L = 87m 溝蓋取替工 L = 87m 現場打ち床版工 L = 7 m	(財源内訳) 一般財源	4, 246, 000 4, 246, 000	工事請負費 浜建工業(株)	4, 246, 000
	東海パルプ北線改良工事 (川越街道賑わい創出事業) L = 87m 蓋設置工 L = 87m	(財源内訳) 一般財源	5, 973, 000 5, 973, 000	工事請負費 三友クリエイト(株)	5, 973, 000
	菊川 I C 周辺法定外道路舗装工事 L = 55m 舗装工 A = 217m ²	(財源内訳) 一般財源	1, 254, 000 1, 254, 000	工事請負費 (株)エコワーク	1, 254, 000
	その他 5 件	(財源内訳) 一般財源	2, 991, 450 2, 991, 450	工事請負費	2, 991, 450
	事務費	(財源内訳) 一般財源	469, 114 469, 114	需用費	469, 114
	合 計	(財源内訳) 県支出金(電源立地地域対策 交付金) 市債(過疎債) 一般財源	99, 984, 941 6, 642, 000 29, 700, 000 63, 642, 941	工事請負費 用地費 補償費 登記委託料 需用費	96, 188, 950 1, 268, 384 1, 888, 675 169, 818 469, 114

3 空港隣接地域賑わい空間創生事業

(1) 生活道路改良事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業)

吹木線についての事業用地の取得、道路改良工事等を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
生活道路改良事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業)	吹木線改良事業	16, 031, 748	工事請負費 15, 048, 000 (株)河村組
	擁壁工 A = 83m ²	(財源内訳)	
	排水構造物工 L = 42m	県支出金 8, 015, 000 一般財源 8, 016, 748	
	集水柵工 N = 1 基		
	車道舗装工 A = 874m ²		
	用地取得		用地費 35, 650
	山林 A = 35. 65m ²		
補償		補償費 779, 402	
立竹木 一式		登記委託料 168, 696	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

4 県道路改良事業

(1) 県単独道路改築事業

県が実施した市内の4路線の事業費について、静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき一部を負担した。(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
県単独道路改築事業	県単独道路改築事業負担金 内訳 (一) 河原大井川港線 細島 (一) 住吉金谷線 二軒家 (主) 吉田大東線 船木 (主) 藤枝天竜線 塩本 (主) 藤枝天竜線 笹間下 (主) 藤枝天竜線 笹間下 負担金=対象事業費の10%	14,880,000 (財源内訳) 一般財源 14,880,000	負担金 14,880,000

5 幹線道路改良事業(繰越明許)

(1) 色尾大柳線改良事業

道路改良工事を実施した。(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	道路改良工事 L=69.5m 排水構造物工 L=128m 集水柵工 N=1か所 道路改良工事 L=187.2m 排水構造物工 L=355m 集水柵工 N=3か所	40,038,000 (財源内訳) 国庫支出金 20,002,000 市債(公共事業等債) 18,000,000 一般財源 2,036,000	工事請負費 7,896,000 (株)丸紅 工事請負費 32,142,000 (株)丸紅

(2) 蓬萊橋線改良事業(南工区)

事業用地の取得及び道路改良工事を実施した。(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 蓬萊橋線改良事業 (南工区) (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	道路改良工事 L=53m 擁壁工 L=35m ブロック積工 A=57㎡ 道路改良工事 L=20m 擁壁工 L=20m 用地取得 宅地 A=162.57㎡ 補償 建物等 一式	30,029,045 (財源内訳) 国庫支出金 14,640,000 市債(公共事業等債) 13,100,000 一般財源 2,289,045	工事請負費 4,847,000 興和建設(株) 工事請負費 6,116,000 三友クリエイト(株) 用地費 5,749,884 補償費 13,316,161

(3) 新病院入口交差点改良事業

支障物件の移転補償を実施した。(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 新病院入口交差点改良事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・通常)	補償 建物等 一式	4,444,301 (財源内訳) 国庫支出金 2,222,000 市債(公共事業等債) 2,000,000 一般財源 222,301	補償費 4,444,301

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(4) 東町御請線改良事業 舗装工事を実施した。	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 東町御請線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路 ・通常)	舗装工事	L=376.8m	89,950,000	工事請負費 89,950,000
	地盤改良工	A=3,610m ²	(財源内訳)	
	車道舗装工	A=3,100m ²	国庫支出金 43,613,000	(株)エコワーク
	歩道舗装工	A=3,021m ²	市債(公共事業等債) 39,200,000	
			一般財源 7,137,000	
(5) 谷口道線改良事業(北工区) 測量設計業務委託を実施した。	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 谷口道線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	測量設計業務委託		25,861,000	委託料 25,861,000
	路線測量	一式	(財源内訳)	不二総合コンサルタ ント(株)島田営業所
	用地測量	一式	国庫支出金 13,750,000	
	道路詳細設計	一式	市債(公共事業等債) 10,100,000	
	用地調査	一式	一般財源 2,011,000	
	土質調査	一式		
(6) 道悦旭町線改良事業 事業用地の取得及び道路改良工事を実施した。	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 道悦旭町線改良事 業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路 ・防災)	道路改良工事	L=118.6m	45,075,507	工事請負費 22,561,000
	排水構造物工	L=110m	(財源内訳)	興和建設(株)
	舗装工事	L=125m	国庫支出金 23,329,000	工事請負費 14,509,000
	車道舗装工	A=865m ²	市債(公共事業等債)	(株)エコワーク
	用地取得		17,100,000	用地費 6,522,502
	宅地、雑種地、公衆用道路		一般財源 4,646,507	補償費 1,483,005
		A=196.44m ²		
	補償 工作物等	一式		
(7) 島竹下線改良事業 事業用地の取得及び道路改良工事を実施した。	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 島竹下線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路 ・防災)	道路改良工事	L=68.7m	47,638,000	工事請負費 5,677,000
	排水構造物工	L=27m	(財源内訳)	(株)五建
	縁石工	L=11m	国庫支出金 23,405,000	工事請負費 16,907,000
	舗装工	A=418m ²	市債(公共事業等債)	(株)五建
	道路改良工事	L=120.9m	17,200,000	用地費 3,979,000
	排水構造物工	L=141m	一般財源 7,033,000	補償費 21,075,000
	集水柵工	N=9基		
	縁石工	L=55m		
	舗装工	A=515m ²		
	用地取得			
	宅地	A=349.70m ²		
	補償 建物等	一式		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明											
(8) 本通り向谷線舗装事業 舗装工事を実施した。	(単位：円)											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">事 業 名</th> <th style="width: 25%;">事 業 の 概 要</th> <th style="width: 25%;">事 業 費</th> <th style="width: 25%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(繰越明許) 本通り向谷線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)</td> <td>舗装工事 L=457.3m 車道舗装工 A=3,205㎡</td> <td>46,897,000 (財源内訳) 国庫支出金 22,470,000 市債(公共事業等債) 16,200,000 一般財源 8,227,000</td> <td>工事請負費 46,897,000 (株)エコワーク</td> </tr> </tbody> </table>	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	(繰越明許) 本通り向谷線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	舗装工事 L=457.3m 車道舗装工 A=3,205㎡	46,897,000 (財源内訳) 国庫支出金 22,470,000 市債(公共事業等債) 16,200,000 一般財源 8,227,000	工事請負費 46,897,000 (株)エコワーク				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考									
(繰越明許) 本通り向谷線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	舗装工事 L=457.3m 車道舗装工 A=3,205㎡	46,897,000 (財源内訳) 国庫支出金 22,470,000 市債(公共事業等債) 16,200,000 一般財源 8,227,000	工事請負費 46,897,000 (株)エコワーク									
(9) 番生寺島線舗装事業 舗装工事を実施した。	(単位：円)											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">事 業 名</th> <th style="width: 25%;">事 業 の 概 要</th> <th style="width: 25%;">事 業 費</th> <th style="width: 25%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(繰越明許) 番生寺島線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)</td> <td>舗装工事 L=282.0m 車道舗装工 A=1,816㎡</td> <td>36,278,000 (財源内訳) 国庫支出金 17,140,000 市債(公共事業等債) 17,100,000 一般財源 2,038,000</td> <td>工事請負費 36,278,000 大石建設(株)島田支店</td> </tr> </tbody> </table>	事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	(繰越明許) 番生寺島線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	舗装工事 L=282.0m 車道舗装工 A=1,816㎡	36,278,000 (財源内訳) 国庫支出金 17,140,000 市債(公共事業等債) 17,100,000 一般財源 2,038,000	工事請負費 36,278,000 大石建設(株)島田支店				
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考									
(繰越明許) 番生寺島線舗装事業 (社会資本整備総合 交付金事業 道路・ 防災)	舗装工事 L=282.0m 車道舗装工 A=1,816㎡	36,278,000 (財源内訳) 国庫支出金 17,140,000 市債(公共事業等債) 17,100,000 一般財源 2,038,000	工事請負費 36,278,000 大石建設(株)島田支店									
4目 橋りょう維持費	決算額	2,555,300円										
1 橋りょう維持修繕事業	(単位：円)											
橋りょう点検等で確認された小規模な橋りょうの修繕及び工事を実施した。												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">工 事 概 要</th> <th style="width: 30%;">項 目</th> <th style="width: 30%;">事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>井口地内橋梁修繕工事 ほか5件 床版修繕等</td> <td>修繕料</td> <td>2,060,300</td> </tr> <tr> <td>島川橋橋梁修繕工事 橋台洗堀防止工</td> <td>工作物修繕・復旧工事費</td> <td>495,000</td> </tr> </tbody> </table>	工 事 概 要	項 目	事 業 費	井口地内橋梁修繕工事 ほか5件 床版修繕等	修繕料	2,060,300	島川橋橋梁修繕工事 橋台洗堀防止工	工作物修繕・復旧工事費	495,000			
工 事 概 要	項 目	事 業 費										
井口地内橋梁修繕工事 ほか5件 床版修繕等	修繕料	2,060,300										
島川橋橋梁修繕工事 橋台洗堀防止工	工作物修繕・復旧工事費	495,000										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
5目 橋りょう新設改良費	決算額	113,456,000円

1 橋りょう長寿命化事業（道路メンテナンス事業）

(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業

金谷地区1橋の修繕工事が完了した。また、島田地区7橋、金谷地区5橋、川根地区2橋の修繕設計が完了した。なお、修繕工事3件(8橋)を繰越事業とした。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (道路メンテナンス事業)	長寿命化修繕・耐震補強工事 N=9橋 断面修復工、目地止水工、 目地モルタル工、表面含浸工、 伸縮装置取替工、橋面防水工、 舗装打換工、区画線工、排水柵工、 ひびわれ補修工、仮設足場工、 アスファルト舗装工、防護柵塗替工、 防護柵取替工、橋台復旧工、 修繕設計業務委託 N=14橋 現地踏査、業務計画、橋梁一般図の復元、 損傷調査、修繕対策の検討、 修繕対策の設計、施工計画、 照査、報告書作成	84,021,000 (財源内訳) 国庫支出金 44,893,000 市債(公共事業等債) 33,000,000 繰入金(公共施設整備基金) 6,100,000 一般財源 28,000	工事請負費 20,042,000 (株)五建 工事請負費 10,900,000 山岸建設(株)(前払い) 工事請負費 9,900,000 (株)ヨコケン(前払い) 工事請負費 10,300,000 (株)田崎組(前払い) 委託料 15,631,000 (株)フジヤマ島田営業所 委託料 12,199,000 服部エンジニア(株) 島田事務所 委託料 5,049,000 (株)グリーン

2 橋りょう長寿命化事業（繰越明許）

(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業

金谷地区3橋の修繕工事、島田地区1橋の解体・撤去工事が完了した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (社会資本整備総合交付金事業 道路・防災)	長寿命化修繕・耐震補強工事 N=3橋 断面修復工、表面含浸工、 仮設足場工、ひびわれ補修工、 地覆再構築工、河床保護工、 アスファルト舗装工、路盤工 水替工 解体・撤去工事 N=1橋 上部工撤去工、下部工撤去工 法履護岸工、仮設工	29,435,000 (財源内訳) 国庫支出金 14,960,000 一般財源 14,475,000	工事請負費 9,019,000 山岸建設(株) 工事請負費 20,416,000 (株)杉本組

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3項 河川費	決算額 261,538,018円
1目 河川総務費	決算額 9,431,297円

1 河川管理経費

(1) 河川管理経費

水門の点検整備、樋管周辺等の草刈り業務委託及び水門の修繕を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
市内水門点検整備業務委託	市内全域 80か所中、17か所の点検整備	1,562,000	委託料 1,562,000 オータ機工(株)
横井樋管他草刈業務委託	草刈業務 5,800㎡	617,100	委託料 617,100 (公社)島田市シルバー人材センター
水門修繕工事	元島田地内水門修繕 元島田地内水門の開閉装置オーバーホール ほか4件	909,150	修繕料 909,150 オータ機工(株) 4件 (株)渋谷土木工業 1件

2目 河川維持改良費

決算額

252,106,721円

1 河川改修事業

市内の河川構造物の老朽化、排水不良、宅地化による水質の悪化、短時間での増水、浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修事業を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
河川改修事業 (市単独事業)	向島町地内水路新設工事 施工延長 L=113m U型側溝工 L=113m 測量委託 用地測量 A=5,600㎡	8,833,000 (財源内訳) 一般財源 8,833,000	工事請負費 6,864,000 三友クリエイト(株) 委託料 1,969,000 (有)MAP
	御飯屋町地内排水路改修工事 施工延長 L=160m U型側溝工 L=154m 函渠工 L=6m	5,621,000 (財源内訳) 一般財源 5,621,000	工事請負費 5,621,000 三友クリエイト(株)
	藪川改修工事 施工延長 L=56m U型水路工 L=56m	4,235,000 (財源内訳) 一般財源 4,235,000	工事請負費 4,235,000 浜建工業(株)
	大沢谷川浚渫工事 施工延長 L=637m 浚渫工 V=590㎡	6,270,000 (財源内訳) 市債(緊急浚渫推進債) 6,200,000 一般財源 70,000	工事請負費 6,270,000 (株)コケン
	長池川ほか浚渫工事 施工延長 L=448m 浚渫工 V=290㎡	3,487,000 (財源内訳) 市債(緊急浚渫推進債) 3,400,000 一般財源 87,000	工事請負費 3,487,000 (株)河村組
	ほか工事3件	9,528,200 (財源内訳) 一般財源 9,528,200	工事請負費 9,528,200

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
	向谷四丁目地内排水路測量業務委託 路線測量 L=160m 用地測量 A=6,500m ²	3,025,000 (財源内訳) 一般財源 3,025,000	委託料 (有)アンスク	3,025,000
	事務費	99,144 (財源内訳) 一般財源 99,144	事務費	99,144
	合 計	41,098,344 (財源内訳) 市債(緊急浚渫推進債) 9,600,000 一般財源 31,498,344	工事請負費 委託料 事務費	36,005,200 4,994,000 99,144

2 河川維持修繕事業

排水不良や生活雑排水による生活環境の改善を図るため、小規模な河川や水路の修繕及び工事を実施した。

(単位：円)

工 事 概 要	項 目	事 業 費
番生寺地内水路法面補修工事 ほか31件 水路修繕等	修繕料	8,799,350
向島町地内水路修繕工事 ほか6件 水路工事及び水路壁修繕等	工作物修繕・復旧工事費 等	4,748,700

3 急傾斜地崩壊対策事業

静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、令和3年度に県が市内で実施した笹間上出本地区、身成川口地区、大日堂地区、東野田No.2地区及び抜里山海戸地区の事業費の一部を負担した。

市が県の補助金を受けて、野田旗指地区及において急傾斜地崩壊対策工事を実施した。また、ばらの丘二丁目地区において、急傾斜地崩壊危険区域の指定を受けるため測量業務を実施した。

(単位：円)

事 業 名	事 業 の 概 要	事業費・負担金額	備 考
急傾斜地崩壊 対策事業	笹間上出本地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	12,540,000 (財源内訳)	事業負担金 2,580,000
	身成川口地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の5%	市債(防災対策債) 5,800,000	事業負担金 600,000
	大日堂地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	市債(防災・減災・国 土強靱化緊急対策債)	事業負担金 8,160,000
	東野田No.2地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10%	6,700,000 一般財源 40,000	事業負担金 950,000
	抜里山海戸地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の5%		事業負担金 250,000
	野田旗指地区急傾斜地崩壊対策工事 重力式擁壁工 L=14m 落石防護柵工 L=14m	19,465,094 (財源内訳) 県支出金 8,550,000 市債(防災対策債) 10,400,000 一般財源 515,094	工事請負費 19,250,000 (株)アーク東海 登記委託料 215,094

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	身成川口地区急傾斜地崩壊対策工事 重力式擁壁工 L=16m 落石防護柵工 L=16m 用地取得 山林、畑、宅地 A=81.54㎡	5,724,344 (財源内訳) 県支出金 2,430,000 市債(防災対策債) 2,900,000 一般財源 394,344	工事請負費 5,400,000 (株)ケンコー(前払い) 用地費 24,462 登記委託料 299,882
	ばらの丘二丁目地区急傾斜地区域指定 業務委託 用地測量 A=71,500㎡ 指定調書作成 一式	2,805,000 (財源内訳) 県支出金 1,260,000 一般財源 1,545,000	委託料 2,805,000 服部エンジニア(株)島田 事務所
	合 計	40,534,438 (財源内訳) 県支出金 12,240,000 市債(防災対策債) 19,100,000 市債(防災・減災・国 土強靱化緊急対策債) 6,700,000 一般財源 2,494,438	負担金 12,540,000 工事請負費 24,650,000 委託料 2,805,000 用地費 24,462 登記委託料 514,976

4 空港隣接地域賑わい空間創生事業

空港隣接地域の水路において断面不足等による浸水被害の解消を図るため、犬ヶ沢改修工事を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
河川改修事業 (空港隣接地域賑わい 空間創生事業)	犬ヶ沢改修工事 施工延長 L=85m L型水路工 L=78m U型側溝工 L=5m 集水柵工 N=1基 補償 立竹木 一式	29,029,948 (財源内訳) 県支出金 14,514,000 一般財源 14,515,948	工事請負費 28,930,000 (株)島山組 補償費 99,948

5 河川改修事業(繰越明許)

浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修事業を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 河川改修事業 (市単独事業)	野田・元島田地内排水路新設工事 施工延長 L=359m 管渠工 L=308m 函渠工 L=9m U型側溝工 L=93m 補償 工作物等 一式	102,143,969 (財源内訳) 市債(緊急自然災害防 止債) 102,000,000 一般財源 143,969	工事請負費 80,435,000 (株)アーク東海 補償費 21,708,969
	沢川流域浸水対策工事 流域対策工1 L=319m 流域対策工2 L=122m 流域対策工3 L=68m 流域対策工4 L=530m	22,654,000 (財源内訳) 市債(緊急自然災害防 止債) 22,600,000 一般財源 54,000	工事請負費 22,654,000 (株)丸紅

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4項 都市計画費	決算額 1, 5 5 3, 9 8 6, 9 6 6 円
1目 都市計画総務費	決算額 1 5 5, 0 3 2, 3 7 5 円

1 委員報酬

(1) 都市計画審議会委員 16人

立地適正化計画の策定、特定用途制限地域の決定、地区計画の決定、景観計画の変更について審議し、異議なしの答申を得た。

区分	開催日	審議案件
第1回	令和4年2月2日	立地適正化計画の策定について 特定用途制限地域の決定について 川越し街道周辺地区計画の決定について 景観計画の変更（川越し街道周辺重点地区の追加）について

(2) 景観審議会委員 10人

景観計画の変更について審議し、異議なしの答申を得た。

区分	開催日	審議案件
第1回	令和3年11月22日	景観計画の変更（川越し街道周辺重点地区の追加）について

2 土地利用対策事業

土地利用対策委員会7回、幹事会13回を開催した。

土地利用対策委員会及び幹事会の審議件数

(単位：件)

種別	年度	委員会 件数		幹事会 件数		事業概要
		事前協議	事業計画	事前協議	事業計画	
宅地開発	3	0	0	0	14	分譲宅地、共同住宅
	2	0	1	0	14	分譲宅地、共同住宅
商業施設	3	1	0	1	1	店舗、事務所
	2	2	3	2	5	店舗、事務所
工業施設	3	1	2	1	4	工場、工業用地
	2	0	2	0	2	工場、工業用地
公益施設	3	2	1	2	3	診療所、公益建物
	2	0	0	0	0	
土石採取	3	0	0	0	0	
	2	0	0	0	1	残土埋立
その他	3	0	2	2	6	駐車場、区域指定
	2	0	2	0	3	駐車場、区域指定
合 計	3	4	5	6	28	
	2	2	8	2	25	

3 都市計画調査事業

(1) 都市計画決定等事務費

ア 立地適正化計画策定

人口減少・少子高齢化社会に対応するため、都市計画マスタープランに位置付けた各拠点に都市機能（医療・福祉・商業施設など）及び居住を誘導し、持続可能な都市を創出することを目的とする立地適正化計画を策定した。

業務名称	契約期間	事業概要	事業費(円)	備考
島田市立地適正化計画策定支援業務委託（集約都市形成支援事業）	令和元年6月12日～ 令和4年3月18日 （債務負担行為）	・原案及び概要版作成支援 ・住民説明会用資料作成	2, 436, 500 (総額13, 264, 900) (財源内訳) 国庫支出金 900, 000 一般財源 1, 536, 500	(株)オオバ静岡営業所

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明								
会議等の開催状況										
会議等名称	開催回数(回)	検討内容								
アドバイザー会議	1	原案及び概要版について								
策定幹事会	2	原案及び概要版について パブリックコメントの結果について								
策定委員会	2	原案及び概要版について パブリックコメントの結果について								
イ 特定用途制限地域の決定										
立地適正化計画において居住及び都市機能の誘導区域を指定した初倉地域は、用途地域の指定のない地域であることから、地域特性に応じた適切な土地利用を実現するため、特定用途制限地域を指定した。										
業務名称	契約期間	事業概要	事業費(円)	備考						
特定用途制限地域都市計画図書作成業務委託	令和3年5月20日～ 令和4年3月18日	・ 県等協議資料作成 ・ 説明会資料作成	2,178,000	株オオバ静岡営業所						
ウ 都市計画基礎調査										
概ね5年ごとに静岡県が見直しを行っている都市計画区域マスタープランの基礎資料として、建物現況調査について市が調査を実施した。										
業務名称	契約期間	事業概要	事業費(円)	備考						
都市計画基礎調査業務委託	令和3年5月20日～ 令和4年1月31日	・ 建物用途別現況図作成	3,135,000	株フジヤマ島田営業所						
4 景観形成事業										
(1) 景観重点地区										
川越し街道周辺地区を新たに景観重点地区に追加した。また、景観重点地区の基準を定めるにあたり、大井川川越し街道沿道に面する建築物の外壁面等の色彩について調査を実施した。										
業務名称	契約期間	事業概要	事業費(円)	備考						
川越し街道建築物色彩調査等支援業務委託	令和3年5月20日～ 令和3年7月30日	・ 建築物の外壁面、屋根軒、庇の色彩調査	1,540,000	昭和株静岡支社						
(2) 大規模建築物等届出状況										
島田市景観条例に基づき届出のあった大規模建築物等について、島田市景観計画で定める色彩基準に適合しているか確認を行った。										
区 分	新築(件)	増築等(件)	外観の変更(件)	合 計(件)						
建築物	15	3	0	18						
工作物	3	5	3	11						
合 計	18	8	3	29						
(3) 屋外広告物管理事務費										
ア 屋外広告物許可申請状況										
区分	年度	許可の状況								
		件 数(件)			個 数(個)			手数料(円)		
		新規	継続・変更	合計	新規	継続・変更	合計	新規	継続・変更	合計
第1種 (広告塔、広告板等)	3	21	137	158	57	377	434	86,450	732,165	818,615
	2	33	165	198	81	294	375	151,620	819,945	971,565
第2種 (はり札、立看板、 広告旗等)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	※0	0	0	18	0	18	2,340	0	2,340

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明									
第3種 (照明装置のあるもの)	3	23	95	118	113	331	444	401,475	1,678,245	2,079,720	
	2	27	74	101	94	259	353	426,120	2,228,385	2,654,505	
第4種 (はり紙)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
第5種 (巻き看板その他)	3	2	3	5	2	1,228	1,230	520	319,800	320,320	
	2	0	1	1	0	9	9	0	2,340	2,340	
合 計	3	46	235	281	172	1,936	2,108	488,445	2,730,210	3,218,655	
	2	60	240	300	193	562	755	580,080	3,050,670	3,630,750	

※1件の申請に複数種の広告物がある場合、最も手数料が大きい区分に件数を計上している。(第2種の18個は、第3種の申請1件に計上している。)

イ 違反広告物簡易除却数 (単位：個)

年度	簡易除却個数(総数)				
	第2種			第4種	合 計
	はり札	立看板	広告旗	はり紙	
3	1	0	0	0	1
2	0	0	0	0	0

2目 街路事業費 決算額 131,086,702円

1 幹線街路整備事業

(1) 六合駅駅前広場整備事業

車待機場の不足、非バリアフリー化及び雨天時の待合スペースの未整備などの問題を解消し、バリアフリー化による安全・快適な空間形成及び交通結節機能の強化を図る。令和3年度は、駅前広場整備工事を実施し、南口広場の整備が完了した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
六合駅駅前広場整備事業	駅前広場整備工事 A=3,350m ²	49,107,520	工事請負費 48,939,000
	修景施設工 一式	(財源内訳)	大河原建設株
	排水設備工 L=32m	国庫支出金 20,000,000	登記委託料 168,520
	舗装工 A=1,172m ²	市債(公共事業等債)	
	植栽工 A=86m ²	18,000,000	
	一般財源 11,107,520		

2 幹線街路整備事業(繰越明許)

(1) 六合駅駅前広場整備事業

駅前広場整備工事及び測量業務委託を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 六合駅駅前広場整備事業	駅前広場整備工事 A=3,350m ²	81,788,000	工事請負費 80,380,000
	修景施設工 一式	(財源内訳)	大河原建設株
	排水設備工 L=369m	国庫支出金 39,850,000	委託料 1,408,000
	舗装工 A=2,662m ²	市債(公共事業等債)	大鐘測量設計株
	電気設備工 一式	35,800,000	
	測量業務委託	一般財源 6,138,000	
	用地測量 一式		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4目 公園管理費	決算額 165,989,675円

1 公園施設管理費

(1) 公園管理運営等委託経費

都市公園・緑地の適正な維持管理が求められている。管理業務受託者と密な連絡調整を行い、公園施設の維持及び景観の保全に努めた。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
都市公園等管理業務委託	芝刈、除草、病虫害防除、剪定刈込、施肥、安全パトロール、施設清掃、簡易維持修繕工事	57,750,000	(株)まちづくり島田
鵜山森林公園管理業務委託	草刈、剪定刈込、病虫害駆除 施設内管理	979,000	特定非営利活動法人NPO まちづくり川根の会
都市公園等遊具安全点検業務委託	専門業者による公園内遊具の点検 ・市内公園55か所 ・町内会管理の広場25か所	578,600	(株)田中スポーツ設備
	野守公園内ボブコースター、ローラーすべり台の保守点検	1,155,000	(株)ジャクエツ
浄化槽維持管理業務委託	専門業者による市内26公園の浄化槽31基の維持管理(清掃含む)	2,614,631	市内6業者
野守公園遊具運行管理業務委託	年間土・日・祝日、夏休み期間中のボブコースター運行管理業務、乗降者の乗降補助	686,284	(公社)島田市シルバー人材センター
野守の池環境改善対策業務委託	野守の池の環境改善(EM菌の投入、水質調査)	109,890	特定非営利活動法人NPO まちづくり川根の会
童子沢親水公園管理業務委託	公園内での、キャンプ及びバーベキューの使用届出書の受理	324,500	(株)特種東海フォレスト
童子沢親水公園内管理業務委託	4・5・7・8月の繁忙期の公園内管理及び駐車場整理等	290,067	(公社)島田市シルバー人材センター
合 計		64,487,972	

(2) 公園施設修繕工事

遊具や公園施設の不具合箇所及び老朽化した施設の修繕を行い、事故の未然防止に努めるとともに、公園利用者の安全を図った。

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
月坂第2公園、月坂第3公園遊具改修工事	遊具改修工(更新1基・撤去1基)	814,000	(株)三成
修繕料 39件		6,693,742	(株)ケンコー (株)特種東海フォレストほか
合 計		7,507,742	

(3) 野守公園ボブコースター

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として8～9月と1月～3月の一部期間に運行を休止した。

また、6～7月と1月の一部期間についても機械設備に不具合があったため運行を休止し、修繕後に運行を再開した。その他、雨天による運行中止はあったが通常通り運行した。

年度	延べ乗車回数(回)	運行日数(日)
3	2,976	74
2	2,732	74

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(4) ばらの丘公園	2期目の指定管理を、平成29年度から令和3年度までの5年間で実施した。				
ア 指定管理	指定管理者	(株)特種東海フォレスト			
	指定管理料	令和3年度委託料：12,222,222円 (総額：60,555,555円)			
イ 入園者数及び開園日数	令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、例年実施していた「ばらの丘フェスティバル」等の大規模な集客イベントを中止し、ばら苗の販売やばらの育て方教室などの自主事業を実施した。観光バスツアーなどの団体利用が大幅に減少したが、個人の利用が増加しているため入園者数は回復傾向にある。				
	トップシーズン(人)		オフシーズン	合 計(人)	開園日数(日)
年度	5～6月	10～11月	左記以外の期間(人)		
3	23,423	11,143	13,412	47,978	325
2	13,354	12,106	12,831	38,291	305
ウ ばらの丘公園施設修繕工事	大温室の劣化した遮光シート取替修繕を行い、適切な植栽管理のための環境を整えた。				
	事業名	事業の概要		事業費(円)	備考
	ばらの丘公園大温室天井遮光シート取替工事	遮光シート取替工 一式		2,596,000	(株)特種東海フォレスト
2 公園施設長寿命化対策事業 (繰越明許)	公園施設の老朽化が進むなか、遊具を計画的に予防・保全することで、公園利用者の安全性の向上を図った。 (単位：円)				
	事業名	事業の概要	事業費		備考
	(繰越明許) 公園施設長寿命化 対策支援事業 (防災・安全交付金)	中央公園 遊具更新工 N=1基 遊具撤去工 N=3基	28,952,000 (財源内訳) 国庫支出金 14,000,000 一般財源 14,952,000		工事請負費 28,952,000 (株)特種東海フォ レスト
5目 公園整備費	決算額		111,675,000円		
1 公園整備事業	(1) 向島町公園整備事業 公園整備工事を実施し、事業が完了した。 (単位：円)				
	事業名	事業の概要	事業費		備考
	向島町公園整備事業	向島町公園整備工事 アスファルト舗装工 A=243㎡ 透水性カラー舗装工 A=366㎡ 土系舗装工 A=496㎡ 植栽工 一式 遊戯施設設置工 一式 防災トイレ設置工 一式	76,582,000 (財源内訳) 県支出金 4,025,000 繰入金(公共施設整備基金) 70,800,000 一般財源 1,757,000		工事請負費 76,582,000 大河原建設(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2 公園整備事業（繰越明許）				
(1) 向島町公園整備事業	公園整備工事を実施した。			
	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	(繰越明許) 向島町公園整備事業	向島町公園整備工事 側溝工 L=231m 休憩施設設置工 一式 照明灯設置工 N=11基 芝張工 A=1,400㎡	35,093,000 (財源内訳) 県支出金 3,000,000 一般財源 32,093,000	工事請負費 35,093,000 大河原建設株
6目 緑化事業推進費	決算額	2,441,965円		
1 緑化活動推進事業				
(1) ばらのまちづくり推進事業	島田駅南北駅前広場にばら樽を設置した。なごみ団地等の花壇及びばら樽の定期的な管理を委託した。			
	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	ばらのまちづくり推進事業(ばら管理業務委託)	島田駅南北駅前広場へのばら樽設置・管理 なごみ団地花壇等管理	869,000	委託料 869,000 (株)特種東海フォレスト
(2) 緑化活動推進事業	市民が安らぎを感じ、快適に暮らせるよう、花や緑に囲まれた街並みを創出する事業活動に対し補助金を交付した。また、緑化の推進と自然を愛する子どもに育つよう願いを込めて、新生児にばらの苗木を配布した。			
	(単位：円)			
	事業名	事業の概要	事業費	備考
	生け垣づくり補助金	生け垣を設置した7件に補助金を交付	347,969	令和2年度実績 3件
	緑化推進事業補助金	緑化推進活動4団体への支援	235,000	谷口美里会 50,000 金谷牛尾花の会 60,000 野の花の会 45,000 初倉まちづくりの会 80,000
	誕生の木配布事業	新生児へばらの苗木を配布 配布実績：326人	321,552	令和2年度実績 375人
(3) 帯桜の里づくり推進事業	桜の花が咲き誇る景観を創出するため、これまでに枝分け増殖してきた全国的に希少品種である帯桜を市内の公園等に移植・植樹した。			
	(単位：円)			
	事業名	事業概要	事業費	備考
	帯桜育成管理業務委託	植樹 69本(5公園、12施設) 移植植樹 一式	459,800	委託料 459,800 (有)六南園
7目 公共下水道費	決算額	589,822,000円		
1 公共下水道事業会計繰出金	公共下水道事業会計に係る地方債の償還等に要する経費の繰出しを行った。			
	年度	繰出金(円)		
	3	589,822,000		
	2	597,974,000		
	増減	△8,152,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
8目 新東名 I C 周辺地区開発費	決算額 397,759,249円		
1 島田金谷 I C 周辺地区開発事業			
(1) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業			
ふじのくにフロンティア推進区域内における都市基盤施設の整備工事を行った。			
令和3年度は、アクセス道路2号線ほか3路線及び排水路1系統について、整備工事、測量設計、物件調査、用地取得を行った。			
工事費、委託料、用地費、補償費の一部について繰越事業とした。(単位：円)			
事業名	事業概要	事業費	備考
ふじのくにフロンティア推進区域整備事業	アクセス道路2号線整備事業	66,565,109	工事請負費(前払金、中間払金) 25,300,000 (株)金谷工務店 用地費(前払金) 27,818,800 補償費(前払金) 13,446,309
	道路整備工事	(財源内訳)	
	側溝工 L = 237m	県支出金(工業用地安定供給促進事業費補助金) 54,000	
	暗渠工 L = 91m	市債(合併特例債)	
	舗装工 A = 1,683㎡	一般財源 63,132,566	
	用地取得	3,378,543	
	雑種地補償 A = 1,050㎡	一式	
工作物等			
アクセス道路3号線整備事業	道路整備工事	12,320,000	工事請負費 12,320,000 (株)特種東海フォレスト
	掘削工 V = 820㎓	(財源内訳)	
	モルタル吹付工 A = 260㎡	市債(合併特例債) 11,694,184	
	法枠工 A = 69㎡	一般財源 625,816	
環状線整備事業	道路整備工事(横岡新田10号線ほか)	31,042,457	工事請負費(前払金) 21,900,000 (株)金谷工務店 委託料 2,915,000 (株)フジヤマ島田営業所 用地費 1,411,015 補償費 4,336,314 登記委託料 480,128
	盛土工 V = 1,200㎓	(財源内訳)	
	側溝工 L = 386m	市債(合併特例債) 26,242,933	
	用地測量・用地調査業務委託	一般財源 4,799,524	
	用地測量 A = 470㎡		
	工作物調査 一式		
	用地取得		
	田 A = 69㎡		
補償			
工作物等	一式		
(仮)奥林1号線整備事業	測量設計業務委託	7,018,000	委託料 7,018,000 (有)アンスク
	路線測量 L = 210m	(財源内訳)	
	道路詳細設計 L = 210m	市債(合併特例債) 6,661,509	
		一般財源 356,491	
A-3地区排水路整備事業	排水路整備工事	46,845,155	工事請負費 42,636,000 池村建設(株) 委託料 418,000 補償費 3,791,155
	水路工 L = 287m	(財源内訳)	
	カルバート工 L = 16m	市債(合併特例債) 44,068,808	
	用地調査業務委託	一般財源 2,776,347	
	用地調査 一式		
	補償		
工作物等	一式		
事務費		347,350	事務費 347,350
		(財源内訳)	
		一般財源 347,350	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
	合 計	164,138,071 (財源内訳) 県支出金(工業用地安定供給促進事業費補助金) 54,000 市債(合併特例債) 151,800,000 一般財源 12,284,071	工事請負費 102,156,000 委託料 10,831,128 用地費 29,229,815 補償費 21,573,778 事務費 347,350

2 島田金谷 I C 周辺地区開発事業 (繰越明許)

(1) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業

ふじのくにフロンティア推進区域内における都市基盤施設の整備工事及びそれに伴い必要となる委託業務、用地取得、物件補償を行った。

(単位：円)

事業名	事業概要	事業費	備考
(繰越明許) ふじのくに フロンティア 推進区域 整備事業	アクセス道路3号線整備事業 道路整備工事(その1) 掘削工 V=11,700m ³ 側溝工 L= 406m コンクリートブロック積 A= 956m ² 道路整備工事(その2) 掘削工 V= 1,060m ³ 法枠工 A= 427m ² 鉄筋挿入工 N= 51本 補強土壁工 L= 12m	119,267,000 (財源内訳) 市債(合併特例債) 113,286,973 一般財源 5,980,027	工事請負費 119,267,000 (株)特種東海フォレスト
	牛尾山外周道路整備事業 道路整備工事 側溝工 L= 805m 舗装工 A= 4,820m ² その他工事1件 補償 工作物等 一式	42,769,250 (財源内訳) 市債(合併特例債) 40,624,807 一般財源 2,144,443	工事請負費 42,423,500 山岸建設(株) 補償費 345,750
	環状線整備事業 道路整備工事(竹下牛尾線) 側溝工 L= 161m カルバート工 L= 11m 用地測量・用地調査業務委託 用地測量 A= 2,800m ² 建物調査 一式 用地取得 田 A= 1,148m ²	46,403,494 (財源内訳) 市債(合併特例債) 40,155,157 一般財源 6,248,337	工事請負費 17,963,000 池村建設(株) 委託料 3,487,000 (株)フジヤマ島田営業所 用地費 24,311,809 登記委託料 641,685
	堤間排水施設整備事業 排水路整備工事 水路工 L= 335m 張コンクリート工 A= 2,030m ² 用地取得 畑 A= 417m ²	14,211,659 (財源内訳) 市債(合併特例債) 13,499,089 一般財源 712,570	工事請負費 9,784,000 (株)金谷工務店 用地費 4,427,659

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
	牛尾山流末水路整備事業 排水路整備工事 水路工 L = 115m 防護柵工 L = 113m 用地取得 畑 A = 75㎡ 補償 立木・工作物等 一式	10,969,775 (財源内訳) 市債(合併特例債) 10,033,974 一般財源 935,801	工事請負費 9,430,000 (株)金谷工務店 用地費 279,276 補償費 854,357 登記委託料 406,142
	合 計	233,621,178 (財源内訳) 市債(合併特例債) 217,600,000 一般財源 16,021,178	工事請負費 198,867,500 委託料 4,534,827 用地費 29,018,744 補償費 1,200,107

5項 住宅費	決算額	173,363,320円
2目 住宅管理費	決算額	53,104,983円

1 市営住宅運営事業

(1) 市営住宅運営経費

ア 住宅の入居状況

市営住宅

(単位：戸)

年度	当初入居戸数	入居戸数	退去戸数	年度末入居戸数
3	202	12	21	193
2	217	6	21	202

イ 市営住宅の管理代行

市営住宅の施設管理及び入居者管理業務について、県営住宅等の他の公的賃貸住宅との管理の一元化や入居者のサービス向上を図るため、管理代行による業務委託を実施した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果(期待される効果)
市営住宅管理 代行業務委託	施設管理(修繕、保守点検等) 及び入居者管理(入居募集、退 去等事務)業務を住宅管理者に 代行して実施 委託先：静岡県住宅供給公社	26,607,387 (財源内訳) 一般財源 26,607,387	県営住宅との管理の一元化による 公営住宅への入居の円滑化と、高 齢者の見守り等の市営住宅入居者 へのサービス向上につながった。

ウ 住宅使用料の状況

(ア) 住宅・駐車場使用料収納状況

市営住宅

(単位：円)

年度	科目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率(%)	
3	現年度分	住 宅	45,156,900	43,441,600	0	1,715,300	96.2
		駐車場	2,904,100	2,798,100	0	106,000	96.3
		共益費	5,533,600	5,318,100	0	215,500	96.1
	過年度分	住 宅	1,834,680	611,900	0	1,222,780	33.4
		駐車場	72,500	35,500	0	37,000	49.0
		共益費	119,000	56,000	0	63,000	47.1
2	現年度分	住 宅	51,494,600	50,562,600	0	932,000	98.2
		駐車場	3,121,200	3,072,700	0	48,500	98.4
		共益費	5,771,700	5,652,700	0	119,000	97.9
	過年度分	住 宅	1,930,080	1,027,400	0	902,680	53.2
		駐車場	64,900	40,900	0	24,000	63.0

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
子育て世代型住宅		(単位：円)					
年度	科目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)	
3	現年度分	住 宅	5,110,400	5,110,400	0	0	100
		駐 車 場	162,000	162,000	0	0	100
	過年度分	住 宅	0	0	0	0	—
		駐 車 場	0	0	0	0	—
2	現年度分	住 宅	5,153,000	5,153,000	0	0	100
		駐 車 場	159,300	159,300	0	0	100
	過年度分	住 宅	0	0	0	0	—
		駐 車 場	0	0	0	0	—

(イ) 大和田住宅飲料水使用料収納状況 (単位：円)

年度	科目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)
3	現年度分	38,730	38,730	0	0	100
	過年度分	0	0	0	0	—
2	現年度分	83,680	83,680	0	0	100
	過年度分	0	0	0	0	—

エ 敷金残高及び敷金運用益収入の状況

敷金は入居の際に家賃の3か月分を徴収し、退去の際に返還している。敷金は歳入歳出外現金、島田掛川信用金庫定期預金、みずほフィナンシャルグループ株券に分割して保管しており、預金利子と株式配当は雑入として歳入している。

(単位：円)

年度	敷金残高				運用収益
	歳入歳出外現金	定期預金	有価証券	合計	
3	2,267,050	10,000,000	741,000	13,008,050	115,053
2	3,064,150	10,000,000	741,000	13,805,150	111,751

※市営住宅と子育て世代型住宅の合計

(2) 市営住宅維持修繕経費

令和3年度末の市営住宅管理戸数は14団地292戸で、このうち148戸が既に耐用年数を過ぎている。

施設の不具合や老朽化等による修繕工事を実施するとともに、耐用年数を経過した住宅について解体工事を実施した。

ア 市営住宅の状況

(単位：戸)

年度	管 理 戸 数	築 後 経 過 年 数 別 戸 数			
		20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上
3	292	96	24	48	124
2	309	96	32	40	141

イ 修繕工事等の実施状況

(単位：円)

年度	建物設備修繕工事	解体工事	合 計
3	12,595,000	9,554,600	22,149,600
2	984,500	1,870,000	2,854,500

ウ 主な工事の概要

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果(期待される効果)
市営大草住宅A棟電気温水器取替工事	電気温水器取替24台 委託先：(株)太田	12,320,000 (財源内訳) 一般財源 12,320,000	経年劣化している電気温水器を交換することにより住環境を良好に保つことができた。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
市営大和田第一・第二住宅解体工事	延べ床面積 大和田第一住宅 157.5㎡(3棟5戸) 大和田第二住宅 403.2㎡(3棟12戸) 委託先：大井建設㈱	(財源内訳) 一般財源	9,279,600 9,279,600
老朽化の著しい住宅を解体することで、防犯、防災、衛生等の住環境を良好に保つことができた。			

3目 建築指導費	決算額	62,057,131円
----------	-----	-------------

1 建築指導事務費

(1) 建築関係申請状況

建築確認申請の審査が民間開放されたことに伴い市への申請が減少しているが、長期優良住宅の認定申請が多く提出されている。また、建築計画において、設計事務所や住宅建築業者等からの道路、敷地、建築基準法に関する事前の相談が多く、特に幅員4m未満の道路の取扱いに関する問い合わせや宅地分譲等の開発地内に築造する道路位置指定の構造基準などの相談が増加している。

その他として、市民からの耐震診断をはじめとする建築行政全般に関する相談がある。

(単位：件)

件 名	年度	件数	内 訳	備 考
建築確認申請等	3	5	市物件 5 県物件 0	計画通知・計画変更等を含む 〃
	2	7	市物件 5 県物件 2	計画通知・計画変更等を含む 〃
建築許可・認定	3	45	市物件 26 県物件 19	道路接道認定 道路接道許可 道路接道認定
	2	34	市物件 17 県物件 17	道路接道認定 道路接道許可 道路接道認定
長期優良住宅認定	3	217	市物件 160 県物件 57	変更認定含む 〃
	2	179	市物件 119 県物件 60	変更認定含む 〃
不適格建築物登録	3	0	県物件 0	
	2	0	県物件 0	
道路位置指定	3	9		指定 9
	2	9		指定 9

※建築確認は工作物と昇降機を含む。

2 建築物等耐震性向上事業

(1) わが家の専門家診断事業

地震に対する住宅の安全性を確認するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）に対し、無料で専門家を派遣し、建物の耐震診断を実施した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
わが家の専門家診断事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKA I-0」総合支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の専門家診断に要する経費 @47,180円×53棟 委託先：(一社)志太建築士会	2,500,540 (財源内訳) 国庫支出金 1,250,000 県支出金 937,000 一般財源 313,540	地震による住宅の倒壊を防止するため、耐震診断を実施し耐震化を推進する。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 建築物耐震改修促進事業

ア 木造住宅耐震補強事業

地震発生時における木造住宅の倒壊による被害を防止し市民の生命を守るため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）の耐震補強工事の実施者に対して、一般世帯に90万円、高齢者等世帯に110万円の補助金を交付した。また、令和2年度からは在宅避難を促進するため、事業のPRに協力し家具の固定等を行った申請者に対して15万円の上乗せを実施している。

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
木造住宅耐震補強助成事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト 「TOUKAI-0」総合 支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事に要する経費の一部補助 一般世帯(上限90万円)11棟 高齢者等世帯(上限110万円)15棟 ※在宅避難促進割増(15万円上乗せ)4棟 合計 26棟	27,000,000 (財源内訳) 国庫支出金 12,243,000 県支出金 9,900,000 一般財源 4,857,000	地震による住宅の倒壊を防止するため、補強工事を行い耐震化率が向上した。

イ 木造住宅建替事業【令和3年度新規事業】

昭和56年5月以前に建築された耐震性のない木造住宅の除却・建替工事の実施者に対して、建替60万円、除却30万円の補助金を交付した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
木造住宅建替事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト 「TOUKAI-0」総合 支援事業)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の建替・除却に要する経費の一部補助 建替(上限60万円)3棟 除却(上限30万円)4棟 合計 7棟	3,000,000 (財源内訳) 国庫支出金 1,500,000 県支出金 750,000 一般財源 750,000	建替・除却が行われることで耐震化率が向上した。

(3) ブロック塀等耐震改修促進事業

地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における避難路の確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
ブロック塀等撤去事業(プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業)	倒壊の危険があるブロック塀等の撤去に要する経費の一部補助 L=411m 26件	1,320,000 (財源内訳) 県支出金 654,000 一般財源 666,000	地震発生時のブロック塀倒壊による災害を防止し、輸送路及び避難路の安全を確保する。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 通学路沿道ブロック塀等安全対策事業

地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における通学路の安全確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。

事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費 (円)	事業の成果 (期待される効果)
通学路沿道ブロック塀等安全対策事業(プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業)	倒壊の危険があるブロック塀等の撤去に要する経費の一部補助 L=51m 4件	395,000 (財源内訳) 国庫支出金 197,000 県支出金 97,000 一般財源 101,000	地震発生時のブロック塀倒壊による災害を防止し、歩行者の安全を確保する。

3 空き家対策事業

(1) 空き家対策事業

ア 特定空家等解体事業費補助金

老朽化等により周囲への悪影響が認められる空き家の解体促進を目的として、特定空き家の解体を行う者に補助金を交付した。

事業名	事 業 の 概 要	事 業 費 (円)	事業の成果 (期待される効果)
特定空家等解体事業費補助金	空き家の解体工事費の5分の4(上限額30万円)を交付 ・交付件数：2件	600,000 (財源内訳) 国庫支出金 300,000 一般財源 300,000	周囲への悪影響が認められる空き家の解体を促進することができた。

(2) 中古住宅活用促進事業

ア 中古住宅購入奨励金

中古住宅の流通を促進することにより、空き家の発生を抑制するとともに、市内への移住や定住促進を目的として、中古住宅購入者に奨励金を交付した。

事業名	事 業 の 概 要	事 業 費 (円)	事業の成果 (期待される効果)
中古住宅購入奨励金	中古住宅購入費・融資額とを比較していずれか低い額に2分の1を乗じて得た額に相当する額とし、上限は以下の区分とする。 交付金額 ○住宅取得分 ・中心市街地 上限80万円 ・都市計画区域 上限50万円 ・その他地域 上限30万円 交付実績 ・交付世帯数9世帯 (内訳) 大人22人、子ども9人 ・交付世帯の前住所地 島田市内5世帯 市外(県内)4世帯	4,500,000 (財源内訳) 一般財源 4,500,000	中古住宅の流通促進により、空き家の発生を抑制することができた。 市外からの移住にもつながった。 奨励金の交付世帯へのアンケート結果から、奨励金制度があることで、当年度内に住宅を購入する予定のなかった6世帯が住宅を購入し、2世帯が市内へ移住する動機となった。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 空き家バンク事業

事業名	事業の目的	事業の内容	事業費(円)	事業の成果 (期待する効果)
空き家バンク 運営事業	川根地区への 移住・定住の 促進により地 域の活性化を 図る	委託先：イエモク建成工業(株) 実施期間：令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで 利用者登録：14人 空き家登録：5件 マッチング：2件	320,100 (内訳) 委託料 320,100	空き家所有者と利用 希望者の登録があ り、川根地区の利活 用可能な空き家を紹 介することができ た。

4 狭あい道路拡幅整備事業【令和3年度新規事業】

狭い道路について、土地所有者の協力のもとに土留め壁や塀等を撤去し、道路後退した土地（以下、「道路拡幅用地」という。）を拡幅整備することで、良好で災害に強い市街地の形成及び生活環境の向上を図る。

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
狭あい道路拡幅整備事業	・道路拡幅用地の分筆測量、登記 及び簡易舗装 ・道路拡幅用地内の塀等の撤去、 移設費に対する一部助成 実施件数4件 拡幅整備した道路の延長77.53m	1,596,748 (財源内訳) 国庫支出金 760,000 一般財源 836,748	災害時の避難や緊 急車両の活動の妨 げになる狭い道路 が解消される。

5 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】

(1) 新しい生活様式住宅リフォーム支援事業

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための新しい生活様式に対応した住まいづくりを推進するとともに、地域経済の活性化を図るため、市内の住宅について新しい生活様式に対応したリフォーム等工事を行う者に補助金を交付した。

事業名	事業の概要	事業費(円)	事業の成果 (期待される効果)
新しい生活 様式リフォ ーム支援事 業補助金	コロナ臨時交付金を活用し、補助対象 工事に要する経費の額の2分の1以内 の額、上限20万円を交付 交付実績 ・交付世帯数 72世帯	10,085,736 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交 付金) 8,000,000 一般財源 2,085,736	住宅内の感染防止対策 を促進させるととも に、地域経済の活性化 を図ることができた。

9 款

消 防 費

1 項 消防費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
9款 消防費	決算額 1, 3 9 2, 3 2 2, 5 7 5 円
1 項 消防費	決算額 1, 3 9 2, 3 2 2, 5 7 5 円
1 目 常備消防費	決算額 1, 0 8 2, 3 5 9, 5 6 5 円

1 静岡地域消防救急広域事務委託費 (単位：円)

事業概要	事業費	備 考
消防事務委託料 静岡地域消防救急広域 化に伴う静岡市への消 防事務委託費	1, 067, 833, 391 (財源内訳) 県支出金 (権限移譲事務交付金) 44, 384 県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) 10, 919, 000 市債 (緊防債) 13, 900, 000 一般財源 1, 042, 970, 007	委託料 R 3 決算額 1, 067, 811, 613 R 2 過不足額 21, 778

2 消防庁舎等管理経費 (単位：円)

事業概要	事業費	備 考
金谷出張所排水管等修繕 工事	5, 036, 900 (財源内訳) 一般財源 5, 036, 900	工事請負費 5, 036, 900 (有牧野設備)
初倉出張所合併処理浄化 槽設置工事	3, 500, 200 (財源内訳) 一般財源 3, 500, 200	工事請負費 3, 500, 200 (榎太田)

2 目 非常備消防費 決算額 1 0 4, 4 7 8, 7 8 8 円

1 委員報酬

(1) 消防団員

報酬額表

階 級	報酬年額(円)	人数(人)	報酬金額(円)
団 長	100, 000	1	100, 000
副団長	85, 000	5	425, 000
本部分団長	65, 000	16	1, 040, 000
分団長	65, 000	16	1, 040, 000
副分団長	50, 000	16	800, 000
部 長	40, 000	39	1, 560, 000
班 長	40, 000	155	6, 200, 000
団 員	30, 000	466	13, 947, 500
機能別団員	20, 000	80	1, 563, 332
合 計		794	26, 675, 832

※人数は令和3年度末時点のものであり、報酬金額は実際に支払った金額である。

2 職員給与費

(1) 災害補償費

区 分	金 額(円)	備 考
遺族補償費	2, 080, 100	財源：消防団員等公務災害補償費収入
公務災害補償費	0	
消防費負担金	1, 830, 224	消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3 消防団活動事業		
(1) 消防団活動経費		
活動状況		
区 分	内 容	
式典	入団式、退団式ほか	
訓練	新入団員講習会（1回）、役員教養訓練（2回）、水防訓練、非常招集訓練、消防署との合同訓練、総合防災訓練、地域防災訓練、地震対策研修会ほか	
啓発・広報	秋・春火災予防運動、年末年始特別警戒、広報誌発行、幼稚園・保育園花火教室ほか	
会議	正副団長会議、本部会議、総務企画部会、訓練指導部会、方面隊会議、分団部会議ほか	
(2) 消防団出動経費		
出動人数	(単位：人)	
区 分	令和3年度	令和2年度
火災出動	1,023	1,035
警戒出動	3,526	4,937
捜索等出動	177	0
訓練出動	3,288	3,437
合 計	8,014	9,409
費用弁償（出動手当）	(単位：円)	
区 分	令和3年度	令和2年度
火災出動	3,580,500	4,329,500
警戒出動	10,578,000	14,811,000
捜索等出動	531,000	0
訓練出動	9,864,000	10,311,000
合 計	24,553,500	29,451,500
3目 消防施設費	決算額	37,140,958円
1 消防施設整備事業		
(1) 消防団資機材整備事業	(単位：円)	
事業概要	事業費	備 考
可搬式小型動力ポンプ（B-3級） 1台 配備先：10分団2部（金谷東町）	4,120,600 (財源内訳) 県支出金（石油貯蔵施設立地対策 等交付金）	備品購入費 4,120,600 旭産業(株)
可搬式小型動力ポンプ（C-1級） 2台 配備先：7分団1部（鍋島） 16分団2部（笹間上）	3,426,600 県支出金（地震・津波対策等減災 交付金） 231,000 一般財源 463,000	
チェーンソー 5台 配備先：2分団1部（南町） ほか4箇所	345,070 (財源内訳) 国庫支出金（消防団設備整備費補 助金） 114,000 一般財源 231,070	備品購入費 345,070 (有)シマサク商会

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 消火栓整備事業	(単位：円)		
事業概要	事業費	備 考	
消火栓新設・修繕等維持管理	10,154,850	負担金	10,154,850
	(財源内訳)	(内訳)	
一般財源	10,154,850	水道課	6,821,260
		大井上水道企業団	3,333,590
2 消防施設等管理費			
(1) 消防自動車両維持費、消防団資機材維持費			
事業概要	件数(件)	事業費(円)	備 考
消防自動車両維持管理	62	4,813,343	車検・点検、修繕
消防団資機材維持管理	15	310,211	可搬ポンプ修繕ほか
(2) 分団詰所・車庫管理経費			
事業概要	件数(件)	事業費(円)	備 考
詰所修繕工事	1	4,114,000	16分団1部(堀之内)
		(財源内訳)	
		一般財源	4,114,000
(3) 防火水槽管理経費			
事業概要	件数(件)	事業費(円)	備 考
六合出張所耐震性貯水槽 給水管布設工事	1	649,000	工事請負費 浜建工業(株)
		(財源内訳)	
		一般財源	649,000
防火水槽維持管理	8	275,440	外灯修繕 ほか
4目 防災費	決算額	168,343,264円	
1 委員報酬			
(1) 防災会議委員			
島田市防災会議(報酬支給対象者 8人)			
実 施 日：令和4年3月22日			
会議内容：・島田市地域防災計画(共通対策編、地震対策編、原子力災害対策編、風水害対策編、大火災対策編、大規模事故対策編)の改正について			
・島田市水防計画書の改正について			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 防災対策事業			
(1) 防災対策事務費	(単位：円)		
事業概要	事業の成果	事業費	備 考
ドローン本体の維持管理経費等 (サポート、保険の加入、点検整備費)	防災関係 令和3年5月：家山地区土砂崩れ箇所撮影 令和3年6月：土砂災害訓練（情報収集訓練） 令和3年6月：水防訓練（情報収集訓練） 令和3年8月：家山地区土砂崩れ箇所撮影 令和3年8月：空き家状況調査 令和3年9月：開発許可箇所点検撮影 令和3年12月：川根町身成崩落箇所撮影 令和3年12月：三市合同訓練 令和4年3月：事前伐採事業現場撮影 その他 島田市立総合医療センター工事箇所定点撮影 24回 新東名島田金谷IC周辺撮影 1回 島田第四小学校校舎建設箇所撮影 1回 旧金谷中学校跡地撮影 1回 学校給食の食材生産地撮影 1回 田代の郷地区撮影 1回 市内小学校周辺撮影 1回	608,370 (財源内訳) 一般財源 608,370	役務費 388,370 (内訳) ・保険料 168,370 ・点検・整備 220,000 委託料 220,000
(2) 防災訓練経費			
訓練名	実施日	訓練内容	
職員動員訓練	4月27日	勤務時間外に突発的に地震が発生したことを想定し、本部長以下職員の非常参集、本部の設置、情報伝達訓練を実施した。	
総合防災訓練	—	市の訓練として、初倉中学校を会場として、自主防災会と共同で避難所開設訓練、情報伝達訓練及びトイレ設置訓練を計画していたが、静岡県に新型コロナウイルスまん延防止等重点措置が適用されたため中止した。 その他、各自主防災会による訓練を実施した。	
災害対策本部運営訓練	—	南海トラフ地震の発生を想定した「災害警戒本部」の要員を参集し、災害対策本部における情報の流れを確認する状況付与訓練を計画していたが、静岡県に新型コロナウイルスまん延防止等重点措置が適用されたため中止した。	
災害対策本部運営訓練	12月5日	災害対策本部設置後、外部協力機関との連絡訓練、情報処理訓練、発災後4日～1か月後の応急復旧期にかけての対応スケジュールを検討した。 (参加者数：120人)	
地域防災訓練	12月5日	総合防災訓練で中止した訓練（初倉中学校を会場として、自主防災会と共同で避難所開設訓練、情報伝達訓練及びトイレ設置訓練）を実施した。 その他、各自主防災会による訓練を実施した。（参加人数14,691人）	
原子力防災訓練	—	1月27、28日に大柳地区の住民の協力を得て県主催の訓練を企画していたが、新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大を受け中止した。	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) 自主防災組織育成事業			
ア 自主防災組織育成対策事業概要			
事業名	実施日	事業概要	
自主防災会長・ 委員長会議	5月18日(川根) 5月19日(金谷) 5月20・21日(島田) — 10月7日(金谷) 10月8日(川根) 10月13・14日(島田)	令和3年度自主防災事業計画(防災教室・地域防災リーダー養成講座・資機材一斉点検)、自主防災組織育成対策補助金について説明した。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止した。 令和3年度島田市地域防災訓練、自主防災組織育成対策補助金の請求手続き、災害時における避難行動要支援者の情報提供及び個別計画の作成について説明した。	
資機材一斉点検	6月20日(島田) 7月3日(金谷) 7月4日(川根)	自主防災組織の資機材(可搬式動力ポンプ・ろ水機・発電機)の点検を実施した。	
防災教室	11月4日 11月9日 11月16日	救急法短期講習会を実施した。(参加者数:46人)	
地域防災リーダー養成講座	10月28日～1月27日 (全9回)	各自主防災組織より推薦を受けた方を対象に、市内外より講師を招いて地域防災リーダーの養成を行った。修了者は自主防災会長及び委員長の補佐役として、自主防災組織の各種活動を指導・支援している。 受講者数:24人(修了者数:24人)	
防災講演会	1月23日	防災意識の向上を図るため、「防災気象情報の利活用」をテーマに講演会を開催した。新型コロナウイルス対策のため、会場での聴講者数を制限し、希望者には当日の様子を録画したDVDを貸し出す等の対応を行った。聴講者からは気象情報の利活用の方法について、わかりやすい説明で理解できた等の声があった。 講 師:静岡地方気象台 防災管理官 紅林 亘 氏 聴講者:会場での聴講約40人、DVD視聴1団体(5/27時点)	
防災標語コンテスト	応募期間:6～9月 投票期間:11月 市長表彰:2月	市内の小中学校に通う生徒から応募があった防災標語について、支所や公民館等に投票箱を設置するとともに、イベント「おび通り使ってみた」で投票の場を設けることで優秀作品を選考した。 優秀作品は市ホームページに掲載するとともに、危機管理課で使用する封筒に印刷し、啓発を図っている。 市民からは、家庭内で防災について考える良い機会になった等の意見が寄せられた。 小学生応募数:346作品、中学生応募数:598作品	
防災チャレンジ大運動会	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	
イ 自主防災組織育成対策補助金交付事業 (単位:円)			
事業概要	事業費	交付先	事業成果
自主防災組織の運営費 (運営経費、研修費)	12,646,680 (財源内訳)	河原町自主防災会 ほか99団体	自主防災組織の主 体的な活動や備蓄
防災訓練に要する経費 (訓練経費、消火器詰替費)	県支出金(地震・津波対 策等減災交付金)		食料・資機材の整 備を支援した。
その他自主防災に要する経費 (資機材購入及び修繕、防災倉 庫・備蓄品・装備品等の購入)	4,214,000 一般財源 8,432,680		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(4) 防災施設・資機材整備事業		
ア 避難所用備蓄品等 (単位：円)		
事業概要	事業費	備 考
避難所用備蓄品の更新 アルファ化米 10,000 食 ビスケット 4,800 食 クリームサンドビスケット 6,480 食 飲料水 (500ml ペットボトル) 22,152 本	5,197,132 (財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等 減災交付金) 1,732,000 一般財源 3,465,132	消耗品費 5,197,132 (内訳) アルファ化米 1,674,000 旭産業株 ビスケット 501,120 大学産業株 クリームサンドビスケット 1,108,080 旭産業株 飲料水 1,913,932 (有)バックヤード
避難所用資機材の購入 ガソリン缶詰 20 箱 エコサーティシート 6 枚 アタッシュケース 2 個 トイレ車いす 5 台 トイレテント (車いす用) 5セット アルミ製軽量車いす 5 台 ほか	979,148 (財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等 減災交付金) 326,000 一般財源 653,148	消耗品費 351,648 (内訳) ガソリン缶詰 80,740 旭産業株 エコサーティシート 52,800 (株)太田商店 アタッシュケース 45,760 (株)オーイシ ※その他消耗品 172,348 備品購入費 717,800 (内訳) トイレ車いす 231,000 旭産業株 トイレテント (車いす用) 247,500 旭産業株 アルミ製軽量車いす 115,000 旭産業株 ※その他備品 124,300
防災用施設資機材の整備 可搬ポンプ 6 台 ろ水機 2 台	6,721,000 (財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等 減災交付金) 2,240,000 一般財源 4,481,000	備品購入費 6,721,000 (内訳) 可搬ポンプ 5,313,000 旭産業株 ろ水機 1,408,000 大学産業株
土のう用砂置き場の整備 六合地区 1 基	323,400 (財源内訳) 県支出金 (地震・津波対策等 減災交付金) 108,000 一般財源 215,400	工事請負費 323,400 (有)信栄建設

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 避難所用備蓄品等 (新型コロナウイルス感染症対策)	(単位：円)		
事業概要	事業費	備 考	
避難所用備蓄品の購入	1,451,120	消耗品費	1,451,120
生理用ナプキン 13,872 枚	(財源内訳)	(内訳)	
赤ちゃん用おむつ 9,486 枚	国庫支出金 (コロナ臨時交付金)	生理用ナプキン	931,260
成人用おむつ 3,256 枚	1,451,000	(有)スルガ防災	
	一般財源 120	赤ちゃん用おむつ	239,844
		(有)バックヤード	
		成人用おむつ	280,016
		(有)バックヤード	
避難所用資機材の購入	1,131,900	備品購入費	1,131,900
仮設トイレ 男女各1セット	(財源内訳)	旭産業㈱	
	国庫支出金 (コロナ臨時交付金)		
	476,000		
	県支出金 (地震・津波対策等減災交付金)		
	566,000		
	一般財源 89,900		
防災倉庫及び避難所用防災倉庫の整備	2,220,900	工事請負費	2,220,900
島田北部地区 2基	(財源内訳)	信栄建設㈱	
	国庫支出金 (コロナ臨時交付金)		
	924,000		
	県支出金 (地震・津波対策等減災交付金)		
	1,110,000		
	一般財源 186,900		

(5) 家屋空間安全対策事業 (単位：円)

事業概要	件数(件)	事業費	備 考
家具等転倒防止対策事業	11	198,924	委託料 198,924
家具等を床、柱、壁等に固定するための金具の取付 (1戸あたり3個まで)		(財源内訳)	(有)藤原建築
		県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) 66,000	
		市町村振興協会助成金 22,000	
		一般財源 110,924	

(6) 大規模停電対策事前伐採事業【令和3年度新規事業】 (単位：円)

事業概要	数(本)	事業費	備 考
大規模停電対策事前伐採業務委託 (川根町身成地区)	41	2,640,000	委託料 2,640,000
		(財源内訳)	(株)特種東海フォレスト
		県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) 660,000	
		伐採事業負担金 1,320,000	
		一般財源 660,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3 通信機器整備事業		
(1) 通信機器管理経費	(単位：円)	
事業概要	事業費	備 考
防災行政無線保守委託（島田地区）	4,268,000 (財源内訳) 一般財源 4,268,000	委託料 4,268,000 (株)OKIクロステック
防災行政無線保守委託（金谷・川根地区）	2,640,000 (財源内訳) 一般財源 2,640,000	委託料 2,640,000 NEC静岡ビジネス(株)
デジタル防災行政無線（移動系）保守委託	2,772,000 (財源内訳) 一般財源 2,772,000	委託料 2,772,000 (株)日立国際電機静岡営業所
相賀中継所電源設備定期保守委託	133,320 (財源内訳) 一般財源 133,320	委託料 133,320 (一財)中部電気保安協会
市民向け防災メール配信システム使用料 登録者数：7,746人（令和4年3月31日現在）	495,000 (財源内訳) 一般財源 495,000	使用料及び賃借料 495,000 (株)アルカディア
静岡県防災通信システムFAX更新	429,000 (財源内訳) 県支出金（地震・津波対策 等減災交付金） 144,000 一般財源 285,000	役務費 429,000 (株)日立国際電機静岡営業所
災害時職員安否情報確認・参集システム 使用料	660,000 (財源内訳) 一般財源 660,000	使用料及び賃借料 660,000 (株)SBS情報システム
同報無線屋外子局（旗指局）移設工事	3,234,000 (財源内訳) 一般財源 3,234,000	工事請負費 3,234,000 フィールセーフ(株)静岡支店
同報無線無線機更新工事	12,320,000 (財源内訳) 県支出金（地震・津波対策 等減災交付金） 4,106,000 一般財源 8,214,000	工事請負費 12,320,000 NEC静岡ビジネス
デジタル防災行政無線バッテリー購入	2,142,580 (財源内訳) 一般財源 2,142,580	消耗品費 2,142,580 (株)日立国際電機静岡営業所
同報無線屋外子局バッテリー購入 （金谷・川根地区）	1,199,000 (財源内訳) 一般財源 1,199,000	消耗品費 1,199,000 NEC静岡ビジネス(株)
同報無線屋外子局バッテリー購入 （島田地区）	1,210,000 (財源内訳) 一般財源 1,210,000	消耗品費 1,210,000 (株)OKIクロステック
衛星携帯電話バッテリー購入	284,240 (財源内訳) 一般財源 284,240	消耗品費 284,240 (株)NTTドコモ東海支社静岡 支店
屋外子局塗装修繕	338,250 (財源内訳) 一般財源 338,250	修繕料 338,250 NEC静岡ビジネス(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4 水防対策事業			
(1) 水防対策事業			
ア 防災気象情報提供	(単位：円)		
	事業概要	事業費	備考
	防災業務支援サービス委託 防災体制構築のための気象情報の提供	4,224,000 (財源内訳) 一般財源 4,224,000	委託料 4,224,000 (株)ウェザーニューズ
イ 島田市水防訓練			
実施日	令和3年6月13日		
会場	大井川河川敷(南町多目的広場)		
参加団体及び参加人員	244人(島田市消防団186人、自主防災組織27名 関係者ほか31人)		
参加演習	<ul style="list-style-type: none"> 消防団による水防工法(土のう^{こしら}え、積み土のう工、改良積み土のう工、月の輪工) 自主防災組織による水防工法(土のう^{こしら}え) ドローン隊による情報収集訓練 すぐやる課による排水ポンプ車操作訓練 		
ウ 初期水防配備体制			
	区分	設置回数(回)	設置基準
	第1配備体制(組体制)	36	レベル1からレベル2
	第2配備体制(班体制)	8	レベル3以上
	第3配備体制(水防本部体制)	0	市水防計画による
	ウェザーニューズ水防体制 指標(雨量基準)による		
5 防災対策事業(繰越明許)			
(1) 防災施設・資機材整備事業	(単位：円)		
	事業概要	事業費	備考
	防災倉庫及び避難所用防災倉庫の整備	5,830,000 (財源内訳)	工事請負費 5,830,000 (内訳)
	金谷地区 3基	国庫支出金(コロナ臨時交付金) 5,830,000	金谷地区 2,915,000
	島田地区 3基		(株)尾坂工務店 島田地区 2,915,000 信栄建設(株)

1 0 款

教 育 費

1 項 教育總務費

2 項 小學校費

3 項 中學校費

4 項 幼稚園費

5 項 社會教育費

6 項 保健體育費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
10款 教育費	決算額 4, 440, 848, 055円
1項 教育総務費	決算額 669, 612, 125円
1目 教育委員会費	決算額 2, 012, 600円
1 委員報酬	
(1) 教育委員 (4人)	
年間12回の定例会と3回の臨時会を開催し、付議事項の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。また、総合教育会議を1回開催し、島田市の教育行政に係る諸問題について市長と意見交換を行った。	
総合教育会議開催状況	
開催日	内 容
令和4年2月4日	・初倉地区小中学校の再編方針について ・北部4小学校の学校施設跡地利活用の進捗について
2目 事務局費	決算額 197, 952, 303円
1 事務局事務費	
(1) 志太3市共同校務支援システムの整備・浸透	
教職員の校務処理に係る負担を軽減し、児童生徒と向き合う時間を確保するために導入しているシステムについて、プロポーザルを実施し、システム更新を行った。	
(事業概要)	
・志太地域校務支援事務共同化協議会 1回開催	
・月例会議 13回開催	
・研修 (4月～2月)	
・ヘルプデスク (137件対応)	
・島田市負担金額 10,592,924円 (藤枝市負担金額 11,534,876円、焼津市負担金額 10,323,116円)	
(2) 島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会	
島田市立小中学校再編計画 (令和元年8月29日策定) に基づき、初倉地区小中学校の小中一貫教育を効果的に促進する学校の再編に係る方針について検討する目的で設置した。	
令和4年1月19日に同検討委員会から教育委員会に初倉地区に施設一体型小中一貫校を設置する内容の提言書が提出され、解散となった。	
(委員構成)	
・初倉地区小中学校の児童又は生徒の保護者の代表者 3人 (初倉小、初倉南小、初倉中の各代表)	
・地域住民の代表者 2人 (初倉小及び初倉南小の各学区の代表)	
・初倉地区小中学校の校長 3人 (初倉小、初倉南小、初倉中の校長)	
・市の職員 3人 (教育部長、学校教育課長、初倉公民館長)	
(報償費)	
・支払い実績 115,000円 (1人につき、5,000円/回)	
委員会開催状況	
開催日	内 容
令和3年5月17日	・先進事例視察 (施設一体型小中一貫校) 実施
令和3年7月15日	第3回 委員会 ・施設一体型小中一貫校の事例視察報告について ・施設分離型小中一貫校とのリモート会合の報告について ・小中一貫校に関する意見交換について ・周知方法及びアンケートの内容について
令和3年8月2日	・島田第四小学校校舎見学会 開催

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

令和3年10月26日	第4回 委員会 ・保護者・地域住民アンケート集計結果について（令和3年9月実施分） ・初倉地区小中学校再編方針検討委員会提言書の作成について
令和3年12月9日	第5回 委員会 ・PTA役員や地域代表者等からの意見聴取の報告について ・初倉地区小中学校再編方針検討委員会提言書の作成について
令和4年1月14日	第6回 委員会 ・提言書（案）の内容について
令和4年1月19日	第7回 委員会 ・提言書の最終確認について ・手交式 開催（提言書の受け取り）

※令和4年2月4日開催の総合教育会議において、提言を市の方針とすることに決定した。また、2月24日開催の教育委員会定例会において、提言を教育委員会の方針とすることとした。

3目 教育研究推進費	決算額	219,290,022円
------------	-----	--------------

1 委員報酬

(1) 小学校及び中学校通学区調査審議会

近年、特別支援学級に在籍する、または支援を必要とする児童の増加に伴い、島田第五小学校、大津小学校及び六合東小学校に特別支援学級を増設するため、教育委員会からの諮問を受け、審議会を開催した。

開催日	委員(人)	報酬金額(円)	審議内容
令和3年11月5日	12	46,000	特別支援学級を増設に関する通学区の設定について

(2) いじめ問題対策連絡協議会

いじめ問題の未然防止・早期発見・早期対応を図るため、協議会を開催した。

開催日	委員(人)	報酬金額(円)	協議内容
令和3年5月25日	15	35,000	・島田市いじめ防止基本方針について ・島田市におけるいじめの実態と取り組みについて
令和3年12月13日	15	35,000	・島田市のいじめの状況について ・「安心して学校生活を送るためのアンケート」の結果について

2 会計年度任用職員

児童生徒に必要な学習支援などを行うため、学校教育支援員、学校図書館支援員を配置した。

学習面・生活面において、個々の様々なつまづきや困り感に対して寄り添い支援することで、児童生徒が自信をもち、安心して学校生活を送ることができている。支援員のサポートにより、教員が全体への指導をより効果的に行うことができたため、学級の安定につながった。

市内中学校の部活動顧問の負担軽減や生徒への部活動指導の質の向上のため、部活動指導員を配置した。顧問と連携し、部活動の運営や指導をしたことで、生徒への部活動指導が充実するとともに、顧問の実務的な負担軽減はもとより、精神的な負担軽減にもつながった。

区 分	配置数(人)	役 割
学校教育支援員	54	学習障害など特別な支援が必要な児童生徒への支援等 全体向けの指導から遅れてしまう児童生徒への支援等
学校図書館支援員	12	児童生徒の読書活動や授業における調べ学習の支援等

※学校教育支援員のうち1人は学校図書館支援員兼務、2人は医療的ケア児対象の支援員

区 分	配置数(人)	役 割
部活動指導員	2	市内中学校の部活動の運営や指導等

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 教育研究事務費

(1) 教育環境適正化経費

島田市教育環境適正化検討委員会で提言を受けた学校再編計画に沿って、北部4小学校・島田第一小学区で各種委員会を開き、学校再編の方向性を確認した。令和6年度の統合に向けて、今後の方向性やロードマップ、交流活動の計画等をカリキュラム等検討委員会で話し合った。各地区で住民・保護者説明会を開き、現在までの経緯等を説明した。

ア 北部4小学校・島田第一小学区

実施日	委員会名	会場	参加者(人)
令和3年7月20日	第1回カリキュラム等検討委員会	プラザおおるり	13
令和3年10月4日	第2回カリキュラム等検討委員会	プラザおおるり	13
令和4年2月21日	第3回カリキュラム等検討委員会	プラザおおるり	13

4 教育研究推進事業

(1) 各種委員会研究委託経費

夢育・地育を柱とした島田市の教育の在り方を研究するため、金谷中学校区をモデル地区に指定し、金谷中学校・金谷小学校・五和小学校で実践研究を行った。モデル地区の各校からの報告を通して、市内全校で研究の成果や課題を共有することができた。

事業名	実施校	事業内容	事業費(円)
夢育・地育推進研究事業	金谷中学校 金谷小学校 五和小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用授業の実践研究 ・指定地区に既に配備してあるタブレット端末やGIGAスクール構想により整備される通信環境、1人1台端末を活かしたICTを活用した授業 ・学校運営協議会の開催、地域との協働についての研究（地域コーディネーターの活用） ・児童生徒、地域の方（学校運営協議会委員・民生委員等）へのアンケート（評価指標） 	400,000

(2) スクールソーシャルワーカー活用事業

スクールソーシャルワーカーが市内各校を巡回訪問することで、学校と各種関係機関との連携が図られた。また、ケース会議等を通して組織で対応する体制を確認し、教職員が福祉的な視点で児童生徒や家庭を取り巻く問題を捉えることにつながった。

年度	派遣回数(回)	事業費(円)
3	1,228	4,250,942
2	1,335	4,211,334

(3) コミュニティ・スクール運営経費

各校で学校運営協議会を設置し、学校・家庭・地域が一体となって、学校の現状と学校運営方針等を共有した。

年度	事業費(円)
3	1,850,000
2	2,000,000

(4) 小中学校プログラミング教育推進事業【令和3年度新規事業】

小中学生にプログラミングを体験してもらうことで、プログラミングに対する興味を喚起するとともに、論理的思考を育んだ。実施にあたっては、市内の高校生に教える側として参加してもらい、地域ぐるみでの学びの循環となるようにした。

委託金額 5,859,910円

委託先 島田ICTコンソーシアム

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

対象	参加人数(人)	内容	講座が楽しかったと感じた児童生徒の割合(%)
小学6年生	746	ドローンを使用したプログラミングによる災害救助支援	80.6
中学2年生	805	人型ロボットを使用したプログラミングによる人形劇	96.1

5 外国語教育支援事業

(1) 外国人英語指導等経費

令和3年度は、ALT7人体制で小学校の外国語活動と中学校の英語の授業の巡回指導をスタートした。令和2年度に配置予定だったALT3人も10月31日に来日し、12月からは10人体制で巡回指導を行った。小学校5・6年生では1クラス当たり年間70時間の授業のうち6割以上、中学校では1クラス当たり年間140時間の授業のうち4割程度の授業にALTを配置することができた。

教員とALT、外国語活動支援員が様々な役割分担で英会話を実演したり、ALTによるスピーチ指導の機会が増えたりする等、授業中の英語によるコミュニケーション活動が増えた。

年度	事業費(円)
3	21,760,906
2	20,152,452

(2) 英語検定受検支援事業

令和3年度は、感染症対策を講じ、市内在住中学3年生のみを対象として、3級と4級の英語検定を実施し、中学生に受検の機会を提供できた。

年度	受検者数(人)
3	78
2	-

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市での英語検定を中止した

6 教育活動推進事業

(1) 夢育・地育推進事業

各学校及び教育センターが実施する子供の夢や地域愛を育む教育活動に対し、交付金を交付した。

地元出身の落語家や地元で活躍する方を講師として招き、本物にふれる活動や学校独自で取り組んでいる事業を継続的に実施するなど、学校ごとに工夫した活動を行った。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当初計画していた事業が中止になることもあったが、感染対策を取ることで事業を実施した。

年度	実施校・施設(校)	交付金額(円)
3	24	3,860,916
2	26	4,432,158

7 教育活動助成事業

(1) 部活動指導助成事業

部活動の充実及び生徒の心身の発達と生涯にわたりスポーツや文化活動に親しもうとする意欲を育むために、地域の人材を活用し、学校と連携しながら部活動に所属する生徒を支援することを目的としている。

限られた時間の中で、生徒に対して効果的な指導を行うとともに、顧問の指導力向上にもつながった。また、令和3年度から会計年度任用職員として部活動指導員を任用したことで、部活動外部指導者の人数は減少した。

年度	部活動外部指導者延べ人数(人)	事業費(円)
3	21	1,251,200
2	26	1,609,840

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

8 教育センター運営事業

(1) 教育センター管理運営経費

これまで北中の旧宿舎にあった島田市教育センターを、閉校した施設の有効活用と教育センターとしての機能拡充を図るため、旧北中学校に移転した。

島田市教育センターでは、教育相談や個別指導等を行っている。不登校、発達障害、対人関係など多様な相談を受け、市内の相談窓口として重要な位置を占めている。特別支援教育士を配置し、専門的な指導を行う体制を充実させている。

不登校や発達に課題を持つ児童生徒または保護者からの相談が多く、不安や心配事の解消につながり、進路に向かって取り組むきっかけとなっている。

ア 相談件数

(単位：件、円)

年度	非行	不登校	学校	発達障害	進路適正	対人関係	その他	特別支援相談室	合計	事業費
3	3	221	52	95	30	39	47	583	1,070	6,370,578
2	3	300	54	60	46	16	102	593	1,174	1,645,812

(2) チャレンジ教室運営経費

島田市教育センター内に不登校児童生徒の指導を行うチャレンジ教室を開設している。学校を通した保護者への周知を中心に情報発信を行っている。不登校の要因は複雑化しており、学校以外の居場所となりうるチャレンジ教室への需要は年々高まっている。経験豊富な相談員を2人配置し、不登校児童生徒への指導だけでなく、その保護者の悩み等に寄り添い、総合的に支援することで、不登校児童生徒及びその保護者の心の安定につながっている。

年度	小学生(人)	中学生(人)	事業費(円)
3	7	37	1,236,591
2	9	32	1,252,696

9 生きる力を育む体験学習事業

(1) サタデーオープンスクール運営経費

小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した川遊び、やまめの学習、茶摘みなどの体験活動を行った。豊かな自然の中での体験を通し、生きる力を育てることができた。

また、他校の児童や講師と接することで、好ましい人間関係づくりに取り組むことができた。

事業名	実施日	日数(日)	延べ参加人数(人)	講座内容	事業費(円)
サタデー オープン スクール	土曜日 (令和3年5月8日～ 令和3年12月18日)	12	249	地域散策、苔玉づくり、魚釣り体験、山登り・古民家体験等	356,371
サマー オープン スクール	令和3年7月30日 令和3年8月2日	2	40	川遊び、やまめの学習	
合 計		14	289		356,371

10 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 修学旅行キャンセル料等補助事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期になった修学旅行で発生したキャンセル料(企画料)等について、令和2年度に引き続き学校に補助金を交付し保護者の負担軽減を図った。

学校の区分	校数(校)	交付人数(人)	交付金額(円)
小学校	3	257	133,898
中学校	3	486	605,866

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
合 計	(財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 一般財源	739,764 500,000 239,764

4目 学校教育諸費	決算額	94,082,826円
-----------	-----	-------------

1 遠距離通学対策事業

(1) スクールバス運行経費

スクールバスの運行を行うことで、遠隔地から通学する児童生徒の安全を確保するとともに通学の便宜を図ることができた。

学校統合に伴い令和3年度から島田第一中学校区及び初倉小学校区で新たにスクールバス運行を開始した。

ア 利用状況

学校名	地 区	利用者数(人)		事業費(円)
		行き	帰り	
伊久美小学校	西向・白井	1	1	209,303
神座小学校	川口・長島	5	5	413,511
	北鶴網	1	1	
島田第一中学校	鍋島・丹原	1	1	
島田第一中学校	伊久美・相賀	70	70	8,395,408
初倉小学校	湯日	34	33	5,043,280
金谷小学校	菊川・神谷城・猪土居・切山	21	71	19,804,024
五和小学校	大代	24	23	
金谷中学校	菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町	31	31	
五和小学校	北五和	0	13	
金谷中学校		0	5	
川根小学校	塩本・市尾線 一色・上河内線	29	48	18,100,922
川根中学校	石風呂・葛籠線 笹間線	10	10	
合 計		227	312	51,966,448

(2) 遠距離通学助成事業

公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童生徒の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、通学定期券等を交付した。また、旧北中学校区の生徒の保護者に対し、長期休業中の平日等に公共交通機関を利用して部活動に参加するための費用について助成した。

対 象	児童生徒数(人)	金 額(円)	
コミュニティバス利用 (定期)	神座小学校	6	242,400
	第一中学校	27	49,200
コミュニティバス利用 (補助金)	第一中学校	14	35,200
鉄道利用	五和小学校	2	108,000
	金谷中学校	6	567,000
路線バス利用	金谷小学校	41	1,432,230
補助金	五和小学校	1	19,250
合 計	97	2,453,280	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2 交通遺児奨学金等支給事業	交通事故により父母等が亡くなった児童生徒に対し、交通遺児育英基金を財源に奨学金及び入学支度金を支給した。	
	学校の区分	支給対象者(人) 金 額(円)
	小学校	0 0
	中学校	0 0
	高等学校	3 460,000
	合 計	3 460,000

2項 小学校費	決算額	1,305,631,743円
1目 学校管理費	決算額	460,817,332円

1 小学校運営事業
 (1) 小学校運営経費
 ア 学校保健特別対策事業
 児童の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童の学びを保障するための取組を実施するに当たり、新型コロナウイルス感染症対策に必要な消耗品の購入を行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	学校教育活動の着実な継続のため、3密を回避し、児童・教員等の感染症対策に必要な消耗品の購入	4,572,168 (財源内訳) 国庫支出金(学校保健特別対策事業費補助金) 2,190,000 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 2,382,000 一般財源 168	消耗品費 4,572,168

2 小学校施設管理事業
 (1) 小学校施設管理経費
 ア 小学校普通教室空調機賃借
 夏季の猛暑による教室温の上昇や、冬期の厳冬による教室温の低下から児童の健康を守り、安全な学習環境を維持している。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田市小中学校空調機賃借(小学校)	市内小学校(17校)の普通教室194室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和元年7月1日から 令和14年6月30日まで 賃借料(平成30年度契約額) 552,226,896	42,478,992 (財源内訳) 一般財源 42,478,992	賃借料 42,478,992 NTT・TCリース(株)静岡支店
島田第四小学校普通教室空調機賃借	島田第四小学校の普通教室15室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和3年2月1日から 令和14年6月30日まで 賃借料(令和2年度契約額) 27,728,800	2,428,800 (財源内訳) 一般財源 2,428,800	賃借料 2,428,800 NTT・TCリース(株)静岡支店

イ 小学校施設改修等工事
 児童が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、小学校施設の改修工事等を実施した。漏水が発生していたプール配管の改修や湯日小の統合に伴うエアコンの移設工事を行い、教育環境が改善された。また、屋上防水工事等を行い施設の安全性の確保と長寿命化を図った。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
(単位：円)			
小学校名	事業の概要	事業費	備考
島田第五小学校	・プール配管改修工事 循環配管改修 (100A)149m、(75A)58m 大プール排水管・バルブ取替	5,885,000	工事請負費 5,885,000 朝日設備株
相賀小学校	・職員女子トイレ修繕工事 洋式便器2組撤去・取替、既設屋外排水管接続 改修工事	880,000	工事請負費 880,000 朝日設備株
初倉南小学校	・職員室等空調機更新工事 室内機4台撤去・新設	4,620,000	工事請負費 4,620,000 株太田
金谷小学校	・管理棟・南棟屋根等改修工事 管理棟屋根シーリング打替え 2,615m、429m 南棟屋上防水改修 A=416㎡ 音楽室上部防水改修A=11.5㎡	20,438,000	工事請負費 20,438,000 株アーク東海
島田第五小学校 六合東小学校 初倉小学校	・リース空調機移設工事 旧湯日小学校の空調機3台移設	4,587,000	工事請負費 4,587,000 株太平洋エンジニアリング 浜松支店
合 計			工事請負費 36,410,000 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 19,000,000 一般財源 17,410,000

(2) 伊太小学校屋内運動場耐震化事業【令和3年度新規事業】

平成30年度に実施した伊太小学校屋内運動場耐震補強計画に基づき実施設計を策定した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
伊太小学校屋内 運動場耐震補強 実施設計業務委 託	実施設計業務委託 一式	5,995,000 (財源内訳) 県支出金(緊急地震・津波対策等交付金) 1,998,000 市債(緊防債) 3,900,000 一般財源 97,000	委託料 5,995,000 株塚本設計

(3) 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】

児童の安全及び新型コロナウイルス感染症感染防止のため、空調機器交換に係る工事を行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田第五小学校特別 支援教室等空調設備 改修事業	(特別支援教室)空調機器1台新設 全熱交換器1台新設 (音楽室)空調機器2台取替、全熱 交換器1台新設	6,523,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付 金) 5,500,000 一般財源 1,023,000	工事請負費 6,523,000 (有名取サービス

2目 教育振興費

決算額

153,540,781円

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

ア 理科教育設備等整備事業 (1/2国庫補助)

補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
理科教育設備等整備内訳							(単位：円)	
伊太小	相賀小	初倉南小	金谷小	五和小	川根小	合 計	うち国庫補助	
851,070	758,263	715,352	817,993	1,177,352	874,104	5,194,134	2,597,000	
イ 小学校17校の教材を整備した。							(単位：円)	
消耗品費 (図書費、新聞代等)			備品購入費 (マシン、オルガン等)					
14,023,654			3,399,696					
(2) 教育用コンピュータ整備経費								
教育用コンピュータに係るウイルス対策、修繕、保守及び賃借等の必要な整備を行った。							(単位：円)	
消耗品費	修繕料	その他手数料	事務機器等 保守委託料	機械器具賃借料	著作権使用料	庁用器具費	合計	
3,143,527	103,070	415,800	13,627,680	38,042,400	534,600	280,500	56,147,577	
2 就学援助事業								
(1) 要保護・準要保護児童就学援助費 (一部国庫補助)								
要保護・準要保護児童 (512人) の学用品費等を補助した。							(単位：円)	
学用品費	通 学 用品費	新入学学用品費		修学旅行費	校外活動費	学校給食費	医療費	合計 (うち国庫補助)
		通常	入学前支給分					
5,696,730	957,780	510,600	2,808,300	1,875,864	582,055	24,238,947	100,970	36,771,246 (29,000)
(2) 特別支援教育就学奨励費 (国庫補助金1/2以内)								
特別支援学級に在籍している児童 (89人) の学用品費等を補助した。							(単位：円)	
学用品費	新 入 学 学用品費	修 学 旅行費	校 外 活動費	学 校 給食費	通学費	合 計 (うち国庫補助)		
412,456	336,050	57,484	29,700	1,823,787	384,155	3,043,632 (1,300,000)		
3 教育情報化推進事業								
(1) ICT支援員配置経費【令和3年度新規事業】								
4校に1人の割合でICT支援員を配置することで、タブレット端末等ICT機器を活用した授業の安定稼働と活性化を図った。								
配置人数(人)		委託料(円)						
4		20,420,400						
4 新型コロナウイルス感染症対策事業								
(1) 貸出用モバイルWi-Fiルーター購入事業【令和3年度新規事業】								
家庭又は居所にWi-Fi接続環境のない児童でも、家庭学習が行える環境を整備するためモバイルWi-Fiルーターを購入した。							(単位：円)	
事業名	事業の概要			事業費				
貸出用モバイルWi-Fiルーター購入事業	モバイルWi-Fiルーターの購入 98台 契約期間 令和4年2月10日から 令和4年2月28日まで			1,067,220 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 829,000 一般財源 238,220				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 学校建設費	決算額 691,273,630円

1 小学校施設整備事業

(1) 島田第四小学校改築事業

築50年以上経過し、施設の老朽化や耐震性能が「やや劣る」島田第四小学校の校舎等の改築事業を実施した。校舎の建築工事等は、債務負担行為により令和3年1月29日までを工期とする契約を締結し、完成した。屋内運動場建設工事は債務負担行為により令和4年2月28日までを工期とする契約を締結し、完成した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田第四小学校改築事業 屋内運動場：学校環境改善交付金 (危険改築)	・校舎等建設工事監理業務委託一式 委託料（令和元年度契約額） 49,500,000	616,969,540 (財源内訳) 国庫支出金(子ども・子育て支援整備交付金) 26,748,000 国庫支出金(学校施設環境改善交付金) 63,637,000 県支出金(社会福祉施設等施設整備費補助金) 6,686,000	委託料 9,900,000 (株楠山設計静岡事務所) 賃借料 36,911,160 大和リース(株静岡支店)
	・仮設校舎賃借 契約期間 平成31年2月1日から 令和3年6月30日まで 賃借期間 令和元年8月1日から 令和3年3月31日まで 賃借料(平成30年度契約額) 248,400,000	県支出金(地震・津波対策等減災交付金) 31,503,000 市債(防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債) 93,800,000 市債(学教債)243,000,000 市債(社会福祉施設整備事業債) 20,400,000	工事請負費 570,158,380 (株アーク東海) 545,160,000 24,849,000 日本連合警備(株) 149,380
	・屋内運動場等建設工事 屋内運動場 A=1,531.54㎡(放課後児童クラブ285.43㎡を含む) 通級棟 A=647.33㎡ 工事請負費(令和2年度契約額) 778,800,000 ※事業進捗率 100%(令和3年度竣工) ・グラウンド周辺側溝整備工事 側溝設置工事等一式 工事請負費 24,849,000 ・警備移設工事 新設した児童クラブへの警備機器移設 工事請負費 149,380	一般財源 44,195,540	

上記事業以外に検査手数料となる県証紙の購入、不用品の廃棄、備品等の購入を行った。

(単位：円)

需用費	役務費	備品購入費	合計
1,053,954	513,760	1,476,376	3,044,090

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
(繰越明許) 学校周辺道路整備工事	水路改修工一式、排水構造物工一式等 ※事業進捗率 100% (令和3年度竣工)	19,778,000 (財源内訳) 一般財源 19,778,000	工事請負費 19,778,000 (株アーク東海)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
(2) 島田第一小学校改築事業	<p>令和4年度から実施する島田第一小学校校舎等改築工事に当たり、実施設計に係る業務委託及びグラウンド造成設計業務委託を実施した。また校舎建設工事に先立って施設の一部であることばの教室のアスベスト採取分析調査及び解体工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田第一小学校改築事業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 校舎等改築工事実施設計業務委託 一式 グラウンド造成設計業務委託 一式 ことばの教室アスベスト採取分析調査委託 一式 ことばの教室解体工事 鉄骨造平屋建て A=199㎡ </td> <td> 50,358,000 (財源内訳) 市債(学教債) 31,100,000 繰入金(学校施設整備基金) 10,000,000 一般財源 9,258,000 </td> <td> 委託料 41,668,000 (株)大瀧建築事務所 35,574,000 大鐘測量設計(株) 5,995,000 静環検査センター(株) 99,000 工事請負費 8,690,000 (株)杉本組 </td> </tr> </tbody> </table> <p>上記事業以外に、検査手数料となる県証紙1,124,000円を購入した。</p>			事業名	事業の概要	事業費	備考	島田第一小学校改築事業	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等改築工事実施設計業務委託 一式 グラウンド造成設計業務委託 一式 ことばの教室アスベスト採取分析調査委託 一式 ことばの教室解体工事 鉄骨造平屋建て A=199㎡ 	50,358,000 (財源内訳) 市債(学教債) 31,100,000 繰入金(学校施設整備基金) 10,000,000 一般財源 9,258,000	委託料 41,668,000 (株)大瀧建築事務所 35,574,000 大鐘測量設計(株) 5,995,000 静環検査センター(株) 99,000 工事請負費 8,690,000 (株)杉本組
事業名	事業の概要	事業費	備考								
島田第一小学校改築事業	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等改築工事実施設計業務委託 一式 グラウンド造成設計業務委託 一式 ことばの教室アスベスト採取分析調査委託 一式 ことばの教室解体工事 鉄骨造平屋建て A=199㎡ 	50,358,000 (財源内訳) 市債(学教債) 31,100,000 繰入金(学校施設整備基金) 10,000,000 一般財源 9,258,000	委託料 41,668,000 (株)大瀧建築事務所 35,574,000 大鐘測量設計(株) 5,995,000 静環検査センター(株) 99,000 工事請負費 8,690,000 (株)杉本組								
3項 中学校費	決算額	350,311,205円									
1目 学校管理費	決算額	238,821,295円									
1 中学校運営事業											
(1) 中学校運営経費											
ア 学校保健特別対策事業	<p>生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び生徒の学びの保障をするための取組を実施するに当たり、新型コロナウイルス感染症対策に必要となる消耗品の購入を行った。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症対策等の学校教育活動継続支援事業</td> <td>学校教育活動の着実な継続のため、3密を回避し、生徒・教員等の感染症対策に必要な消耗品の購入</td> <td> 1,953,059 (財源内訳) 国庫支出金(学校保健特別対策事業費補助金) 936,000 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,017,000 一般財源 59 </td> <td>消耗品費 1,953,059</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費	備考	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	学校教育活動の着実な継続のため、3密を回避し、生徒・教員等の感染症対策に必要な消耗品の購入	1,953,059 (財源内訳) 国庫支出金(学校保健特別対策事業費補助金) 936,000 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,017,000 一般財源 59	消耗品費 1,953,059
事業名	事業の概要	事業費	備考								
感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	学校教育活動の着実な継続のため、3密を回避し、生徒・教員等の感染症対策に必要な消耗品の購入	1,953,059 (財源内訳) 国庫支出金(学校保健特別対策事業費補助金) 936,000 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,017,000 一般財源 59	消耗品費 1,953,059								
2 中学校施設管理事業											
(1) 中学校施設管理経費											
ア 中学校普通教室空調機賃借料	<p>夏季の猛暑による教室温の上昇や、冬期の厳冬による教室温の低下から生徒の健康を守り、安全な学習環境を維持している。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田市小中学校空調機賃借(中学校)</td> <td>市内中学校(6校)の普通教室91室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和元年7月1日から令和14年6月30日まで 賃借料(平成30年度契約額) 261,868,464</td> <td> 20,143,728 (財源内訳) 一般財源 20,143,728 </td> <td>賃借料 20,143,728 NTT・TCリース(株)静岡支店</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費	備考	島田市小中学校空調機賃借(中学校)	市内中学校(6校)の普通教室91室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和元年7月1日から令和14年6月30日まで 賃借料(平成30年度契約額) 261,868,464	20,143,728 (財源内訳) 一般財源 20,143,728	賃借料 20,143,728 NTT・TCリース(株)静岡支店
事業名	事業の概要	事業費	備考								
島田市小中学校空調機賃借(中学校)	市内中学校(6校)の普通教室91室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和元年7月1日から令和14年6月30日まで 賃借料(平成30年度契約額) 261,868,464	20,143,728 (財源内訳) 一般財源 20,143,728	賃借料 20,143,728 NTT・TCリース(株)静岡支店								

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 中学校施設改修等工事

生徒が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、中学校施設の改修工事等を実施した。老朽化した防球ネットの改修や、浄化槽の修繕を行った。また、生徒の増加により新たに使用する教室にリース空調機の移設を行い、教育環境を改善した。

(単位：円)

中学校名	事業の概要	事業費	備考
島田第一中学校	・防球ネット改修工事 既存防球ネット撤去A=97.86m 新規防球ネット設置A=80.74m	16,672,700	工事請負費 16,672,700 信栄建設(株)
	・放送設備放送卓取替工事 音声調整卓1台取替、音声調整卓用袖卓 2台取替工事	2,750,000	工事請負費 2,750,000 (株)豊国電気
	・階段雨漏り修繕工事 ガラス取合部シーリング打ち替え81.2m サッシ周りシーリング打ち替え25.8m	440,000	工事請負費 440,000 (有)シノミヤ防水工事島田営業所
島田第二中学校	・屋内運動場漏水修繕工事 サッシ周り、水切り周りシール打ち替え 天井ボード貼替え	704,000	工事請負費 704,000 (株)アーク東海
	・1階給食配膳室電気湯沸器取替工事 電気湯沸器1台取替、配管工事、電気 工事一式	748,000	工事請負費 748,000 朝日設備(株)
六合中学校	・浄化槽等修繕工事 浄化槽ポンプ・ブロワーの更新、プ ール系給水管の漏水調査	2,376,000	工事請負費 2,376,000 朝日設備(株)
島田第一中学校 島田第二中学校 初倉中学校 金谷中学校	・リース空調機移設工事 旧湯日小学校の空調機3台、旧北中学校 のリース空調機3台を移設	8,360,000	工事請負費 8,360,000 (株)太平エンジニアリン グ浜松支店
合 計			工事請負費 32,050,700 (財源内訳) 一般財源 32,050,700

3 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 中学校施設改修事業【令和3年度新規事業】

生徒の安全及び新型コロナウイルス感染症感染防止のため、洋式便器及び空調機器交換の改修に係る工事を行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
初倉中学校校舎女子トイレ改修工事	既存和式便器6台撤去、洋式便器7台設置、配管工事一式、塩ビシート及びトイレベース撤去・復旧、紙巻き器移設	3,252,700 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 2,800,000 一般財源 452,700	工事請負費 3,252,700 (株)増商
島田第二中学校調理室等空調設備改修工事	(調理室) 室内機2台取替、室外機1台取替、全熱交換器1台取替 (コンピュータ室) 室内機3台取替、室外機1台取替、全熱交換器2台取替	8,218,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 6,199,000 一般財源 2,019,000	工事請負費 8,218,000 (有)名取サービス

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
2目 教育振興費	決算額 111,489,910円							
1 教材整備事業								
(1) 教材購入経費								
ア 理科教育設備等整備事業 (1/2国庫補助)								
補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。								
理科教育設備等整備内訳 (単位：円)								
島二中	初倉中	川根中	合 計	うち国庫補助				
937,200	831,820	929,720	2,698,740	1,349,000				
イ 中学校6校の教材を整備した。 (単位：円)								
消耗品費 (図書費、新聞代等)			備品購入費 (電子ピアノ、テレビ等)					
8,442,604			2,084,045					
(2) 教育用コンピュータ整備経費								
教育用コンピュータに係るウイルス対策、修繕、保守及び貸借等の必要な整備を行った。 (単位：円)								
消耗品費	修繕料	その他手数料	事務機器等 保守委託料	機械器具賃借料	著作権使用料	庁用器具費	合計	
1,669,744	71,830	189,200	5,858,160	17,740,800	207,900	99,000	25,836,634	
(3) 教員用教科書等購入経費【令和3年度新規事業】								
中学校6校の教員用教科書、指導書等を購入した。								
(単位：円)								
消耗品費	備品購入費	合計						
2,749,415	24,767,116	27,516,531						
2 就学援助事業								
(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費 (一部国庫補助)								
要保護・準要保護生徒 (311人) の学用品費等を補助した。								
(単位：円)								
学用品費	通学 用品費	新入学学用品費		修学 旅行費	校 外 活動費	学 校 給食費	医療費	合計 (うち国庫補助)
		通常	入学前支給分					
6,753,880	441,930	1,200,000	4,800,000	2,785,683	16,600	16,848,683	25,350	32,872,126 (73,000)
(2) 特別支援教育就学奨励費 (国庫補助金1/2以内)								
特別支援学級に在籍している生徒 (39人) の学用品費等を補助した。								
(単位：円)								
学用品費	新入学 学用品費	修学 旅行費	校 外 活動費	学 校 給食費	合 計 (うち国庫補助)			
274,274	318,890	228,685	6,635	999,446	1,827,930 (895,000)			
3 教育情報化推進事業								
(1) ICT支援員配置経費【令和3年度新規事業】								
4校に1人の割合でICT支援員を配置することで、タブレット端末等ICT機器を活用した授業の安定稼働と活性化を図った。								
配置人数(人)		委託料(円)						
2		5,759,600						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
4 新型コロナウイルス感染症対策事業	(1) 貸出用モバイルWi-Fiルーター購入事業【令和3年度新規事業】 家庭又は居所にWi-Fi接続環境のない生徒でも、家庭学習が行える環境を整備するためモバイルWi-Fiルーターを購入した。				
	事業名	事業の概要	事業費(円)		
	貸出用モバイルWi-Fiルーター購入事業	モバイルWi-Fiルーターの購入 32台 契約期間 令和4年2月10日から 令和4年2月28日まで	(財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 一般財源	348,480 271,000 77,480	
4項 幼稚園費	決算額	4,956,000円			
1目 幼稚園費	決算額	4,956,000円			
1 私立幼稚園助成事業	(1) 発達支援保育事業費補助金(市単独) 公的機関の認定、又は診断を受けた軽度発達支援児の保育を実施した園に助成した。				
	(2) 園活動安全確保事業費補助金(市単独) プール監視員(臨時職員)、園内外活動における教職員を補助する人員、園庭や園内の整備を行う人員の雇用を行った園に助成した。				
	(3) 親育子育て支援事業費補助金(市単独) 地域の特性や創意工夫を活かした子育て支援事業に取り組んでいる園に助成した。(子育てに関わる行事・育児講座等地域活動事業、保護者の児童に対するしつけ・指導講座事業、保育関係図書購入・修繕、保育関係職員研修の参加) 令和3年度 保育所等別市単独補助金内訳 (単位:円)				
	施設名	発達支援保育事業費補助金	園活動安全確保支援事業費補助金	親育子育て支援事業費補助金	合計
	島田南幼稚園	1,929,000	275,000	96,000	2,300,000
	島田北幼稚園	1,768,000	176,000	20,000	1,964,000
	六合幼稚園	643,000		49,000	692,000
	合計	4,340,000	451,000	165,000	4,956,000
5項 社会教育費	決算額	936,447,908円			
1目 社会教育総務費	決算額	449,790,246円			
1 委員報酬	社会教育委員 10人 社会教育法第15条に基づき設置される特別職公務員である社会教育委員は、社会教育、学校教育、家庭教育関係者等から選出されている。 令和3年度は、令和3年4月、社会教育委員が教育委員会に提言として提出した報告書「家庭教育の在り方について」を、保護者や地域の皆さんに家庭教育における羅針盤として活用してもらうため、広報啓発活動に取り組んだ。 会議開催状況				
	区分	開催日	内 容		
	第1回	5月14日	・令和3年度社会教育課主要事業について ・今年度の委員活動(定例会等)について ・今年度の具体的な活動について ほか		
	第2回	6月23日	・報告書「家庭教育の在り方」乳幼児・未就学児編、小学生編プレゼン方法について ・7月9日志太地区研修会 各市活動紹介について		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明																										
第3回	10月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・初倉公民館で開催された事業（学習サポート事業、はつくらこども食堂）視察 ・上記視察に係る意見交換 ・令和4年度社会教育団体に対する補助金の交付について ・令和4年度中部地区社会教育委員連絡協議会合同研修会について ほか 																										
第4回	12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書「家庭教育の在り方」中・高校生編プレゼン方法について ・令和4年度中部地区社会教育委員連絡協議会合同研修会について ・令和4年成人式開催について ほか 																										
第5回	2月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書「家庭教育の在り方」プレゼン資料及び配布資料について ・令和4年度中部地区社会教育委員連絡協議会合同研修会について ・令和4年成人式開催結果報告について 																										
2目 青少年育成費		決算額	9,807,614円																									
1 青少年健全育成事業																												
(1) 少年健全育成経費																												
ア 少年育成教室「しまだガンバ！」																												
<p>次代を担う子供が集団活動を通して心身ともに健やかでたくましく成長するよう、野外活動を中心として全7回の学習会を計画したものの、荒天及び新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため3回の活動を中止し、計4回実施した。活動後のアンケート調査では、4回の活動について「よかった」「まあまあよかった」と回答した児童は、概ね90%以上であった。</p> <p>実施状況</p>																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">行事名</th> <th rowspan="2">実施日</th> <th rowspan="2">実施場所</th> <th colspan="3">参加人数(人)</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開級式、仲間作りレクリエーション</td> <td>5月22日</td> <td>神座小学校屋内運動場</td> <td rowspan="4">33</td> <td rowspan="4">25</td> <td rowspan="4">8</td> </tr> <tr> <td>室内レクリエーション</td> <td>6月19日</td> <td>神座小学校屋内運動場</td> </tr> <tr> <td>ささまデイキャンプ</td> <td>8月1日</td> <td>山村都市交流センターささま</td> </tr> <tr> <td>クラフト・ガンバワーク&閉級式</td> <td>11月6日</td> <td>野外活動センター山の家</td> </tr> </tbody> </table>					行事名	実施日	実施場所	参加人数(人)			令和3年度	令和2年度	増減	開級式、仲間作りレクリエーション	5月22日	神座小学校屋内運動場	33	25	8	室内レクリエーション	6月19日	神座小学校屋内運動場	ささまデイキャンプ	8月1日	山村都市交流センターささま	クラフト・ガンバワーク&閉級式	11月6日	野外活動センター山の家
行事名	実施日	実施場所	参加人数(人)																									
			令和3年度	令和2年度	増減																							
開級式、仲間作りレクリエーション	5月22日	神座小学校屋内運動場	33	25	8																							
室内レクリエーション	6月19日	神座小学校屋内運動場																										
ささまデイキャンプ	8月1日	山村都市交流センターささま																										
クラフト・ガンバワーク&閉級式	11月6日	野外活動センター山の家																										
イ 通学合宿推進事業																												
<p>子供に共同生活の機会を設定することで、お互いの立場を理解し、協力し合う心を育むとともに、地域住民の「地域の子どもは地域で育てる」意識を醸成することを目的に、地域の支援体制等が整う小学校区において実施してきたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、全て中止した。</p>																												
(2) 青少年リーダー育成経費																												
ア はばたけリーダー！2021																												
<p>静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、5月22日から11月6日まで、初級、中級それぞれ6回の研修を実施した。</p>																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度(人)</th> <th>令和2年度(人)</th> <th>増減(人)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>2</td> <td rowspan="3">令和3年度受講者内訳 中学生7人、高校生3人</td> </tr> <tr> <td>うち中級修了者数</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>うち初級認定者数</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>						令和3年度(人)	令和2年度(人)	増減(人)	備 考	受講者数	10	8	2	令和3年度受講者内訳 中学生7人、高校生3人	うち中級修了者数	2	-	2	うち初級認定者数	6	4	2						
	令和3年度(人)	令和2年度(人)	増減(人)	備 考																								
受講者数	10	8	2	令和3年度受講者内訳 中学生7人、高校生3人																								
うち中級修了者数	2	-	2																									
うち初級認定者数	6	4	2																									
※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業を縮小し、初級のみ実施した。																												
イ 青年ボランティア講座																												
<p>地域でボランティア活動を展開しようとする青年に実践的な学習機会を提供することで、青年の地域活動を促進するため、子供との稲作体験、しまだガンバ！などに参加する講座を実施した。</p>																												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

開講場所	開催期間	活動内容	講座生参加人数(人)		
			令和3年度	令和2年度	増減
金谷地区	令和3年5月22日～ 令和3年11月7日(全12回)	開講式、田植え、稲刈り、 収穫祭、しまだガンバ	5	-	5

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため全活動を中止した。

(3) 成人記念事業

新たに成人となった若者を祝い、社会人としての自覚を促すとともに、他の新成人や恩師との交流を図る機会とするため、成人式を開催した。令和3年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、式典を2部構成とするとともに式典の様子をライブ配信した。

ア 開催日 令和4年1月9日

イ 会場 総合スポーツセンター ローズアリーナ

ウ 内容 (午前の部) 式典 午前10時30分～午前11時00分
 アトラクション 午前11時00分～午前11時20分
 ・三味線演奏 (大塚 ^{はれるや} 晴也 氏 津軽三味線奏者)
 (午後の部) 式典 午後3時00分～午後3時30分
 アトラクション 午後3時30分～午後3時50分
 ・三味線演奏 (大塚 ^{はれるや} 晴也 氏 津軽三味線奏者)

エ 対象者 平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人

オ 成人式式典の出席状況

対象者数(人)	出席者数(人)	出席率(%)
1,043	755	72.4

(4) 青少年育成支援センター運営経費

青少年の保護・育成に係る機関及び団体が連携して青少年の補導活動及び相談を総合的かつ効果的に推進するために設置したもので、教育委員会が自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員176人で構成する。街頭補導、地域の青少年声掛け運動など青少年健全育成を推進する事業や、子どもをまもる110番の家設置の支援を実施した。

ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況

	令和3年度	令和2年度	増減
設置箇所数(箇所)	2,402	2,381	21

※数字は、年度末における設置箇所数

イ 「地域の青少年声掛け運動」への参加状況

	令和3年度	令和2年度	増減
登録者数(人)	11,320	11,268	52

ウ 街頭補導事業

夜間、市内の店舗や公園などを巡回し、声掛け等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。

	令和3年度	令和2年度	増減
実施回数(回)	87	100	△13
延べ活動人数(人)	319	396	△77
補導件数(件)	4	13	△9

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

エ 青少年相談（対面相談、電話相談等）

	令和3年度	令和2年度	増減
延べ利用人数(人)	361	493	△132

オ 明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会

市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として「青少年健全育成の部」にて、「青少年育成支援センター運営協議会表彰」、「青少年メッセージ」を実施しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」が中止となったことから、「青少年育成支援センター運営協議会表彰式」のみの開催とした。

(ア) 日 時 令和3年11月20日 午後1時30分～

(イ) 会 場 島田市役所4階 第3委員会室

(ウ) 被表彰者 団体 2団体、個人 1人

(5) 放課後子供教室運営経費

放課後、子供が、地域住民の見守りのもと自主的に活動する場を提供するもので、岡田公会堂において実施した。

実施期間	活動内容	延べ参加児童人数(人)			事業費(円)
		令和3年度	令和2年度	増 減	
令和3年5月19日から 令和4年3月9日までの 毎週水曜日(8、2月 は除く。)	陶芸教室、紙粘土細工づくり、 軽運動等の全体活動と、 鬼ごっこ・折り紙・トランプ・ 自主学習などの選択活動	388	362	26	331,291 (財源内訳) 県支出金 204,000 一般財源 127,291

(6) 地域学校協働本部運営経費

学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子供を育てる体制を整えるため、中学校区で地域学校協働本部を設置した。また、コーディネーターの調整により学校におけるニーズを地域ボランティアにつなぐことで、地域による学校サポート体制の構築や家庭教育支援を行い、教員が子供と向き合える時間の創出につながった。

ア 地域学校協働活動

(ア) 実施状況

学校名	コーディネーター活動実績		ボランティア 延べ人数(人)	事業費 (円)	
	活動日数(日)	活動時間(時間)			
島一中学区	島一中	61	103	16	796,985 (財源内訳) 県支出金 470,800 一般財源 326,185
	相賀小	49	64.5	8	
	伊久美小	18	32	2	
島二中学区	島二中	17	23.5	50	
金谷中学区	金谷中	10	20	185	
	金谷小	22	40	110	
	五和小	23	37	33	
川根中学区	川根中	58	106.5	197	
川根小					
六合中学区	六合中	12	12	15	
初倉中学区	初倉中	18	52	0	
	初倉小	14	44	0	
	初倉南小	15	45	0	
合計		317	579.5	616	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) 家庭教育支援（相談）

初南小は、モデル校として、令和元年度より家庭教育支援員を配置し、保護者の家庭教育相談などを行った。

区分	令和3年度（回）	令和2年度（回）	増減（回）
性格・生活習慣	3	6	△3
学校生活等	31	21	10
家族関係	0	3	△3
友人関係・その他	1	2	△1
合計	35	32	3

(7) 子ども・若者支援地域協議会運営経費

島田市子ども・若者支援地域協議会

社会生活を円滑に営む上で困難を有する子供・若者に対して、関係機関等が効果的かつ円滑な支援を行うため、関係機関の情報交換、ケース検討のほか、連携すべき外部の関係者を交えた研修会等を実施し、ひきこもり等の問題を抱える家庭の現状改善に向けた一助となった。

開催日	内 容	参加者数 (人)
令和3年9月27日	《島田市子ども・若者支援地域協議会代表者会議》 第2期島田市子ども・若者育成支援計画の推移状況について	9
令和3年10月22日	《子ども・若者支援地域協議会講演会》 Zoomウェビナー ライブ配信 講師：静岡大学教育学部 小林朋子 氏 「子どものレジリエンスを育てるには」	76
年7回開催 (4/19、6/24、7/19、 8/16、10/18、12/20、 2/21)	《島田市子ども・若者支援地域協議会実務者会議》 子育て応援課・学校教育課・教育センター・福祉課・健康づくり 課・商工課・社会教育課・島田市社会福祉協議会の担当者によ り、情報交換、課題検討、ミニ研修会等を行った。	93
年3回開催 (7/5、8/31、11/29)	《不登校やひきこもりの回復を考える家族教室》 講話とフリートーク 講師：NPO法人サンフォレスト代表 三森 重則 氏 島田市国保年金課職員	25
年2回開催 (8/4、12/16)	《ゆったり座談会》 テーマ設定、話す順序等を決めず、自由に語り合う場を設けた。	5

(8) しずおか寺子屋運営経費

家庭において、学習習慣が身につけていない子供が、主体的に学習に取り組む習慣を身につけることができるよう、地域の人材（教員OB、大学生等）を活用して放課後等における学習支援を実施した。

事業名	実施期間	対象	延べ参加児童生徒数（人）			事業費（円）
			令和3年度	令和2年度	増減	
しまだはつくら 寺子屋	6/9～1/12	初倉地区在住の 小学3年生	376	345	31	528,450 (財源内訳) 県支出金 332,000 一般財源 196,450
夏季、冬季 はつくら寺子屋	7/16、19～21 12/25、26	初倉地区在住の 小中学生	130	137	△7	

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため1/19～3/9は中止とした。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
2 子育て学習推進事業						
(1) 各種講座開講経費						
ア 家庭教育学級開講事業						
心身ともに健やかな子供の成長を育むため、保護者として必要な子供との関わり方や、子育ての悩みを相談し合える仲間づくりの場として家庭教育学級を開講した。						
また、子育て中の保護者や家庭教育に関心のある市民を対象としている家庭教育講演会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。						
事業名	内 容	学級生数			成 果	
		令和3年度	令和2年度	増減		
家庭教育学級 (市内17小学校)	つながるトーク・親子体操・読み聞かせ講座・食育講座・ママヨガ・子育て講座等	834 (17学級)	834 (17学級)	0	予定通り開講できたが、その後、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となる学習会があった。各学級ができる内容で、親同士のつながりを深める場となった。	
イ 子育て講座等開講事業						
子供の「生きる力」の基礎的な資質や能力を培う上で重要な役割を担う親力の向上を図るため、子供の発達段階に応じた学習プログラムを実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、回数や定員等の規模を縮小して実施したが、同じ年代の子供を持つ親同士が集い学び合うことで、自分自身と向き合い、子供に対しての接し方や自分のあり方を考えることができ、とても良かった等の感想が聞かれた。						
事業名	内 容	令和3年度		令和2年度		成 果
		回数	人数	回数	人数	
親子のふれあい講座 【令和3年度新規事業】	親子で楽しめるふれあいの場を創出するため、運動と工作を交えた親子参加型の講座を開催した。土曜日に開催し、父親の参加を促した。	1	64	-	-	親子のできる遊びや運動、簡単な工作等、親子のふれあいを通して、絆を育み、家庭における教育力の向上につながった。
小・中学生を持つ親の講座	発達における特性、心理学など様々な分野を学びながら、子育ての不安や悩みの軽減を目指した。	2	42	2	46	子供が状況に合わせて自分をコントロールする力をつけるためのコミュニケーション方法や思春期の性についてプライベートゾーンを守り、自分自身と相手を大切にすることの重要性を学び、より良い親子関係づくりのための場となった。
楽しい子育て支援事業	市内1か所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供し、ペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。					ペアレントサポーターがスタッフとして常駐し、家庭教育における相談に応じたことで、保護者の不安や悩みの解消につながった。また、子育て広場が保護者の居場所づくりとなった。
	・子育て広場 「ぐう・ちよき・ばあ」 (島一中地域連携室) 毎月1回	12	371	20	723	
	・子育て広場 あかちゃん部ロクティ ※令和2年度で終了	-	-	9	234	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
幼児・児童を持つ親の講座	幼児・児童を育てる親に対し、子供が社会的に適応し、愛情豊かな情緒を育むための子育ての方法について講座を実施した。	4	112	4	148	子供の発達と関わり方やアドラー心理学を取り入れた実践的な声かけの方法を学び、子育ての悩み・不安の解消と、より良い親子関係を構築するための場となった。
親学講座	小学校新1年生の親を対象に、就学時健診や入学説明会の場でペアレントサポーターが親学ノートを活用した講座を実施した。	10	464	11	433	ペアレントサポーターが親子で入学が楽しみになるような親の心構えを伝え、入学前の保護者の不安を和らげた。
初めて0歳児を持つ親の講座	0歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の基礎知識の学習会を開催した。	24	566	25	608	育児の基礎知識の学習と、他の母親との子育てに関する悩みの共有により、初産の母親が抱える孤独感や不安を解消するとともに、継続的な母親同士のつながりを形成した。
幼児期家庭教育講座	幼児期の保護者を対象に、家庭教育の大切さを認識してもらうとともに、子供に合ったかかわり方のコツと、親子ともにスマホとの付き合い方を学ぶ2回の連続講座を実施した。	2	61	2	46	子供の個性を大事に、比べることなくその子に合った関わり方をするすることで、イライラが減少することと、幼児期からスマホの使い方やルールについて話し合うなど参考にしてもらうことができた。
パパとママのための絵本の広場	親子で読書に親しむきっかけづくりのために大人がじっくり絵本にふれあう講座を実施した。	1	9	1	9	親が絵本と触れ合うきっかけをつくり、家庭での読み聞かせにつなげる講座となった。

※中学生赤ちゃんふれあい体験事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。

ウ 子ども読書活動推進事業

親子で読書に親しむきっかけづくりのため、公民館等の図書コーナーを会場としてボランティアによる「おはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせ等を行った。また、社会教育施設を利用した読み聞かせ団体の活動支援を行い、親子の絵本に触れる場の創出に寄与した。

(ア) おはなし会開催内容

ボランティア団体名	活動拠点	内 容	親子参加人数（人）	
			令和3年度	令和2年度
えのころ	大津農村環境改善センター	読み聞かせ・工作・てぶくろ人形・英語遊び・手作りお菓子やお茶を楽しみながら交流 第1水曜日、第3土曜日実施	520	634
おはなしエプロン	初倉公民館	読み聞かせ・わらべうた・パネルシアター・工作等 第3金曜日実施	68	112
しろやま読み聞かせクラブ	初倉西部ふれあいセンター	読み聞かせ・創作紙芝居 七夕等の季節の行事で、高齢者との交流 年5回実施	310	137
さくらんぼ	金谷図書館	読み聞かせ・パネルシアター・人形劇・手遊び等 第2土曜日実施	293	275

※おはなしのへや“ねこバス”及びおはなしアラカルトについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																					
(イ) 読み聞かせボランティア研修 静岡県立中央図書館の新刊サロン参加を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大によりYouTube配信となったため、各自視聴し、学びを深めた。																																						
エ 事業費（各種講座開講経費合計）																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1,053,261</td> </tr> <tr> <td>(財源内訳)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>57,200</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>996,061</td> </tr> </tbody> </table>										事業費(円)			1,053,261	(財源内訳)		県支出金	57,200	一般財源	996,061																			
事業費(円)																																						
	1,053,261																																					
(財源内訳)																																						
県支出金	57,200																																					
一般財源	996,061																																					
※地域学校協働本部運営経費から当事業に係る県支出金を按分して記載している																																						
(2) 託児員派遣事業 子育て支援及び女性の積極的な社会参加を促すため、市などが行う講座・講演会等に託児員を派遣した。																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>派遣実人員(人)</td> <td>400</td> <td>310</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>延べ派遣回数(回)</td> <td>119</td> <td>63</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>延べ託児人数(人)</td> <td>599</td> <td>371</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>派遣委託料(円)</td> <td>891,999</td> <td>1,040,000</td> <td>△148,001</td> </tr> </tbody> </table>										区分	令和3年度	令和2年度	増減	派遣実人員(人)	400	310	90	延べ派遣回数(回)	119	63	56	延べ託児人数(人)	599	371	228	派遣委託料(円)	891,999	1,040,000	△148,001									
区分	令和3年度	令和2年度	増減																																			
派遣実人員(人)	400	310	90																																			
延べ派遣回数(回)	119	63	56																																			
延べ託児人数(人)	599	371	228																																			
派遣委託料(円)	891,999	1,040,000	△148,001																																			
3目 生涯学習推進費	決算額			476,023円																																		
1 生涯学習推進事業																																						
(1) 生涯学習推進事務費																																						
ア 生涯学習推進協議会（委員：11人） 生涯学習推進協議会は、家庭教育を含む生涯学習関係者等により構成している。平成31年3月に第2次島田市生涯学習推進大綱を策定し、関係者への配布や施設への配架、市ホームページ公表等により周知を図った。令和3年度は、大綱の広報啓発活動と生涯学習を推進する事業計画について協議を重ね、FM島田への出演及びフェスタしまだへ参加した。																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6月15日</td> <td>年間活動計画について協議</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>11月10日</td> <td>今年度の広報啓発活動について協議</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>12月8日</td> <td>FM島田出演、委員研修会等について協議</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>1月12日</td> <td>広報しまだ掲載内容、フェスタしまだ出展について協議</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>2月26日</td> <td>講義「生涯学習の〈つなげる力〉再考 ―ポストコロナの学び― 講師 常葉大学教育学部生涯学習学科 教授 猿田 真嗣 氏</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	開催日	内 容	第1回	6月15日	年間活動計画について協議	第2回	11月10日	今年度の広報啓発活動について協議	第3回	12月8日	FM島田出演、委員研修会等について協議	第4回	1月12日	広報しまだ掲載内容、フェスタしまだ出展について協議	第5回	2月26日	講義「生涯学習の〈つなげる力〉再考 ―ポストコロナの学び― 講師 常葉大学教育学部生涯学習学科 教授 猿田 真嗣 氏											
区 分	開催日	内 容																																				
第1回	6月15日	年間活動計画について協議																																				
第2回	11月10日	今年度の広報啓発活動について協議																																				
第3回	12月8日	FM島田出演、委員研修会等について協議																																				
第4回	1月12日	広報しまだ掲載内容、フェスタしまだ出展について協議																																				
第5回	2月26日	講義「生涯学習の〈つなげる力〉再考 ―ポストコロナの学び― 講師 常葉大学教育学部生涯学習学科 教授 猿田 真嗣 氏																																				
(2) 各種講座開講経費																																						
ア 市民学級開講事業 自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に活動した。																																						
(単位：回、人)																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="3">令和3年度</th> <th colspan="3">令和2年度</th> <th colspan="3">増 減</th> </tr> <tr> <th>学級生</th> <th>回数</th> <th>参加者</th> <th>学級生</th> <th>回数</th> <th>参加者</th> <th>学級生</th> <th>回数</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央市民学級</td> <td>19</td> <td>8</td> <td>128</td> <td>20</td> <td>9</td> <td>149</td> <td>△1</td> <td>△1</td> <td>△21</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	令和3年度			令和2年度			増 減			学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	中央市民学級	19	8	128	20	9	149	△1	△1	△21
区 分	令和3年度			令和2年度			増 減																															
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者																													
中央市民学級	19	8	128	20	9	149	△1	△1	△21																													

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 高齢者学級開講事業

65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、学習と交流の場を提供した。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度			令和2年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
中央高齢者学級	21	9	112	26	9	180	△5	0	△68

ウ 生涯学習大会フェスタしまだ2022！

生涯学習の推進を図ることを目的に、市民が団体やグループで学習した成果や活動内容を発表する場として例年生涯学習大会を開催しているが、令和3年度は令和2年度と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し展示部門のみを開催した。

(ア) 開催日 令和4年3月5日～3月6日

(イ) 会 場 島田市民総合施設プラザおおるり 展示ホール

(ウ) 内 容 作品展示、活動報告

(エ) 効果等 縮小開催となったが、生涯学習の発表の場を設けたことで、157人の市民が参加・来場した。各グループの作品展示の鑑賞を通し、参加者が交流を図った。

エ 東海道金谷宿大学事業

生きがいのある生活を実現するため、新たな知識・技術を学び、地域文化の向上に貢献することを目的に開講した。「教えたい人」が教授として講座を開講し、「学びたい人」が学生として受講した。

年度	募集講座数	開講講座数	教授数(人)	学生数(人)
3	92	86	57	909
2	92	83	56	956
増減	0	3	1	△47

オ 社会教育講座

近年の新型コロナウイルス感染拡大により、これまで開催していた市民・高齢者学級や社会教育講座のような市民向けの講座が中止・縮小を余儀なくされ、市民の講座やセミナーの受講機会が減少した。市民の学びの場を確保することについて、講座やセミナーの開催方法を創意工夫することにより解決につながると考え、島田市で講座を開催している方を対象に、オンライン講座の開催方法を学ぶ講座を開催した。

事業(講座)名	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
地域課題研究事業 「Zoomを活用してオンライン講座を開くコツ」	杉本由美氏(アンドパッシ)を講師に招き、島田市で講座を開催している方を対象に、講座開催にZoomを活用する講座を開催した。 ・第1回基礎編 実施日 令和3年11月14日 会 場 金谷公民館 参加者 17人 ・第2回実践編 実施日 令和4年3月16日 会 場 金谷公民館 参加者 12人	幅広い年齢層の方に対しZoomの活用方法を教え、体験する機会を設けたことで、オンライン講座導入の動機付けとなった。	72,691 (財源内訳) (公財)静岡県市町村振興協会 地域振興セミナー開催事業助成金 48,000 一般財源 24,691

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
4目 公民館費	決算額	76,033,750円	

1 委員報酬

(1) 公民館運営審議会委員

公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。

施 設	令和3年度		
	委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)
六合公民館	6	2	11
初倉公民館	6	2	11
金谷公民館	6	2	9

(2) 改善センター運営委員会委員

農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。

施 設	令和3年度		
	委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)
大津農村環境改善センター	6	2	12
伊久身農村環境改善センター	6	2	12

(3) ふれあいセンター運営委員会委員

ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。

施 設	令和3年度		
	委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)
北部ふれあいセンター	6	2	10
初倉西部ふれあいセンター	6	2	12

(4) 川根地区センター運営委員会委員

川根地区センターに運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。

施 設	令和3年度		
	委員(人)	回数(回)	延べ出席者数(人)
川根地区センター	6	2	9

2 公民館運営事業

(1) 各種講座開講経費

ア 市民学級開講事業

自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に、各公民館及び公民館類似施設において活動した。

(単位：回、人)

区 分	令和3年度			令和2年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
六合市民学級	54	58	745	61	50	812	△7	8	△67
あゆみ学級(初倉)	26	11	188	27	29	369	△1	△18	△181
かなや未来塾(金谷)	43	25	344	43	10	149	0	15	195
川根市民学級	16	15	165	16	20	256	0	△5	△91
合 計	139	109	1,442	147	109	1,586	△8	0	△144

イ 高齢者学級開講事業

65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、各公民館及び公民館類似施設において、学習と交流の場を提供した。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(単位：回、人)

区 分	令和3年度			令和2年度			増 減		
	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者	学級生	回数	参加者
大津高齢者学級	55	65	766	63	50	686	△8	15	80
六合高齢者学級	107	88	1,079	124	95	1,168	△17	△7	△89
生涯学級(初倉)	116	7	492	112	24	959	4	△17	△467
伊久身高齢者学級	28	5	101	25	5	89	3	0	12
ほほえみ学級(北部)	23	10	169	26	11	178	△3	△1	△9
もみじ学級(金谷)	40	11	215	43	8	180	△3	3	35
すこやか学級(川根)	33	9	181	35	9	211	△2	0	△30
合 計	402	195	3,003	428	202	3,471	△26	△7	△468

ウ 社会教育講座開講状況

子供体験講座や親子ふれあい講座など、各種の社会教育講座を開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習の推進に努めた。

施 設	令和3年度		令和2年度		増 減	
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
六合公民館	71	1,162	33	436	38	726
初倉公民館	108	1,383	92	1,122	16	261
金谷公民館	98	749	49	419	49	330
大津農村環境改善センター	62	614	60	584	2	30
伊久身農村環境改善センター	9	83	15	141	△6	△58
北部ふれあいセンター	64	711	43	582	21	129
初倉西部ふれあいセンター	22	211	21	191	1	20
川根地区センター	5	107	6	107	△1	0
合 計	439	5,020	319	3,582	120	1,438

(2) 公民館施設管理運営経費

ア 利用状況

施 設	令和3年度		令和2年度		増 減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
六合公民館	2,277	29,787	1,908	25,428	369	4,359
初倉公民館	1,714	37,201	1,409	23,691	305	13,510
金谷公民館	2,236	31,073	2,023	22,419	213	8,654
大津農村環境改善センター	633	6,835	657	5,666	△24	1,169
伊久身農村環境改善センター	134	1,247	137	1,315	△3	△68
北部ふれあいセンター	397	7,516	280	4,299	117	3,217
初倉西部ふれあいセンター	695	10,658	745	9,605	△50	1,053
川根地区センター	1,197	22,800	1,034	14,298	163	8,502
合 計	9,283	147,117	8,193	106,721	1,090	40,396

イ 修繕の状況

事業名	事業費(円)	備 考
大津農村環境改善センターガス漏れ修繕工事	159,000	島田ガス(株)
金谷公民館合併浄化槽消毒槽仕切板亀裂修繕工事	110,000	(有)金谷環境
初倉公民館アルミカーテンウォールサッシ開閉修繕	253,000	大河原建設(株)
金谷公民館2階会議室1 ロールカーテン修繕工事	123,750	(有)いしや商店
六合公民館中庭雨漏り修繕工事	374,000	大河原建設(株)
六合公民館多目的ホール空調機(PAC-12)修繕工事	107,800	(有)名取サービス
金谷公民館空調機修繕工事	187,000	(株)エクスナバ 島田営業所

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
金谷公民館2階廊下排煙オペレーター修理工事	121,000	(株)浅沼組静岡営業所
六合公民館ホール・ロビー空調機(PAC-1)修繕工事	150,700	(有)名取サービス
金谷公民館エレベーター修繕工事	467,500	東芝エレベーター(株)静岡支店
初倉公民館避難誘導灯予備バッテリー取替修繕 ほか32件	1,208,292	(有)スルガ防災 ほか
合 計	3,262,042	

ウ 工事の状況

事業名	事業費(円)	備 考
大津農村環境改善センター空調設備改修工事	4,730,000	(株)太田
六合公民館多目的ホール既存サッシオペレーション修繕工事	682,000	大河原建設(株)
大津農村環境改善センター大会議室西樋改修工事	990,000	信栄建設(株)
合 計	6,402,000	

エ 委託業務の状況

事業名	施設名	事業費(円)	備 考
建築工事实施設計委託料	初倉西部ふれあいセンター	1,265,000	イワクラ建築設計
夜間管理業務委託	金谷公民館、六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	9,465,037	(公社)島田市シルバー人材センター ほか1者
空調設備保守点検業務委託	金谷公民館、六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター	7,432,590	(株)エクスワグパ 島田営業所 ほか4者
エレベーター保守点検業務委託	金谷公民館、六合公民館、初倉公民館、北部ふれあいセンター	3,274,920	東芝エレベーター(株)静岡支店 ほか1者
自家用電気工作物保安管理業務委託	金谷公民館、六合公民館、初倉公民館、北部ふれあいセンター、川根地区センター	1,559,140	福島電気管理事務所 ほか4者
浄化槽保守点検業務委託	金谷公民館、六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	3,353,867	(株)富永事業 ほか4者
特定建築物定期報告業務委託	金谷公民館、六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、川根地区センター	1,341,040	(株)塚本設計 ほか2者
清掃業務委託	金谷公民館、六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	4,723,398	(公社)島田市シルバー人材センター ほか1者
消防設備保守点検業務委託 ほか8件	金谷公民館、六合公民館、初倉公民館、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、初倉西部ふれあいセンター、川根地区センター	2,761,174	(有)スルガ防災 ほか
合 計		35,176,166	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】						
事業の目的			事業の成果			
新型コロナウイルス感染症等が蔓延した場合であっても市民が生涯学習を継続できるように、感染症拡大防止対策として整備する。 ・パーティションの整備 講師及び受講者用に飛沫防止パーティションを設置する。 ・A I 検温モニターカメラの整備 公民館来場者の検温を実施するためA I 検温モニターカメラを設置する。 ・無線LAN環境の整備 講座の実施等、施設の事業を継続実施するため無線LAN環境を整備する。			コロナ禍であっても、社会教育講座等の開催が可能となり、市民が継続して講座の受講や生涯学習活動を行うことができたことに加え、新しい生活様式に対応した施設利用を促進することができた。			
事業名	概要		事業費 (円)			
公民館施設感染拡大防止対策事業	パーティションの整備 (公民館42基、類似施設39基)		(財源内訳)	417,780		
			国庫支出金(コロナ臨時交付金)	300,000	一般財源 117,780	
無線LAN環境整備事業	A I 検温モニターカメラの整備 (公民館3台、類似施設5台)		(財源内訳)	2,024,000		
			国庫支出金(コロナ臨時交付金)	1,667,000	一般財源 357,000	
無線LAN環境整備事業	金谷公民館に無線LAN環境を整備		(財源内訳)	926,200		
			国庫支出金(コロナ臨時交付金)	700,000	一般財源 226,200	
	六合公民館に無線LAN環境を整備		(財源内訳)	884,840		
無線LAN環境整備事業			国庫支出金(コロナ臨時交付金)	700,000	一般財源 184,840	
	初倉公民館に無線LAN環境を整備		(財源内訳)	1,114,960		
無線LAN環境整備事業			国庫支出金(コロナ臨時交付金)	900,000	一般財源 214,960	
			一般財源	214,960		
5目 図書館費		決算額	86,213,682円			
1 委員報酬						
図書館協議会委員 10人						
図書館協議会開催状況						
区分	開催日	内 容				
第1回	令和3年5月26日	令和2年度図書館利用状況、令和3年度事業計画及び予算				
第2回	令和3年10月20日	ひと・ほんの庭にこっと及びながふじ図書館(磐田市)視察研修				
第3回	令和3年12月3日	令和3年度図書館利用状況、令和3年度事業中間報告、視察研修報告				
第4回	令和4年3月3日	令和3年度図書館事業報告、令和4年度図書館予算案				
2 図書館サービス事業						
(1) 図書館資料充実事業						
ア 図書等の購入						
区 分	令和3年度		令和2年度		増減	
	購入数(点)	金額(円)	購入数(点)	金額(円)	購入数(点)	金額(円)
島田図書館	5,765	11,259,101	6,199	11,800,198	△434	△541,097

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

金谷図書館	2,419	4,449,898	2,563	4,679,924	△144	△230,026
川根図書館	1,332	2,389,520	1,438	2,519,773	△106	△130,253
合 計	9,516	18,098,519	10,200	18,999,895	△684	△901,376

イ 選書等の状況

新鮮で幅広い分野の資料を購入した。選書に際しては、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエスト等から、一般書、児童書、視聴覚資料のバランスを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことが決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。

ウ 資料数

新刊資料、参考図書、郷土資料など、幅広い分野の図書を購入し、利用者のニーズに対応できるよう努めた。なお、書架の状態を適正に保つため、新しい資料を購入しながら内容が古くなった資料を除籍した。

※下表中、「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更分を含む。

島田図書館

(単位：点)

区 分	令和3年度末	令和3年度中増減		令和2年度末
		登録	除籍	
一般用図書	166,200	4,731	2,863	164,332
児童用図書等	58,776	1,755	1,833	58,854
郷土資料	14,435	195	46	14,286
参考図書	14,386	143	3	14,246
雑 誌	8,483	1,430	1,417	8,470
視聴覚資料	8,911	142	22	8,791
合 計	271,191	8,396	6,184	268,979

※地域館を除く。別館を含む。

金谷図書館

(単位：点)

区 分	令和3年度末	令和3年度中増減		令和2年度末
		登録	除籍	
一般用図書	70,334	1,829	1,579	70,084
児童用図書等	32,963	701	765	33,027
郷土資料	3,887	74	1	3,814
参考図書	1,851	14	1	1,838
雑 誌	3,111	796	774	3,089
視聴覚資料	2,022	55	1	1,968
合 計	114,168	3,469	3,121	113,820

川根図書館

(単位：点)

区 分	令和3年度末	令和3年度中増減		令和2年度末
		登録	除籍	
一般用図書	23,469	862	133	22,740
児童用図書等	19,747	562	127	19,312
郷土資料	1,771	78	0	1,693
参考図書	284	8	0	276
雑 誌	825	342	380	863
視聴覚資料	819	34	0	785
合 計	46,915	1,886	640	45,669

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

3館合計

(単位：点)

区 分	令和3年度末	令和3年度中増減		令和2年度末
		登録	除籍	
一般用図書	260,003	7,422	4,575	257,156
児童用図書等	111,486	3,018	2,725	111,193
郷土資料	20,093	347	47	19,793
参考図書	16,521	165	4	16,360
雑 誌	12,419	2,568	2,571	12,422
視聴覚資料	11,752	231	23	11,544
合 計	432,274	13,751	9,945	428,468

エ 図書等の貸出

(7) 相互貸借

(単位：点)

区 分	貸出点数		借受点数	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
島田図書館	893	702	727	675
金谷図書館	242	228	200	191
川根図書館	156	132	42	60
合 計	1,291	1,062	969	926

※「貸出」は市外他館に貸し出したもの、「借受」は市外他館から借り受けたもの

(4) 館外貸出状況

貸出点数(団体貸出・相互貸借を含む)

(単位：点)

区 分	令和3年度	令和2年度	前年度対比(%)
島田図書館	356,271	326,941	109.0
金谷図書館	122,008	115,707	105.4
川根図書館	27,805	27,517	101.0
合 計	506,084	470,165	107.6

貸出人数(団体貸出・相互貸借を含む)

(単位：人・団体)

区 分	令和3年度	令和2年度	前年度対比(%)
島田図書館	113,464	101,839	111.4
金谷図書館	35,030	33,170	105.6
川根図書館	10,360	9,678	107.0
合 計	158,854	144,687	109.8

登録者の状況

(単位：人・団体)

区 分	令和3年度末	令和2年度末	差引増減
個 人	65,155	63,861	1,294
団 体	397	394	3
合 計	65,552	64,255	1,297

オ 雑誌スポンサー制度

事業所に雑誌スポンサーになってもらい、雑誌の提供を受けた。

(単位：事業所・誌)

区 分	令和3年度末	令和2年度末	差引増減
スポンサー数	49	49	0
提供雑誌数	78	79	△1

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(2) 図書館システム運用経費			
	<p>図書館システムは、島田・金谷・川根図書館3館のネットワークを基幹として、貸出・返却・予約・検索等連携して活用している。</p>		
ア システム設置場所	<p>島田図書館、島田図書館別館、金谷図書館、川根図書館、六合公民館、初倉地域総合センター、北部ふれあいセンター、大津農村環境改善センター</p>		
イ 経費			

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
ほんのむしカード	7月1日 ～8月31日	(島田) 延べ688人 (金谷) 延べ388人 (川根) 延べ74人	対象 島田・金谷・川根図書館を利用する乳児から小学生までの子供 内容 期間中、本を借りるごとに「ほんのむしカード」にスタンプを押し、10個以上貯めた子供に景品や認定証を渡し、称揚した。
ひみつカード	11月25日 ～1月16日	190人	対象 金谷図書館を利用する乳児から小学生までの子供 内容 期間内に本を借りると1日1回、絵の一部を配付し、10枚集めると絵が完成する。
夏休み小学生一日体験図書館員	(島田) 7月29日、30日 8月3日、4日	8人	対象 市内の小学4～6年生 内容 図書館のカウンター業務、配架、本の検索等を体験
	(金谷) 8月4日、6日	4人	
	(川根) 7月30日	2人	
ママフィットネス講座	2月21日	6人	内容 書架に囲まれた図書館のフロアでフィットネスを行った後、本や図書館を身近に感じてもらうための書架めぐりツアーを行った。 講師 櫻井 ゆかり 氏 場所 島田図書館
読書週間企画	10月27日 ～11月9日 (読書週間)	(島田) 延べ223人 (金谷) 延べ198人	標語 「最後の頁を閉じた 違う私がいいた」 「おはなしマラソン」 内容 読み聞かせグループや図書館職員によるおはなし会 (島田) 開催日 11月6日 協力団体 6団体 (金谷) 開催日 10月30日 協力団体 5団体
	10月28日 ～11月23日	165人	「どんぐりカード」 内容 児童コーナーに隠された、どんぐりのイラストを探すイベント 場所 金谷図書館児童コーナー
図書館講座	10月3日	15人	内容 「大井川に育まれた豊かな風土 ～金谷の歴史・民俗をふまえて～」 講師 矢澤 和宏 氏 会場 金谷公民館みんくる2階 集会室
文学講座	1月22日	13人	内容 「古典落語の世界」 講師 服部 正美 (月の輪熊八) 氏 会場 島田図書館2階フロア
図書館ボランティア養成講座	11月5日、12日 12月3日	10人	内容 本の修理ボランティア講座 講師 長野 将人 氏 会場 おび・りあ4階 多目的室
	2月16日	8人	内容 書架整理ボランティア講座 講師 島田図書館職員 会場 島田図書館
	2月6日	10人	内容 初心者向け読み聞かせボランティア講座 講師 静岡県子ども読書アドバイザー 小池 千鶴 氏 会場 金谷公民館みんくる2階 集会室

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
ブック スタート	24回	589人	対象 7か月児とその保護者 内容 乳児期から親子で絵本を読む大切さを説明するとともに、おすすめ絵本から希望の絵本等を贈呈した。
おはなし 宅配便	(島田) 14園 24回	846人	対象 市内の幼稚園・保育園の乳幼児 内容 図書館職員や読み聞かせボランティアが幼稚園・保育園を訪問し、読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむことや図書館来館のきっかけづくりを行った。
	(金谷) 3園 10回	356人	
おはなし ギフト	(島田) 7施設 7回	132人	対象 市内の子育て支援センターの来場者 内容 図書館職員や読み聞かせボランティアが子育て支援センターを訪問し、読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむことや図書館来館のきっかけづくりを行った。
	(金谷) 3施設 3回	57人	
ぬいぐるみ の図書館お とまり会	11月20日 ～11月21日	10組	対象 図書館カードを持つ、幼児から小学校低学年まで 内容 お気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会に参加した後、ぬいぐるみが図書館に一泊。夜の図書館をぬいぐるみが探検して、持ち主の子供のための本を選ぶ様子を撮影した写真とともにぬいぐるみが選んだ本2冊を貸し出した。
図書館福袋	1月5日	59人	対象 島田図書館の来館者 内容 図書館員が各自で選んだテーマに沿ったおすすめ本を2冊包装して貸し出した。
図書館おみ くじ	1月5日 ～1月6日	配布枚数 島田 700枚 金谷 450枚 川根 200枚 地域館320枚	対象 3館及び地域館等の来館者 内容 図書館職員が選んだ「一般用おすすめ本」「児童用おすすめ本」の内容に見合った運勢を添えたおみくじを作成。くじは、貸出の有無に関係なく、希望者に引いてもらうことにより、本を借りてもらおうきっかけづくりをした。
本の帯まつり	1月18日 ～3月6日	応募数 185点	対象 市民及び市立図書館利用者 内容 島田市の伝統行事である「帯まつり」になぞらえ、自作の「本の帯」を募集し、島田図書館内で「本の帯まつり」と称して展示した。
すまいるタ イム【令和 3年度新規 事業】	12月20日	50人	対象 島田市こども発達支援センターふわりの園児及び保護者 内容 休館日の図書館を開放し、本の貸出やボランティアによる読み聞かせなど行った。
ビブリオバ トルin川根 小	11月5日	60人	対象 川根小学校5、6年生 内容 児童コーナーで児童によるビブリオバトル（本のおすすめ合戦）を開催。選ばれたチャンプ本を図書館で展示した。
川根中学生 によるYA 選書	7月7日 ～7月21日	68人	対象 川根中学校生徒 内容 利用率の低い中高生に読書を促すため、同じ世代の中学生が選書した読みたい本・お勧め本の紹介コーナーを川根中学校・川根図書館に設置した。
あかり展	12月4日	延長時間内 来館者数 27人	対象 来館者 内容 開館時間を延長し、館内に地域で作成したあかりアートを灯し、貸し出しを行った。
本のテイク アウト	4月29日 ～7月18日	貸出冊数 一般・YA 751点 児童 401点	対象 市立図書館利用者 内容 新型コロナウイルス感染予防の一環として、様々な年齢層の方に、短い滞在時間の中で、選書に時間を掛けることなく希望に沿った本を借りてもらえるようジャンルやテーマ別に集めた本をあらかじめ数冊まとめておき、セットごと貸し出した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

その他、読み聞かせグループの協力を得て「絵本や紙芝居の読み聞かせ」を実施した。

	実施日	実施回数(回)	参加者数(人)
島田図書館	毎週土曜日及び第1日曜日等	56	625
金谷図書館	第2・第4土曜日及び第1日曜日	21	224
川根図書館	第3水曜日及び第4土曜日	16	108

(2) 読書通帳交付事業

平成24年度から子供の読書推進を目的に、預金通帳形式の記録簿に貸出記録を残せる読書通帳を導入し、市立図書館カードを持つ人を対象として1冊300円で交付した。ただし、18歳以下の市民及び市内の学校に在学する児童・生徒には無料で交付した。

読書通帳機設置場所 島田図書館、金谷図書館、川根図書館 各1台

ア 経費

項目	事業の概要	事業費(円)	備考
委託料	読書通帳機保守業務委託	505,560	株静岡情報処理センター
賃借料	読書通帳機賃貸借	1,076,976	NECキャピタルソリューション(株静岡支店)

イ 交付実績(子供、一般)

(単位:冊)

区 分	令和3年度				令和2年度			
	新規	継続	再交付	合計	新規	継続	再交付	合計
島田図書館	276	165	16	457	231	140	10	381
金谷図書館	62	62	7	131	82	55	5	142
川根図書館	31	17	1	49	25	18	1	44
合 計	369	244	24	637	338	213	16	567

(うち有料交付実績)

(単位:冊、円)

区 分	令和3年度		令和2年度	
	発行数	収入額	発行数	収入額
島田図書館	54	16,200	54	16,200
金谷図書館	23	6,900	27	8,100
川根図書館	4	1,200	4	1,200
合 計	81	24,300	85	25,500

(3) 地域館運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子供が本に親しむ場として、市内5施設内に地域館を設置し、図書の閲覧・貸出サービスを行った。

ア 令和3年度末 地域館蔵書数

(単位:点)

区 分	初倉地域 総合センター	六 合 公 民 館	北部ふれあい セ ン タ ー	初倉西部ふれ あいセンター	大津農村環境 改善センター	合 計
一般用図書	685	467	25	28	33	1,238
郷土資料	3	3	1	2	4	13
児童用図書	4,221	2,904	1,714	1,797	993	11,629
絵 本	4,051	3,878	2,660	2,414	2,655	15,658
紙 芝 居	122	104	104	111	67	508
合 計	9,082	7,356	4,504	4,352	3,752	29,046

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
イ 地域館による貸出サービス				
	貸出点数(点)		貸出人数(人)	
区 分	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
初倉地域総合センター	8,495	7,427	2,189	1,856
六合公民館	13,851	11,675	3,554	2,980
北部ふれあいセンター	2,799	2,426	559	424
大津農村環境改善センター	2,495	2,034	517	409
初倉西部ふれあいセンター	635	538	172	196
合 計	28,275	24,100	6,991	5,865
4 新型コロナウイルス感染症対策事業				
(1) 図書館感染拡大防止対策事業【令和3年度新規事業】				
事 業 名	事業の内容	事業の成果	事業費 (円)	
島田図書館・川根図書館 A I 検温モニター購入事業	A I 検温モニターを購入し、図書館入口に設置する。 購入台数 島田図書館 2台 川根図書館 1台	設置することにより、図書館利用者の安心、安全が図られた。	775,500 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 600,000 一般財源 175,500	
6目 博物館費	決算額	42,783,143円		
1 委員報酬	博物館協議会委員(委員8人)			
開催日	内 容			
令和3年8月5日	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業報告について 令和3年度展示及び事業計画について 令和4年度展示計画について 			
令和4年3月23日	<ul style="list-style-type: none"> 組織再編成による博物館課の移管について 令和3年度事業報告について 博物館常設展示室リニューアル事業について 令和4年度展示及び事業計画について 			
2 博物館及び分館運営事業				
(1) 博物館展示経費(5,553,504円)及び博物館分館展示経費(429,927円)				
本館で企画展2回(内1回本館分館共同企画展)、収蔵品展2回、分館で共同企画展1回、収蔵品展3回それぞれ開催した。また、講座については銅版画講座全3回を2クール、日本刀鑑賞初心者講座を6回それぞれ開催した。				
ア 島田市博物館				
展 示 名	期 間	入館者数(人)	内 容	
収蔵品展 カワゴシ だもんで～愛と絆の川場ストーリー～	4月10日 ～7月4日	2,810	当館の収蔵品から川越しの方法、川場で起こった事件等、物語に満ちた川場の様子を貴重な史料や浮世絵等で紹介した。	
収蔵品展 ひそやかな恋心 髪飾りが語る淑女のあこがれ	7月17日 ～10月3日	2,597	当館が所蔵する櫛・笄・かんざしなど、江戸時代から昭和期にかけての髪飾りを展示した。	
本館・分館共同展 第86回企画展 八木幾朗 墨画考	10月16日 ～12月5日	3,136	岩絵具の美しい着彩、和紙の風合い、墨の濃淡など従来の日本画や水墨画とは異なる八木幾朗氏の墨画作品を紹介した。	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
第 87 回企画展 プラモエキスポ 2022in 島田	12月18日 ～3月21日	5,964	ホビー推進協議会静岡の協力により、車、艦船、航空機、アニメキャラクターなどのプラモデルを紹介した。
展示替中の観覧者数		2,042	
合 計	4回	16,549	

イ 島田市博物館分館

展 示 名	期 間	入館者数(人)	内 容
(記念館) 収蔵品展 海野光弘 古街道をゆくっ!	4月3日 ～6月13日	1,860	東北地方の古街道を旅して制作された、七ヶ宿(宮城県)や会津大内(福島県)等の作品を中心に展示した。
(記念館) 収蔵品展 海野光弘 ニッポン 南へ北へ	7月3日 ～9月26日	1,630	九州屈指の米どころ白石平野(佐賀県)や北国を題材とした下北半島(青森県)等の作品を中心に展示した。
本館・分館共同展 第86回企画展 八木幾朗 墨画考	10月2日 ～11月28日	2,922	岩絵具の美しい着彩、和紙の風合い、墨の濃淡など従来の日本画や水墨画とは異なる八木幾朗氏の墨画作品を紹介した。
(記念館) 収蔵品展 海野光弘 大地に立つ	前期12月4日 ～1月30日 後期2月5日 ～3月27日	3,716	前期は五箇相倉(富山県)や阿仁・根子(秋田県)を描いた作品を、後期は南海の与那国島(沖縄県)や北国の田麦俣(山形県)を描いた作品を中心に展示した。
展示替中の観覧者数		497	
合 計	4回	10,625	

ウ 機織体験学習・体験学習等

「しまはくワークショップ」として、本館では、毎月第2日曜日に小学生を対象とした簡単工作、分館では、年間5回の民俗資料体験を実施した。

区分	令和3年度	令和2年度	増減
参加者数(人)	1,208	1,163	45

エ 主なイベント開催状況

名 称	場 所	期 日	延べ参加者数(人)	内 容
こどもの日のつどい 終日観覧無料	博物館・分館	5月5日	743	本館・分館御朱印配布、クイズこの人だ～れだ、プラ板づくり体験ほか
県民の日協賛・終日観覧無料	博物館・分館	8月22日	285	本館・分館御朱印配布、フォトフレームづくりほか
文化財オータムウィーク 協賛・終日観覧無料	博物館・分館	11月3日	1,381	本館・分館御朱印配布、謎解きゲームチェロコンサートほか
富士山の日協力事業・ 終日観覧無料	博物館・分館 ・川越街道	2月23日	928	スイーツデコ、和菓子バル、御朱印配布、お雛子、ほか
合 計			3,337	

※8月22日に開催予定であった「県民の日協賛・終日観覧無料」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部のイベントを中止した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

オ 観覧者数

(7) 島田市博物館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計	観覧料収入(円)
有料観覧者数	8,699	—	8,699	2,170,620
観覧料免除者数	3,910	3,940	7,850	—
令和3年度計	12,609	3,940	16,549	2,170,620
令和2年度計	10,541	2,359	12,900	1,744,860
増減	2,068	1,581	3,649	425,760
前年度対比(%)	119.6	167.0	128.3	124.4

(イ) 島田市博物館分館

(単位：人)

区 分	大 人	小 人	合 計	観覧料収入(円)
有料観覧者数	6,108	—	6,108	386,820
観覧料免除者数	2,076	2,441	4,517	—
令和3年度計	8,184	2,441	10,625	386,820
令和2年度計	7,096	1,943	9,039	420,840
増減	1,088	498	1,586	△34,020
前年度対比(%)	115.3	125.6	117.5	91.9

3 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】

(1) 博物館感染症防止対策事業

新型コロナウイルス感染防止の目的で、博物館本館のトイレ内設備及び体温検知設備を非接触型へ更新した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田市博物館本館トイレ改修設置工事	便器を洋式に取替 自動手洗い水栓に取替	2,860,000	工事請負費 2,860,000 朝日設備(株)
博物館本館A I 体温検知カメラ購入事業	非接触型のA I 体温検知カメラ購入	258,500	備品購入費 258,500 (株)ミヤムラ
合計	(財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 一般財源	3,118,500 2,797,000 321,500	工事請負費 2,860,000 備品購入費 258,500

(2) 博物館分館感染症防止対策事業

新型コロナウイルス感染防止の目的で、博物館分館のトイレ内設備及び体温検知設備を非接触型へ更新した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田市博物館分館トイレ改修設置工事	便器を洋式に取替 自動手洗い水栓に取替	2,453,000	工事請負費 2,453,000 朝日設備(株)
博物館分館A I 体温検知カメラ購入事業	非接触型のA I 体温検知カメラ購入	258,500	備品購入費 258,500 (株)ミヤムラ
合計	(財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 一般財源	2,711,500 2,603,000 108,500	工事請負費 2,453,000 備品購入費 258,500

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
7目 文化財保護費	決算額	32,650,823円	
1 委員報酬			
(1) 文化財保護審議会委員（委員9人） 有識者の意見、指導を受け、市内の文化財の保護活用方針を検討した。			
開催日	内 容		
令和3年6月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度文化財事業の実績について ・令和3年度文化事業の計画について 		
令和4年2月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度文化財事業の進捗状況について ・令和4年度文化財事業の計画について 《研修会》・文化財保存活用地域計画の概要について 講師：静岡県スポーツ・文化観光部文化財課職員		
2 文化財保存事業			
(1) 指定文化財管理経費 指定文化財の管理や修繕、また文化財所有者等に支援を実施し、貴重な文化財を適切に保護した。 文化財保存管理事業費補助金			
補助金交付先	事業の概要	補助金額(円)	
宗教法人 智満寺 ほか6件	・建造物防災設備保守点検事業補助金 国、県、市指定文化財建造物の防災機器の保守	78,000	
(2) 諏訪原城跡整備事業 国指定史跡である諏訪原城跡を保全し、活用を図った。続日本100名城に選ばれたことで知名度が上がり、見学者が増加している。			
ア 諏訪原城跡整備委員会（委員7人）			
開催日	内 容		
令和3年7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度諏訪原城跡整備事業計画について ・文化庁との打合せについて（報告） ・令和3年度の史跡整備工事について ・現地視察 		
令和3年11月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度諏訪原城跡整備事業について（進捗状況） ・現地視察 		
令和4年1月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度史跡整備工事の状況について ・令和4年度諏訪原城跡事業計画（案）について 		
イ 整備事業 （単位：円）			
事業名	事業の概要	事業費	備考
諏訪原城跡整備事業 （国宝重要文化財等保存活用事業費補助金） （静岡県文化財保存費補助金） （静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪原城跡二の曲輪北馬出史跡整備工事 ・舗装工 A=110㎡ ・工作物設置工 L=25.2m ・防護柵 L=19m ・測量委託 A=4,300㎡ ・整備委員会 3回 ・講演会 1回 	14,321,641 （財源内訳） 国庫支出金 7,068,000 県支出金（静岡県文化財保存費補助金） 1,666,000 県支出金（静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業費補助金） 1,491,000 一般財源 4,096,641	工事費 11,275,000 （株）特種東海フォレスト 委託料 2,475,000 （株）フジヤマ 報償費 268,480 旅費 164,760 需用費 138,401

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 川越遺跡整備事業

ア 川越遺跡整備委員会（委員8人）

開催日	内 容
令和3年6月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度川越遺跡整備事業の実績について ・川越し街道周辺地区計画等（景観）について ・令和3年度川越遺跡整備事業について ・川越し街道賑わい創出事業について
令和3年9月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・川越遺跡札幌耐震診断・補強計画作成事業について ・川越遺跡及び川越し街道の整備計画内容について
令和4年1月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・川越し街道周辺の景観形成事業について ・川越遺跡札幌耐震診断・耐震補強計画作成事業について ・サイン整備事業について ・島田宿大井川川越遺跡内街道整備検討委員会の経過報告について ・令和4年度川越遺跡整備事業について ・令和4年度以降の川越遺跡整備事業計画について

イ 島田宿大井川川越遺跡整備事業

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
島田宿大井川川越遺跡整備事業 (国宝重要文化財等保存活用事業 費補助金) (静岡県文化財保存費補助金)	耐震診断・補強計画作成 定委託 サイン設置 大2基 小1基 整備委員会 3回	2,133,200 (財源内訳) 国庫支出金 1,043,000 県支出金 347,000 一般財源 743,200	委託料 1,706,100 静岡県伝統建築技術 協会 アートスタジオヤマ 報償費 256,500 旅費 147,580 需用費 23,020

3 文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査経費

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費
緊急確認調査事業 (国宝重要文化財等保存活用事業費 補助金) (静岡県文化財保存費補助金)	<ul style="list-style-type: none"> ・確認調査 谷口原古墳群(所在の有無) A=40㎡ 青木原遺跡(所在の有無) A=80㎡ 西原遺跡(所在の有無) A=40㎡ 野田城跡(所在の有無) A=10㎡ 	591,366 (財源内訳) 国庫支出金 295,000 県支出金 148,000 一般財源 148,366

4 市史編さん事業

(1) 島田風土記編さん経費

ア 島田市史編さん委員会（市史編さん委員7人、市史編さん調査協力員7人）

市史古文書^{しつかい}悉皆解読調査では、平成21年度からの継続事業で金谷地区文書の整理を実施し、平成29年度からは、島田地区文書の調査と整理を実施してきたが、市史編さん委員会調査研究会は、令和2年度からコロナ禍の下、高齢の委員が多いことから開催を中止した。

なお、市史編さん委員会は、古文書調査が一区切りついたことと、委員の高齢化により令和4年3月末日をもって活動を休止した。

会議の名称	出席者	開催回数(回)	
		令和3年度	令和2年度
市史古文書悉皆解読調査	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	22	20
市史編さん委員会調査研究会	市史編さん委員及び市史編さん調査協力員	0	0

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
イ 市史編さん委員会講演会					
開催日	内 容				
令和3年12月12日	宿場と助郷～川根筋の村々とのかかわり～				
5 文化財保存事業(繰越明許)					
(1) 指定文化財管理経費					
補助金交付先	事 業 の 概 要			補助金額(円)	
(繰越明許) 宗教法人 静居寺	・県指定文化財智満寺建造物保存修理事業補助金 惣門建造物保存修理等工事			5,142,000	
8目 文化事業費	決算額	170,018,312円			
1 芸術文化振興事業					
(1) 芸術文化普及事業					
事業名	実施日	委託料(円)	入場者数(人)	入場料収入(円)	会 場
昭和の名曲レコードコンサート ～ニュー・サウンズ・イン・ブラス編～	5月29日(土)	0	140	0	プラザおおるり
Hand Shadow Show	8月22日(日)	545,072	165	73,000	金谷生きがいセンター
島田市ゆかりのアーティスト応援コンサート	9月26日(日)	2,374,900	285	419,500	プラザおおるり
合計		2,919,972	590	492,500	
(2) 島田市文化協会補助金					
島田市の文化の向上と健全な発展を図るため、島田市文化協会に対し、補助金を交付した。市民向け事業を実施し、身近に文化に触れることのできる機会を創出した。					
事業名	事業の概要			補助金額(円)	
島田市文化協会補助金事業	期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日 内容：「おうちで活けよう-お花のある生活-」、「大塚ハレルヤコンサート」、夏休みこどもワークショップ、夢づくり展、川根地区文化祭、蓬萊橋観月会、研修交流事業(中止)、劇団公演(中止)			2,960,000 全体事業費 4,827,516	
(3) 市民文化祭運営経費					
第64回島田市民文化祭の開催経費として、島田市民文化祭実行委員会に対し、交付金2,200,000円を交付した。					
ア 展示部門	1期	令和3年10月22日～10月24日			
	2期	令和3年11月12日～11月14日			
	3期	令和3年11月19日～11月21日			
イ 音楽芸能部門	令和3年11月7日、14日、21日、23日、28日				
ウ ロビーコンサート	令和3年10月23日、24日、11月13日、14日、20日、21日				
エ 会場	プラザおおるり				
オ 入場者数	延べ4,128人				
カ 出展数等					
部門別	展示審査部門	展示無審査部門	音楽芸能部門		
部門数	14	9	5		
延べ出展(出演)者数(人)	278	196	516		
入選数(点)	71				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(4) アートによる地域づくり推進事業

文化芸術活動を通じて地域の魅力を発信するとともに、地域への愛着と誇りを醸成する取組を行う団体に対し、補助金を交付した。

事業名	事業の概要	交付先	補助金額(円)
第6回ささま国際陶芸祭	穴窯焼成ワークショップ	ささま国際陶芸祭実行委員会	220,000 全体事業費 452,250
UNMANNED (アンマンド) 無人駅の芸術祭/大井川2022	大井川鐵道無人駅及び川越し街道をモチーフとしたインスタレーション中心の現代アートによる表現活動 ・参加作家15組による作品制作、展示、パフォーマンス公演、ワークショップなど ※ウェブ版美術手帖「2022年注目の国際芸術祭ベスト6」に選出 ※政府海外広報 内閣府首相官邸公式SNSアカウント「JAPAN GOV」(2022.2.26)掲載	NPO法人クロスメディアしまだ	500,000 全体事業費 1,868,195 ※市内で開催される事業のみを補助対象としている。

2 文化施設運営事業

(1) 文化施設管理運営経費

ア 島田市民総合施設プラザおおるり

(ア) 指定管理者 (株)まちづくり島田 (指定期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日まで)
指定管理料 297,762,000円 (令和3年度 60,084,000円)

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
3	358	4,417	159	91,794
2	358	3,819	68	73,753
増減	0	598	91	18,041

イ 島田市金谷生きがいセンター

(ア) 指定管理者 (株)まちづくり島田 (指定期間 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで)
指定管理料 160,641,000円 (令和3年度 32,921,000円)

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
3	308	2,855	157	60,206
2	307	1,694	52	30,827
増減	1	1,161	105	29,379

ウ 島田市川根文化センターチャリム21

(ア) 指定管理者 特定非営利活動法人NPOまちづくり川根の会
(指定期間 平成30年4月1日から令和5年3月31日まで)
指定管理料 174,308,000円 (令和3年度 34,861,600円)

(イ) 利用状況

年度	開館日数(日)	利用件数(件)	うちホール(件)	利用人数(人)
3	309	721	45	14,220
2	303	588	26	9,644
増減	6	133	19	4,576

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

エ 主な修繕工事（市単独事業）

施設	事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
プラザおおるり	消火ポンプ等補修工事	消火ポンプのバルブ取替	984,500	(株)日本防災システム
	排煙設備補修工事	一部排煙設備システム及び作動感知器の取替	781,000	朝日設備(株)
	東棟防水補修工事	鉄筋コンクリート造の煙道出口の補修	2,475,000	(株)共栄社
	スプリンクラー圧力ポンプ取替工事	スプリンクラー圧力補助ポンプ取替	990,000	(株)日本防災システム
	東棟ガラス庇防水工事	東棟ガラス庇の鋼板による雨漏り防止	334,400	(株)共栄社
金谷生きがいセンター	火災報知設備補修工事	火災報知設備プリント板、基板等改修	308,000	(株)日本防災システム
チャリム21	地下タンク通気管改修工事	重油地下タンク通気管改修	984,500	(株)メンテックカンザイ
	ホール空調部品修繕工事	ホール空調部品取替え等修繕	478,500	(株)メンテックカンザイ

オ 空調機器・照明設備の改修

平成27年度に、環境省「リースを活用した業務部門省CO2改修加速化モデル事業」により施工したプラザおおるり及び金谷生きがいセンターの照明機器、空調機器の高効率化改修費用について、分割払いとしてリース料を支払った。

リース料支出一覧

(単位：円)

年度	プラザおおるり		金谷生きがいセンター		合 計
	照明	空調	照明	空調	
3	1,019,424	4,877,616	406,944	2,170,020	8,474,004
2	1,019,424	4,877,616	406,944	2,170,020	8,474,004

3 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 文化施設感染拡大防止対策事業【令和3年度新規事業】

事業の目的	事業の概要	事業費(円)
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、文化施設にAI体温検知カメラを設置する。	数量：4台 単価：253,000円 設置施設： プラザおおるり（2か所）、金谷生きがいセンター、川根文化センターチャリム21	1,012,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 800,000 一般財源 212,000

(2) 金谷生きがいセンターWeb環境整備事業【令和3年度新規事業】

事業の目的	事業の概要	事業費(円)
新しい生活様式に対応した文化芸術の発信及び鑑賞機会の提供、並びに施設の利用促進を図る。	金谷生きがいセンターのウェブ環境設備及び配信機器の整備に要する経費	767,800 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 700,000 一般財源 67,800

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
9目 楽習センター費	決算額 27,166,586円						
1 楽習センター運営事業							
(1) 楽習センター管理運営経費							
生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子供から高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。運営効率と市民サービス向上を目指し、平成30年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。							
ア 指定管理者 静岡ビル保善株							
イ 指定期間 平成30年度～令和4年度（5年間）							
ウ 指定管理料 49,979,520円（令和3年度委託料 9,995,904円）							
エ 講座開講状況 (単位：回、人)							
事業名	内 容	令和3年度		令和2年度		増減	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
教養講座	ふれあい楽習講座	1,070	11,256	875	8,702	195	2,554
	ジュニアクラブ	35	211	24	148	11	63
	夏の短期講座	7	53	0	0	7	53
	冬の短期講座	9	118	10	90	△1	28
指定管理者運営の自主講座		135	1,566	105	1,157	30	409
合 計		1,256	13,204	1,014	10,097	242	3,107
※回数、人数とも増加傾向にあるが、依然として新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている。							
オ その他の利用状況 (単位：回、人)							
区 分	令和3年度		令和2年度		増減		
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	
老人クラブ	104	1,051	100	1,102	4	△51	
社会貢献活動	99	752	67	489	32	263	
一般利用等	1,686	13,391	1,545	12,551	141	840	
合 計	1,889	15,194	1,712	14,142	177	1,052	
※回数、人数とも増加傾向にあるが、依然として新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている。							
カ 成果							
指定管理者制度導入による経費削減：対平成29年度比△3,254,111円 （平成29年度決算における経費 30,167,697円：歳出37,799,542円－歳入7,631,845円）							
2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】							
(1) 楽習センター感染拡大防止対策事業							
事業の目的	事業の内容	事業の成果			事業費		
来場者の検温を実施し、施設内における感染拡大防止を講じるため	A I 検温モニターカメラの整備（1台）	市民が継続して講座の受講や生涯学習活動を行うことができたことに加え、新しい生活様式に対応した施設利用を促進することができた。			253,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 208,000 一般財源 45,000		
10目 野外活動センター費	決算額 24,389,241円						
1 野外活動センター運営事業							
(1) 野外活動センター管理運営経費							
自然とのふれあいを通し、健康増進及び生涯学習の推進を図るための施設である「島田市野外活動センター山の家」について、必要な修繕を行った。平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。							
ア 指定管理者 NPO法人いこいの広場							
イ 指定期間 平成30年度～令和4年度（5年間）							

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明																																						
ウ	指定管理料	41,825,000円（令和3年度委託料 8,365,000円）																																						
エ	利用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">増減</th> </tr> <tr> <th>件数(件)</th> <th>人数(人)</th> <th>件数(件)</th> <th>人数(人)</th> <th>件数(件)</th> <th>人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿泊総数</td> <td>744</td> <td>3,381</td> <td>599</td> <td>3,444</td> <td>145</td> <td>△63</td> </tr> <tr> <td>施設利用総数</td> <td>3,921</td> <td>24,718</td> <td>3,649</td> <td>22,904</td> <td>272</td> <td>1,814</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,665</td> <td>28,099</td> <td>4,248</td> <td>26,348</td> <td>417</td> <td>1,751</td> </tr> </tbody> </table> <p>※宿泊、施設利用数ともに増加傾向にあるが、依然として新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている。 ※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1区分あたりの件数、人数は実人数として積算している。</p>						令和3年度		令和2年度		増減		件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	宿泊総数	744	3,381	599	3,444	145	△63	施設利用総数	3,921	24,718	3,649	22,904	272	1,814	合計	4,665	28,099	4,248	26,348	417	1,751
	令和3年度		令和2年度		増減																																			
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)																																		
宿泊総数	744	3,381	599	3,444	145	△63																																		
施設利用総数	3,921	24,718	3,649	22,904	272	1,814																																		
合計	4,665	28,099	4,248	26,348	417	1,751																																		
オ	主な修繕工事等	(単位：円)																																						
	事業名	事業の目的	事業の概要	事業費	事業の成果 (期待する効果)	備考																																		
	宿泊棟給水管布設替工事	宿泊者・施設利用者の安全性の向上	宿泊棟給水管布設替工事一式	6,809,000 (財源内訳) 県支出金(電源立地地域対策交付金) 5,000,000 一般財源 1,809,000	給水管の布設替えにより、利用者の安全性の向上が図られた。	朝日設備株																																		
2	新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】																																							
	(1) 野外活動センター感染拡大防止対策事業																																							
	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費																																				
	宿泊者・施設利用者の利便性の向上	キャンプ場屋外トイレ改修工事一式(和式→洋式)	トイレの洋式化及び自動水栓への改修により、利用者の利便性の向上が図られた。	3,575,000 (財源内訳) 一般財源 3,575,000																																				
	来場者の検温を実施し、施設内における感染拡大防止を講じるため	AI検温モニターカメラの整備(2台)	市民が安心安全に施設の利用を行うことができたことに加え、新しい生活様式に対応した施設利用を促進することができた。	506,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 417,000 一般財源 89,000																																				
	(2) 無線LAN環境整備事業																																							
	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費																																				
	無線LAN環境を整備し、新しい生活様式に即した利用形態に対応するため	無線LAN環境を整備	市民が安心安全に施設の利用を行うことができたことに加え、新しい生活様式に対応した施設利用を促進することができた。	1,086,360 (財源内訳) 一般財源 1,086,360																																				
11目	山村都市交流センター費	決算額	17,118,488円																																					
1	山村都市交流センター運営事業																																							
	(1) 山村都市交流センター管理運営経費																																							
	笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るため、平成20年度に旧笹間小学校を改修した。平成21年度は市直営により運営し、平成22年度から指定管理者制度を導入し管理運営を行っている。																																							
	ア 指定管理者	企業組合くれば																																						
	イ 指定期間	平成30年度～令和4年度(5年間)																																						
	ウ 指定管理料	71,180,000円(令和3年度委託料 14,236,000円)																																						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
-------	---------------	--	--	--	--	--

エ 利用状況

	令和3年度		令和2年度		増減	
	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)	件数(件)	人数(人)
宿泊総数	131	1,469	158	744	△27	732
施設利用総数	449	8,303	265	3,819	184	4,497
合計	580	9,772	423	4,563	157	5,209

※宿泊、施設利用数ともに増加傾向にあるが、依然として新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている。
 ※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分あたりの人数として積算している。

2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和3年度新規事業】

事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費
山村都市交流センター感染拡大防止対策事業	来場者の検温を実施し、施設内における感染拡大防止を講じるため	A I 検温モニターカメラの整備（1台）	市民が安心安全に施設の利用を行うことができたことに加え、新しい生活様式に対応した施設利用を促進することができた。	253,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 208,000 一般財源 45,000
無線LAN環境整備事業	宿泊棟の無線LAN環境を整備し、新しい生活様式に即した利用形態に対応するため	宿泊棟の無線LAN配線の延伸、ルーターの更新及びアクセスポイントの増設	市民が安心安全に施設の利用を行うことができたことに加え、新しい生活様式に対応した施設利用を促進することができた。	2,164,140 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,800,000 一般財源 364,140

6項 保健体育費	決算額	1,173,889,074円
1目 保健体育総務費	決算額	261,783,380円

1 市民スポーツ振興事業

(1) 各種大会開催経費

より多くの市民がスポーツに親しみ、楽しめる生涯スポーツを推進していくため、5つの大会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により2大会を中止した。

開催日	大会名	参加人数(人)		
		令和3年度	令和2年度	前年度対比
令和3年6月6日	みんなで歩こう！トランポウオーク！！	98	—	98
中止	市民室内ペタンク大会	—	—	—
中止	ニュースポーツふれあいフェスタ(県レク主催)&しまだパラスポーツパーク(市主催)	—	—	—
令和3年12月19日	市民ワンバウンドふらば～るバレーボール大会	77	—	77
令和4年1月1日	みんなで走ろう！元日マラソン	1,770	—	1,770
合計		1,945	—	1,945

(2) ニュースポーツ普及活動経費

「市民ひとり1スポーツ」を目標に、年齢や性別、障害の有無に関わらず、市民誰もが参加できる生涯スポーツを推進するため、「ニュースポーツ教室」を開催し、スポーツ人口の拡大と市民の健康増進を図った。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による施設の利用時間短縮や、参加申込の減少により30回の教室を中止した。

教室	開催回数(回)		受講者(延べ参加者)数(人)			対象
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	前年度対比	
ワンバウンドふらば～るバレーボール	17	8	265	85	180	一般

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
ニュースポーツ教室(ファミリーバドミントン、ワンバウンドふらば～るバレーボール、ビーチボール)	6	11	54	99	△45	一般
トランポウオーク	11	15	127	140	△13	一般
室内ペタンク教室※	—	—	—	—	—	一般
ママさん教室(ファミリーバドミントン、ワンバウンドふらば～るバレーボール、ビーチボール)	7	—	34	—	34	一般
ママさん体験教室(ワンバウンドふらば～るバレーボール)	1	1	28	44	△16	子育て中の母親及びその子
合 計	42	35	508	368	140	

※実施の計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため中止した。

(3) 島田市スポーツ協会補助金

27の競技団体が加盟し、市民スポーツ振興の中核を担う島田市スポーツ協会に対して補助金を交付した。

なお、オリンピック・パラリンピック選手応援事業は新型コロナウイルス感染拡大の影響により規模を縮小して実施した。

令和3年度補助金額 9,405,453円

令和2年度補助金額 8,900,000円

ア 主要事業

- ・スポーツ総合開会式
- ・市民スポーツ祭 5種目大会(グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、インディアカ、ソフトボール、バレーボール)
- ・島田・中日駅伝競走大会
- ・ジュニアスポーツ教室
- ・加盟競技団体への支援

イ オリンピック・パラリンピック応援事業

- ・オリンピック・パラリンピック出場者の横断幕の掲出
- ・大池水杜選手7位入賞の横断幕の掲出
- ・藤本怜央選手銀メダル獲得の横断幕の掲出
- ・大池水杜選手及び藤本怜央選手の写真パネル等の展示
- ・藤本怜央選手の報告会

ウ 効果

市民ひとり1スポーツの実現に向け、市民スポーツの振興、競技人口の拡大及び競技力の向上に寄与した。

2 ジュニアスポーツクラブ事業

市内の小学生(4年生以上)を対象とした全5種目のジュニアスポーツ教室を開催した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のためミニバスケットボールは6回、バレーボールは7回、硬式テニス(後期)は1回中止した。また、硬式テニスは、令和3年度から前後期各期10回として開催した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

教室（競技種目）	開催回数(回)		受講者数(人)		
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	前年度対比
ミニバスケットボール	14	10	23	21	2
バレーボール	13	10	27	29	△2
陸 上	20	10	24	16	8
水 泳	20	10	32	32	0
硬式テニス	—	10	—	28	△28
硬式テニス（前期）	10	—	23	—	23
硬式テニス（後期）	9	—	26	—	26
合 計	86	50	155	126	29

※硬式テニスの令和3年度参加者のうち14人は前期及び後期の両方に参加した。

3 東京オリンピック聖火リレー運営事業【令和3年度新規事業】

(1) 東京オリンピック聖火リレー運営事業

ア 都市装飾業務委託

(単位：円)

委 託 名	事 業 の 概 要	事業費	備 考
東京2020オリンピック聖火リレー都市装飾業務委託	都市装飾（横断幕、のぼり旗）の作成及び設置・撤去業務	179,608	委託料 179,608 (株)サインアートツカ

イ 都市装飾

(単位：枚)

事 業 概 要	期 間	設 置 場 所	数 量
横断幕及びのぼり旗の掲出	令和3年6月16日～ 令和3年9月6日	市役所	横断幕 1 のぼり旗 2
		市役所駐車場及び島田市民総合施設プラザおおるり	のぼり旗 26
		島田駅（通路）	のぼり旗 10
		島田市総合スポーツセンターローズアリーナ	横断幕 1 のぼり旗 18

ウ 賑わい創出

事 業 概 要	期 日	会 場	備 考
聖火リレー沿道応援用手旗の配付	令和3年6月23日	川越遺跡及びおび通りからくり時計前	手旗 3,000本
賑わい創出演奏	令和3年6月23日	川越遺跡	金谷大井川川越し太鼓保存会
	令和3年6月23日	おび通りからくり時計前	島田商業高等学校音楽部

エ トーチ展示

(単位：円)

事 業 概 要	展 示 場 所	事 業 費
オリンピック聖火リレートーチの展示	島田市総合スポーツセンターローズアリーナ	備品購入費 108,240

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																																																																																																																							
2目 体育施設費	決算額 218,748,922円																																																																																																																																							
1 学校体育施設地域開放事業																																																																																																																																								
(1) 学校体育施設管理運営経費																																																																																																																																								
ア 屋内運動場・夜間照明施設等開放																																																																																																																																								
小・中学校の屋内運動場、武道場・卓球室及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し、地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。																																																																																																																																								
令和3年3月末の北中学校及び湯日小学校の閉校に伴い、屋内運動場の開放場所は22か所となった。																																																																																																																																								
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月18日から9月30日までの期間で、利用時間を短縮するとともに、期間内の利用に係る新規予約受付を停止し、令和4年1月27日から3月21日までの期間で、利用に係る新規予約受付を停止した。																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">場 所</th> <th colspan="3">利用件数(件)</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>前年度対比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田市立学校施設開放(屋内運動場)</td> <td>小・中学校 22か所</td> <td>4,878</td> <td>5,046</td> <td>△168</td> </tr> <tr> <td>島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)</td> <td>中学校 5か所</td> <td>839</td> <td>792</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>夜間照明施設開放</td> <td>小・中学校 10か所</td> <td>833</td> <td>885</td> <td>△52</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>37か所</td> <td>6,550</td> <td>6,723</td> <td>△173</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	場 所	利用件数(件)			令和3年度	令和2年度	前年度対比	島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 22か所	4,878	5,046	△168	島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校 5か所	839	792	47	夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	833	885	△52	合 計	37か所	6,550	6,723	△173																																																																																																								
事業名	場 所	利用件数(件)																																																																																																																																						
		令和3年度	令和2年度	前年度対比																																																																																																																																				
島田市立学校施設開放(屋内運動場)	小・中学校 22か所	4,878	5,046	△168																																																																																																																																				
島田市立学校施設開放(武道場・卓球室)	中学校 5か所	839	792	47																																																																																																																																				
夜間照明施設開放	小・中学校 10か所	833	885	△52																																																																																																																																				
合 計	37か所	6,550	6,723	△173																																																																																																																																				
イ 小学校プール開放																																																																																																																																								
(7) 監視等業務委託 (単位：円)																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>委 託 名</th> <th>事 業 の 概 要</th> <th>事 業 費</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内プール開放監視等業務委託</td> <td>市内プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等</td> <td>7,602,730</td> <td>委託料 7,602,730 (株)スポーツプラザ報徳</td> </tr> </tbody> </table>					委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考	市内プール開放監視等業務委託	市内プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	7,602,730	委託料 7,602,730 (株)スポーツプラザ報徳																																																																																																																												
委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考																																																																																																																																					
市内プール開放監視等業務委託	市内プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等	7,602,730	委託料 7,602,730 (株)スポーツプラザ報徳																																																																																																																																					
(4) 利用状況																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">前年度対比</th> </tr> <tr> <th>開放日数(日)</th> <th>利用人数(人)</th> <th>開放日数(日)</th> <th>利用人数(人)</th> <th>開放日数(日)</th> <th>利用人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>島田第一小学校</td><td>6</td><td>1,360</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>1,360</td></tr> <tr><td>島田第二小学校</td><td>6</td><td>644</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>644</td></tr> <tr><td>島田第三小学校</td><td>6</td><td>1,075</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>1,075</td></tr> <tr><td>島田第四小学校</td><td>6</td><td>1,058</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>1,058</td></tr> <tr><td>島田第五小学校</td><td>5</td><td>735</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td><td>735</td></tr> <tr><td>大津小学校</td><td>6</td><td>387</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>387</td></tr> <tr><td>六合小学校</td><td>6</td><td>1,328</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>1,328</td></tr> <tr><td>六合東小学校</td><td>5</td><td>785</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td><td>785</td></tr> <tr><td>初倉小学校</td><td>6</td><td>814</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>814</td></tr> <tr><td>初倉南小学校</td><td>6</td><td>749</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>749</td></tr> <tr><td>神座小学校</td><td>6</td><td>125</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>125</td></tr> <tr><td>伊太小学校</td><td>6</td><td>368</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>368</td></tr> <tr><td>金谷小学校</td><td>6</td><td>1,161</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>1,161</td></tr> <tr><td>五和小学校</td><td>6</td><td>924</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>924</td></tr> <tr><td>川根小学校</td><td>6</td><td>572</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>572</td></tr> <tr><td>合 計</td><td>88</td><td>12,085</td><td>—</td><td>—</td><td>88</td><td>12,085</td></tr> <tr><td>1施設の1日あたり利用者数(人)</td><td colspan="2">137.3</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">137.3</td></tr> </tbody> </table>					学校名	令和3年度		令和2年度		前年度対比		開放日数(日)	利用人数(人)	開放日数(日)	利用人数(人)	開放日数(日)	利用人数(人)	島田第一小学校	6	1,360	—	—	6	1,360	島田第二小学校	6	644	—	—	6	644	島田第三小学校	6	1,075	—	—	6	1,075	島田第四小学校	6	1,058	—	—	6	1,058	島田第五小学校	5	735	—	—	5	735	大津小学校	6	387	—	—	6	387	六合小学校	6	1,328	—	—	6	1,328	六合東小学校	5	785	—	—	5	785	初倉小学校	6	814	—	—	6	814	初倉南小学校	6	749	—	—	6	749	神座小学校	6	125	—	—	6	125	伊太小学校	6	368	—	—	6	368	金谷小学校	6	1,161	—	—	6	1,161	五和小学校	6	924	—	—	6	924	川根小学校	6	572	—	—	6	572	合 計	88	12,085	—	—	88	12,085	1施設の1日あたり利用者数(人)	137.3		—		137.3	
学校名	令和3年度		令和2年度			前年度対比																																																																																																																																		
	開放日数(日)	利用人数(人)	開放日数(日)	利用人数(人)	開放日数(日)	利用人数(人)																																																																																																																																		
島田第一小学校	6	1,360	—	—	6	1,360																																																																																																																																		
島田第二小学校	6	644	—	—	6	644																																																																																																																																		
島田第三小学校	6	1,075	—	—	6	1,075																																																																																																																																		
島田第四小学校	6	1,058	—	—	6	1,058																																																																																																																																		
島田第五小学校	5	735	—	—	5	735																																																																																																																																		
大津小学校	6	387	—	—	6	387																																																																																																																																		
六合小学校	6	1,328	—	—	6	1,328																																																																																																																																		
六合東小学校	5	785	—	—	5	785																																																																																																																																		
初倉小学校	6	814	—	—	6	814																																																																																																																																		
初倉南小学校	6	749	—	—	6	749																																																																																																																																		
神座小学校	6	125	—	—	6	125																																																																																																																																		
伊太小学校	6	368	—	—	6	368																																																																																																																																		
金谷小学校	6	1,161	—	—	6	1,161																																																																																																																																		
五和小学校	6	924	—	—	6	924																																																																																																																																		
川根小学校	6	572	—	—	6	572																																																																																																																																		
合 計	88	12,085	—	—	88	12,085																																																																																																																																		
1施設の1日あたり利用者数(人)	137.3		—		137.3																																																																																																																																			
※令和2年度の夏休み期間中の小学校プール一般開放は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による学校の一斉臨時休業に伴い、中止した。																																																																																																																																								

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

市民の健康増進及び融和を図る施設として、管理・運営を行った。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月18日から9月30日までの期間で、利用時間を短縮するとともに、期間内の利用に係る新規予約受付を停止し、令和4年1月27日から3月21日までの期間で、利用に係る新規予約受付を停止した。

ア 委託業務の状況

(単位：円)

事業名	事業費	備考
浄化槽保守点検業務委託	637,873	(有)島田環境保全センター ほかに1者
清掃委託	585,198	(公社) 島田市シルバー人材センター ほかに1者
樹木・植栽管理委託	1,760,000	(公社) 島田市シルバー人材センター

イ 施設利用状況

施設名	利用件数(件)		利用人数(人)		前年度対比	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	利用件数(件)	利用人数(人)
阿知ヶ谷グラウンド	162	134	3,210	2,726	28	484
金谷プール			1,059	651		408
川根野球場	30	67	824	1,066	△37	△242
川根体育館	188	199	2,179	2,534	△11	△355
北部体育館	382	-	4,738	-	382	4,738
合 計	762	400	12,010	6,977	362	5,033

※北部体育館は令和3年5月1日に、旧北中学校屋内運動場を社会体育施設として供用を開始した。

ウ スポーツ施設改修工事 (市単独事業)

(単位：円)

工事名	事業の概要	事業費	備考
川根体育館浄化槽修繕工事	浄化槽修繕工 一式	3,619,000	工事請負費 3,619,000 大井建設(株)

(2) 総合スポーツセンター等管理運営経費

生涯スポーツの拠点施設としてスポーツの普及・定着を目的とした施設運営を行った。平成22年度から指定管理者制度による管理・運営を行っている。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年8月18日から9月30日までの期間で、利用時間を短縮するとともに、期間内の利用に係る新規予約受付を停止し、令和4年1月27日から3月21日までの期間で、利用に係る新規予約受付を停止した。

ア 施設管理委託

(単位：円)

委託名	事業の概要	事業費	備考
島田市総合スポーツセンター等管理運営業務委託	島田市総合スポーツセンター、中央公園庭球場、親子プール、伊太庭球場の管理運営 (指定管理)	65,801,600	委託料 65,801,600 報徳・サン・シンコーグループ

イ 施設利用状況 (島田市総合スポーツセンター等)

施設名	利用人数(人)		
	令和3年度	令和2年度	前年度対比
島田市総合スポーツセンター	260,845	223,351	37,494
中央公園庭球場	26,584	24,666	1,918
親子プール	3,023	3,085	△62
伊太庭球場	4,530	3,940	590
合 計	294,982	255,042	39,940

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ スポーツ施設改修工事（市単独事業） (単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田市総合スポーツセンター 給湯機修繕工事	給湯機修繕工 一式	1,980,000	工事請負費 1,980,000 (有牧野設備)

(3) 田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場管理運営経費

幅広い年齢層の方が、楽しく健康の保持・増進ができるよう施設運営を行った。令和3年度から隣接の温浴施設「島田市田代の郷温泉」との一体的な管理運営による相乗効果を目指し、指定管理者制度を導入した。

令和3年8月20日から9月30日までの期間及び令和4年1月27日から3月22日までの期間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休業した。

ア 施設利用状況（推計）※各月千人未満切り捨て

月	利用人数（人）※			備 考
	令和3年度	令和2年度	前年度対比	
4月	14,000	-	14,000	
5月	23,000	-	23,000	
6月	8,000	18,000	△10,000	※令和2年6月6日オープン
7月	4,000	10,000	△6,000	
8月	1,000	11,000	△10,000	
9月	0	15,000	△15,000	
10月	14,000	19,000	△5,000	
11月	19,000	29,000	△10,000	
12月	11,000	10,000	1,000	
1月	11,000	11,000	0	
2月	0	21,000	△21,000	
3月	4,000	16,000	△12,000	
合 計	109,000	160,000	△51,000	

※利用人数推計方法（休日）午前11時点の駐車台数による推計入園者数＝駐車台数×3.75人／車×3.0回転
（平日）午前11時点の駐車台数による推計入園者数＝駐車台数×3.00人／車×2.5回転

※令和2年6月7日（日）の休日実測では、1台平均3.57人（＝2,500人／700台）乗車、駐車場3.27回転（＝700台／駐車場区画数214台）を根拠とし、平日は、市内利用者比率が増となることを考慮した想定

イ スポーツ施設改修工事（市単独事業） (単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
田代の郷多目的スポーツ・ レクリエーション広場放送 設備設置工事	放送設備設置工 一式	2,453,000	工事請負費 2,453,000 (株)太田

(4) 横井運動場公園・大井川緑地等管理運営経費【令和3年度新規事業】

令和3年度から指定管理者制度を導入し、市民の健康づくりの場、また地域住民のコミュニケーションの場としての活用を図ることを目的とした施設運営を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年8月18日から9月30日までの期間で、利用時間を短縮するとともに、期間内の利用に係る新規予約受付を停止し、令和4年1月27日から3月21日までの期間で、利用に係る新規予約受付を停止した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
ア 施設管理委託	(単位：円)		
委 託 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
横井運動場公園・大井川緑地等管理運営業務委託	横井運動場公園・大井川緑地、谷口スポーツ広場、大井川さくら緑地、金谷体育センター、かなや大井川緑地の管理運営(指定管理)	75,000,000	委託料 75,000,000 (株)特種東海フォレスト
マラソンコース清掃業務委託	マラソンコースの清掃業務	3,850,000	委託料 3,850,000 (株)共栄社

イ 施設利用状況(横井運動場公園・大井川緑地等)

施設名	利用件数(件)		利用人数(人)		前年度対比	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	利用件数(件)	利用人数(人)
島田球場	248	237	8,974	8,950	11	24
島田第二球場	148	126	7,939	7,035	22	904
横井人工芝サッカー場	538	469	27,208	26,770	69	438
陸上競技場	91	62	10,616	2,890	29	7,726
サッカーグラウンド	235	183	13,825	21,820	52	△7,995
ソフトボールグラウンド	882	696	55,766	43,988	186	11,778
金谷体育センター	2,204	2,069	18,659	19,025	135	△366
合 計	4,346	3,842	142,987	130,478	504	12,509

ウ スポーツ施設改修工事(市単独事業)

(単位：円)

工 事 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
島田球場内野スタンド防水塗装工事	内野スタンド防水塗装工一式	(財源内訳) 繰入金(公共施設整備基金) 35,000,000 一般財源 669,134	工事請負費 35,519,000 (株)アーク東海 補償費 150,134

3 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 社会体育施設感染拡大防止対策事業【令和3年度新規事業】

(単位：円)

事 業 名	設置施設	購入品	事 業 費
A I 体温検知カメラ購入事業	島田球場	A I 体温検知カメラ 1台	775,500 (財源内訳)
	島田市総合スポーツセンター	A I 体温検知カメラ 1台	国庫支出金(コロナ臨時交付金) 600,000 一般財源 175,500
	金谷体育センター	A I 体温検知カメラ 1台	
サーモグラフィカメラ購入事業	島田市総合スポーツセンター	サーモグラフィカメラ 1台	792,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 700,000 一般財源 92,000
パーテーション購入事業	島田市総合スポーツセンター	パーテーション 23台	785,620 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 600,000 一般財源 185,620

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3目 給食費	決算額 693,356,772円

1 委員報酬

学校給食センター運営委員会委員 14人

開催日	内 容
令和3年7月5日	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度学校給食事業実施状況について 令和3年度学校給食事業計画について 令和3年度学校給食費の額について
令和4年3月18日	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度学校給食事業の実施状況について 令和4年度学校給食事業計画について 令和4年度学校給食費の額について 令和3年度南部学校給食センター機器更新、工事について 異物混入について

2 学校給食運営事業

中部及び南部の学校給食センターから、小学校17校、中学校6校に対し年間183回程度の学校給食を提供した。また、学校給食センターの適正な運営を図るため、調理・配送等の民間委託や調理備品購入、施設維持修繕等を行うとともに、学校給食センターの衛生管理の徹底に努めた。

(1) 学校給食事務費

学校給食に係る研修や給食配送車両の維持管理、学校給食費の徴収事務等を行った。

ア 現年度分学校給食費保護者等負担金

(単位：円)

年 度	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済	収 納 率 (%)
令和3年度	432,642,782	432,642,782	0	100.00
令和2年度	428,563,862	428,420,593	143,269	99.97

イ 過年度分学校給食費保護者負担金

(単位：円)

年 度	調定額		収入済額		不納欠損額		収入未済		収納率(%)
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
令和3年度	182	772,502	43	204,545	90	348,708	49	219,249	26.48
令和2年度	232	928,634	79	297,541	0	0	153	631,093	32.04

(2) 学校給食運営経費

学校給食センターの衛生管理を徹底するとともに、効率的かつ適正な運営に努め、安全安心な学校給食の提供を行った。

(単位：円)

項 目	概 要	事 業 費	備 考
光熱水費	中部学校給食センター及び南部学校給食センターの光熱水費	42,028,294	—
学校給食賄材料費	市立小中学校の給食賄材料費	432,959,538	—
学校給食配送業務委託	中部学校給食センターから小中学校(17校)への給食配送業務	23,760,000	委託料 23,760,000 大新東(株)静岡営業所
学校給食調理等業務委託	南部学校給食センター調理・配送業務(6校)及び全小中学校(23校)での配膳業務	86,907,480	委託料 86,907,480 (株)魚国総本社名古屋本部

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 学校給食施設設備管理経費

学校給食センターにおける施設設備の修繕や調理機器等の更新を行い、適切な施設管理に努めた。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
南部学校給食センター給排水管等取替工事	<ul style="list-style-type: none"> 地下ピット内給排水管取替 塩ビライニング鋼管 L=142m 硬質塩化ビニール管 L=284m 排水・耐熱硬質塩化ビニール管 L=49m 機械室内蒸気管取替 圧力配管用炭素鋼管 L=85m 	15,923,600 (財源内訳) 繰入金(学校施設整備基金) 15,923,000 一般財源 600	工事請負費 15,923,600 (株)太田

《参考》学校給食1食当たりの経費

	令和3年度		令和2年度		対前年度比(%)	
	決算額(円)	経費(円)	決算額(円)	経費(円)	決算額	経費
① 食材費	432,959,538	290.51	428,600,163	290.28	101.02	100.08
② 学校給食運営費	397,786,826	266.91	405,293,494	274.50	98.15	97.23
③ 合計(①+②)	830,746,364	557.42	833,893,657	564.78	99.62	98.70
調理食数	1,490,341食		1,476,503食		100.94	

※①の食材費は、学校給食法の規定に基づき、保護者から徴収する学校給食費保護者等負担金を充当。(1食当たり令和3年度小学生274円、中学生327円)

②の学校給食運営費は、人件費、施設運営費、光熱水費ほかの経費(南部学校給食センターの改修・設備更新等の投資的経費は除く。)であり、市が負担した。

(4) 南部学校給食センター改修事業

安全安心な学校給食の提供を行うために、南部学校給食センターの調理機器更新を行った。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田市立南部学校給食センター設備更新事業	昇降式消毒保管機 6台 カートイン蒸し機 2台 消毒保管庫 4台 粉碎ポンプ流し台 1台 調整タンク 1台 蒸気回転釜 1台	47,300,000	備品購入費 47,300,000 (株)中松
島田市立南部学校給食センター検食用冷凍庫・プレート殺菌庫購入事業	検食用冷凍庫 1台 プレート殺菌庫 1台	1,177,000	備品購入費 1,177,000
合 計		48,477,000 (財源内訳) 県支出金(静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業費補助金) 5,108,000 市債(合併特例債) 41,200,000 一般財源 2,169,000	

1 1 款

災 害 復 旧 費

1 項 農林業施設災害復旧費

2 項 公共土木施設災害復旧費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
11款 災害復旧費	決算額	130,449,817円
1項 農林業施設災害復旧費	決算額	17,403,360円
1目 農林業施設災害復旧費	決算額	17,403,360円

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

令和3年7月1日～2日、8月13日～14日、9月1日の大雨の影響により、被害を受けた農業用施設について、災害復旧工事等を実施し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図った。

工事費の一部について繰越事業とした。

(単位：円)

事業名	事業の概要		事業費	備考	
農業用施設災害 復旧事業	役務費	2件	1,111,000 (財源内訳)	役務費	242,000
	工事請負費	1件		工事請負費	869,000
			一般財源	1,111,000	

(2) 林業用施設災害復旧事業

令和3年7月1日～2日、13日、8月13日～14日、9月1日の大雨の影響により、被害を受けた林業用施設について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。

(単位：円)

事業名	事業の概要		事業費	備考	
林業用施設災害 復旧事業	工事請負費	1件	8,423,360 (財源内訳)	工事請負費	979,000
	修繕料	4件		修繕料	1,899,700
	役務費	13件	一般財源	8,423,360	役務費

2 農林業施設災害復旧事業（繰越明許）

(1) 農業用施設災害復旧事業

(単位：円)

事業名	事業の概要		事業費	備考	
(繰越明許) 農業用施設災害 復旧事業	農道中山線災害復旧工事		7,869,000	工事請負費	7,869,000
	復旧延長 L=34.0m		(財源内訳)		
	コンクリートブロック積工		県支出金(国費)	高橋建設㈱	
	L=32.7m		4,452,000		
	舗装工 A=70.5㎡		一般財源	3,417,000	

※現年度災（繰越分）の県支出金 4,452,000 円とは別に、過年度災分として 1,293,000 円が収入されている。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 公共土木施設災害復旧費	決算額	113,046,457円
1目 公共土木施設災害復旧費	決算額	113,046,457円

1 公共土木施設災害復旧事業

(1) 道路施設災害復旧事業

令和2年7月3日の大雨の影響により市道の崩壊が発生し、令和3年4月14日に地すべりによる道路災害として判断されたことから、災害本復旧工事を実施した。また、令和3年7月2日～3日の大雨の影響により、被害を受けた市道の崩土等処理を実施した。

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
道路施設災害復旧事業	尾川上伊太線道路災害復旧工事	64,849,757	工事請負費 63,800,000
	L=59.5m	(財源内訳)	(株)グロージオ(前払い)
	鋼管杭工 N=37本	国庫支出金 43,090,000	使用料及び賃借料 1,400
	軽量盛土工 V=517m ³	市債(災害復旧事業債)	登記委託料 245,630
	押え盛土工 V=2,000m ³	21,512,727	用地費 571,881
	地山補強土工 N=91本	一般財源 247,030	補償費 230,846
	排水構造物工 L=306m		
	かご工 L=61m		
	舗装工 A=186m ²		
	仮設道路賃借		
用地取得			
山林 A=1,541.46m ²			
補償			
立林木 一式			
崩土等処理費用	655,600	役務費 655,600	
西向明ヶ平線ほか1路線	(財源内訳)		
2か所	一般財源 655,600		
合 計	65,505,357	工事請負費 63,800,000	
	(財源内訳)	登記委託料 245,630	
	国庫支出金 43,090,000	役務費 655,600	
	市債(災害復旧事業債)	使用料及び賃借料 1,400	
	21,512,727	用地費 571,881	
	一般財源 902,630	補償費 230,846	

※記載した国庫支出金とは別に、令和2年度執行业務分として29,054,000円が収入されている。

※記載した市債(災害復旧事業債)とは別に、令和2年度執行业務分として5,787,273円が収入されている。

(2) 河川施設災害復旧事業

令和3年7月2日～3日の大雨により被災した、河川施設の修繕や堆積土砂の撤去を実施した。

事業名	事業の概要	事業費	備考
河川施設災害復旧事業	工事請負費 2件	1,827,100	工事請負費 647,900
	役務費 3件	(財源内訳)	役務費 1,179,200
		一般財源 1,827,100	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
2 公共土木施設災害復旧事業（繰越明許）			
(1) 道路施設災害復旧事業			
	令和2年7月3日の大雨の影響により市道の崩壊が発生したため、応急対策工事及び測量設計業務委託等を実施した。また、令和2年7月26日の大雨の影響により、被害を受けた市道の土砂撤去工事を実施した。		
	(単位：円)		
事 業 名	事 業 の 概 要	事 業 費	備 考
(繰越明許) 道路施設災害復旧事業	尾川上伊太線仮設道舗装工事 舗装工 A=359m ² 防護柵工 L=9m	2,343,000 (財源内訳) 一般財源 2,343,000	工事請負費 2,343,000 (株)エコワーク
	尾川上伊太線災害復旧応急対策工事 応急横ボーリング工 L=221m 孔口保護工 一式 流末処理工 L=83.7m 仮設工 一式	9,113,000 (財源内訳) 一般財源 9,113,000	工事請負費 9,113,000 (株)ジーベック
	初瀬線災害土砂撤去工事 L=29m 土工 V=1,310m ³ 防護柵工 L=22m	6,923,000 (財源内訳) 一般財源 6,923,000	工事請負費 6,923,000 (株)アサノ建工
	尾川上伊太線災害復旧測量設計 測量業務委託 測量設計、詳細設計、立竹木 調査、地すべり調査(解析) 一式	23,650,000 (財源内訳) 一般財源 23,650,000	委託料 23,650,000 不二総合コンサルタン ト(株)島田営業所
	尾川上伊太線仮設道監視業務委託 孔内傾斜計観測 N=1か所 伸縮計・水位計観測 N=3か所 警報装置設置 一式	3,685,000 (財源内訳) 一般財源 3,685,000	委託料 3,685,000 (株)ジーベック
	合 計	45,714,000 (財源内訳) 一般財源 45,714,000	工事請負費 18,379,000 委託料 27,335,000

特別会計

特別会計歳入歳出決算額

(単位：千円)

区 分	令和3年度		令和2年度	
	歳入総額	歳出総額	歳入総額	歳出総額
国民健康保険事業	9,799,943	9,126,765	9,695,368	9,077,603
土地取得事業	759,666	759,666	759,666	759,666
休日急患診療事業	70,625	69,382	28,358	25,689
介護保険事業	8,727,660	8,629,573	8,604,839	8,483,404
介護サービス事業	80,429	78,163	84,648	77,912
後期高齢者医療事業	1,298,203	1,298,078	1,292,649	1,291,814
合 計	20,736,526	19,961,627	20,465,528	19,716,088

国民健康保険事業

○国民健康保険事業の状況

令和3年度末の島田市国民健康保険の被保険者数は19,266人で、令和2年度末比550人の減、市の人口に対する加入率は、19.9%である。

また、令和3年度の療養給付費（一般）は55億674万6千円で、令和2年度比1億4,167万1千円の増となった。

国民健康保険税収入は、19億2,084万円で、令和2年度比1,648万円の減となった。収納率は、現年課税分が97.95%、滞納繰越分が16.73%で、令和2年度の数値を現年課税分は上回り、滞納繰越分は下回った。

1 被保険者加入状況

区 分		令和3年度末	令和2年度末
市全体	世帯数（世帯）	38,766	38,618
	人口（人）	96,769	97,470
国保加入者	世帯（世帯）	12,363	12,528
	被保険者		
	一般（人）	19,266	19,816
	退職（人）	0	0
	計	19,266	19,816
加入率	世帯（%）	31.9	32.4
	被保険者数（%）	19.9	20.3

2 決算収支の状況

（単位：千円）

区 分		令和3年度	令和2年度
歳入	総額	A 9,799,943	9,695,368
歳出	総額	B 9,126,765	9,077,603
歳入歳出差引額 （形式収支 A - B）		C 673,178	617,765
翌年度へ繰り越すべき財源 （繰越明許費繰越額）		D 0	0
療養給付費等国庫負担金及び 療養給付費等交付金精算額	精算交付額	E —	996
	精算返還額	F —	—
県支出金精算額	精算交付額	G 0	3,568
	精算返還額	H 37,467	43,246
実質収支	C - D	I 673,178	617,765
	I + E + G - F - H	J 635,711	579,083
一般会計繰入金 （保険基盤安定繰入金）		657,917 (462,412)	661,109 (466,636)
うち財源補填的なもの		K 38,829	39,279
基金繰入金		L 0	0
再差引収支額	I - K - L	634,349	578,486
	J - K - L	596,882	539,804
基金現在額		704,473	704,422

3 令和3年度国民健康保険税収入状況

収納率を令和2年度と比較すると、現年課税分が0.11ポイント増、滞納繰越分が6.75ポイント減となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、経済社会状況に不透明感が残る中、国民健康保険税徴収をとりまく厳しい状況は今後も続くと思われるが、担税能力のある滞納者に対しては催告や滞納処分を強化するなど、納期内納付を促進し、安定した税収の確保に努めていく。

(単位：円)

科 目		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率 (%)	
国民健康保険税		2,168,661,621	1,920,839,942	59,853,882	187,967,797	88.57	
一 般	現年 課税	医療給付費	1,360,129,200	1,333,864,945	0	26,264,255	98.07
		後期支援金	420,639,500	412,063,044	0	8,576,456	97.96
		介護納付金	137,466,700	133,017,413	0	4,449,287	96.76
	滞納 繰越	医療給付費	169,778,672	28,047,421	40,974,106	100,757,145	16.52
		後期支援金	50,382,449	8,796,751	10,954,094	30,631,604	17.46
		介護納付金	28,249,030	4,583,054	7,288,335	16,377,641	16.22
	合 計		2,166,645,551	1,920,372,628	59,216,535	187,056,388	88.63
(令和2年度)		2,203,382,440	1,936,413,416	19,027,415	247,941,609	87.88	
退 職	現年 課税	医療給付費	0	0	0	0	—
		後期支援金	0	0	0	0	—
		介護納付金	0	0	0	0	—
	滞納 繰越	医療給付費	1,349,750	309,374	388,510	651,866	22.92
		後期支援金	330,460	84,884	115,196	130,380	25.69
		介護納付金	335,860	73,056	133,641	129,163	21.75
	合 計		2,016,070	467,314	637,347	911,409	23.18
(令和2年度)		3,591,530	906,136	669,324	2,016,070	25.23	
現年 課税	医療給付費 計	1,360,129,200	1,333,864,945	0	26,264,255	98.07	
	後期支援金 計	420,639,500	412,063,044	0	8,576,456	97.96	
	介護納付金 計	137,466,700	133,017,413	0	4,449,287	96.76	
	合 計	1,918,235,400	1,878,945,402	0	39,289,998	97.95	
	(令和2年度)	1,908,532,000	1,867,234,898	0	41,297,102	97.84	
滞納 繰越	医療給付費 計	171,128,422	28,356,795	41,362,616	101,409,011	16.57	
	後期支援金 計	50,712,909	8,881,635	11,069,290	30,761,984	17.51	
	介護納付金 計	28,584,890	4,656,110	7,421,976	16,506,804	16.29	
	合 計	250,426,221	41,894,540	59,853,882	148,677,799	16.73	
	(令和2年度)	298,441,970	70,084,654	19,696,739	208,660,577	23.48	
督促手数料		81,323	81,323	0	0	100.00	
延滞 金	一 般	29,880,296	29,880,296	0	0	100.00	
	退 職	3,025	3,025	0	0	100.00	
	合 計	29,883,321	29,883,321	0	0	100.00	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
1 款 総務費	決算額	149,609,966円									
1 項 総務管理費	決算額	139,186,481円									
1 目 一般管理費	決算額	135,711,961円									
1 窓口業務等包括委託	<p>市で取り扱う窓口における各種届書及び申請書の受付、窓口案内等に関する業務の一部を委託し、民間事業者のノウハウの活用及び創意工夫により効率的な業務の遂行と市民サービスの向上を図った。</p> <p>(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>委託先</th> <th>委託料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>シダックス大新東ヒューマンサービス(株)</td> <td>10,433,496</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>シダックス大新東ヒューマンサービス(株)</td> <td>10,433,496</td> </tr> </tbody> </table>		年度	委託先	委託料	3	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)	10,433,496	2	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)	10,433,496
年度	委託先	委託料									
3	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)	10,433,496									
2	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)	10,433,496									
3 目 運営協議会費	決算額	168,600円									
1 委員報酬	<p>島田市国民健康保険運営協議会委員（委員 14 人 被保険者、保険医・薬剤師、公益団体、被用者保険等から推薦・選出された者で構成）</p> <p>開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年7月28日</td> <td>島田市国民健康保険事業の概要について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計決算見込について 特定健診、特定保健指導の状況等について 国保ヘルスアップ事業について 令和3年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算について 新型コロナウイルス感染症感染防止に係る対応について オンライン資格確認の状況について</td> </tr> <tr> <td>令和4年3月16日</td> <td>令和4年度島田市国民健康保険事業特別会計予算（案）について 令和2年度特定健診（法定報告）について 国民健康保険税率設定について オンライン資格確認の実施状況について 令和2年度医療費分析の結果について 減塩普及啓発事業の概要（令和4年度新規事業）について</td> </tr> </tbody> </table>		開催日	内 容	令和3年7月28日	島田市国民健康保険事業の概要について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計決算見込について 特定健診、特定保健指導の状況等について 国保ヘルスアップ事業について 令和3年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算について 新型コロナウイルス感染症感染防止に係る対応について オンライン資格確認の状況について	令和4年3月16日	令和4年度島田市国民健康保険事業特別会計予算（案）について 令和2年度特定健診（法定報告）について 国民健康保険税率設定について オンライン資格確認の実施状況について 令和2年度医療費分析の結果について 減塩普及啓発事業の概要（令和4年度新規事業）について			
開催日	内 容										
令和3年7月28日	島田市国民健康保険事業の概要について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計決算見込について 特定健診、特定保健指導の状況等について 国保ヘルスアップ事業について 令和3年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算について 新型コロナウイルス感染症感染防止に係る対応について オンライン資格確認の状況について										
令和4年3月16日	令和4年度島田市国民健康保険事業特別会計予算（案）について 令和2年度特定健診（法定報告）について 国民健康保険税率設定について オンライン資格確認の実施状況について 令和2年度医療費分析の結果について 減塩普及啓発事業の概要（令和4年度新規事業）について										
2 項 徴税費	決算額	10,423,485円									
1 目 賦課徴収費	決算額	10,423,485円									
1 賦課徴収事務費	<p>(1) 国民健康保険税の減免に関する状況</p> <p>ア 旧被扶養者に対する減免</p> <p>平成20年4月の後期高齢者医療制度の創設に伴い、制度創設時の後期高齢者又は制度創設後に75歳に到達する者が被用者保険から後期高齢者医療制度に移行することにより、当該被保険者の被扶養者から国保被保険者となった65歳以上の者に対し減免した。</p> <p>(単位：件、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>減免額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>95</td> <td>1,450,447</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>90</td> <td>12,816,699</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	件 数	減免額	3	95	1,450,447	2	90	12,816,699
年 度	件 数	減免額									
3	95	1,450,447									
2	90	12,816,699									

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
イ その他の減免（現年度分）		（単位：件、円）		
年 度	承 認 事 由	件 数	減 免 額	
3	生活困窮（生活保護に準ずる公私の扶助を受けるに至ったもの）	2	49,900	
	所得減（災害・傷病等により著しく収入が減少したもの）	1	19,200	
	その他特別の理由（特例対象被保険者に準ずるもの）	1	102,400	
	国民健康保険法第59条（収監・在監等）によるもの	4	55,000	
	合 計	8	226,500	
2	生活困窮（生活保護に準ずる公私の扶助を受けるに至ったもの）	2	49,900	
	所得減（災害・傷病等により著しく収入が減少したもの）	1	42,600	
	その他特別の理由（特例対象被保険者に準ずるもの）	2	272,900	
	国民健康保険法第59条（収監・在監等）によるもの	3	53,500	
	合 計	8	418,900	
ウ その他の減免（遡及分）		（単位：件、円）		
年 度	承 認 事 由	件 数	減 免 額	
3	国民健康保険法第59条（収監・在監等）によるもの	4	170,500	
2	国民健康保険法第59条（収監・在監等）によるもの	0	0	
エ 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少減免		（単位：件、円）		
年 度	承 認 事 由	件 数	減 免 額	
3	新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少	15	3,035,400	
2	新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少	70	13,028,800	
(2) 口座振替利用状況		（単位：件、％）		
年 度	調定件数	口座振替件数	振替実績件数	口座振替利用率
3	76,511	51,075	49,655	66.8
2	78,233	51,984	50,668	66.4
※調定件数は、各納期での普通徴収の件数とした（過年度更正に伴う随時課税分を含む。）。				
※口座振替件数は、各納期に口座振替として各金融機関に請求した件数とした（再振替を含まない。）。				
※口座振替利用率は、口座振替件数を調定件数で除したものである。				
(3) コンビニエンスストア収納利用状況		（単位：件、％）		
平成27年5月7日からコンビニ収納の運用を開始し、被保険者の利便性の向上と納期内納付の促進を図った。				
年 度	直接納付件数	うちコンビニエンスストア 利用件数	コンビニエンスストア 利用率	
3	34,679	16,451	47.4	
2	38,936	16,683	42.8	
※件数は、本税（現年分、過年分）、督促手数料、延滞金それぞれで計上した合算				
(4) コンビニエンスストア収納手数料		（単位：円）		
業 務 名 称	履 行 期 間	契 約 先	決 算 額	
			令 和 3 年 度	令 和 2 年 度
コンビニエンスストア 収納手数料（単価契約）	令和2年4月1日～ 令和7年3月31日	(株)電算システム	1,006,643	1,008,586

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

(5) 不納欠損処分の内訳 (単位：件、円)

区 分		地方税法第15条の7第4項 (執行停止から3年経過)	地方税法第15条の7第5項 (執行停止後、即時不納欠損)	地方税法第18条第1項 (消滅時効完成)
令和3年度	件数	73	2	113
	金額	24,110,920	773,972	34,968,990
令和2年度	件数	43	1	78
	金額	8,717,181	997,040	9,982,518

(6) 滞納処分の執行状況 (単位：件、円)

区 分	令和3年度		令和2年度	
	件数	滞納金額	件数	滞納金額
預貯金	16	1,965,000	16	2,725,980
不動産	2	1,346,428	0	0
給与	12	2,431,858	17	3,765,503
その他	10	1,774,936	15	7,910,634
合 計	40	7,518,222	48	14,402,117
参加差押	2	419,400	1	230,300

※件数欄は、保険税の期別の徴収権の数ではなく、差し押えた債権の数

(7) 納付済額通知の状況

国保年金課（国民健康保険税、後期高齢者医療保険料）及び長寿介護課（介護保険料）の「納付済額のお知らせ」について、データを統合した上で通知の発送を行った。また、システム改修を行い、再発行の依頼にスムーズに対応できるようにした。

システム改修業務委託 (単位：円)

業務名	委託金額	委託先
確定申告用納付額通知書再発行業務	550,000	(株)SBS情報システム

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2款 保険給付費	決算額 6,340,047,569円
1項 療養諸費	決算額 5,566,530,743円
1目 一般被保険者療養給付費	決算額 5,506,746,401円

一般被保険者療養給付費支給状況

(単位：円)

区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額		
給 付 額	386,159	7,439,953,475	5,506,746,401	1,880,932,525	80,969,177		
第三者納付金	△94	△6,351,684	△4,625,661	△1,726,023	0		
返 納 金	△68	△709,360	△733,435	24,075	0		
診療報酬(一般)確定額差額			△28,694,628				
差引実質給付	385,997	7,432,892,431	5,472,692,677	1,879,230,577	80,969,177		
給付割合別 内訳	高齢受給者(一般)	8割	155,906	2,877,940,638	2,289,985,596	579,955,610	7,999,432
	高齢受給者 (一定以上所得者)	7割	11,668	186,978,001	130,337,097	56,022,782	618,122
	未就学児	8割	5,464	62,873,890	50,073,048	10,466,042	2,334,800
	就学児以上70歳未満	7割	212,959	4,305,099,902	3,002,296,936	1,232,786,143	70,016,823

※給付額の横計算は、診療報酬(一般)確定額差額を加算すると一致する。

※第三者納付金及び返納金は、給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスとなる。

※診療報酬(一般)確定額差額は、4月に確定した請求額(確定額)が2月診療3月請求分の現物給付分の一定額(給付見込額)より下回り、その差額分については返還となるため、金額はマイナスとなる。

(入院・入院外・歯科等の内訳)

(単位：円)

区 分	件 数 (件)	日(食)数 (日、回)	費 用 額	1件当たり 日数(日、食)	1日(食) 当たり 費用額	1 件 当たり 費用額	1 人 当たり 費用額
入 院	3,917	61,056	2,384,074,132	15.59	39,047	608,648	120,945
入院外	193,912	273,443	3,044,797,264	1.41	11,135	15,702	154,464
歯 科	38,802	68,234	479,891,640	1.76	7,033	12,368	24,345
小 計	236,631	402,733	5,908,763,036	1.70	14,672	24,970	299,755
調 剤	148,954	(170,290)	1,356,005,706	1.14	7,963	9,104	68,791
食 事	(3,824)	(162,838)	108,422,249	42.58	666	28,353	5,500
訪 問	412	3,567	59,701,440	8.66	16,737	144,906	3,029
合 計	385,997	406,300	7,432,892,431	1.05	18,294	19,256	377,074

※1人当たり費用額は、一般被保険者の年度平均人数19,712人で算出したものである。

※合計を前年度と比較すると、件数で3.17%、費用額で2.40%、1人当たり費用額で5.04%の増となった。

※括弧内の数値は合計に加算しない。

3目 一般被保険者療養費

決算額

38,084,490円

一般被保険者療養費支給状況

(単位：円)

区 分	件数(件)	費 用 額	保険者負担額	一部負担額	他法負担額
給 付 額	6,333	51,829,317	38,084,490	13,744,827	0
第三者納付金	△2	△9,536	△6,675	△2,861	0
返 納 金	0	0	0	0	0
指定公費負担額	0	0	0	0	0
差引実質給付	6,331	51,819,781	38,077,815	13,741,966	0

※主な内容は、柔道整復施術療養費である。

※第三者納付金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスになる。

※差引実質給付を前年度と比較すると、件数で1.98%、費用額で1.00%の減となった。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
5目 審査支払手数料	決算額 21,699,852円				
審査支払手数料内訳 (単位：円)					
区 分		基本手数料	単価	件数(件)	金額
診療報酬分	1次	0	51	386,384	19,705,584
	2次	847,000	20	778	862,560
柔道整復分	1次	0	163	5,632	918,016
	2次	0	41	5,212	213,692
合 計					21,699,852
※平成26年度から柔道整復施術療養費の適正化支援事務を静岡県国民健康保険団体連合会に委託している。					
※平成27年度からレセプト2次点検(再審査)は、静岡県国民健康保険団体連合会に委託している。					
2項 高額療養費	決算額 750,506,097円				
1目 一般被保険者高額療養費	決算額 749,764,543円				
一般被保険者高額療養費支給状況 (単位：円)					
区 分	件数(件)	支 給 額	内 訳		
			現金給付分	現物給付分	
給 付 額	13,429	749,764,543	81,530,355	668,234,188	
第三者納付金	△7	△636,713	0	△636,713	
返 納 金	△15	△254,797	△53,600	△201,197	
差引実質給付	13,407	748,873,033	81,476,755	667,396,278	
※第三者納付金及び返納金は、給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスになる。					
※差引実質給付を前年度と比較すると、件数で0.53%の減、支給額で1.12%の増となった。					
3目 一般被保険者高額介護合算療養費	決算額 741,554円				
一般被保険者高額介護合算療養費支給状況 (単位：円)					
年 度	件数(件)	支 給 額			
3	19	741,554			
2	23	337,178			
4項 出産育児諸費	決算額 15,505,670円				
1目 出産育児一時金	決算額 15,498,110円				
出産育児一時金支給状況 (単位：円)					
年 度	1件当たり支給額	件数(件)	支 給 額		
3	420,000	37	15,498,110		
2	420,000	27	11,198,679		
増 減	0	10	4,299,431		
※出産育児一時金の医療機関等への直接支払制度創設により、一時金を医療機関と被保険者に分けて支給する場合があります、双方への支払の前後により端数が生じた。					
5項 葬祭諸費	決算額 7,150,000円				
1目 葬祭費	決算額 7,150,000円				
葬祭費支給状況 (単位：円)					
年 度	1件当たり支給額	件数(件)	支 給 額		
3	50,000	143	7,150,000		
2	50,000	139	6,950,000		
増 減	0	4	200,000		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
6項 傷病手当費	決算額	355,059円
1目 傷病手当金	決算額	355,059円
傷病手当金支給状況 (単位:円)		
	年 度	件数(件)
	3	8
	2	0
	増 減	8
		支給額
		355,059
		0
		355,059
※令和2年度新規事業		
※令和2年度の支給実績なし		
3款 事業費納付金	決算額	2,481,276,179円
1項 医療給付費分	決算額	1,690,471,131円
1目 一般被保険者医療給付費分	決算額	1,689,725,028円
事業費納付金 (一般被保険者 医療給付費分)		
	年 度	金 額(円)
	3	1,689,725,028
	2	1,760,141,763
	増減率	△4.00%
2目 退職被保険者等医療給付費分	決算額	746,103円
事業費納付金 (退職被保険者 医療給付費分)		
	年 度	金 額(円)
	3	746,103
	2	8,724,931
	増減率	△91.45%
2項 後期高齢者支援金等分	決算額	593,742,411円
1目 一般被保険者後期高齢者支援金等分	決算額	593,653,165円
事業費納付金 (一般被保険者 後期高齢者支援金等分)		
	年 度	金 額(円)
	3	593,653,165
	2	603,460,094
	増減率	△1.63%
2目 退職被保険者等後期高齢者支援金等分	決算額	89,246円
事業費納付金 (退職被保険者 後期高齢者支援金等分)		
	年 度	金 額(円)
	3	89,246
	2	731,000
	増減率	△87.79%

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
3項	介護納付金分	決算額	197,062,637円				
1目	介護納付金分	決算額	197,062,637円				
事業費納付金（介護納付金分）							
	年 度	金 額(円)					
	3	197,062,637					
	2	208,406,561					
	増減率	△5.44%					
5款	保健事業費	決算額	119,044,857円				
1項	保健事業費	決算額	119,044,857円				
1目	保健衛生普及費	決算額	119,044,857円				
1 健康推進事業							
(1) 人間ドック助成事業							
国保に加入し国保税の滞納のない世帯に属する被保険者に対し、人間ドック費用のうち20,000円（脳ドックは10,000円）を助成した。							
人間ドック費用助成実績 (単位：件、円)							
	健診機関名称	コース	件数	助成単価	助成金額		
	SBS静岡健康増進センター	人間ドック(基準)コース	25	20,000	500,000		
		動脈硬化コース	0	20,000	0		
	島田市立総合医療センター	日帰り	396	20,000	7,920,000		
		脳ドック	122	10,000	1,220,000		
	聖隷予防検診センター	日帰り	13	20,000	260,000		
	聖隷健康サポートセンター	日帰り	52	20,000	1,040,000		
	藤枝平成記念病院	日帰り	23	20,000	460,000		
	総合健診センターヘルスポート	日帰り	207	20,000	4,140,000		
	西焼津健診センター	日帰り	15	20,000	300,000		
	令和3年度 合計		853		15,840,000		
	令和2年度 助成実績		814		15,450,000		
(2) 特定健康診査及び特定保健指導事業							
中長期的な医療費の伸びの適正化を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40歳以上75歳未満の被保険者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した特定健診によって保健指導対象者を抽出し、対象者の持つリスクに応じた個別の保健指導を行った。							
令和3年度から、保健指導実施率向上と利用者の利便性を図るため、島田市立総合医療センター、総合健診センターヘルスポート、聖隷健康サポートセンター、聖隷予防健診センターの人間ドック受診者及び総合がん検診受診者（聖隷予防健診センター）の特定保健指導を健診実施機関に業務委託した。							
ア 特定健康診査実施状況 (単位：人、%、円)							
年 度	対象者数	受診者数	受診率	健診委託料（検査項目別）			実施機関
				基本・追加	詳細	合計	
3	16,733	5,863	35.0	60,989,789	1,716,715	62,706,504	(一社)島田市医師会 島田市立総合医療センター
2	16,957	5,919	34.9	61,782,885	1,592,657	63,375,542	(一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター
※受診者数は、特定健診委託契約に基づく年度末時点の受診者数							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 特定保健指導実施状況

(7) 全体の実施状況

(単位：人、%)

区 分	年度	対象者数	利用者数	利用率
動機付け支援	3	495	412	83.2
	2	524	476	90.8
積極的支援	3	143	114	79.7
	2	143	129	90.2
合 計	3	638	526	82.4
	2	667	605	90.7

(4) 委託実施機関別実施状況【令和3年度新規事業】

(単位：人、%、件、円)

委託実施機関	対象者数	利用者数	利用率	終了者数	実施率	情報提供	委託金額
島田市立総合医療センター	23	22	95.7	12	52.2		225,894
総合健診センターヘルポート	18	15	83.3	9	50.0		231,308
聖隷健康サポートセンター・予防検診センター	4	3	75.0	2	50.0		56,980
聖隷予防検診センター(集団)	247	226	91.5	76	30.8	34	4,407,097
合 計	292	266	91.1	99	33.9	34	4,921,279

※令和3年4月2日以降の加入者、脱退者も含む。

※令和3年度は令和4年3月31日現在であり、支援経過途中の実績。

(3) 特定健診受診率向上事業

平日の受診が困難な人に対する受診促進のため、3年間連続特定健診未受診者を対象に6月と翌1月に日曜健診を実施し、計264人の希望者が受診した。

令和元年度から引き続き受診者数の増加を目的に、全ての受診者について健診基本項目の自己負担額を無料としたことにより受診率が向上した。

HbA1c6.5%以上の人に対し無料で尿中アルブミン検査を実施し、また、希望者には心電図検査を510円の自己負担金で実施するなど検査項目の充実を図っている。

2 医療費適正化対策事業

(1) 医療費通知事業

連続する2か月間の医療内容を年6回通知し、国保被保険者に健康意識の高揚を図った。

医療費通知発送実績

年 度	通 数 (通)
3	86,528
2	86,303

(2) 後発医薬品差額通知作成事業

継続的に医薬品を服用し自己負担額を100円以上軽減できる国保被保険者に差額通知を送付し、医療給付費の抑制を図った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
-------	---------------	--

差額通知送付実績及び普及率

年 度	令和3年度	令和2年度
通知回数	2回/年	2回/年
年間送付実績	3,321 通	3,527 通
通知時期	9・12月	8・12月
後発医薬品普及率	84.4%	84.9%

※普及率は、毎年度12月診療分時点

3 国保保健指導事業

(1) 島田市糖尿病性腎症重症化予防推進委員会開催状況

開催日	内 容
令和3年9月27日	データヘルス計画に基づく糖尿病性腎症重症化予防プログラムの評価及び助言、書面開催
令和4年3月28日	データヘルス計画に基づく糖尿病性腎症重症化予防プログラムの評価及び助言

(2) 糖尿病性腎症重症化予防セミナー事業

開催日	参加人数(人)	内 容	講 師
令和3年11月24日	21	腎臓専門医からのメッセージ！ ・24時間蓄尿の意義、実施方法等の説明 と希望者に容器の配布	しのざき消化器科・内科医院 医師 篠崎 真吾 氏
令和3年12月16日	17	糖尿病とお口のふか〜い関係のはなし ・食生活講話（間食の取り方） ・24時間蓄尿の提出	島田歯科医師会 歯科医師 鈴木 一令 氏 国保年金課 保健師、管理栄養士
令和4年3月2日	13	運動実践講座 ・食生活講話（減塩） ・24時間蓄尿の結果説明	運動指導講師 青野 宏子 氏 国保年金課 保健師、管理栄養士

(3) 健診等普及啓発事業

世界糖尿病デーに合わせて糖尿病の予防と健診の受診啓発を行い、健康意識の高揚を図った。

開催日	内 容	事業費（円）
令和3年11月14日	・ローズアリーナにて健診受診促進啓発活動（啓発ちらし等の配布 約200人）と健康機器（肌年齢測定、体組成測定等）参加者 66人 ・蓬莱橋をブルーライトでライトアップし、世界糖尿病デーの啓発 を行った。	2,024 (内訳) 需用費 2,024

(4) 特定健診40歳前勧奨事業

特定健診前の若年層（35～39歳）に対し、健診・保健指導を実施することで、若年からの健診の習慣づけと生活習慣の早期改善を促した。

若年層健診実施状況

年 度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	健診委託料(円)	実施機関
3	636	70	11.0	699,248	(福)聖隷予防検診センター
2	680	112	16.5	1,117,391	(福)聖隷予防検診センター

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
若年層保健指導実施状況					
年 度	対象者数(人)	利用者数(人)	利用率(%)		
3	15	13	86.7		
2	18	14	77.8		
※令和3年4月2日以降の加入者・脱退者も含む。					
(5) 特定健診未受診者受診勧奨事業					
特定健診の未受診者に対し、受診勧奨を実施した。					
年 度	業 務 内 容	委 託 金 額 (円)	委 託 先		
3	A I を活用した受診勧奨	5,395,291	(株)キャンサーズキャン		
2	A I を活用した受診勧奨	4,974,750	(株)キャンサーズキャン		
年 度	勧 奨 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	勧 奨 に よ る 受 診 率 (%)		
3	9,059	1,568	17.3		
2	11,210	2,277	20.3		
6款 基金積立金		決算額	51,043円		
1項 基金積立金		決算額	51,043円		
1目 保険事業基金積立金		決算額	51,043円		
1 国民健康保険事業基金の状況					(単位:円)
令和2年度末 現在高	令 和 3 年 度 中 増 減				令和3年度末 現在高
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	合 計	
704,422,358	0	51,043	0	51,043	704,473,401

土地取得事業

○土地取得事業特別会計の状況

令和3年度末の土地開発基金現在高は12億1,604万円であり、うち土地等保有分が3億8,234万円、島田市土地開発公社への貸付金が7,403万円、現金保有分が7億5,967万円となっている。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
1 款 公共用地取得費	決算額 0円					
1 項 公共用地取得費	決算額 0円					
1 目 公共用地取得費	決算額 0円					
1 事業実施状況						
令和3年度の土地取得及び買戻しはなかった。						
2 財産(土地)保有状況						
	事業区分	前年度末現在面積(m ²)	増(m ²)	減(m ²)	本年度末現在面積(m ²)	金額(円)
	道路用地等	1,628.23	0	0	1,628.23	86,270,529
	公園用地	4,258.68	0	0	4,258.68	296,071,261
	合 計	5,886.91	0	0	5,886.91	382,341,790
2 款 繰出金	決算額 759,666,096円					
1 項 基金繰出金	決算額 759,666,096円					
1 目 土地開発基金繰出金	決算額 759,666,096円					
1 土地開発基金の状況(現金保有分)						
基金残高(現金保有分)の増減はなかった。						
(単位:円)						
	前年度末現在高	増	減	本年度末現在高		
	759,666,096	0	0	759,666,096		

休日急患診療事業

○休日急患診療事業の状況

日曜・祝日等の昼間の1次救急医療体制を確保するため、島田市立総合医療センター敷地内において診療を実施した。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止、重症化予防等のため、当診療所の巡回診療として、「地域外来・検査センター」でPCR検査を行うとともに、保健福祉センター等で新型コロナウイルスワクチンの集団接種を実施した。

令和3年度の休日急患診療所の通常診療の受診者数は450人で令和2年度と比べて11人減となっており、新型コロナウイルス感染拡大により受診を控える人が多い状況が続いている。

診療収入は、「地域外来・検査センター」のPCR検査件数が増えたこと、令和3年度から新型コロナウイルスワクチンの集団接種を実施したことにより、大幅に増加した。

1 休日急患診療所受診者数 (単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度	増減
内科	195(43.3%)	192(41.6%)	3
小児科	153(34.0%)	129(28.0%)	24
その他	102(22.7%)	140(30.4%)	△38
合計	450(100.0%)	461(100.0%)	△11

※括弧内は構成比率

2 「地域外来・検査センター」PCR検査件数 (単位：件)

区分	令和3年度	令和2年度	増減
検査件数	523	180	343

※令和2年8月26日開設

3 新型コロナウイルスワクチン集団接種者数 (単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度	増減
接種者数(延べ人数)	43,114	—	皆増

4 決算収支の状況 (単位：円)

		区分	令和3年度	令和2年度	増減
決算額	歳入	現年度分	3,145,711	3,101,006	44,705
		診療収入			
		地域外来・検査センター分	10,708,990	4,026,820	6,682,170
		新型コロナウイルスワクチン接種分	3,138,201	—	皆増
		小計	16,992,902	7,127,826	9,865,076
		県支出金	1,596,932	7,234,713	△5,637,781
		繰入金	48,857,009	208,240	48,648,769
		繰越金	2,669,444	13,787,679	△11,118,235
		諸収入	429,000	—	皆増
		国庫支出金	80,000	—	皆増
		合計	70,625,287	28,358,458	42,266,829
	歳出	総務費	9,130,950	4,329,948	4,801,002
		医業費	60,250,752	21,359,066	38,891,686
		予備費	0	0	0
合計		69,381,702	25,689,014	43,692,688	
		翌年度繰越金	1,243,585	2,669,444	△1,425,859

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
1 款 総務費	決算額	9, 1 3 0, 9 5 0円
1 項 総務管理費	決算額	9, 1 3 0, 9 5 0円
1 目 一般管理費	決算額	9, 1 3 0, 9 5 0円

1 診療所運営管理費

(1) 窓口受付業務労働者派遣

派遣契約先 ㈱ニチイ学館

契約金額 1時間当たり 2,450円/単価契約 (決算額 1,513,407円)

派遣時間 午前8時30分から午後5時30分まで

(2) レセプト作成システム運用

内容	契約期間	事業費 (円)	契約先
レセプト作成システム コンピュータ賃借	令和元年10月1日～ 令和6年9月30日 (債務負担行為)	634,920 (総額3,174,600)	静銀リース(株)藤枝営業所
レセプト作成システム コンピュータ保守	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	349,800	PHCメディコム(株)
合 計		984,720	

2 診療所移転事業

新病院建設に伴い診療所を島田市立総合医療センター別館の1階に移転するため改修工事を行った。

また、診療情報の伝送に必要なインターネットケーブル配管工事を行った。

事業名	施工箇所	事業の概要	事業費(円)	備 考
休日急患診療所改修工事	総合医療センター別館 1階部分 (約60㎡)	<ul style="list-style-type: none"> 受付スペース間仕切り壁新設 既設壁面に開口・引戸新設 コンセント類移設 スチールパーテーション新設 上記に係る建築・設備工事一式 	(財源内訳) 4,759,700 一般会計繰入金 4,759,700	信栄建設(株)
休日急患診療所光回線配管工事	総合医療センター別館内 (1階～3階)	診療情報の伝送に必要なインターネットの通信方式を、ADSLから光に変更するためのケーブル配管工事	(財源内訳) 154,000 諸収入 66,000 一般会計繰入金 88,000	㈱宇式通信システム

2 款 医業費 決算額 60, 2 5 0, 7 5 2円

1 項 医業費 決算額 60, 2 5 0, 7 5 2円

1 目 医業費 決算額 60, 2 5 0, 7 5 2円

1 診療費

・主な診療科 小児科、内科

・開 設 日 日曜日、祝日、年末年始 (12月31日～1月3日)

・診療時間 午前9時から午後5時まで

・診療体制 医師1人 ((一社) 島田市医師会)、薬剤師1人 (島田薬剤師会)、看護師1人 (会計年度任用職員)、事務員1人 (㈱ニチイ学館)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(1) 令和3年度診療状況

区分	開設 日数 (日)	受診者数(人)											
		令和3年度										令和2年度	
		小児科	内科	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	整形 外科	その他	合計	1日 平均	合計	1日 平均
4月	5	5	16	1	0	0	3	0	1	26	5.2	21	4.2
5月	8	27	28	4	3	1	8	1	7	79	9.9	41	5.1
6月	4	8	5	1	0	1	2	0	0	17	4.3	26	6.5
7月	6	19	17	1	0	0	6	0	0	43	7.2	44	7.3
8月	6	20	21	0	3	1	3	0	1	49	8.2	39	6.5
9月	6	3	7	0	0	0	10	3	5	28	4.7	54	9.0
10月	5	11	10	0	0	0	4	0	0	25	5.0	22	5.5
11月	6	13	16	2	0	0	3	2	0	36	6.0	59	8.4
12月	5	13	21	1	0	0	1	0	0	36	7.2	33	6.6
1月	8	19	36	1	0	0	4	0	6	66	8.3	65	8.1
2月	6	7	10	3	0	0	1	1	2	24	4.0	30	5.0
3月	5	8	8	0	0	1	4	0	0	21	4.2	27	5.4
合計	70	153	195	14	6	4	49	7	22	450	6.4	461	6.6
構成比 (%)		34.0	43.3	3.1	1.3	0.9	10.9	1.6	4.9	100.0			

(2) 年齢別患者数

年度	区 分	6歳 未満	6～15歳 未満	15～30歳 未満	30～45歳 未満	45～60歳 未満	60～70歳 未満	70歳 以上	合計
3	人 数(人)	131	55	58	64	59	35	48	450
	構成比(%)	29.1	12.2	12.9	14.2	13.1	7.8	10.7	100.0
2	人 数(人)	113	55	59	67	52	40	75	461
	構成比(%)	24.5	11.9	12.8	14.5	11.3	8.7	16.3	100.0

2 地域外来・検査センター運営事業(県委託事業)

(1) 島田市地域外来・検査センター実施状況

- ・運営日時 週3日(月・水・土)午後1時から午後3時までの1時間程度
- ・運営体制 医師1人((一社)島田市医師会)、看護師1人(会計年度任用職員)、事務員1人(会計年度任用職員)、駐車場整理誘導員1人((公社)島田市シルバー人材センター)
- ・実施日数 113日
- ・検査人数 523人

(2) 地域外来・検査センター設備整備事業(県補助事業)

(単位:円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
地域外来・検査センター設備整備事業	地域外来・検査センターの運営に必要な物品の賃貸借	997,192	使用料及び賃借料 997,192
		(財源内訳)	
		997,000	
		192	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																										
3	新型コロナウイルスワクチン接種事業【令和3年度新規事業】																										
	<p>休日急患診療所の巡回診療として、市内5会場で新型コロナウイルスワクチンの集団接種を実施し、接種従事者に報償費等を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種会場 看護専門学校、夢づくり会館、ローズアリーナ、保健福祉センター、チャリム21 ・接種従事者 医師33人、看護師49人（いずれも実人数） <p>各会場における接種状況</p>																										
	<table border="1" data-bbox="165 421 1430 571"> <thead> <tr> <th data-bbox="165 421 459 495">区分</th> <th data-bbox="459 421 612 495">看護 専門学校</th> <th data-bbox="612 421 764 495">夢づくり 会館</th> <th data-bbox="764 421 917 495">ローズ アリーナ</th> <th data-bbox="917 421 1085 495">保健福祉 センター</th> <th data-bbox="1085 421 1257 495">チャリム21</th> <th data-bbox="1257 421 1430 495">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="165 495 459 533">実施回数(回)</td> <td data-bbox="459 495 612 533">37</td> <td data-bbox="612 495 764 533">58</td> <td data-bbox="764 495 917 533">38</td> <td data-bbox="917 495 1085 533">49</td> <td data-bbox="1085 495 1257 533">12</td> <td data-bbox="1257 495 1430 533">194</td> </tr> <tr> <td data-bbox="165 533 459 571">接種者数(延べ人数)</td> <td data-bbox="459 533 612 571">10,955</td> <td data-bbox="612 533 764 571">13,219</td> <td data-bbox="764 533 917 571">7,388</td> <td data-bbox="917 533 1085 571">8,268</td> <td data-bbox="1085 533 1257 571">3,284</td> <td data-bbox="1257 533 1430 571">43,114</td> </tr> </tbody> </table>						区分	看護 専門学校	夢づくり 会館	ローズ アリーナ	保健福祉 センター	チャリム21	合計	実施回数(回)	37	58	38	49	12	194	接種者数(延べ人数)	10,955	13,219	7,388	8,268	3,284	43,114
区分	看護 専門学校	夢づくり 会館	ローズ アリーナ	保健福祉 センター	チャリム21	合計																					
実施回数(回)	37	58	38	49	12	194																					
接種者数(延べ人数)	10,955	13,219	7,388	8,268	3,284	43,114																					

介護保険事業

介護
保険

○介護保険事業の状況

令和3年度末の高齢者数は30,682人、高齢化率は31.71%で、令和2年度末に比べ52人、0.28ポイントの増となった。また、65歳以上の要介護・要支援認定者数は、令和3年度末で4,298人となり令和2年度に比べ107人増加し、認定率は14.03%で0.33ポイントの増となった。

令和3年度は3年間を計画期間とする第8期介護保険事業計画の1年目であり、計画に基づき適正な事業の運営に努めた。

歳出決算額は、令和2年度に比べ、保険給付費が21,142万円増加した一方で、地域支援事業費が431万円減少したが、介護保険事業特別会計全体では14,617万円の増となった。

1 被保険者等の状況

(単位：人)

区 分		人口 A	構成比(%)	第1号被保険者数 B	認定者数 C	認定率(%) (C/B)
令和4年3月末	合 計	96,769	100.00	—	4,369	—
	40歳以上64歳以下	31,322	32.37	—	71	—
	65歳以上	※ 30,682	31.71	※ 30,642	4,298	14.03
	65歳以上74歳以下	14,574	15.06	14,564	397	2.73
	75歳以上	16,108	16.65	16,078	3,901	24.26
令和3年3月末	合 計	97,470	100.00	—	4,277	—
	40歳以上64歳以下	31,398	32.21	—	86	—
	65歳以上	※ 30,630	31.43	※ 30,585	4,191	13.70
	65歳以上74歳以下	14,650	15.03	14,639	368	2.51
	75歳以上	15,980	16.40	15,946	3,823	23.97
増減	合 計	△701	—	—	92	—
	40歳以上64歳以下	△76	0.16	—	△15	—
	65歳以上	52	0.28	57	107	0.33
	65歳以上74歳以下	△76	0.03	△75	29	0.22
	75歳以上	128	0.25	132	78	0.29

※ 住所地特例者（介護保険施設入所により施設所在市町村へ住民登録を移した者）がいるため65歳以上人口と第1号被保険者数は一致しない。

2 決算収支の状況

(単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
歳 入 総 額 A	8,727,659,784	8,604,838,974	122,820,810
歳 出 総 額 B	8,629,572,637	8,483,404,091	146,168,546
歳入歳出差引額 C(A-B)	98,087,147	121,434,883	△23,347,736
翌年度へ繰り越すべき財源 D	0	0	0
実 質 収 支 額 E(C-D)	98,087,147	121,434,883	△23,347,736

3 第1号被保険者保険料及び段階別人数（令和4年3月末現在）

所得段階	対 象 者	基準額 に対する 割合	年額※1 (円)	人数 (人)	割合 (%)
第1段階	・生活保護受給者 ・高齢福祉年金受給者で、世帯全員が市町村民税非課税の者 ・世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）※2との合計が80万円以下の者	0.30	17,900	2,794	9.1
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）との合計が80万円を超え120万円以下の者	0.45	26,800	2,212	7.2
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）との合計が120万円を超える者	0.70	41,700	1,811	5.9
第4段階	世帯に市町村民税課税者がいて、本人が市町村民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）の合計が80万円以下の者	0.90	53,600	3,714	12.1
第5段階	世帯に市町村民税課税者がいて、本人が市町村民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）の合計が80万円を超える者（基準段階）	1.00	59,500	6,190	20.2
第6段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額125万円未満の者	1.10	65,500	6,459	21.1
第7段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額125万円以上200万円未満の者	1.30	77,400	3,651	11.9
第8段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額200万円以上300万円未満の者	1.50	89,300	1,973	6.5
第9段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額300万円以上400万円未満の者	1.70	101,200	805	2.6
第10段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額400万円以上500万円未満の者	1.75	104,200	367	1.2
第11段階	本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額500万円以上の者	1.80	107,100	666	2.2
合 計				30,642	100.0

※1 年額は「基準月額(4,960円)×12月×基準額に対する割合」により算出。(100円未満四捨五入)

※2 合計所得金額について、長期譲渡所得または短期譲渡所得がある場合は、これらに係る特別控除額を控除する。また、第1段階から第5段階で合計所得金額に給与所得が含まれる者は、給与所得から10万円を控除、第6段階以上で合計所得金額に給与所得または公的年金等に係る雑所得が含まれる者は、これらの合計額から10万円を控除する。

4 第1号被保険者保険料収入状況

収入金額

(単位：円)

区 分	調 定 額 (A)	収入済額 (B)	収入未済 (翌年度調定額)	収納率(%) (B/A)	還付未済	不納欠損額
現年度特別徴収	1,706,347,100	1,709,464,100	0	100.18	3,117,000	0
現年度普通徴収	109,382,810	104,199,110	5,282,900	95.26	99,200	0
滞 納 繰 越 分	14,044,620	2,005,260	7,260,700	14.28	18,600	4,797,260
合 計	1,829,774,530	1,815,668,470	12,543,600	99.23	3,234,800	4,797,260

5 保険給付費、国・県負担金及び社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 保険給付費

(単位：円)

年度	予算額 (A)	決算額 (B)	予算執行率(%) (B/A)
令和3年度	8,532,357,000	7,965,303,760	93.4
令和2年度	8,173,056,000	7,753,883,846	94.9

(2) 保険給付費に係る国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入

(単位：円)

区 分		負担割合(原則)	所 要 額	収入済額	返還額等
令和3年度	国 庫 負 担 金	25/100(※1)	1,412,335,200	1,472,165,551	59,830,351(返還)
	調 整 交 付 金	20/100(※2)	387,111,000	387,111,000	0
	県 負 担 金	12.5/100(※1) 17.5/100(※2)	1,174,375,357	1,179,616,000	5,240,643(返還)
	一 般 会 計 負 担 分	12.5/100	994,888,676	994,888,676	0
	支 払 基 金 交 付 金	27/100	2,148,959,542	2,151,088,000	2,128,458(返還)
	低所得者保険料軽減繰入金	23/100	74,631,100	73,858,675(※3)	△772,425(追加)
	第1号被保険者保険料	調整交付金 5%との差額	1,766,808,540	1,772,526,373 (※4)	5,717,833 (※5)
	第三者納付金・返還金	—	6,194,345	6,194,345	0
合 計		—	7,965,303,760	8,037,448,620	72,144,860
令和2年度	国 庫 負 担 金	25/100(※1)	1,373,324,915	1,372,354,676	△970,239(追加)
	調 整 交 付 金	20/100(※2)	363,724,000	363,724,000	0
	県 負 担 金	12.5/100(※1) 17.5/100(※2)	1,145,837,371	1,151,853,000	6,015,629(返還)
	一 般 会 計 負 担 分	12.5/100	968,908,572	968,908,572	0
	支 払 基 金 交 付 金	27/100	2,092,842,517	2,102,595,000	9,752,483(返還)
	低所得者保険料軽減繰入金	23/100	75,727,900	73,031,000	△2,696,900(追加)
	第1号被保険者保険料	調整交付金 5%との差額	1,730,903,305	1,823,558,680 (※4)	92,655,375 (※5)
	第三者納付金・返還金	—	2,615,266	2,615,266	0
合 計		—	7,753,883,846	7,858,640,194	104,756,348

※1 居宅給付費における負担割合

※2 施設等給付費における負担割合

※3 令和2年度 低所得者保険料軽減負担金の精算による追加繰入分(2,696,900円)を除く。

※4 保険料収入のうち他の事業へ充てる分を控除した金額

※5 翌年度に保険給付等支払準備基金へ積み立てる。

6 地域支援事業費と国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 地域支援事業費

(単位：円)

区 分		予算額 (A)	決算額 (B)	予算執行率 (%) (B/A)
令和3年度	介護予防・生活支援サービス事業費	153,691,000	120,659,313	78.5
	一般介護予防事業費	26,122,000	18,798,800	72.0
	包括的支援事業及び任意事業費	164,067,000	154,850,273	94.4
	包括的支援事業(社会保障充実分)	9,504,000	6,573,406	69.2
	その他諸費	497,000	378,396	76.1
	合 計	353,881,000	301,260,188	85.1
令和2年度	介護予防・生活支援サービス事業費	155,093,000	114,819,331	74.0
	一般介護予防事業費	27,066,000	18,976,190	70.1
	包括的支援事業及び任意事業費	178,032,000	165,858,324	93.2
	包括的支援事業(社会保障充実分)	9,343,000	5,536,667	59.3
	その他諸費	512,000	383,042	74.8
	合 計	370,046,000	305,573,554	82.6

(2) 地域支援事業費に係る国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入 (単位：円)

区 分		介護予防・日常生活支援総合事業費	包括的支援事業費・任意事業費	合 計
令和3年度	国庫補助金	33,091,200	66,452,801	99,544,001
	調整交付金	7,340,000	—	7,340,000
	県補助金	20,682,000	33,226,400	53,908,400
	一般会計負担分	17,372,559	29,829,910	47,202,469
	支払基金交付金	44,673,000	—	44,673,000
	合 計	123,158,759	129,509,111	252,667,870
令和2年度	国庫補助金	30,710,200	66,164,945	96,875,145
	調整交付金	6,553,000	—	6,553,000
	県補助金	19,193,875	33,082,472	52,276,347
	一般会計負担分	16,646,444	31,568,294	48,214,738
	支払基金交付金	41,458,000	—	41,458,000
	合 計	114,561,519	130,815,711	245,377,230

(3) 保険者機能強化推進交付金収入

(単位：円)

区 分	保険者機能強化推進交付金
令和3年度	20,387,000
令和2年度	20,494,000

(4) 介護保険保険者努力支援交付金収入 (単位：円)

区 分	介護保険保険者努力支援交付金
令和3年度	20,455,000
令和2年度	20,128,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
1 款 総務費	決算額 220,335,785円
1 項 総務管理費	決算額 179,303,030円
1 目 一般管理費	決算額 179,303,030円

1 介護保険総務事務費

(1) 介護保険事務処理システム改修

業務名	事業の概要	事業費 (円)
介護保険事務処理システム改修	一般分 介護保険制度の見直しによる介護保険システムの改修に要する経費	一般分 2,876,500 (財源内訳) 県支出金(国費) 1,438,000 職員給与等繰入金 1,438,500
	特定個人情報データ標準レイアウト改版分 マイナンバーを利用した情報連携に伴う介護保険システムの改修に要する経費	特定個人情報データ標準レイアウト改版分 550,000 (財源内訳) 県支出金(国費) 366,000 職員給与等繰入金(※) 184,000

(※) コロナ臨時交付金の算定対象となる国庫補助事業に該当するため、当該交付金を活用

(2) 介護職員入門的研修業務委託

介護未経験者が介護に関する基本的知識及び技術を学ぶ研修を実施し、介護分野への参入のきっかけを作るとともに多様な人材の参入を促進した。なお、研修修了後には、就労希望の聞き取りをし、就労支援を行った。

年度	研修期間	受講人数(人)	委託料(円)	委託先
3	10月4日～10月14日(うち、4日間)	11	162,800	㈱東海道シグマ
2	10月2日～10月9日(うち、4日間)	13	161,700	㈱東海道シグマ

2 窓口業務等包括委託

市で取り扱う窓口における各種届書及び申請書の受付、窓口案内等に関する業務の一部を委託し、民間事業者のノウハウの活用及び創意工夫により効率的な業務の遂行と市民サービスの向上を図った。

(単位：円)

年度	委託先	委託料
3	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱	17,181,996
2	シダックス大新東ヒューマンサービス㈱	17,181,996

2 項 徴収費	決算額 11,047,268円
1 目 賦課徴収費	決算額 11,047,268円

1 介護保険料賦課徴収事務費

適正に賦課を行い、介護保険制度の趣旨の普及に努め着実に収納を行った。また、口座振替を推奨するとともに、普通徴収から特別徴収への切り替えを速やかに行うなど、収納率の向上に努めた。

(1) 納入通知書発送事務

市民税確定前の4月と確定後の7月に被保険者に対して納入通知書をそれぞれ送付した。

送付月	令和3年度		令和2年度	
	特別徴収(件)	普通徴収(件)	特別徴収(件)	普通徴収(件)
4月	28,843	1,739	28,937	1,386
7月	29,014	912	28,864	878

(2) 65歳到達者への周知

毎月、新たに介護保険第1号被保険者になる者に対して、介護保険被保険者証とともに、制度概要、口座振替の推奨に関する資料を送付し、制度の周知及び保険料滞納発生の未然防止に努めた。

年度	送付件数(件)
令和3年度	1,168
令和2年度	1,346

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(3) 介護保険料の減免に関する状況		
ア 低所得者に対する減免		
	年度	人数(人)
	令和3年度	1
	令和2年度	1
	減免額(円)	
		8,950
		9,200
イ 新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入等が減少した者に対する減免		
	対象保険料	人数(人)
	令和3年度	6
	令和2年度	20
	減免額(円)	
		416,740
		1,312,960
3項 介護認定審査会費	決算額	29,985,487円
1目 介護認定審査会費	決算額	11,291,829円
1 委員報酬		
介護認定審査会 委員47人(医療、保健又は福祉に関する学識経験を有する者で構成) 8つの合議体(委員6～7人)で介護認定審査会を開催し、公平かつ速やかに認定作業を行った。		
	区分	令和3年度
		令和2年度
	開催回数(回)	120
		119
	審査件数(件)	3,338
		3,262
2目 介護認定調査費	決算額	18,693,658円
1 介護認定調査事業		
(1) 介護認定調査		
要介護認定を申請した被保険者の心身の状態等について、調査員が面接し認定調査を行った。認定調査結果は、介護認定審査会において審査判定に用いられた。また、遠距離や調査件数の多い時期の調査を居宅介護支援事業所へ委託した。		
調査件数実績 (単位:件)		
	区分	令和3年度
		令和2年度
	職員調査件数	3,212
		3,045
	委託調査件数	72
		162
	合計	3,284
		3,207
(2) 主治医意見書作成依頼		
要介護認定を申請した被保険者の身体又は精神の障害の原因である疾病・負傷の状況等に関する意見書の作成を主治医に依頼した。主治医意見書は、介護認定審査会において審査判定に用いられた。		
作成依頼件数 (単位:件)		
	区分	令和3年度
		令和2年度
	市内診療所	1,927
		1,860
	市立総合医療センター	756
		789
	市外医療機関	672
		617
	合計	3,355
		3,266

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
(3) 新型コロナウイルスに係る要介護認定の臨時的な取り扱い	新型コロナウイルス感染症に係る要介護認定の臨時的な取り扱いにより、更新申請対象者については申請することで、現在の要介護度を12か月延長した。	
処理件数実績	(単位：件)	
区 分	令和3年度	令和2年度
在 宅	242	31
施 設	83	52
合 計	325	83

2款 保険給付費	決算額	7,965,303,760円
----------	-----	----------------

1 介護保険給付
 保険給付により介護を必要としている高齢者等を支援した。
 給付の適正化やサービスの質の向上に取り組むとともに、住み慣れた地域での自立を支援することで、給付費増加の抑制を図った。

(1) 介護保険給付費の状況

区 分		決算額(円)		対前年度比(%)
		令和3年度	令和2年度	
介護	居 宅	4,469,483,026	4,288,436,549	104.2
	施 設	2,975,582,455	2,916,724,729	102.0
介護予防	居 宅	163,862,604	171,523,277	95.5
高額介護サービス等費		159,434,911	154,192,993	103.4
高額医療合算介護サービス等費		18,637,928	16,248,445	114.7
特定入所者介護サービス等費		173,214,592	201,877,759	85.8
審査支払手数料		5,088,244	4,880,094	104.3
合 計		7,965,303,760	7,753,883,846	102.7

(2) 介護・介護予防サービス受給者の状況

ア 居宅サービス受給者数

(単位：人)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
令和4年3月	183	324	1,024	843	608	351	166	3,499
令和3年3月	183	310	915	876	580	322	150	3,336
対前年度比(%)	100	104.5	111.9	96.2	104.8	109.0	110.7	104.9

イ 施設サービス受給者数

(単位：人)

区 分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院	合 計
令和4年3月	429	470	6	16	921
令和3年3月	417	463	2	11	893
対前年度比(%)	102.9	101.5	300.0	145.5	103.1

(3) サービス別受給者数と給付費の状況 (再掲)

区 分	受給者数(人)		決算額(円)	
	令和4年3月	令和3年3月	令和3年度	令和2年度
居宅サービス	3,499	3,336	4,633,345,630	4,459,959,826
施設サービス	921	893	3,148,797,047	3,118,602,488

※決算額には、高額介護サービス等費・高額医療合算介護サービス等費・審査支払手数料は含まない。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																																														
2 運営指導	<p>保険給付の適正化及びサービスの質の向上のため、市内の介護保険事業所を対象に3年に1回以上の指導を行う。令和3年度は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施件数が少なくなった。</p> <p>(1) 指導実績 (単位：事業所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実地指導</th> <th>書面指導</th> <th>実地指導</th> <th>書面指導</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問介護</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>訪問入浴</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>通所介護</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特定施設入居者生活介護</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>福祉用具貸与・福祉用具販売</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域密着型通所介護</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型共同生活介護</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>居宅介護支援</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21</td> <td>7</td> <td>21</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>				区分	令和3年度		令和2年度		実地指導	書面指導	実地指導	書面指導	訪問介護	8	0	0	0	訪問入浴	1	0	0	0	通所介護	2	0	0	0	特定施設入居者生活介護	1	0	0	0	福祉用具貸与・福祉用具販売	1	0	0	0	地域密着型通所介護	3	1	9	2	小規模多機能型居宅介護	1	1	0	1	認知症対応型共同生活介護	1	3	6	0	居宅介護支援	3	2	6	0	合計	21	7	21	3
区分	令和3年度		令和2年度																																																												
	実地指導	書面指導	実地指導	書面指導																																																											
訪問介護	8	0	0	0																																																											
訪問入浴	1	0	0	0																																																											
通所介護	2	0	0	0																																																											
特定施設入居者生活介護	1	0	0	0																																																											
福祉用具貸与・福祉用具販売	1	0	0	0																																																											
地域密着型通所介護	3	1	9	2																																																											
小規模多機能型居宅介護	1	1	0	1																																																											
認知症対応型共同生活介護	1	3	6	0																																																											
居宅介護支援	3	2	6	0																																																											
合計	21	7	21	3																																																											
3款 基金積立金	決算額	92,777,613円																																																													
1項 基金積立金	決算額	92,777,613円																																																													
1目 保険給付等支払準備基金積立金	決算額	92,777,613円																																																													
1 保険給付等支払準備基金積立金	<p>基金の状況 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">令和2年度末 現在高</th> <th colspan="4">令和3年度中増減</th> <th rowspan="2">令和3年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th>新規積立金</th> <th>利子積立金</th> <th>取り崩し</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>954,676,674</td> <td>92,655,375</td> <td>122,238</td> <td>0</td> <td>92,777,613</td> <td>1,047,454,287</td> </tr> </tbody> </table>				令和2年度末 現在高	令和3年度中増減				令和3年度末 現在高	新規積立金	利子積立金	取り崩し	合計	954,676,674	92,655,375	122,238	0	92,777,613	1,047,454,287																																											
令和2年度末 現在高	令和3年度中増減					令和3年度末 現在高																																																									
	新規積立金	利子積立金	取り崩し	合計																																																											
954,676,674	92,655,375	122,238	0	92,777,613	1,047,454,287																																																										
4款 地域支援事業費	決算額	301,260,188円																																																													
1項 介護予防・生活支援サービス事業費	決算額	120,659,313円																																																													
1目 介護予防・生活支援サービス事業費	決算額	107,009,414円																																																													
1 訪問型サービス事業	<p>(1) 総合事業訪問介護</p> <p>要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、ホームヘルパーが訪問し、生活援助及び身体介護を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数(件)</td> <td>1,293</td> <td>1,225</td> </tr> <tr> <td>給付額(円)</td> <td>28,143,370</td> <td>25,729,812</td> </tr> </tbody> </table> <p>※件数は、毎月の給付費支払件数の合計</p>				区 分	令和3年度	令和2年度	件数(件)	1,293	1,225	給付額(円)	28,143,370	25,729,812																																																		
区 分	令和3年度	令和2年度																																																													
件数(件)	1,293	1,225																																																													
給付額(円)	28,143,370	25,729,812																																																													
(2) 生活支援員派遣事業	<p>要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者を生活支援員が訪問し、入浴の見守りや家事等、日常生活に対する支援を行い、生活習慣の改善を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実人数(人)</th> <th>派遣回数(回)</th> <th>利用時間(時間)</th> <th>委託料(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>8</td> <td>329</td> <td>329</td> <td>690,900</td> <td>(福)島田市社会福祉協議会</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>12</td> <td>486</td> <td>486</td> <td>972,000</td> <td>(福)島田市社会福祉協議会</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実人数(人)	派遣回数(回)	利用時間(時間)	委託料(円)	委託先	3	8	329	329	690,900	(福)島田市社会福祉協議会	2	12	486	486	972,000	(福)島田市社会福祉協議会																																									
年度	実人数(人)	派遣回数(回)	利用時間(時間)	委託料(円)	委託先																																																										
3	8	329	329	690,900	(福)島田市社会福祉協議会																																																										
2	12	486	486	972,000	(福)島田市社会福祉協議会																																																										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(3) 訪問型介護予防指導事業

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者を管理栄養士、歯科衛生士及び理学療法士が訪問して、生活機能に関する問題を把握し、必要な相談及び指導等を実施した。

区 分	令和3年度		令和2年度	
	実人数(人)	延べ人数(人)	実人数(人)	延べ人数(人)
栄養改善	5	12	8	9
口腔機能向上	3	11	6	18
運動器機能向上	55	147	39	114
事業費(円)	1,340,400		1,152,766	

(4) 自立生活支援事業

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者をヘルパーが訪問し、買い物、調理、掃除、洗濯及び布団干し等の家事支援を行い、生活習慣の改善を図った。

年度	実人数(人)	派遣回数(回)	利用時間(時間)	委託料(円)	委託先
3	17	614	616	746,296	(公社) 島田市シルバー人材センター
2	21	749	750	921,000	(公社) 島田市シルバー人材センター

2 通所型サービス事業

(1) 総合事業通所介護

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、要介護状態になることを予防するため、通所介護施設で食事や入浴等の日常生活上の支援や機能訓練の指導を行った。

区 分	令和3年度	令和2年度
件数(件)	2,410	2,207
給付額(円)	47,253,577	42,645,414

※件数は、毎月の給付費支払件数の合計

(2) おでかけデイサービス事業

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、要介護状態になることを予防するため、心身機能向上のための体操、レクリエーション、趣味の活動等を行った。

区 分	令和3年度	令和2年度
件数(件)	1,547	1,717
給付額(円)	19,189,366	20,162,616
事業所数	6	6

※件数は、毎月の給付費支払件数の合計

(3) 通所型短期集中予防サービス事業

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、要介護状態になることを予防するため、運動機能向上のプログラムを週1回実施した。川根地区居住者については、北部ふれあいセンターまでタクシーで送迎した。

(単位：人)

年度	教室名	実利用者数	延べ利用者数	1日平均利用者数	委託料(円)	委託先	会場
3	かなや	19	255	5.1	1,956,000	株ニチイ学館	金谷北支所
	ろくごう	21	289	6.0	1,860,000	株河合楽器製作所	六合公民館
	ほくぶ	21	287	5.9	1,800,000	株河合楽器製作所	北部ふれあいセンター
	合 計	61	831		5,616,000		
	送迎事業	2	20	1.6	216,820	島田タクシー(有)	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明																			
2	かなや	22	218	4.6	1,440,000	(株)ニチイ学館	金谷北支所														
	ろくごう	33	429	8.8	1,800,000	(株)河合楽器製作所	六合公民館														
	ほくぶ	30	362	7.5	1,800,000	(株)河合楽器製作所	北部ふれあいセンター														
	合 計	85	1,009		5,040,000																
	送迎事業	1	13	1.0	108,250	島田タクシー(有)															
<p>運動機能向上のプログラムを実施する各教室に1人ずつ理学療法士を派遣し、利用者に対し個別運動指導を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>派遣回数(回)</th> <th>委託料(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>147</td> <td>3,521,210</td> <td>(株)リハライフサポート</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>144</td> <td>3,446,300</td> <td>(株)リハライフサポート</td> </tr> </tbody> </table>								年度	派遣回数(回)	委託料(円)	委託先	3	147	3,521,210	(株)リハライフサポート	2	144	3,446,300	(株)リハライフサポート		
年度	派遣回数(回)	委託料(円)	委託先																		
3	147	3,521,210	(株)リハライフサポート																		
2	144	3,446,300	(株)リハライフサポート																		
2目 介護予防ケアマネジメント事業費		決算額		13,649,899円																	
1 介護予防ケアマネジメント事業																					
(1) 介護予防ケアマネジメント事業																					
<p>要支援認定者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者が介護予防・生活支援サービスを適切に利用できるように、地域包括支援センターにおいて介護予防サービス計画(ケアプラン)の作成等のケアマネジメントを行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>ケアマネジメント件数(件)</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>2,987</td> <td>13,649,899</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>3,192</td> <td>14,199,212</td> </tr> </tbody> </table> <p>※件数は、毎月の給付費支払件数の合計</p>								年度	ケアマネジメント件数(件)	事業費(円)	3	2,987	13,649,899	2	3,192	14,199,212					
年度	ケアマネジメント件数(件)	事業費(円)																			
3	2,987	13,649,899																			
2	3,192	14,199,212																			
2項 一般介護予防事業費		決算額		18,798,800円																	
1目 一般介護予防事業費		決算額		18,798,800円																	
1 介護予防把握事業																					
(1) 介護予防把握事業																					
<p>基本チェックリストにより生活状況を把握し、介護予防・生活支援サービス事業対象者を決定した。 また、看護師等が地域における通いの場に出てこられなくなった方や機能低下が見られる方に対して訪問指導等を行い、継続的な支援を必要とする方は地域包括支援センターに引き継いだ。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業対象者決定数(人)</td> <td>68</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>315,091</td> <td>420,141</td> </tr> <tr> <td>訪問件数(件)</td> <td>60</td> <td>169</td> </tr> </tbody> </table>								区 分	令和3年度	令和2年度	事業対象者決定数(人)	68	85	事業費(円)	315,091	420,141	訪問件数(件)	60	169		
区 分	令和3年度	令和2年度																			
事業対象者決定数(人)	68	85																			
事業費(円)	315,091	420,141																			
訪問件数(件)	60	169																			
2 介護予防普及啓発事業																					
(1) 介護予防普及啓発事業																					
ア 介護予防普及啓発事業																					
<p>主に65歳以上の対象者に対し、要介護状態等となることを予防するため、運動器の機能向上、口腔機能の向上などの講話及び実技等を実施し、介護予防知識の普及を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">事業費(円)</th> <th colspan="2">出前講座</th> </tr> <tr> <th>回数(回)</th> <th>人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>32,000</td> <td>21</td> <td>404</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>50,240</td> <td>16</td> <td>321</td> </tr> </tbody> </table>								年度	事業費(円)	出前講座		回数(回)	人数(人)	3	32,000	21	404	2	50,240	16	321
年度	事業費(円)	出前講座																			
		回数(回)	人数(人)																		
3	32,000	21	404																		
2	50,240	16	321																		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																											
イ 元気・脳力アップ塾	<p>ニュースポーツやレクリエーションを通して筋力低下を予防する講座を実施し、介護予防活動の推進を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数(回)</td> <td>7</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>実参加者数(人)</td> <td>24</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>委託料(円)</td> <td>186,936</td> <td>315,686</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	令和3年度	令和2年度	開催回数(回)	7	15	実参加者数(人)	24	33	委託料(円)	186,936	315,686												
区 分	令和3年度	令和2年度																										
開催回数(回)	7	15																										
実参加者数(人)	24	33																										
委託料(円)	186,936	315,686																										
ウ 体力測定会	<p>主に65歳以上の高齢者を対象に、介護予防への動機づけと要介護状態の早期介入を目的に、ドラッグストアや温泉等市民が集まる場所で体力測定会を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数(回)</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>実参加者数(人)</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>45,000</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	令和3年度	開催回数(回)	7	実参加者数(人)	122	事業費(円)	45,000																
区 分	令和3年度																											
開催回数(回)	7																											
実参加者数(人)	122																											
事業費(円)	45,000																											
エ レクリエーションDVD作成	<p>住民主体の通いの場において活動の参考とするために、島田市レクリエーション協会の協力でDVDを作成した。希望のあった地域で活動している団体（地域ふれあい、居場所、しまトレ等）に配布し、活用している。</p> <p>事業費：313,000円</p>																											
(2) 認知症予防普及啓発事業	<p>認知症予防のための各種講座等において、市民を対象に認知症に関する知識等の普及を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">脳の健康度テスト・結果説明会</th> <th colspan="2">認知症予防講座</th> </tr> <tr> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数(回)</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>延べ参加者数(人)</td> <td>80</td> <td>148</td> <td>13</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>116,772</td> <td>194,067</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和2年度認知症予防講演会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催しなかった。</p>				区 分	脳の健康度テスト・結果説明会		認知症予防講座		令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	実施回数(回)	12	18	2	0	延べ参加者数(人)	80	148	13	0	事業費(円)	116,772	194,067	0	0
区 分	脳の健康度テスト・結果説明会		認知症予防講座																									
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度																								
実施回数(回)	12	18	2	0																								
延べ参加者数(人)	80	148	13	0																								
事業費(円)	116,772	194,067	0	0																								
(3) 地域ふれあい事業	<p>高齢者の閉じこもり、寝たきりや認知症等を予防するため、各地区の公会堂等を会場に、ボランティアが中心となって実施する、地域ふれあい事業、公会堂で市内の高齢者を対象に実施する全域ふれあい事業、保健福祉センターで実施するはなみずきふれあい事業がある。</p> <p>実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数(団体)</td> <td>55</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>実施回数(回)</td> <td>584</td> <td>632</td> </tr> <tr> <td>延べ参加者数(人)</td> <td>7,962</td> <td>8,134</td> </tr> <tr> <td>延べボランティア数(人)</td> <td>4,427</td> <td>4,807</td> </tr> <tr> <td>介護予防講話(回)</td> <td>74</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>委託料(円)</td> <td>3,162,800</td> <td>2,956,500</td> </tr> <tr> <td>委託先</td> <td>島田市地域ふれあい事業連絡協議会</td> <td>島田市地域ふれあい事業連絡協議会</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	令和3年度	令和2年度	団体数(団体)	55	56	実施回数(回)	584	632	延べ参加者数(人)	7,962	8,134	延べボランティア数(人)	4,427	4,807	介護予防講話(回)	74	70	委託料(円)	3,162,800	2,956,500	委託先	島田市地域ふれあい事業連絡協議会	島田市地域ふれあい事業連絡協議会
区 分	令和3年度	令和2年度																										
団体数(団体)	55	56																										
実施回数(回)	584	632																										
延べ参加者数(人)	7,962	8,134																										
延べボランティア数(人)	4,427	4,807																										
介護予防講話(回)	74	70																										
委託料(円)	3,162,800	2,956,500																										
委託先	島田市地域ふれあい事業連絡協議会	島田市地域ふれあい事業連絡協議会																										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																			
(4) パワーリハビリ教室事業	<p>要介護認定を受けていない高齢者がパワーリハビリ用トレーニングマシン6台を使用し、シニアトレーニング指導員養成講座を修了したボランティアの支援を得て、身体機能の維持向上を図った。</p> <p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、3期中2期を実施した。</p> <p>実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数(回)</td> <td>319</td> <td>196</td> </tr> <tr> <td>延べ参加者数(人)</td> <td>1,575</td> <td>890</td> </tr> <tr> <td>延べサポーター数(人)</td> <td>1,760</td> <td>827</td> </tr> <tr> <td>委託料(円)</td> <td>909,049</td> <td>494,890</td> </tr> <tr> <td>委託先</td> <td>島田市シニアサポーター協議会</td> <td>島田市シニアサポーター協議会</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	令和3年度	令和2年度	開催回数(回)	319	196	延べ参加者数(人)	1,575	890	延べサポーター数(人)	1,760	827	委託料(円)	909,049	494,890	委託先	島田市シニアサポーター協議会	島田市シニアサポーター協議会
区 分	令和3年度	令和2年度																		
開催回数(回)	319	196																		
延べ参加者数(人)	1,575	890																		
延べサポーター数(人)	1,760	827																		
委託料(円)	909,049	494,890																		
委託先	島田市シニアサポーター協議会	島田市シニアサポーター協議会																		
3 地域介護予防活動支援事業																				
(1) 居場所づくり事業	<p>高齢者の孤立化を防止するため、高齢者が自由に集い、交流することができる身近な居場所を設置又は整備する住民や団体に対し、補助金を交付した。</p> <p>ア 補助対象</p> <p>(ア) 施設併用型及び自宅開放型 机、椅子等の備品購入及び看板等の居場所の周知に要する経費</p> <p>(イ) 公会堂等利用型及び借家型 上記(ア)の内容に加え、バリアフリー化や居場所のために必要な建物の改修に要する経費</p> <p>イ 交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数(件)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>395,884</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2</td> <td>226,002</td> </tr> </tbody> </table>		年度	件数(件)	金額(円)	3	2	395,884	2	2	226,002									
年度	件数(件)	金額(円)																		
3	2	395,884																		
2	2	226,002																		
(2) シニアトレーニング指導員養成講座事業	<p>健康な高齢者を対象にパワーリハビリテーション用トレーニングマシン6台を使用し、マシントレーニングの知識や技術を習得してもらい、高齢者のトレーニングを指導するサポーターを養成した。講座修了者の多くは、サポーターとしてパワーリハビリ教室で指導を行っている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数(回)</td> <td>24</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>受講者実人数(人)</td> <td>7</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>延べ受講者数(人)</td> <td>75</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>203,477</td> <td>111,595</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	令和3年度	令和2年度	開催回数(回)	24	12	受講者実人数(人)	7	18	延べ受講者数(人)	75	178	事業費(円)	203,477	111,595			
区 分	令和3年度	令和2年度																		
開催回数(回)	24	12																		
受講者実人数(人)	7	18																		
延べ受講者数(人)	75	178																		
事業費(円)	203,477	111,595																		
(3) しまトレ推進事業	<p>介護予防に効果的な体操「しまトレ」を週1回、地域住民が主体となって身近な公会堂等で実施できるように支援し、通いの場の創出に加え、参加者同士の生きがいがづくり、支え合い体制づくりの推進を図った。</p> <p>また、公認しまトレを開始・実施する住民や団体に対し、補助金を交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援回数(回)</td> <td>80</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>公認しまトレ累計箇所数(箇所)</td> <td>91</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>補助件数(箇所)</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>補助額(円)</td> <td>160,000</td> <td>467,676</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	令和3年度	令和2年度	支援回数(回)	80	72	公認しまトレ累計箇所数(箇所)	91	86	補助件数(箇所)	2	5	補助額(円)	160,000	467,676			
区 分	令和3年度	令和2年度																		
支援回数(回)	80	72																		
公認しまトレ累計箇所数(箇所)	91	86																		
補助件数(箇所)	2	5																		
補助額(円)	160,000	467,676																		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
ア	しまトレナー養成講座 しまトレの正しい体操方法や効果について学び、地域の中で体操が独自の方法になっている方や新規参加者に対して、正しい方法を伝えられるトレーナーを養成した。				
	令和3年度		令和2年度		
区 分	第1回	第2回	第1回	第2回	
参加者数(人)	6	3	24	10	
4	地域リハビリテーション活動支援事業				
(1)	地域リハビリテーション活動支援事業				
	地域における介護予防の取組の機能強化を図るため、理学療法士が通所、訪問、地域ケア会議への参加を通じて総合的に関与した。おでかけデイサービスや地域の通いの場、総合事業通所介護事業所への指導も行き、通所事業所職員や通所者本人への効果的な運動など指導し、心身機能の維持向上を図った。				
ア	事業費 (単位：円)				
	令和3年度	令和2年度			
	3,639,359	4,141,322			
イ	理学療法士の介護予防事業への関与状況			(単位：回)	
	項 目	内 容			
	介護予防従事者研修	介護予防事業へ従事する職員や市民への研修会		令和3年度 3 令和2年度 2	
	ケアマネジャーのアセスメントへの同行訪問	通所型サービス希望者のアセスメント		208 224	
	通所型介護予防事業所・通いの場への指導	おでかけデイサービスや通いの場等への助言・指導		29 46	
	職員会議支援	市職員の資質向上と介護予防事業への助言・提案		10 12	
	令和2年度成果の報告で計上していた通所型短期集中予防サービス事前訪問は、訪問の結果、短期集中予防サービス事前訪問ではない場合もあるため、ケアマネジャーのアセスメントへの同行訪問にまとめて計上した。				
3項	包括的支援事業・任意事業費	決算額	161,423,679円		
1目	包括的支援事業費	決算額	144,088,950円		
1	地域包括支援センター運営事業				
(1)	運営委託事業				
	高齢者の介護予防支援、権利擁護、様々な相談対応や介護支援専門員の支援等の地域包括支援センター業務を委託した。市は各地域包括支援センターを統括する業務を行った。				
	令和3年度は、金谷中学校区地域包括支援センターと川根中学校区地域包括支援センターを統合し、金谷・川根中学校区地域包括支援センターとした。				
	名 称	委託料(円)		委託先	設置場所
		令和3年度	令和2年度		
	島田市第一・北中学校区地域包括支援センター	31,800,000	29,157,500	(医)健社会	介護老人保健施設 アポロン内
	島田市第二中学校区地域包括支援センター	28,827,500	26,250,000	(福)島田市社会福祉協議会	保健福祉センター内
	島田市六合中学校区地域包括支援センター	36,800,000	36,955,000	(福)島田福祉の杜	六合公民館内
	島田市初倉中学校区地域包括支援センター			令和2年度(福)島田福祉の杜	初倉地域総合センター内

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

島田市金谷中学校区 地域包括支援センター	39,720,500	23,028,500	(福)島田市社会福祉協議会	金谷北地域総合 センター内
島田市川根中学校区 地域包括支援センター		16,130,000	(福)島田市社会福祉協議会	川根支所内

(2) 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの円滑かつ適正な運営等を図ることを目的に、介護保険サービスの事業者や被保険者及び学識経験者等、11人の委員で構成されている地域包括支援センター運営協議会を開催した。

開催日	出席数(人)	内 容
令和3年5月21日	10	令和2年度事業実績、令和3年度事業計画等について
令和3年11月25日 ～11月30日	11	島田市地域包括支援センター運営事業業務委託について諮問 (書面会議)
令和4年3月3日	9	令和3年度業務チェックシート、令和3年度事業実施評価、 令和4年度基本方針・事業実施方針、令和4年度運営体制

(3) 介護予防ケアマネジメント事業（指定介護予防支援事業を含む）

要支援認定者と介護予防・生活支援サービス事業対象者が介護予防給付サービス及び介護予防・生活支援サービス事業を適切に利用することができるように、地域包括支援センターが介護予防サービス計画の作成等のケアマネジメントを行った。

(単位：件)

区 分	令和3年度								令和2年度							
	合 計	内 訳							合 計	内 訳						
		第 一	第 二	六 合	初 倉	金 谷	川 根	北 第 一		第 二	六 合	初 倉	金 谷	川 根		
直営 新規	203	69	34	23	24	42	11	186	73	18	24	26	32	13		
※1 継続	4,632	1,369	1,055	498	321	809	580	4,477	1,125	1,197	511	97	807	740		
委託 新規	110	18	37	10	16	17	12	122	29	39	13	12	22	7		
※2 継続	3,221	857	903	367	428	369	297	3,431	891	883	461	508	534	154		

※1 直営：地域包括支援センターがケアマネジメントを行った数

※2 委託：地域包括支援センターから委託された居宅介護支援事業所がケアマネジメントを行った数

(4) 総合相談支援事業

ア 高齢者相談事業

生活全般の悩みや相談に対し、適切なサービスの紹介や解決のための支援を行った。

(7) 相談件数

(単位：件)

区 分	令和3年度								令和2年度							
	合 計	内 訳							合 計	内 訳						
		第 一	第 二	六 合	初 倉	金 谷	川 根	北 第 一		第 二	六 合	初 倉	金 谷	川 根		
新規受付	2,069	446	479	228	241	500	175	2,143	453	544	233	234	479	200		
継続対応	4,828	979	789	867	772	947	474	5,001	1,277	823	807	690	936	468		
合 計	6,897	1,425	1,268	1,095	1,013	1,447	649	7,144	1,730	1,367	1,040	924	1,415	668		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(イ) 相談内容

相談内容	令和3年度		令和2年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
介護方法・サービス利用	4,536	65.8	4,755	66.6
健康・医療	823	11.9	792	11.0
生活費・金銭管理	163	2.4	164	2.3
家族関係	100	1.4	123	1.7
サービス等の苦情	44	0.6	26	0.4
住居	119	1.7	80	1.1
権利擁護（成年後見制度等）	140	2.0	104	1.5
消費生活（消費者被害）	35	0.5	22	0.3
高齢者虐待	161	2.4	164	2.3
認知症	439	6.4	581	8.1
高齢者以外の相談	52	0.8	—	—
その他	285	4.1	333	4.7
合 計	6,897	100	7,144	100

イ 介護予防普及啓発講座

地域包括支援センターの周知や、介護予防等の啓発を行った。

・開催回数 160回 ・講座受講者数 2,510人

(5) 高齢者虐待防止事業

ア 高齢者虐待防止事業

虐待の通報や相談に対し事実確認を行い、解決に向けて対応した。

通報・相談件数

(単位：件)

年度	確認結果		対応結果	
	虐待を確認又は虐待と判断	非該当・事実確認中	虐待として支援継続	解決・通常支援
3	16	4	8	8
2	9	10	2	7

イ 高齢者・障害者虐待防止及び障害者差別解消ネットワーク会議

学識経験者、医療関係者、民生委員、介護サービス事業者、地域包括支援センター、島田警察署、市職員などの16人の委員で構成されている。虐待の防止及び普及啓発について協議を行った。

開催日	出席者数(人)	内 容
書面会議 (令和3年9月3日)	16	令和2年度高齢者・障害者虐待対応状況について 令和3年度の啓発事業について（書面会議で実施）
令和4年3月3日	15	令和3年度の状況報告（高齢者・障害者虐待防止に係る取組） 次年度の啓発事業について

ウ 介護保険事業者向け研修会

開催日	出席者数(人)	内 容
令和3年12月24日	33	介護保険事業者のための高齢者虐待対応研修会 「高齢者虐待防止・対応について」 講師：静岡県社会福祉士会 高旗 耕太郎 氏

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
2 認知症施策総合支援事業											
(1) 認知症施策推進事業											
ア 認知症対策検討委員会（委員17人）	認知症対策検討委員会を開催し、認知症施策及び普及啓発について協議を行った。										
	開催日	出席者数(人)	内 容								
	令和3年8月5日	15	令和3年度の島田市・地域包括支援センターの認知症施策に関する取組と方向性について								
	令和4年3月2日	17	令和3年度の島田市・地域包括支援センターの認知症施策に関する取組と実績、課題と今後の方向性について								
イ 認知症地域支援・ケア向上事業	医療機関、介護サービス事業所及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う認知症地域支援推進員を、地域包括支援センター4か所（第1、第2、六合、初倉）へ各1人ずつ、金谷中学校区地域包括支援センターへ2人、市へ2人配置した。										
	年度	推進員数(人)									
	3	8									
	2	7									
(2) 認知症初期集中支援事業	認知症サポート医と地域包括支援センターの医療と福祉の専門職がチームを組み、早期診断、早期対応を軸に認知症の人やその家族を適切な医療やサービスにつなげることを目的として事業を実施した。チーム員会議で検討し、支援した結果、介護サービスや受診につながった。										
	年度	サポート医数(人)	チーム設置数(箇所)	会議回数(回)	対応実人数(人)						
	3	6	6	11	7						
	2	6	6	13	7						
3 在宅医療・介護連携推進事業	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員等の多職種が連携するための研修会の開催及び市民への普及啓発等を実施した。										
	また、住み慣れた地域で、安心して自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員等の多職種が連携するための研修会の開催及び市民への普及啓発等を実施した。										
(1) 在宅医療・介護連携相談支援窓口の設置	ア 委託先 （一社）島田市医師会：相談員1人										
	イ 委託料 1,617,340円										
	ウ 委託業務										
	地域医療・介護資源の把握、切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築の推進、医療・介護関係者の情報共有の支援、在宅医療・介護連携に関する相談支援、医療・介護関係者の研修、地域住民への普及啓発、在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携										
	相談実績 (単位：件)										
	年度	市立総合医療センター	地域包括支援センター	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護	介護事業所	行政	その他	合計
	3	4	17	10	0	0	11	1	24	20	87
	2	8	14	29	1	2	17	5	9	26	111
(2) 在宅医療推進研修会	これからの病院や訪問看護と連携して取り組む島田市の在宅医療のあり方について、地域の医療関係者が共に考え、市の在宅医療の現状を理解することを目的に研修会を実施した。										

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	開催日時	参加人数 (人)	内容
3	令和3年10月14日	20	テーマ「コロナ感染の自宅待機者への対応について」 新型コロナウイルス感染拡大という非常事態において、コロナ感染の在宅療養者に対する対応方法について、往診・訪問診療に取り組む診療所、訪問看護ステーションなどそれぞれの職域での業務、それに伴う苦労や努力について理解を深め、現状を共有した。感染が急激に増加した時期に、在宅医療・介護連携の場面で感じた課題等の意見交換を行う中で、感染拡大時の対応だけでなく、平常時の連携推進につながる情報交換の場となり、在宅医療の推進につながった。
2	令和2年7月22日	18	テーマ「訪問診療を円滑にするために」～病・診、診・診、訪看との連携～ 訪問診療に取り組む医師から、訪問看護活用のメリットと具体的方法について発言をいただき、市民が訪問看護を活用し円滑な在宅医療を開始するために必要なことは何かを意見交換し質疑応答を行った。訪問診療の実績の少ない先生方にも、訪問診療促進の足がかりとなる有意義な情報交換の場となり、在宅医療の推進につながった。

(3) 連絡会等

(単位：回)

区 分	令和3年度	令和2年度
総合医療センター・地域包括支援センター・介護支援専門員連絡会	3	3
訪問看護ステーション連絡会	6	5
訪問看護ステーションと看護部合同研修会	2	—
訪問看護ステーションと退院支援係合同研修会	—	1
しまだ看護つなぎ隊研修会	1	1

(4) 市民普及啓発事業

自らの最期にどのように向き合っていくのかを市民が考える機会を創出することを目的に、在宅医療、介護や看取りをテーマとした出前講座等を実施した。

年度	人数(人)	開催場所等
3	125	市民学級、看護専門学校 ほか
2	50	看護専門学校 ほか

(5) リビング・ウイルの配付状況

不慮の事故や病気の悪化などの「もしものとき」の医療・ケアについて、本人が生前の意思表示を行えるようリビング・ウィルを作成し、出前講座等で普及啓発を行った。

年度	配付数(枚)	配付場所等
3	150	出前講座、看護専門学校講義 ほか
2	151	看護専門学校講義、相談窓口 ほか

4 生活支援体制整備事業

地域のニーズに合った住民主体による住民の互助のサービスの提供、高齢者の社会参加及び地域での支え合い体制整備を推進する目的で実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(1) 生活支援コーディネーター活動事業	第一層（市全域）に3人、第二層（小学校区又は中学校区）に11人の生活支援コーディネーターを配置した。			
ア 委託先	（福）島田市社会福祉協議会			
イ 委託料	2,251,000円			
ウ 委託業務内容	サービス提供の支援、組織設立の支援、地域資源の把握、ニーズとサービスのマッチング、担い手の発掘・育成、会議等への出席、協議体運営への協力、市民向け講演会及び研修会の開催			
エ 活動実績	(単位：回)			
	区 分	令和3年度	令和2年度	
	各地区の会議や活動への出席	154	203	
	団体の活動に関すること	247	-	
	しまトレに関すること	26	21	
	居場所に関する支援	136	87	
	商助に関すること	-	3	
	協議体の開催（打合せ、調整等も含む）	196	38	
	生活支援サービスに関すること	137	100	
	外出支援サービスに関すること	58	43	
	自立支援型地域ケア会議への出席	20	19	
	個別相談対応	18	17	
	地域包括支援センターとの連絡調整	-	13	
	担い手養成講座・普及啓発講演会の開催・調整	12	-	
	関係者との打合せ	97	13	
	その他	36	4	
	合 計	1,137	561	
	※集計項目を追加した。また、令和2年度「自立支援型地域ケア会議への出席」の回数については、算定方法が異なるため、自立支援型地域ケア会議の「開催回数」とは一致しない。			
オ 住民を対象にした勉強会等				
	圏域	内 容	延べ参加者数(人)	
	六合中学校区	外出支援ボランティア養成講座（道悦島応援隊）	6	
(2) 協議体	第一層協議体については、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターや市関係課を集め、前年度の振り返りや課題等の情報共有を目的で計1回実施した。第二層協議体については、地縁団体、民生委員、地区社協、地域包括支援センターや生活支援コーディネーター等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化の中核となるネットワークを構築する目的で計43回開催した。地域の特性に応じた意見交換が行われ、第一地区や大津地区においては生活支援サービスに関するアンケート調査の実施に至った。			
	中学校区	日常生活圏域	開催回数（回）	延べ参加者数（人）
	第一中学校区	旧北中学校区	2	19
		第一小学校区	8	116
		第二小学校区	1	15
		第三小学校区	2	29
	第二中学校区	第四小学校区	1	10
		第五小学校区	1	26
		大津小学校区	3	30

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

六合中学校区	六合小学校区	4	69
	六合東小学校区	1	15
初倉中学校区		5	77
金谷中学校区		2	27
川根中学校区		3	35
市全域（生活支援・外出支援）		10	93
合 計		43	561

5 地域ケア会議推進事業

高齢者が抱える問題等の地域課題を医師や民生委員、介護支援専門員等の多職種の関係者間で共有し、地域づくりの観点から一般介護予防事業を始めとした事業の評価を行い、事業改善や課題解決に向けた取組みを検討し施策につなげるため会議を開催した。また、自立支援型地域ケア会議や在宅医療の支援体制を構築するため、医師等による在宅医療・介護連携部会などを開催した。

(1) 地域ケア会議

介護保険サービスの事業者や医師及び学識経験者等、14人の委員で構成されている。地域づくりの観点から介護予防・日常生活支援総合事業を全体的に評価し、事業改善や課題解決に向けた取組みを検討し施策へつなげることを目的に、会議を開催した。（令和2年度は書面会議）

年度	開催日	出席者数(人)	内 容
3	令和4年3月4日	13	「総合事業の現状と来年度の取組について」 「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」 施策実施状況評価等
2	令和3年3月16日 ～3月25日	13	「総合事業の現状と来年度の取組について」 「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」 施策実施状況評価等 回答率92.9%

(2) 自立支援型地域ケア会議

区分	令和3年度	令和2年度
開催回数（回）	20	20
事例検討数（件）	35	33

(3) 個別地域ケア会議・小地域ケア会議（単位：回）

区分	令和3年度	令和2年度
個別地域ケア会議	20	33
小地域ケア会議	7	8

(4) 地域ケア会議在宅医療・介護連携部会

年度	開催日	出席者数(人)	内 容
3	令和3年12月21日	15	島田市の「在宅医療・介護連携推進事業」について ・在宅医療・介護連携推進事業の課題と取組報告 ・訪問看護ステーションの現状と課題 ・在宅看取り後のアンケート中間報告 ・今後の島田市の在宅医療のあり方について
2	令和3年2月15日	9	島田市の「在宅医療・介護連携推進事業」について ・在宅医療・介護連携推進事業の課題と取組報告 ・医師不在時のバックアップ体制拡充 ・訪問看護ステーションの現状と課題 ・今後の島田市の在宅医療のあり方について

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2目 任意事業費	決算額 17,334,729円

1 介護給付等費用適正化事業

(1) 介護給付費通知事業

介護サービス事業者からの保険請求の内容を年2回通知し、受給者に適切なサービス利用を啓発するとともに、事業者の架空請求の発見等、介護給付の適正化を図った。

介護給付費通知発送実績 (単位：通)

令和3年度	令和2年度
9,908	9,624

2 家族介護支援事業

(1) 家族介護者交流事業

定例会を活用した介護者相互の交流会を開催することにより、高齢者を介護する家族を介護から一時的に解放し、心身の疲労回復を図った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リフレッシュ旅行は中止した。

年度	事業概要	参加人数(人)	委託料(円)	委託先
3	介護者のつどい(定例会) 10回開催	35	412,500	(福)島田市社会福祉協議会
	家族介護教室 2回開催(各2日間)	第1回 (1日目) 3 (2日目) 1 第2回 (1日目) 1 (2日目) 2		
	合 計	42		
2	介護者のつどい(定例会) 8回開催	47	330,000	(福)島田市社会福祉協議会
	家族介護教室 1回開催(2日間)	第1回 (1日目) 9 (2日目) 8		
	合 計	64		

(3) 認知症高齢者見守り事業

地域における認知症高齢者等の見守り体制の構築を目的として、以下の事業を実施し、認知症のある人やその家族が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援を図った。

年度	事業費(円)
3	51,620
2	95,340

ア みまもりあいプロジェクト

専用のアプリと身元確認用ステッカーを活用して、地域で高齢者を見守る「徘徊高齢者みまもりあいシステム」について、市内の事業所、介護関係従事者、交通機関、高齢者見守りネットワーク等に対して普及啓発を実施した。

年度	補助件数(件)	補助額(円)	協力者数(人)
3	0	0	※約1,500
2	0	0	1,412

※業者側のシステムエラーにより集計不可

イ 徘徊高齢者等事前登録事業

認知症により行方不明となるおそれのある人の情報を事前に登録し、警察や地域包括支援センターと情報共有することで、行方不明となった際に速やかな発見・保護につなげた。

年度	登録者数(人)
3	23
2	24

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 成年後見制度利用支援事業

認知症により判断能力が不十分で、親族が申立てを行えない場合に、成年後見の申立てを行った。また、支払能力のない制度利用者に対し、成年後見人に支払う報酬の助成を行った。

年度	区分	件数(件)	金額(円)
3	市長申立て	4	23,610
	報酬助成	21	3,581,233
2	市長申立て	3	65,518
	報酬助成	16	2,961,000

4 地域自立生活支援事業

(1) 介護相談員派遣事業

介護相談員12人を市内の介護保険事業所等へ派遣し、利用者から介護サービスに関する意見の聴取や、事業所職員との意見交換を行い、介護サービスの質の確保、向上を図った。ただし、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き活動を縮小した。

ア 介護保険事業所等への派遣

介護相談員が介護保険事業所等を訪問することで利用者との信頼関係を築き、事業所のサービスの質の確保、向上に寄与した。

区 分	派遣事業所数	
	令和3年度	令和2年度
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	4	2
介護老人保健施設	1	0
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	2	1
通所介護(デイサービス)※地域密着型を含む	12	7
通所リハビリテーション(デイケア)	1	0
小規模多機能型居宅介護	2	1
短期入所生活介護(ショートステイ)	4	2
特定施設入居者生活介護施設(有料老人ホーム)	2	2
住宅型有料老人ホーム	2	0
合 計	30	15

イ その他の活動状況

実施事業	事業の概要
介護相談員連絡会	5回(10月及び12月から3月にかけて月1回開催) 内容：活動状況報告、介護相談員だよりの内容検討等
介護サービス相談員現任研修	介護サービス相談・地域づくり連絡会 受講者：養成講座を受講した2年目の相談員 内容：相談員の意義と役割、介護保険制度等について 研修日：令和3年11月5日、11月9日(2日間) 会場：島田市保健福祉センター(オンライン研修)

(2) 高齢者等配食サービス事業

調理が困難な高齢者等に対して、栄養バランスのとれた食事(昼食)を定期的に提供するとともに、安否確認を行った。

ア 島田・金谷地区

実施内容	委託料	利用料	委託先
週6回(月～土曜日)	1食あたり ごはんセット 560円 おかずのみ 510円	1食あたり ごはんセット 330円 おかずのみ 280円	(有)五平

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
イ 川根地区							
実施内容		委 託 料		利 用 料		委 託 先	
週6回(月～土曜日)		1食あたり ごはんセット 850円 おかずのみ 790円		1食あたり ごはんセット 350円 おかずのみ 290円		笹ゆり さくら茶屋 麦の会 民宿ふくい	
ウ 利用者数・支出額							
区 分		令和3年度			令和2年度		
		島田・金谷	川根	合計	島田・金谷	川根	合計
実利用者数(人)		167	16	183	181	18	199
延べ配食 数(食)	ごはんセット	12,294	694	12,988	12,812	723	13,535
	おかずのみ	6,228	1,446	7,674	8,765	1,616	10,381
委託料(円)		10,154,621	1,732,240	11,886,861	11,694,028	1,891,190	13,582,218
利用料(円)		5,800,860	662,240	6,463,100	6,682,160	721,690	7,403,850
市負担額(円)		4,353,761	1,070,000	5,423,761	5,011,868	1,169,500	6,181,368
5 認知症サポーター養成事業							
小中学生を含む市民や職場等を対象に、認知症に関する知識、認知症の人との接し方などを学ぶ講座を開催し、認知症の人やその家族を支援するサポーターを養成した。							
区 分		令和3年度	令和2年度				
実施回数(回)		23	20				
延べ参加者数(人)		832	569				
事業費(円)		132,722	46,911				
5款 保健福祉事業費		決算額	15,329,244円				
1項 保健福祉事業費		決算額	15,329,244円				
1目 保健福祉事業費		決算額	15,329,244円				
1 家族介護支援事業							
(1) 家族介護用品支給事業							
在宅高齢者を介護している家族等に介護用品を支給し、家族の経済的負担の軽減と要介護高齢者の在宅生活の継続及び介護の質の向上を図った。							
区 分		令和3年度	令和2年度				
支給人数(人)		633	641				
家族介護用品支給費(円)		14,876,134	15,347,717				
※一人当たり支給上限額 3,000円/月							
※令和2年度までは地域支援事業費から予算を執行していたが、令和3年度から保健福祉事業費へ予算科目を変更した。							
2 高齢者外出支援サービス支援事業【令和3年度新規事業】							
住民主体のサービスとして実施される外出支援サービスの取組について、その安全性や継続性を高めるため、運営費の一部について補助金による助成を実施した。運営費の内訳は、保険料、燃料費、コーディネーター（サービス調整役）の人件費相当額である。							
区 分		令和3年度					
補助額(円)		156,000					
補助件数(件)		2					
サービス実施団体(団体)		2					

介護サービス事業

○介護サービス事業の状況

地域の在宅医療・介護需要への対応を強化するため、島田市立総合医療センター別館3階において、24時間365日対応可能な訪問看護ステーションとして、介護保険訪問看護事業、及び医療保険訪問看護事業を実施した。また機能強化型の訪問看護事業所として機能できるよう、居宅介護支援事業所を併設し、運営した。

歳入は、令和2年度に比べ、介護サービス収入が0.4%の減、医療訪問看護収入が9.7%の減となった。医療依存度の高い難病や悪性新生物、終末期等の利用者は短期間で利用が多いことから、安定した収入見込みが難しい状況である。

決算の状況

(単位：円)

区 分		令和3年度	令和2年度	増減	
決 算 額	歳 入	介護サービス収入	46,651,778	46,838,798	△187,020
		医療訪問看護収入	24,619,096	27,260,790	△2,641,694
		受託訪問看護収入	0	0	0
		一般会計繰入金	2,325,000	2,000,000	325,000
		繰越金	6,736,407	7,809,873	△1,073,466
		諸収入	96,590	738,660	△642,070
		合 計	80,428,871	84,648,121	△4,219,250
歳 出	介護サービス事業費	78,142,335	77,884,044	258,291	
	医療訪問看護事業費	21,020	27,670	△6,650	
	合 計	78,163,355	77,911,714	251,641	
翌年度繰越金		2,265,516	6,736,407	△4,470,891	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
1 款 総務費	決算額	68,392,344円	
1 項 総務管理費	決算額	68,392,344円	
1 目 一般管理費	決算額	68,392,344円	

1 職員給与費

職員人件費：68,392,344円

※看護師8人(うち1人4月末で退職)、介護支援専門員1人、

会計年度任用職員看護師1人、会計年度任用職員介護支援専門員1人、会計年度任用職員相談員1人

2 款 訪問看護事業費	決算額	9,729,431円	
1 項 訪問看護事業費	決算額	9,729,431円	
1 目 訪問看護事業費	決算額	9,729,431円	

1 介護保険訪問看護事業

介護訪問看護利用者実数、訪問看護利用延べ件数ともに増加した。市内の在宅診療専門医療機関の開業や、病院の入院期間の短縮の影響により、訪問看護の需要が増加している。しかし、終末期の利用者が増加していることから、状態が不安定で、利用開始直後に入院や死亡されるなど、短期間の利用者が多い現状がある。また、市内医療機関の主治医割合は94.2%と大半を占める。

(1) 事業実績

内 容		令和3年度	令和2年度	増減
介護訪問看護利用者実数(人)		121	112	9
介護訪問看護利用延べ件数合計(件)		3,363	3,360	3
内 訳	介護訪問看護利用延べ件数(件)	3,171	3,022	149
	予防訪問看護利用延べ件数(件)	192	338	△146
介護訪問看護費収入合計(円)		37,900,329	38,033,497	△133,168
内 訳	介護訪問看護療養費(円)	36,142,168	34,614,610	1,527,558
	予防訪問看護療養費(円)	1,483,637	3,099,254	△1,615,617
	自費利用料(円)	275,333	340,151	△64,818
訪問看護業務従事職員数(人) 括弧内は常勤換算		8(7.5)	9(8.2)	△1(△0.7)

(2) 主治医内訳

(単位：人、%)

年度	島田市立総合医療センター		市内診療所		市外医療機関		合計	
	主治医数	割合	主治医数	割合	主治医数	割合	主治医数	割合
3	29	24.0	85	70.2	7	5.8	121	100.0
2	31	27.7	75	66.9	6	5.4	112	100.0

(3) 24時間緊急対応数

年度	介護訪問看護利用者数(人)	緊急対応登録者数(人)	緊急対応延べ件数(件)	対応内訳	
				訪問延べ件数(件)	電話対応延べ件数(件)
3	121	92	197	126	71
2	112	87	137	98	39

(4) 在宅看取り数

年度	死亡者数(人)	うち在宅看取り数(人)	在宅看取りの割合(%)
3	22	18	81.8
2	23	15	65.2

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 医療保険訪問看護事業

訪問看護は、通常、介護保険の適用を優先するが、特定疾患、悪性新生物、急性増悪期の者に対しては医療保険が適用される。市内の在宅診療専門医療機関の開業の影響により、悪性新生物終末期の利用者が増加している。

状態が変化しやすいことから利用者1人当たりの訪問回数が多くなる傾向があるが、短期間の利用者が多いため利用延べ件数は減少した。また、市内医療機関の主治医割合は90.7%と依然、多くを占めている。

24時間緊急対応は、利用者の半数以上が同意のうえ登録している。悪性新生物終末期の利用者の増加に伴い、状態悪化や看取りの対応回数は増加しているが、事前の家族などへの支援により緊急対応数は減少した。

(1) 事業実績

内 容		令和3年度	令和2年度	増減
医療訪問看護利用者実数(人)		97	97	0
医療訪問看護利用延べ件数(件)		1,686	2,060	△374
医療訪問看護事業収入(円)		24,619,096	27,260,790	△2,641,694
内 訳	訪問看護療養費(円)	24,173,716	26,836,566	△2,662,850
	自費利用料(円)	445,380	424,224	21,156
訪問看護業務従事職員数(人) 括弧内は常勤換算		8(7.5)	9(8.2)	△1(△0.7)

(2) 主治医内訳

(単位：人、%)

年度	島田市立総合医療センター		市内診療所		市外医療機関		合計	
	主治医数	割合	主治医数	割合	主治医数	割合	主治医数	割合
3	10	10.3	78	80.4	9	9.3	97	100.0
2	18	18.6	71	73.2	8	8.2	97	100.0

(3) 24時間緊急対応数

年度	医療訪問看護利用者数(人)	緊急対応登録者数(人)	緊急対応延べ件数(件)	対応内訳	
				訪問延べ件数(件)	電話対応延べ件数(件)
3	97	85	271	201	70
2	97	80	302	228	74

(4) 在宅看取り数

年度	死亡者数(人)	うち在宅看取り数(人)	在宅看取りの割合(%)
3	61	56	91.8
2	49	44	89.8

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3款 居宅介護支援事業費	決算額	41,580円
1項 居宅介護支援事業費	決算額	41,580円
1目 居宅介護支援事業費	決算額	41,580円

1 居宅介護支援事業

介護保険居宅介護支援事業を実施した。訪問看護ステーションに併設しており、訪問看護と同時に依頼を受けることが多く、医療依存度の高い終末期等の利用者が多い。

令和2年度に比べ計画作成件数は減少したが、利用者実数は増加した。

(1) 事業実績

内 容		令和3年度	令和2年度	増減
介護予防支援計画作成件数(件)		164	159	5
居宅介護支援計画作成件数(件)		626	648	△22
利用者実数(人)		115	104	11
居宅介護支援費収入(円)		8,751,449	8,805,301	△53,852
内 訳	予防給付費(円)	699,228	613,275	85,953
	介護給付費(円)	8,052,221	8,192,026	△139,805
介護支援専門員数(人) 括弧は常勤換算		2(2)	2(2)	0(0)

(2) 要介護度別計画作成件数

(単位：件、%)

年度	区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
3	件数	45	119	161	150	123	107	85	790
	構成比	5.7	15.1	20.3	19.0	15.6	13.5	10.8	100.0
2	件数	67	92	162	186	77	125	98	807
	構成比	8.3	11.4	20.1	23.1	9.5	15.5	12.1	100.0

後期高齢者医療事業

○後期高齢者医療事業の状況

後期高齢者医療制度は、老人保健制度に代わり平成20年4月に開始された。実施主体である静岡県後期高齢者医療広域連合が資格管理・保険料の決定・給付に関する決定を行い、市は受付業務・資格処理業務・保険料徴収業務を行う。

費用は、被保険者の保険料及び若年者の保険料（後期高齢者支援金）で5割（被保険者：若年者＝1：4）を負担し、残りの5割を公費（国：県：市＝4：1：1）で負担する。

令和3年度末の被保険者数は1万6,217人で、令和2年度比114人の増である。令和3年度賦課の保険料収入は、特別徴収が6億5,832万9,400円、収納率100.00%、普通徴収が3億5,807万3,749円、収納率99.84%、合計10億1,640万3,149円、滞納繰越分を除く収納率は、100.00%で、令和2年度比0.12ポイントの増となった。滞納繰越分の保険料収入は228万8,562円で、令和2年度比107万5,655円の増である。収納率は、76.33%で、令和2年度比22.13ポイントの増となった。

1 被保険者加入状況

(単位：人)

負担割合	3割				1割				合計
	現役並 所得者Ⅲ	現役並 所得者Ⅱ	現役並 所得者Ⅰ	小計	一般	低所得者 Ⅱ	低所得者 Ⅰ	小計	
令和3年度末	129	138	605	872	10,541	3,065	1,739	15,345	16,217
令和2年度末	128	158	583	869	10,516	2,955	1,763	15,234	16,103

2 後期高齢者医療保険料収入状況

収入金額

(単位：円、%)

徴収区分		調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	特別徴収	657,766,400	658,329,400	0	△563,000	100.00
	普通徴収	358,642,000	358,073,749	1,400	566,851	99.84
	小計	1,016,408,400	1,016,403,149	1,400	3,851	100.00
	(令和2年度)	1,009,380,400	1,008,154,736	0	1,225,664	99.88
滞納繰越分	普通徴収	2,998,104	2,288,562	27,800	681,742	76.33
	(令和2年度)	2,237,847	1,212,907	0	1,024,940	54.20
合計		1,019,406,504	1,018,691,711	29,200	685,593	99.93
(令和2年度)		1,011,618,247	1,009,367,643	0	2,250,604	99.78
督促手数料		60	60	0	0	100.00
延滞金		188,940	188,940	0	0	100.00

※収納額に還付未済額を含む。

収入件数

(単位：件、人、%)

徴収区分		調定件数	収納件数	不納欠損件数	収入未済件数	収納率
現年度分	特別徴収	75,154	75,202	0	△84	100.00
	普通徴収	25,818	25,736	2	88	99.68
	計	100,972	100,938	2		99.97
徴収区分		調定件数	収納件数	不納欠損人数	収入未済人数	収納率
滞納繰越分	普通徴収	181	135	1	11	74.59
徴収区分		調定件数	収納件数	不納欠損件数	収入未済件数	収納率
督促手数料		1	1	0	0	100.00
延滞金		27	27	0	0	100.00

※収納件数に還付未済件数を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2款 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1, 280, 125, 929円
1項 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1, 280, 125, 929円
1目 後期高齢者医療広域連合負担金	決算額	1, 280, 125, 929円

1 後期高齢者医療広域連合負担金

静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。事務費負担金については、過不足分は翌年度の精算となる。

(単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度
事務費負担金	29,136,000	30,388,000
保険料等負担金（保険料負担金）	1,018,738,902	1,008,345,407
保険料等負担金（基盤安定負担金）	231,156,091	229,914,520
過年度保険料等負担金（保険料負担金）	1,094,936	2,585,900
合 計	1,280,125,929	1,271,233,827

公營企業會計

水道事業

令和3年度 島田市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

令和3年度の業務量は、年間配水量11,992,299^m³、1日平均配水量32,856^m³であった。また、有収水量は8,848,399^m³であり、配水量に対する有収水量の率（有収率）73.8%は、前年度と比べ0.1ポイントの減となった。

給水戸数は、令和4年3月31日現在33,826戸であり、前年度に比べ120戸の増となった。

主要な建設改良事業は、向島三ッ合線等の配水管布設工事延長435.2m、元島田橋西野田線ほか1路線等の配水管布設替工事延長2,420.8mを実施し、令和元年度に着工した天神原配水池整備工事が完了した。

収益的収支（税抜）は、事業収益は11億9,275万円、事業費用は11億2,392万円で、当年度純利益は6,883万円となった。事業収益の91.6%を占める給水収益は、前年度と比べ1,517万円の減額となった。また、特別損失を除いた営業費用は、前年度と比べ5,134万円の増額となった。これは、天神原配水池整備工事の竣工に伴い、既存の配水池等を除却したことにより固定資産除却費が増額となったことが主な要因である。なお、市議会の議決を経て、当年度純利益の一部を将来の更新工事の財源とする予定である。

資本的収支（税込）は、資本的収入は3億9,593万円で、主な内訳は企業債の借入れや統合前簡易水道事業債の元金償還に伴う一般会計からの出資金である。また、建設改良費と企業債の償還金である資本的支出は9億5,345万円で、前年度に比べ6,437万円の増額となった。建設改良工事の結果、令和3年度末の管路延長は420km、水道施設を含む償却資産は150億円となっている。なお、資本的収入が資本的支出に対して不足した額5億5,752万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,606万円、繰越工事資金2,270万円、過年度分損益勘定留保資金3億8,876万円、建設改良積立金8,000万円で補填した。

経営成績では純利益を計上したものの、令和2年度の簡易水道事業との統合等により、設備更新等にかかる費用負担が増大している。また、施設や管路の老朽化が進行しており、定期的に設備等を更新し続けるには、経営の安定が不可欠である。こうした中、令和2年度には新型コロナウイルス感染症の拡大により中断していた料金審議会を令和3年6月に再開し、計5回の審議を経て、令和3年11月に料金改定率+8.1%とする料金体系が適切との答申に至った。これを受け、令和4年2月定例会において、令和5年4月から料金を改めるとする議案「島田市水道事業給水条例の一部を改正する条例について」を提案し、令和4年3月25日に原案どおり可決されたところである。

水道水は市民生活に欠かせないものであり、管路を利用する者がいる限りは維持する必要がある。水道事業ビジョンに掲げる『将来へつなぐ 安全で信頼できるしまだの水道』を目指し、今後も水道事業の健全運営に努めていく。

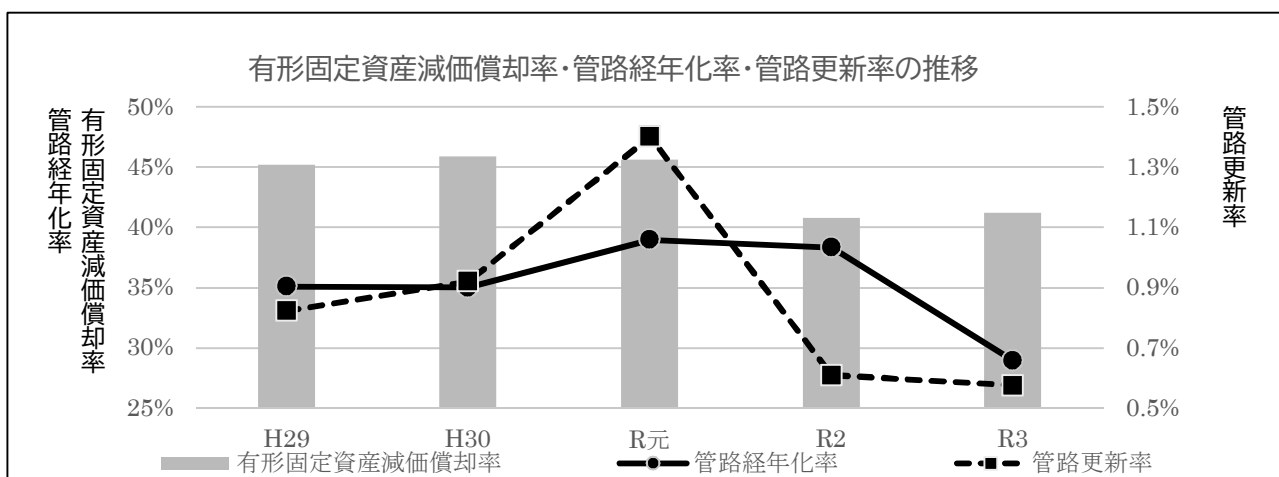
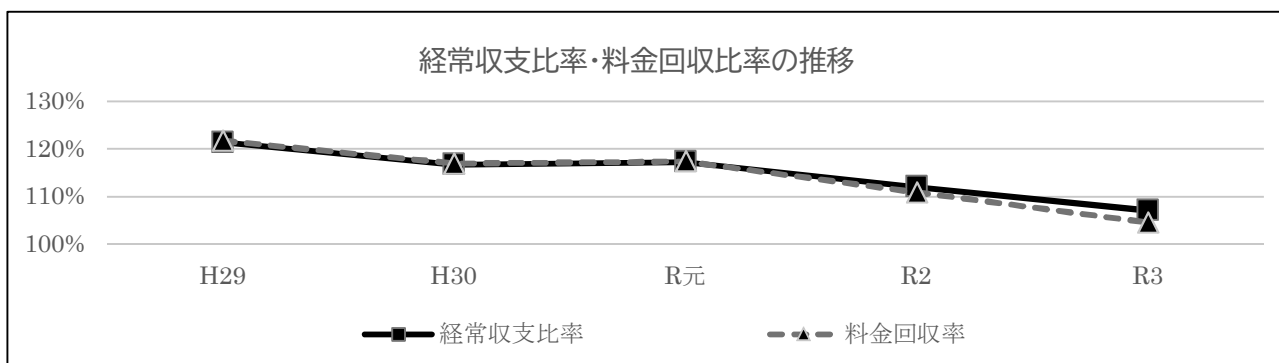
(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、有収水量の減少に伴う給水収益の減少及び天神原配水池等の撤去や管路更新などに伴う固定資産除却費等、営業費用の増加により前年度比4.95ポイント減の107.05%となったが、健全経営の水準とされる100%を上回っている。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比6.33ポイント減の104.52%となったが、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を上回っている。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は、前年度比0.41ポイント増の41.18%となり、施設の老朽化が進行していることを示している。また、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比9.39ポイント減の28.94%、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.03ポイント減の0.58%となっている。これは、管路について、令和3年度に22,562.8m撤去した一方で、布設及び布設替工事による管路更新が2,856.0mに留まっていることによるものである。将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設更新を行っていく考えである。

<経営指標の推移>

	H29	H30	R元	R2	R3
経常収支比率	121.35%	116.70%	117.25%	112.00%	107.05%
料金回収率	121.72%	116.93%	117.37%	110.85%	104.52%
有形固定資産減価償却率	45.19%	45.85%	45.61%	40.77%	41.18%
管路経年化率	35.10%	35.02%	38.97%	38.33%	28.94%
管路更新率	0.82%	0.92%	1.40%	0.61%	0.58%



(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決等年月日
報告第8号	水道事業会計予算の繰越しについて (継続費)	令和3年6月17日	令和3年7月1日 (報告)
報告第11号	水道事業会計予算の繰越しについて (建設改良費及び事故繰越し)	令和3年6月17日	令和3年7月1日 (報告)
認定第8号	令和2年度島田市水道事業会計決算の 認定について	令和3年8月31日	令和3年9月30日 (認定)
議案第83号	令和2年度島田市水道事業会計未処分 利益剰余金の処分について	令和3年8月31日	令和3年9月30日 (原案可決)
議案第20号	令和4年度島田市水道事業会計予算	令和4年2月15日	令和4年3月25日 (原案可決)
議案第29号	島田市水道事業給水条例の一部を改正す る条例について	令和4年2月15日	令和4年3月25日 (原案可決)

(4) 行政官庁認可事項

件名	申請先	申請年月日	同意(認可) 年月日	同意(認可) 番号	備考
令和3年度 起債協議申請	静岡県 知事	令和3年 7月13日	令和3年 8月12日	地市 第385-12号	上水道事業債 同意額300,000千円 地方公共団体金融 機構資金

(5) 職員に関する事項

(単位：人)

年度	種別	一般行政職			会計年度任用職員		計
		事務	技術	計	事務	計	
令和3年度		9	8	17	1	1	18
令和2年度		8	9	17	1	1	18
	増(△)減	1	△1	0	0	0	0

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況

イ 建設改良費（工事請負費）

工 事 名	工 事 内 容	税込金額(円)	竣工日	備 考
天神原配水池整備工事 (令和3年度分)	既設配水池取壊し、場内配管工、場内整備工、電気工 一式	346,732,200	R4.3.29	大河原建設(株)
元島田橋西野田線ほか1路線配水管布設替工事	D(GX)φ200 L=311.7m HPPE φ100 L=20.4m外	47,916,000	R3.12.22	(株)アーク東海
身成第1水源ポンプ取替工事	水中ポンプ取替 1基外	1,199,000	R3.7.2	日将(株)
県道住吉金谷線配水管布設替工事	P(2層)φ40・20 L=137.2m外	7,546,000	R3.11.12	(株)畠山組
家山地区配水管布設替工事	HPPEφ50 L=233.0m外	26,492,400	R4.3.8	大井建設(株)
中央町中河線舗装復旧工事	舗装工 838㎡	15,840,000	R3.11.10	(株)エコワーク
中溝中央線配水管布設替工事	HPPEφ100 L=179.3m外	20,790,000	R4.3.11	(株)中林建設
石風呂・栗原地区濁度計等設置工事	原水濁度計設置、残留塩素計設置、配水流水計設置 一式	23,232,000	R4.3.25	大井建設(株)
本村6号線配水管布設替工事	HPPEφ75 L=111.0m外	8,250,000	R4.1.27	(株)太田
大井川川越街道線配水管布設替工事	HPPEφ150 L=129.0m HPPEφ75 L=10.6m外	23,199,000	R4.2.1	(株)杉本組
向島北1号線配水管布設替工事	HPPEφ75 L=39.4m外	5,940,000	R4.1.27	(株)杉本組
道悦旭町線配水管布設替工事	D(GX)φ200 L=348.1m HPPEφ150 L=32.6m外	56,232,000	R4.3.25	興和建設(株)
初倉2号水源非常用発電装置設置工事	発電機設置工 一式 電源盤改造配線工 一式	8,910,000	R3.12.10	(株)磯村 静岡営業所
無線式遠方監視装置更新取替工事	非常用通信装置取替工 一式	18,634,000	R4.3.23	(株)明電舎 静岡支店
新坂谷口原線送水管配水管布設替工事	D(GX)φ200 L=119.6m外	12,760,000	R4.3.25	(株)丸紅
稲荷町中央線他1路線送水管継手補強工事	継手補強工 D(A)φ400・300・200 一式	45,034,000	R4.3.29	(株)杉本組
鎌塚12号線配水管布設替工事	HPPEφ75 L=441.7m外	25,806,000	R4.3.25	(株)太田
湯日減圧弁取替工事	減圧弁取替工 一式	4,939,000	R3.12.23	(株)前澤エンジニアリング サービス静岡出張所
大鳥天神社線送水管布設替工事	D(K)φ400 L=58.3m	9,196,000	R4.3.29	大河原建設(株)
県道島田川根線配水管布設替工事	D(GX)φ100 L=19.8m HPPEφ75 L=17.6m外	5,995,000	R4.3.15	三友クリエイト(株)
稲荷浄水場PAC注入制御用システム修繕工事	注入制御用システム修繕工 一式	5,885,000	R4.3.23	(株)明電エンジニアリング 静岡支店
屋外型シャワーユニット設置事業	屋外型シャワーユニット設置工 一式	434,500	R4.3.4	(株)タカノ
計		720,962,100		

(2) 保存工事の概況

工 事 名		件数 (件)	税込金額(円)	備 考
消火栓修理工事		7	2,089,195	
配水管修理工事		9	1,923,680	漏水、不良箇所
分水栓・止水栓及び 給水管漏水修理工事	分水栓	17	2,222,947	
	止水栓	27	2,065,744	
	給水管	114	9,437,618	
	小計	158	13,726,309	
メーター取替工事	口径13mm	2,852	4,747,000	
	口径20mm	2,094	5,039,982	
	口径25mm	84	251,895	
	口径30mm	5	39,321	
	口径40mm	47	408,024	
	口径50mm	12	393,201	
	口径75mm	7	309,127	
	口径100mm	1	53,500	
	口径150mm	1	120,000	
	小計	5,103	11,362,050	

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	令和3年度	令和2年度	前年度対比	
			増(△)減	比率(%)
年度末給水人口	77,666 人	78,042 人	△ 376	△ 0.5
年度末給水戸数	33,826 戸	33,706 戸	120	0.4
年間配水量	11,992,299 m ³	12,158,534 m ³	△ 166,235	△ 1.4
一日平均配水量	32,856 m ³	33,311 m ³	△ 455	△ 1.4
一日最大配水量	36,545 m ³	37,715 m ³	△ 1,170	△ 3.1
年間有収水量	8,848,399 m ³	8,987,102 m ³	△ 138,703	△ 1.5
一日平均有収水量	24,242 m ³	24,622 m ³	△ 380	△ 1.5
有収率	73.8 %	73.9 %	△ 0.1	-

(2) 事業収入に関する事項

() 書は税込決算額

科 目	令和3年度		令和2年度		前年度対比	
	金 額(円)	構成率	金 額(円)	構成率	増減額(円)	比率
営業収益	(1,207,265,045)	%	(1,223,182,298)	%	(△15,917,253)	%
	1,098,113,256	92.1	1,112,512,732	84.2	△14,399,476	△1.3
給水収益	(1,201,589,850)		(1,218,279,936)		(△16,690,086)	
	1,092,438,061	91.6	1,107,610,370	83.8	△15,172,309	△1.4
その他営業収益	(5,675,195)		(4,902,362)		(772,833)	
	5,675,195	0.5	4,902,362	0.4	772,833	15.8
営業外収益	(106,143,601)		(89,917,951)		(16,225,650)	
	94,640,639	7.9	88,799,060	6.7	5,841,579	6.6
受取利息及び 配当金	(90,202)		(98,262)		(△8,060)	
	90,202	0.0	98,262	0.0	△8,060	△8.2
他会計補助金	(3,609,465)		(3,983,016)		(△373,551)	
	3,609,465	0.3	3,983,016	0.3	△373,551	△9.4
長期前受金戻入	(78,757,904)		(73,368,280)		(5,389,624)	
	78,757,904	6.6	73,368,280	5.5	5,389,624	7.3
雑 収 益	(13,343,051)		(12,468,393)		(874,658)	
	12,183,068	1.0	11,349,502	0.9	833,566	7.3
消費税及び地方消費税 還付金	(10,342,979)				(10,342,979)	
特別利益			(119,700,656)		(△119,700,656)	
			119,700,656	9.1	△119,700,656	皆減
その他特別利益			(119,700,656)		(△119,700,656)	
			119,700,656	9.1	△119,700,656	皆減
計	(1,313,408,646)		(1,432,800,905)		(△119,392,259)	
	1,192,753,895	100.0	1,321,012,448	100.0	△128,258,553	△9.7

(3) 事業費に関する事項

イ 事業費用

()書は税込決算額

科 目	令和3年度		令和2年度		前年度対比	
	金 額(円)	構成率	金 額(円)	構成率	増減額(円)	比率
営業費用	(1,150,110,275) 1,097,165,713	% 97.6	(1,097,129,943) 1,045,406,737	% 87.5	(52,980,332) 51,758,976	% 5.0
原水及び浄水費	(495,775,764) 453,915,487	 40.4	(484,528,526) 444,365,896	 37.2	(11,247,238) 9,549,591	 2.1
配水及び給水費	(105,339,289) 100,894,277	 9.0	(117,830,608) 112,622,364	 9.4	(△12,491,319) △11,728,087	 △ 10.4
業 務 費	(63,326,012) 57,569,118	 5.1	(64,635,768) 58,759,803	 4.9	(△1,309,756) △1,190,685	 △ 2.0
総 係 費	(59,868,968) 58,986,589	 5.2	(50,176,770) 49,700,403	 4.2	(9,692,198) 9,286,186	 18.7
減価償却費	(377,891,440) 377,891,440	 33.6	(369,300,073) 369,300,073	 30.9	(8,591,367) 8,591,367	 2.3
資産減耗費	(47,908,802) 47,908,802	 4.3	(10,658,198) 10,658,198	 0.9	(37,250,604) 37,250,604	 349.5
営業外費用	(26,667,852) 26,753,522	 2.4	(33,137,769) 27,174,456	 2.3	(△6,469,917) △420,934	 △ 1.5
支払利息及び 企業債取扱諸費	(26,667,852) 26,667,852	 2.4	(26,898,927) 26,898,927	 2.2	(△231,075) △231,075	 △ 0.9
雑 支 出	 85,670	 0.0	(41,142) 275,529	 0.1	(△41,142) △189,859	 △ 68.9
消費税及び 地方消費税			(6,197,700)		(△6,197,700)	
特別損失			(122,307,656) 122,307,656	 10.2	(△122,307,656) △122,307,656	 皆減
その他特別損失			(122,307,656) 122,307,656	 10.2	(△122,307,656) △122,307,656	 皆減
計	(1,176,778,127) 1,123,919,235	 100.0	(1,252,575,368) 1,194,888,849	 100.0	(△75,797,241) △70,969,614	 △ 5.9

ロ 給水原価構成比率

科 目	令和3年度			令和2年度			前年度対比	
	税抜金額(円)	構成率	原価	税抜金額(円)	構成率	原価	増減額	比率
	円	%	円銭	円	%	円銭	円	%
職員給与費	128,002,515	12.2	14.47	134,083,038	13.4	14.92	△ 6,080,523	△ 4.5
支払利息	26,667,852	2.5	3.00	26,898,927	2.7	2.99	△ 231,075	△ 0.9
減価償却費	377,891,440	36.2	42.71	369,300,073	37.0	41.09	8,591,367	2.3
動力費	73,333,155	7.0	8.29	69,951,428	7.0	7.78	3,381,727	4.8
修繕費	24,678,364	2.4	2.79	29,916,715	3.0	3.33	△ 5,238,351	△ 17.5
材料費	841,773	0.1	0.10	1,375,553	0.1	0.15	△ 533,780	△ 38.8
委託料	201,224,791	19.2	22.74	186,008,732	18.6	20.70	15,216,059	8.2
受水費	215,949,600	20.7	24.41	216,302,300	21.6	24.07	△ 352,700	△ 0.2
その他	75,329,745	7.2	8.51	38,744,427	3.9	4.31	36,585,318	94.4
小計(A)	1,123,919,235		127.02	1,072,581,193		119.34	51,338,042	4.8
長期前受金戻入(B)	78,757,904	7.5	8.90	73,368,280	7.3	8.16	5,389,624	7.3
計 (A)-(B)	1,045,161,331	100.0	118.12	999,212,913	100.0	111.18	45,948,418	4.6

【給水原価算出式】

$$\text{給水原価} = \frac{(A) - (B)\text{長期前受金戻入}}{\text{年間有収水量}}$$

(A) = 経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価)

4 会 計

(1) 重要契約の要旨 (100万円以上)

イ 工事

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
R3. 4. 21	1,199,000	身成第1水源ポンプ取替工事	日将(株)
R3. 4. 27	7,546,000	県道住吉金谷線配水管布設替工事	株島山組
R3. 6. 30	26,492,400	家山地区配水管布設替工事	大井建設(株)
R3. 7. 20	15,840,000	中央町中河線舗装復旧工事	株エコワーク
R3. 8. 4	20,790,000	中溝中央線配水管布設替工事	株中林建設
R3. 8. 4	23,232,000	石風呂・栗原地区濁度計等設置工事	大井建設(株)
R3. 8. 4	8,250,000	本村6号線配水管布設替工事	株太田
R3. 8. 4	23,199,000	大井川川越街道線配水管布設替工事	株杉本組
R3. 8. 4	5,940,000	向島北1号線配水管布設替工事	株杉本組
R3. 8. 11	56,232,000	道悦旭町線配水管布設替工事	興和建设(株)
R3. 8. 11	8,910,000	初倉2号水源非常用発電装置設置工事	株磯村 静岡営業所
R3. 10. 6	18,634,000	無線式遠方監視装置更新取替工事	株明電舎 静岡支店
R3. 10. 6	12,760,000	新坂谷口原線送水管配水管布設替工事	株丸紅
R3. 10. 6	45,034,000	稲荷町中央線他1路線送水管継手補強工事	株杉本組
R3. 10. 6	25,806,000	鎌塚12号線配水管布設替工事	株太田
R3. 10. 20	4,939,000	湯日減圧弁取替工事	株前澤エンジニアリング サービス静岡出張所
R3. 10. 28	9,196,000	大鳥天神社線送水管布設替工事	大河原建設(株)
R3. 11. 4	5,995,000	県道島田川根線配水管布設替工事	三友クリエイト(株)
R3. 11. 24	5,885,000	稲荷浄水場PAC注入制御用システム修繕工事	株明電エンジニアリング 静岡支店

予算の繰越を行った契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
R3. 6. 23	19,800,000	中央公園道線配水管布設工事	株ケンコー
R3. 6. 23	24,200,000	(一) 伊久美元島田線配水管布設替工事	大河原建設(株)

ロ 賃借

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
R4. 3. 31	5,115,000	令和4年度～令和8年度 水圧データシステム等賃貸借 (長期継続契約)	フジテコム(株) 東京支店

ハ 委託

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
R3. 5. 25	13,427,359	島田市水道メーター取替業務委託	島田市管工事協働組合
R3. 6. 2	11,660,000	菰ヶ谷送水ポンプ場設計業務委託	(株)大場上下水道設計
R3. 6. 10	1,262,800	北部地区メーター器取替業務委託	大井建設(株)
R3. 7. 20	3,905,000	川口・身成地区浄水施設等基本設計業務委託	(株)中部総合コンサルタント 島田営業所
R3. 7. 20	2,750,000	水道事業モニタリング支援業務委託	横浜ウォーター(株)
R3. 9. 6	6,435,000	稲荷浄水場乾燥池浄水発生土処理業務委託	(株)小島建材
R4. 3. 18	1,455,300	令和4年度 修繕代行業務委託 (長期継続契約)	島田市管工事協同組合
R4. 3. 25	8,723,440	令和4年度 水質検査業務委託 (長期継続契約)	(株)静環検査センター

ニ 貯蔵物品

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契約内容	契約先
R3. 4. 16	5,237,287	水道メーター購入 (13mm)	東洋計器(株)静岡営業所
R3. 4. 16	6,142,367	水道メーター購入 (20mm)	(株)村松商店 静岡支店

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債の状況

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	1,137,570,302	0	100,068,677	1,037,501,625
地方公共団体金融機構 (公営企業金融公庫)	2,051,041,381	253,800,000	110,931,755	2,193,909,626
計	3,188,611,683	253,800,000	211,000,432	3,231,411,251

ロ 一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

イ 受贈財産の受入

(単位：円)

所在地	物件の内容	譲渡者	評価額
阿知ヶ谷地内	配水管 水道配水用ポリエチレン管 φ100mm 122.8m	ヨシコン(株)	581,591
向島町地内	配水管 水道配水用ポリエチレン管 φ100mm 315.5m	大河原建設(株)	3,636,820
道悦島地内	配水管 水道配水用ポリエチレン管 φ75mm 104.2m	(株)成岡工業	869,900
中河町地内	配水管 水道配水用ポリエチレン管 φ75mm 5.87m	(株)ザ・トーカイ	59,314
計			5,147,625

ロ 引当金の状況

(単位：円)

区分	前年度末残高	本年度引当額	本年度取崩額	本年度末残高
退職給付引当金	94,765	11,589,334	11,494,569	189,530
賞与引当金	9,003,000	8,188,000	9,003,000	8,188,000
法定福利費引当金	1,710,000	1,555,000	1,710,000	1,555,000
貸倒引当金	679,993	85,960	189,955	575,998
計	11,487,758	21,418,294	22,397,524	10,508,528

病 院 事 業

令和3年度 島田市病院事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

本年度は、令和3年5月2日に名称を市立島田市民病院から島田市立総合医療センターに改め、新病院が開院すると共に新たな施設での診療を開始し、旧病院の解体に伴う病院建物などの固定資産の除却費を特別損失に計上した。

病院事業収支については、収益的収支(税抜)は事業収入143億3,014万2,730円で前年度に比べ11億2,086万6,954円(8.5%)の増、事業費用172億4,478万8,357円で前年度に比べ35億6,543万4,784円(26.1%)の増となり、差し引き29億1,464万5,627円の純損失で、前年度に比べ損失額は24億4,456万7,830円増加し、累積欠損金は、129億1,896万6,853円となった。

資本的収支(税込)については、資本的収入22億203万3,257円、資本的支出26億1,397万1,940円となり、差し引き4億1,193万8,683円の不足となったため、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額616万2,076円と過年度分損益勘定留保資金4億577万6,607円で補填した。

イ 患者の状況

入院患者数は、延129,145人(1日平均353.8人)で前年度に比べ3,119人(2.4%)の減となり、外来患者数は、延203,520人(1日平均844.5人)で前年度に比べ14,200人(7.5%)の増となった。

ロ 収益的収支の状況(税抜)

事業収益のうち、医業収益は122億2,548万4,124円で前年度に比べ10億1,842万8,677円(9.1%)の増となった。その内訳は外来収益が、43億6,829万5,804円(対前年度比12.2%増)、入院収益は、75億2,655万5,735円(対前年度比7.1%増)となり、患者1人1日当りの診療収益は、外来収益が21,464円で前年度に比べ902円(4.4%)の増、入院収益が58,280円で前年度に比べ5,139円(9.7%)の増となった。さらに、その他医業収益が3億3,063万2,585円で前年度に比べ4,507万1,226円(15.8%)の増となった。また、医業外収益は一般会計からの繰入金や国・県補助金などが19億4,731万6,971円で前年度に比べ6億5,702万9,452円(50.9%)の増、看護専門学校収益は1億5,734万1,635円で前年度に比べ685万1,367円(4.2%)の減となった。

次に、事業費用のうち、医業費用は137億3,550万7,468円で前年度に比べ14億6,008万2,429円(11.9%)の増となった。その内訳は給与費が72億2,264万5,092円で前年度に比べ2億2,458万3,687円(3.2%)の増、材料費が36億9,652万5,710円で前年度に比べ5億4,319万5,526円(17.2%)の増、減価償却費が14億2,135万1,641円で前年度に比べ6億8,778万6,543円(93.8%)の増となった。また、医業外費用は企業債利子及び雑損失などが7億4,803万5,520円で前年度に比べ1億4,572万5,923円(24.2%)の増、看護専門学校費用は1億5,620万215円で前年度に比べ670万7,391円(4.1%)の減となった。さらに、特別損失は旧病院建物などの固定資産除却費を含む26億504万5,154円となった。

ハ 看護専門学校の状況

平成元年度に開校した看護専門学校の本年度の学生数は、令和4年3月1日時点116人で、令和元年度入学生等36人が卒業し、このうち25人が市立島田市民病院(島田市立総合医療センター)に就職した。

ニ 資本的収支の状況（税抜）

資本的収入は、企業債 13 億 1,160 万円、一般会計出資金 8 億 1,850 万 4,057 円、県補助金 6,374 万 7,200 円、総額 22 億 203 万 3,257 円で前年度に比べ 109 億 8,765 万 4,979 円 (83.3%) の減となった。

資本的支出のうち建設改良費は 19 億 4,289 万 7,657 円で前年度に比べ 103 億 1,767 万 9,599 円 (84.2%) の減であり、設備費 (6 億 1,896 万 4,327 円)、新病院建設事業費 (8 億 5,080 万 3,430 円) 及び病院情報システム整備事業費 (4 億 4,889 万 9,900 円) などの事業費が含まれている。企業債償還金は、4 億 874 万 5,598 円で前年度に比べ 85 万 4,425 円 (0.2%) の減で、資本的支出の総額は 24 億 3,777 万 3,255 円で前年度に比べ 103 億 2,740 万 4,024 円 (80.9%) の減となった。

新病院建設事業については、令和 3 年 5 月 2 日の新病院開院後、人工透析センター・別館の改修工事、旧病院の解体工事及び一部外構工事を行った。令和 4 年 3 月末の工事進捗率は 95.1% で予定どおり進んでおり、令和 4 年度は、8 月に新ロータリーの部分使用開始、11 月に県道との接続を経て令和 5 年 3 月末までに駐車場を含む外構の完成を目指す。

以上、令和 3 年度島田市病院事業については、依然として新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、新病院での診療を開始し、職員数及び診療単価の増加などにより収益は改善した。しかしながら、今後数年に渡り新病院建設事業に伴う費用の増大などにより引き続き厳しい経営状態が見込まれるため、今後も地域医療支援病院、災害拠点病院及び第二種感染症指定医療機関等の役割を果たしつつ、地域医療を守る自治体病院として健全経営に努めていく。

(2) 経営指標に関する事項

令和 3 年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、新病院開院、診療単価の増加及び医業外収益の増加などに伴う収益の増加により前年度比 0.80 ポイント増の 97.89% となったが、健全経営の指標とされる 100% を下回った状態が続いている。また、経営の収益性を示す修正医業収支比率は、新病院建設事業に伴う減価償却費の増加などに伴う医業費用の増加により前年度比 2.29 ポイント減の 89.01% となった。

次に、施設の活用度合いを示す病床利用率は、新病院における病床数の適正化などにより前年度比 10.20 ポイント増の 77.81% となった。

患者数の増加、病床の有効活用及び適正な診療報酬の確保などにより医業収益の増加に努め、引き続き経営状況の改善に取り組む。

<経営指標の推移>

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
経常収支比率	94.81%	91.71%	90.92%	97.09%	97.89%
修正医業収支比率	93.73%	89.39%	89.08%	91.30%	89.01%
病床利用率	78.90%	72.53%	68.92%	67.61%	77.81%

(算出式)

経常収支比率 = 経常収益 / 経常費用 × 100

修正医業収支比率 = (医業収益 - 他会計負担金) / 医業費用 × 100

病床利用率 = 年延入院患者数 / 年延病床数 × 100

(許可病床数 令和 3 年 5 月 1 日以前 536 床、5 月 2 日～9 月 25 日 450 床、9 月 26 日以降 445 床)

(3) 議会議決事項

議決等年月日	議決番号	事項
令和3年7月1日 (報告)	報告第9号	病院事業会計予算の繰越しについて(継続費)
令和3年7月1日 (報告)	報告第12号	病院事業会計予算の繰越しについて(建設改良費)
令和3年7月13日 (原案可決)	議決第49号	令和3年度島田市病院事業会計補正予算(第2号)
令和3年9月30日 (認定)	認定第9号	令和2年度島田市病院事業会計決算の認定について
令和3年11月30日 (原案可決)	議決第106号	島田市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例について
令和3年12月21日 (原案可決)	議決第93号	令和3年度島田市病院事業会計補正予算(第3号)
令和3年12月21日 (原案可決)	議決第96号	島田市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
令和3年12月21日 (原案可決)	議決第110号	令和3年度島田市病院事業会計補正予算(第4号)
令和4年2月25日 (原案可決)	議決第6号	令和3年度島田市病院事業会計補正予算(第5号)
令和4年3月25日 (原案可決)	議決第21号	令和4年度島田市病院事業会計予算
令和4年3月25日 (原案可決)	議決第34号	令和4年度島田市病院事業会計補正予算(第1号)

(4) 行政官庁許認可事項

(同意事項)

起債同意年月日	起債同意番号	事項
令和3年8月12日	地市第385-12号	令和3年度地方債に係る協議について(同意) 静岡県知事 川勝平太 事業名 建設改良/病院・建物関係 782,100千円 事業名 建設改良/病院・器械器具 753,300千円

(届出事項)

届出年月日	受 理 番 号	事 項
令和3年4月1日	(腹肝) 第23号	腹腔鏡下肝切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年4月1日	(胸腔縦悪支) 第5号	胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)の辞退届出に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年4月1日	(胸腔縦支) 第5号	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)の辞退届出に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年5月1日	(一般入院) 第69号	一般病棟入院基本料の特別入院基本料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年5月1日	(看夜配) 第45号	看護職員夜間12対1配置加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年5月1日	(在宅電場) 第9号	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(事補1) 第28号	医師事務作業補助体制加算1 20対1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(一般入院) 第69号	急性期一般入院基本料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(結核入院) 第4号	結核病棟入院基本料7対1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(超急性期) 第15号	超急性期脳卒中加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(診療録1) 第14号	診療録管理体制加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(療) 第41号	療養環境加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(重) 第18号	重症者等療養環境特別加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(無菌1) 第11号	無菌治療室管理加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(医療安全1) 第28号	医療安全対策加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(患サポ) 第34号	患者サポート体制充実加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(病棟薬1) 第50号	病棟薬剤業務実施加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(入退支) 第94号	入退院支援加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(認ケア) 第59号	認知症ケア加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(精神疾) 第2号	精神疾患診療体制加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(地医確保) 第23号	地域医療体制確保加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(小入5) 第24号	小児入院医療管理料5に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(回3) 第4号	回復期リハビリテーション病棟入院料3に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(食) 第51号	入院時食事療養/生活療養(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受 理 番 号	事 項
令和3年6月1日	(腹仙骨固支) 第3号	腹腔鏡下仙骨隆固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(薬) 第55号	薬剤管理指導料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(検Ⅱ) 第59号	検体検査管理加算(Ⅱ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(歩行) 第15号	時間内歩行及びシヤトルウォーキングテストに係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(C・M) 第340号	CT撮影及びMRI撮影に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(外化1) 第4号	外来化学療法加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(菌) 第14号	無菌製剤処理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(心Ⅰ) 第12号	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(脳Ⅰ) 第11号	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(運Ⅰ) 第52号	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(呼Ⅰ) 第32号	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(がんリハ) 第35号	がん患者リハビリテーション料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(集コ) 第50号	集団コミュニケーション療法料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(胆) 第1号	体外衝撃波胆石破砕術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(膀胱破) 第5号	体外衝撃波膀胱石破砕術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(腎) 第5号	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(放専) 第35号	放射線治療専任加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(画誘) 第20号	画像誘導放射線治療加算(IGRT)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(体対策) 第17号	体外照射呼吸性移動性対策加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(直放) 第21号	定位放射線治療に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(定位策) 第17号	定位放射線治療呼吸性移動対策加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(歯リハ2) 第37号	歯科口腔リハビリテーション料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年6月1日	(リン複) 第6号	リンパ浮腫複合的治療料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年7月1日	(ハイケア1) 第15号	ハイケアユニット入院医療管理料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年7月1日	(ペリ) 第16号	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年7月1日	(外放) 第26号	外来放射線治療加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

届出年月日	受 理 番 号	事 項
令和3年8月1日	(腹仙骨固) 第8号	腹腔鏡下仙骨陸固定術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年8月1日	(がん計) 第11号	がん治療連携計画策定料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年8月1日	(画1) 第70号	画像診断管理加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年9月1日	(看夜配) 第54号	看護職員夜間12対1配置加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年9月1日	(神経) 第79号	神経学的検査に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年9月1日	(C・M) 第340号	CT撮影及びMRI撮影に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和3年10月1日	(食) 第51号	入院時食事療養/生活療養(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年1月1日	(画2) 第60号	画像診断管理加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年1月1日	(冠動C) 第44号	冠動脈CT撮影加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年1月1日	(心臓M) 第38号	心臓MRI撮影加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年1月1日	(C・M) 第340号	CT撮影およびMRI撮影に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年2月1日	(腹胃切支) 第5号	腹腔鏡下胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年2月1日	(腹側胃切支) 第5号	腹腔鏡下噴門側胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる 場合)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年2月1日	(腹胃全) 第5号	腹腔鏡下胃全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合) に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年2月1日	(放射診) 第21号	外来放射線照射診療料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年2月1日	(機安2) 第25号	医療機器安全管理料2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年2月1日	(機安歯) 第25号	医療機器安全管理料(歯科)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年2月1日	(持続測2) 第12号	持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しな い持続血糖測定器を用いる場合)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年3月1日	(腹胃縮) 第3号	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所
令和4年3月1日	(リン複) 第6号	リンパ浮腫複合的治療料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所

(5) 職員に関する事項

イ 令和4年3月31日現在の職種別職員数

(単位：人)

職 種	前年度末 職員数	増	減	当年度末 職員数	職 種	前年度末 職員数	増	減	当年度末 職員数
(損益勘定支弁職員)					医 療 員	25	1	1	25
(病院職員)					診療録管理士	1	1	1	1
医 師	89 (21)	31	19	101 (29)	メディカルソーシャル ワーカー	4	1		5
薬 剤 師	26	2	1	27	事 務 員	37	8	8	37
診療放射線技師	24	3	1	26	電 気 技 師	2			2
臨床検査技師	25		1	24	事務部技師	2	1	1	2
歯科衛生士	3			3	計	712 (21)	85	65	732 (29)
心理療法士	1			1	(看護専門学校職員)				
臨床工学技士	8			8	専任教員	12			12
視能訓練士	3			3	事 務 員	2			2
理学療法士	16			16	計	14			14
作業療法士	8			8	計	726 (21)	85	65	746 (29)
言語聴覚士	4			4	(資本勘定支弁職員)				
栄養士	7	1		8	事 務 員	4		2	2
看護師	425	36	31	430	事務部技師	2	1	1	2
准看護師	2		1	1	計	6	1	3	4
					計	732 (21)	86	68	750 (29)

※医師数 () 内の数字は研修医 (卒後1～5年目) 数再掲

ロ 令和4年3月31日現在の診療科別医師数

(単位：人)

科 名	人 員	科名	人 員
総 合 内 科	14 (14)	外科 (消化器・乳腺)	10 (2)
呼 吸 器 内 科	3 (1)	整形外科	7 (1)
循 環 器 内 科	11 (4)	形成外科	3 (1)
消 化 器 内 科	8 (2)	脳神経外科	5 (2)
糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科	5	呼吸器外科	3 (1)
血 液 内 科	1	泌尿器科	4
腎 臓 内 科	3	産婦人科	1
漢 方 内 科	1	眼科	3 (1)
小 児 科	4	耳鼻咽喉科	1
皮 膚 科	2	麻酔科	3
健 診 科	1	歯科口腔外科	2
放 射 線 治 療 科	1	病理診断科	1
放 射 線 診 断 科	2	リハビリテーション科	1
化 学 療 法 室	1	救 急 科	0
		計	101 (29)

※医師数 () 内の数字は研修医 (卒後1～5年目) 数再掲

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

項 目	施行年月日	事 項
薬価基準の改定	令和3年4月1日	

2 工事及び器械備品の購入

(金額欄上段()書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額)

(1) 建設改良工事の概況

イ 建設改良事業

工事名	着工年月日	竣工年月日	工事請負者	請負金額(円)
令和3年度1階血管撮影室電源改修工事	令和3年4月9日	令和4年3月4日	株式会社竹中工務店	(250,000) 2,750,000
令和3年度1F心カテ操作室吊戸棚撤去工事	令和3年4月20日	令和3年4月30日	株式会社竹中工務店	(18,000) 198,000
令和3年度1F呼吸器外来処置室ライニング改修工事	令和3年4月20日	令和3年4月30日	株式会社竹中工務店	(35,000) 385,000
令和3年度2F調剤注射室照明、空調移設工事	令和3年4月20日	令和3年4月30日	株式会社竹中工務店	(49,000) 539,000
令和3年度4FOP室器材室電源盤等改修工事	令和3年4月20日	令和3年4月30日	株式会社竹中工務店	(50,000) 550,000
令和3年度2F製剤室電源変更工事	令和3年4月20日	令和3年4月30日	株式会社竹中工務店	(14,000) 154,000
令和3年度病理検査室コンセント変更工事	令和3年5月18日	令和3年6月10日	株式会社竹中工務店	(17,000) 187,000

ロ 新病院建設事業

工事名	着工年月日	竣工年月日	工事請負者	請負金額(円)
新市立島田市民病院建設工事(令和3年度分)	令和3年4月1日	令和4年3月31日	株式会社竹中工務店	(63,450,000) 840,150,000

ハ 病院情報システム整備事業

工事名	着工年月日	竣工年月日	工事請負者	請負金額(円)
令和3年度透析センター等医療情報システム配線工事	令和3年6月1日	令和3年9月30日	株式会社竹中工務店	(650,000) 7,150,000

ニ 医師住宅整備事業

工事名	着工年月日	竣工年月日	工事請負者	請負金額(円)
令和3年度谷川南西医師住宅解体工事	令和3年12月7日	令和4年3月15日	大河原建設株式会社	(1,990,000) 21,890,000

(2) 器械及び備品の購入状況

イ 医療器械器具及び備品

	品名	数量	金額(円)	消費税額(円)	主管
1	4K内視鏡カメラシステム	1	5,280,000	480,000	呼吸器外科及び外科
2	M5ハンドピース	2	1,364,000	124,000	耳鼻いんこう科
3	電動昇降洗面台等	2	1,342,000	122,000	リハビリテーション指導室
4	内視鏡ビデオシステム等	2	2,035,000	185,000	耳鼻いんこう科及び消化器内科
5	シリンジポンプ等	1	429,000	39,000	臨床工学室
6	生体情報モニタ等	1	67,100,000	6,100,000	診療放射線室等
7	実験台	1	19,800,000	1,800,000	臨床検査室
8	運動負荷試験システム	1	6,820,000	620,000	臨床検査室
9	診察台等	1	209,000	19,000	外来等
10	AED収納ボックス	1	409,860	37,260	外来等
11	ホルムアルデヒド滅菌オートリターダー	1	206,800	18,800	中央材料室
12	医療従事者のための音声入力システム	1	5,489,000	499,000	診療放射線室
13	血小板アグリゴメーター	1	1,991,000	181,000	臨床検査室
14	尿架台	1	506,000	46,000	病棟
15	カート	1	4,804,800	436,800	看護部
16	シャワー椅子	1	318,230	28,930	看護部
17	採血採尿受付機	1	2,838,000	258,000	臨床検査室
18	薬用冷凍冷蔵庫等	1	797,500	72,500	診療放射線室等
19	診察用パソコン	1	170,038	15,458	消化器内科
20	逐次型空気圧式マッサージ器	1	594,000	54,000	ハイケアユニット
21	バイオハザード対策用キャビネット	1	1,540,000	140,000	臨床検査室
22	薬品庫等	1	2,033,570	184,870	薬局及び看護部
23	薬品庫等	1	447,843	40,713	薬局及び看護部
24	自動体外式除細動器	1	3,025,000	275,000	病棟及び外来
25	液晶テレビ等	1	1,160,170	105,470	診療部
26	麻酔記録ライセンス	1	2,200,000	200,000	麻酔科
27	手動スクリーン	1	937,420	85,220	診療部
28	個人用透析装置配管施工部材	1	363,000	33,000	臨床工学室
29	バリアフリースケール	1	228,800	20,800	循環器内科
30	神経探知刺激装置	1	1,683,000	153,000	麻酔科
31	排煙システム	1	550,000	50,000	外科
32	気腹装置及び排煙装置	1	2,860,000	260,000	外科
33	車椅子	1	525,000	15,000	外科
34	ラパロ鉗子等	1	2,200,000	200,000	産婦人科
35	超音波プローブ	1	572,000	52,000	内視鏡室
36	超音波診断装置	1	8,580,000	780,000	診療放射線室
37	リカレントバイク	1	390,500	35,500	リハビリテーション指導室
38	下垂体用把持鉗子	1	129,800	11,800	脳神経外科
39	薬用冷蔵ショーケース	1	326,700	29,700	救急センター
40	デジタルスケール付電動ベッド	1	15,620,000	1,420,000	人工透析センター
41	クリーンパーテーション	1	770,000	70,000	感染管理室
42	サーモグラフィカメラ	1	792,000	72,000	病院総務課
43	多チャンネル心内心電図ユニット	1	4,400,000	400,000	循環器内科
44	下顎拳上デバイス	1	228,690	20,790	循環器内科
45	プロジェクター	1	143,880	13,080	医療情報室
46	臓器撮影装置	1	836,000	76,000	外科
47	電気刺激装置	1	517,000	47,000	リハビリテーション指導室
48	リクライナー	1	474,320	43,120	眼科
49	ヘモロック	1	242,000	22,000	呼吸器外科
50	跳ね上げ式手すり	1	341,000	31,000	整形外科

	品名	数量	金額(円)	消費税額(円)	主管
51	池田氏マイクロカブスロレキシス鑷子	1	545,600	49,600	眼科
52	角膜縫合鑷子	1	334,950	30,450	眼科
53	iStorageコントローラ内蔵バッテリー	1	962,676	87,516	医療情報室
54	内視鏡スタンド	1	125,400	11,400	耳鼻いんこう科
55	ブライツコープ	1	109,978	9,998	眼科
56	ビデオ喉頭鏡	1	799,480	72,680	麻酔科
57	耳鼻いんこう科用治療ユニット	1	1,617,000	147,000	耳鼻いんこう科
58	麻酔深度モニター	1	330,000	30,000	循環器内科
59	人工透析装置及び透析用監視装置	1	117,425,000	10,675,000	人工透析センター
60	クリーンパーテーション	1	398,200	36,200	感染管理室
61	感染症病棟用タブレット	1	153,036	13,912	看護部
62	手術用ベッドサイドモニター	1	2,200,000	200,000	麻酔科
63	カセット式卓上型高圧蒸気滅菌器	1	1,350,800	122,800	中央手術室
64	マスクフィッティングテスター	1	913,000	83,000	看護部
65	搬送用人工呼吸器	1	1,320,000	120,000	脳神経外科
66	汎用超音波診断装置	1	2,096,600	190,600	全身血管内治療センター
67	顕微鏡用デジタルカメラ	1	668,800	60,800	病理・口腔病理検査室
68	微量血液凝固計	1	858,000	78,000	臨床工学室
69	輸液ポンプ	1	2,035,000	185,000	臨床工学室
70	システム顕微鏡	1	3,267,000	297,000	病理・口腔病理検査室
71	空気・酸素混合装置	1	604,945	54,995	小児科
72	移動型X線装置	1	4,400,000	400,000	診療放射線室
73	超音波診断装置	1	11,000,000	1,000,000	診療放射線室
74	加熱式加湿器フロージェネレーター	1	3,575,000	325,000	腎臓内科
75	注射薬カート	1	286,000	26,000	薬局及び看護部
76	治療用電気手術器	1	7,205,000	655,000	消化器内科
77	高速冷却遠心機	1	1,228,260	111,660	臨床検査室
78	リアルタイムPCR装置	1	7,480,000	680,000	臨床検査室
79	卓上マイクロ冷却遠心機	1	534,600	48,600	臨床検査室
80	高圧蒸気滅菌機	1	528,000	48,000	臨床検査室
81	便潜血測定装置	1	3,410,000	310,000	臨床検査室
82	皮膚灌流圧測定装置	1	1,210,000	110,000	循環器内科
83	クリーンパーテーション	1	1,194,600	108,600	感染症棟
84	全身麻酔装置	1	4,895,000	445,000	麻酔科
85	2クランク小児ベッド	1	750,200	68,200	東5病棟
86	新生児用ベッド	1	348,150	31,650	東5病棟
87	膀胱用超音波画像診断装置	1	660,000	60,000	泌尿器科
88	採痰ブース及びセーフティロビーチェア	1	3,454,000	314,000	臨床検査室
89	セントラルモニタサブディスプレイ	1	462,000	42,000	臨床工学室
90	小型薬用保冷庫	1	208,120	18,920	西2病棟
91	超音波診断装置	1	5,775,000	525,000	麻酔科
92	硬性関節鏡	1	770,000	70,000	産婦人科
93	M5ハンドピース	1	1,254,000	114,000	眼科
94	レフラクト・ケラトメータ	1	1,925,000	175,000	眼科
95	光学式角膜厚さ計	1	2,022,900	183,900	眼科
96	X線防護衣ラック等	1	869,990	79,090	中央手術室
97	新生児用ベッド	1	348,150	31,650	東5病棟
98	麻酔記録システム 改良ソフトウェア	1	264,000	24,000	中央手術室
99	低温インキュベーター	1	506,000	46,000	中央手術室
100	吸引式組織生検用針キッドドライバー	1	1,199,000	109,000	外科
101	高頻度人工呼吸器	1	1,749,000	159,000	麻酔科

	品名	数量	金額(円)	消費税額(円)	主管
102	硬性鏡レーザーエレメント	1	1,078,000	98,000	泌尿器科
103	手術用顕微鏡システム	1	76,450,000	6,950,000	眼科
104	ベッドサイドモニタ	1	2,420,000	220,000	麻酔科
105	注射薬カート	1	572,000	52,000	薬局
106	ベッドサイドモニタ	1	655,600	59,600	呼吸器外科
107	ビデオ軟性気管支鏡	1	1,320,000	120,000	呼吸器外科
108	細径胸腔ビデオスコープ	2	3,905,000	355,000	呼吸器外科
109	胸腔ビデオシステム	2	4,928,000	448,000	呼吸器外科
110	グリーンパーテーション	1	398,200	36,200	看護部
111	空気清浄除菌脱臭装置	1	880,000	80,000	臨床検査室
112	セントラルモニタ等	1	4,400,000	400,000	臨床工学室
113	リアルタイム濁度測定装置	1	979,000	89,000	臨床検査室
114	全自動遺伝子解析装置	1	5,603,400	509,400	臨床検査室
115	超音波画像診断装置	1	10,450,000	950,000	総合内科
116	山根氏ダブルニードル・スタビライザー	1	110,000	10,000	眼科
117	小型薬用保冷库	2	148,500	13,500	整形外科
118	殺菌灯搭載ロボット	1	8,041,000	731,000	感染管理室
119	送信機	2	613,800	55,800	脳神経外科
120	歯科技工用成型器	1	264,000	24,000	歯科口腔外科
121	ストロングアーム等	1	506,000	46,000	外科
122	栄養指導フードモデル	2	296,560	26,960	栄養室
	合計	130	508,268,416	46,173,492	

ロ 一般器械器具及び備品

	品名	数量	金額(円)	消費税額(円)	主管
1	テレビ	1	201,980	18,362	薬局
2	院内レストラン厨房機器	1	1,012,000	92,000	病院総務課
3	シュレッダー	1	178,200	16,200	西7病棟
4	業務用全自動水洗機	1	1,488,850	135,350	病院総務課
5	AI検温モニタ	1	253,000	23,000	病院総務課
6	冷蔵庫	1	232,150	21,104	病院総務課
7	自動車	1	3,190,000	290,000	病院総務課
8	高速モノクロ印刷機	2	594,000	54,000	経営企画課
9	財務会計システム用パソコン	1	96,240	8,750	経営企画課
10	島田市立総合医療センター什器・備品	1	7,423,625	674,875	
11	島田市立総合医療センター什器・備品	1	676,016	61,456	
12	島田市立総合医療センター什器・備品	1	684,640	62,240	
13	島田市立総合医療センター什器・備品	1	813,670	73,970	
14	島田市立総合医療センター什器・備品	1	417,714	37,974	
15	島田市立総合医療センター什器・備品	1	16,030,190	1,457,290	
	合計	16	33,292,275	3,026,571	

ハ 病院情報システム器械器具

	品名	数量	金額(円)	消費税額(円)	主管
1	新病院医療情報システム	1	423,956,500	38,541,500	医療情報室
	合計	1	423,956,500	38,541,500	

ニ 看護専門学校備品

	品名	数量	金額(円)	消費税額(円)	主管
1	産褥子宮触診シミュレータ	1	240,680	21,880	教務課
2	バイタルサインベビーⅡ	1	393,800	35,800	教務課
3	次亜塩素酸空間除菌脱臭機	3	760,100	69,100	教務課

	品名	数量	金額(円)	消費税額(円)	主管
4	ハイブリッドシュミレーター	1	3,113,000	283,000	教務課
5	FAX複合機	1	62,590	5,690	教務課
6	AI検温モニター	2	517,000	47,000	教務課
7	幼児5～6歳モデル リンゴちゃん	1	283,360	25,760	教務課
	合計	10	5,370,530	488,230	

3 業務

(1) 業務量

イ 外来患者数

(単位:人)

区 分	令和3年						上 期 計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
診 療 日 数	(日) 20	(日) 18	(日) 22	(日) 20	(日) 21	(日) 20	(日) 121	
社 会 保 険	4,488	4,299	5,154	5,154	5,568	5,242	29,905	
生 活 保 護	174	138	156	186	157	133	944	
国民健康保険	10,451	9,519	11,191	10,691	10,671	10,865	63,388	
労 災 保 険	146	130	145	160	137	160	878	
そ の 他	582	540	818	695	608	640	3,883	
計	15,841	14,626	17,464	16,886	17,141	17,040	98,998	
一日平均患者数	792.1	812.6	793.8	844.3	816.2	852.0	818.2	
区 分	令和3年			令和4年			下 期 計	合 計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
診 療 日 数	(日) 21	(日) 20	(日) 20	(日) 19	(日) 18	(日) 22	(日) 120	(日) 241
社 会 保 険	5,137	5,256	5,232	5,266	5,094	5,943	31,928	61,833
生 活 保 護	175	161	136	163	118	149	902	1,846
国民健康保険	10,696	11,165	11,168	10,715	10,085	11,946	65,775	129,163
労 災 保 険	171	177	142	149	140	130	909	1,787
そ の 他	616	1,454	851	649	676	762	5,008	8,891
計	16,795	18,213	17,529	16,942	16,113	18,930	104,522	203,520
一日平均患者数	799.8	910.7	876.5	891.7	895.2	860.5	871.0	844.5
前 年 度 対 比	前年度患者数		189,320人	(差引)	+ 14,200 人		107.5%	
	〃 一日平均患者数		779.1人	(差引)	+ 65.4 人		108.4%	

□ 入院患者数

(単位:人)

区 分	令和3年						上 期 計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
診療日数	(日) 30	(日) 31	(日) 30	(日) 31	(日) 31	(日) 30	(日) 183	
社会保険	1,865	1,520	1,766	1,904	1,896	1,791	10,742	
生活保護	144	86	52	71	113	133	599	
国民健康保険	7,791	7,702	7,810	8,226	8,385	7,927	47,841	
労災保険	70	31	37	92	120	162	512	
その他	138	71	71	153	183	107	723	
小 計	10,008	9,410	9,736	10,446	10,697	10,120	60,417	
一日平均患者数	333.6	303.5	324.5	337.0	345.1	337.3	330.1	
感染症	179	236	160	96	275	288	1,234	
一日平均患者数	6.0	7.6	5.3	3.1	8.9	9.6	6.7	
計	10,187	9,646	9,896	10,542	10,972	10,408	61,651	
一日平均患者数	339.6	311.2	329.9	340.1	353.9	346.9	336.9	
区 分	令和3年			令和4年			下 期 計	合 計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
診療日数	(日) 31	(日) 30	(日) 31	(日) 31	(日) 28	(日) 31	(日) 182	(日) 365
社会保険	1,895	2,142	2,027	1,859	1,449	1,771	11,143	21,885
生活保護	155	116	126	212	224	232	1,065	1,664
国民健康保険	8,713	8,933	9,294	9,462	8,333	8,680	53,415	101,256
労災保険	147	93	124	136	82	54	636	1,148
その他	54	82	37	82	138	50	443	1,166
小 計	10,964	11,366	11,608	11,751	10,226	10,787	66,702	127,119
一日平均患者数	353.7	378.9	374.5	379.1	365.2	348.0	366.5	348.3
感染症	19	10	38	57	480	188	792	2,026
一日平均患者数	0.6	0.3	1.2	1.8	17.1	6.1	4.4	5.6
計	10,983	11,376	11,646	11,808	10,706	10,975	67,494	129,145
一日平均患者数	354.3	379.2	375.7	380.9	382.4	354.0	370.8	353.8
前年度対比	前年度患者数		132,264人	(差引)	△ 3,119 人		97.6%	
	〃 一日平均患者数		362.4人	(差引)	△ 8.6 人		97.6%	

ハ 外来収益の状況

(単位：円)

区分 月別	社会保険	生活保護	国民健康保険	労災保険	その他	計
3年 4月	94,420,140	6,550,010	243,758,870	2,307,429	2,810,152	349,846,601
5月	91,579,640	4,143,500	216,092,050	1,291,999	1,594,603	314,701,792
6月	103,488,811	6,390,652	241,010,628	1,203,682	485,952	352,579,725
7月	98,944,247	5,854,090	245,581,457	1,732,713	1,247,411	353,359,918
8月	111,199,502	7,432,307	244,257,971	1,716,258	675,801	365,281,839
9月	103,532,532	6,027,750	251,987,343	1,243,446	1,855,052	364,646,123
上期計	603,164,872	36,398,309	1,442,688,319	9,495,527	8,668,971	2,100,415,998
3年 10月	102,815,997	5,961,169	244,147,682	1,948,626	1,103,413	355,976,887
11月	101,635,077	6,188,620	251,906,676	1,322,795	2,151,950	363,205,118
12月	99,387,847	5,448,309	254,106,991	1,699,684	2,365,132	363,007,963
4年 1月	110,725,386	6,263,766	263,216,725	1,705,071	2,496,677	384,407,625
2月	106,832,309	3,604,699	244,048,328	1,261,721	2,574,026	358,321,083
3月	125,403,351	4,493,134	310,264,181	1,225,922	1,574,542	442,961,130
下期計	646,799,967	31,959,697	1,567,690,583	9,163,819	12,265,740	2,267,879,806
合計	1,249,964,839	68,358,006	3,010,378,902	18,659,346	20,934,711	4,368,295,804
比率	28.6 %	1.6 %	68.9 %	0.4 %	0.5 %	100.0 %
前年度対比	前年度収益合計		3,892,846,917 円	(差引) + 475,448,887円	112.2%	

ニ 入院収益の状況

(単位:円)

区分 月別	社会保険	生活保護	国民健康保険	労災保険	その他	計
3年 4月	109,505,428	12,567,302	408,110,790	4,984,825	21,758,497	556,926,842
5月	108,006,339	4,560,121	433,999,720	3,502,273	11,650,737	561,719,190
6月	114,548,611	4,305,947	448,988,492	5,150,882	20,417,650	593,411,582
7月	115,069,573	4,234,320	439,316,769	7,514,918	13,397,340	579,532,920
8月	127,101,890	5,557,650	442,932,197	6,050,416	14,620,301	596,262,454
9月	115,768,097	8,950,108	456,989,568	21,285,780	7,671,094	610,664,647
上期計	689,999,938	40,175,448	2,630,337,536	48,489,094	89,515,619	3,498,517,635
3年 10月	130,900,203	6,120,638	510,672,472	14,332,264	12,253,488	674,279,065
11月	144,082,358	9,787,687	511,322,767	4,548,135	13,732,750	683,473,697
12月	147,072,889	6,551,940	544,668,347	6,144,896	22,090,589	726,528,661
4年 1月	125,440,308	15,902,852	524,046,459	13,189,274	18,379,464	696,958,357
2月	95,858,780	10,461,016	476,055,188	4,848,172	9,887,853	597,111,009
3月	128,903,681	11,527,139	494,064,260	2,220,207	12,972,024	649,687,311
下期計	772,258,219	60,351,272	3,060,829,493	45,282,948	89,316,168	4,028,038,100
合計	1,462,258,157	100,526,720	5,691,167,029	93,772,042	178,831,787	7,526,555,735
比率	19.4 %	1.3 %	75.6 %	1.3 %	2.4 %	100.0 %
前年度対比	前年度収益合計		7,028,647,171 円	(差引) + 497,908,564円	107.1%	

(2) 事業収益及び費用に関する事項

イ 事業収益の内訳

() 書は税込決算額

款 項 目	令和3年度		令和2年度		前年度対比	
	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	構成比(%)	金 額 (円)	比率(%)
1 病院事業収益	(14,373,461,951) 14,330,142,730		(13,246,341,108) 13,209,275,776			
1 1 医業収益	(12,261,549,712) 12,225,484,124		(11,238,709,593) 11,207,055,447			
1 1 1 外来収益	(4,371,106,034) 4,368,295,804		(3,895,901,950) 3,892,846,917			
1 1 2 入院収益	(7,527,167,467) 7,526,555,735		(7,029,071,344) 7,028,647,171			
1 1 3 その他医業収益	(363,276,211) 330,632,585		(313,736,299) 285,561,359			
2 医業外収益	(1,954,531,504) 1,947,316,971		(1,295,657,645) 1,290,287,519			
1 1 配当金	(20) 20		(100) 100			
2 2 補助金	(274,370,000) 274,370,000		(128,754,000) 128,754,000			
3 3 県補助金	(805,562,220) 805,562,220		(393,191,000) 393,191,000			
4 4 補助金	(261,239,270) 261,239,270		(254,527,817) 254,527,817			
5 5 交付金	(419,465,179) 419,465,179		(367,938,418) 367,938,418			
6 6 業外収益	(150,788,810) 143,574,277		(142,804,914) 137,434,788			
7 7 長期前受金戻入	(43,106,005) 43,106,005		(8,441,396) 8,441,396			
3 看護専門学校収益	(157,380,735) 157,341,635		(164,234,062) 164,193,002			
1 1 授業料及び入学検定料	(16,152,000) 16,152,000		(18,066,000) 18,066,000			
2 2 交付金	(140,789,607) 140,789,607		(145,709,772) 145,709,772			
3 3 看護専門学校収益	(439,128) 400,028		(458,290) 417,230			
4 4 特別利益	(0) 0		(547,739,808) 547,739,808			
1 1 過年度損益修正益	(0) 0		(319,739,808) 319,739,808			
2 2 その他特別利益	(0) 0		(228,000,000) 228,000,000			

ロ 事業費用の内訳

() 書は税込決算額

款 項 目	令和3年度		令和2年度		前年度対比	
	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	比率 (%)
1 病院事業費用	(17,273,831,324) 17,244,788,357		(13,684,497,903) 13,679,353,573		3,565,434,784	126.1
1 医業費用	(13,912,955,456) 13,735,507,468		(12,438,949,968) 12,275,425,039		1,460,082,429	111.9
1 給与費	(7,230,206,294) 7,222,645,092		(7,005,424,647) 6,998,061,405		224,583,687	103.2
2 材料費	(3,740,834,293) 3,696,525,710		(3,185,414,173) 3,153,330,184		543,195,526	117.2
3 経費	(1,480,092,768) 1,356,477,834		(1,475,352,307) 1,352,898,203		3,579,631	100.3
4 減価却費	(1,421,351,641) 1,421,351,641		(733,565,098) 733,565,098		687,786,543	193.8
5 資産減耗費	(4,163,559) 4,127,059		(9,368,272) 9,338,752		△ 5,211,693	44.2
6 研究費	(36,306,901) 34,380,132		(29,825,471) 28,231,397		6,148,735	121.8
2 医業外費用	(597,185,979) 748,035,520		(442,602,542) 602,309,597		145,725,923	124.2
1 支払利息及び企業債取扱諸費	(61,089,471) 61,089,471		(23,756,985) 23,756,985		37,332,486	257.1
2 雑損失	(512,960,808) 686,946,049		(418,062,257) 578,552,612		108,393,437	118.7
3 消費税及び地方消費税	(23,135,700) 23,135,700		(783,300) 783,300		-	-
3 看護専門学校費用	(157,380,735) 156,200,215		(164,234,062) 162,907,606		△ 6,707,391	95.9
1 給与費	(141,804,376) 141,686,616		(147,056,065) 146,933,356		△ 5,246,740	96.4
2 経費	(15,576,359) 14,513,599		(17,177,997) 15,974,250		△ 1,460,651	90.9
4 特別損失	(2,606,309,154) 2,605,045,154		(638,711,331) 638,711,331		1,966,333,823	407.9
1 過年度損益修正損	(167,758,700) 167,758,700		(410,711,331) 410,711,331		△ 242,952,631	40.8
2 その他特別損失	(2,438,550,454) 2,437,286,454		(228,000,000) 228,000,000		2,209,286,454	1069.0

4 会計

(1) 重要な契約の要旨（契約金額欄上段（ ）書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額）

イ 工事等の重要なもの（契約金額300万円以上のもの）

（工事）

契約年月日	業 務 名	契約金額（円）	期 間 （年月日～年月日）	契約の相手方
令和3年5月31日	令和3年度透析センター等医療情報システム配線工事	（ 650,000 ） 7,150,000	令和3年6月1日～ 令和3年9月30日	株式会社竹中工務店
令和3年12月6日	令和3年度谷川南西医師住宅解体工事	（ 1,990,000 ） 21,890,000	令和3年12月7日～ 令和4年3月15日	大河原建設株式会社
平成30年3月12日	（当初契約） 新市立島田市民病院建設工事（継続費）	（ 1,192,000,000 ） 16,092,000,000	平成30年4月1日～ 令和4年7月29日	株式会社竹中工務店
令和3年3月11日	（変更契約） 新市立島田市民病院建設工事（継続費）	（ 13,100,000 ） 144,100,000	平成30年4月1日～ 令和4年9月12日	株式会社竹中工務店
令和4年3月10日	（変更契約） 新市立島田市民病院建設工事（継続費）	（ 6,990,800 ） 76,898,800	平成30年4月1日～ 令和4年9月12日	株式会社竹中工務店
	（契約合計） 新市立島田市民病院建設工事（継続費）	（ 1,212,090,800 ） 16,312,998,800	平成30年4月1日～ 令和4年9月12日	株式会社竹中工務店

（委託）

契約年月日	業 務 名	契約金額（円）	期 間 （年月日～年月日）	契約の相手方
令和3年4月7日	令和3年度新市立島田市民病院建設工事 段階コンストラクション・マネジメント 業務委託	（ 900,000 ） 9,900,000	令和3年4月7日～ 令和4年3月31日	日建設計コンストラクシ ョン・マネジメント株式会社
令和3年4月7日	令和3年度新病院運営支援業務委託	（ 760,000 ） 8,360,000	令和3年4月7日～ 令和4年3月31日	株式会社病院システム
令和3年4月19日	令和3年度新病院医療情報システム機器 移設事業	（ 3,387,500 ） 37,262,500	令和3年4月19日～ 令和3年5月31日	日本電気株式会社静岡支社
令和3年4月19日	令和3年度オンライン資格確認に伴うシ ステム対応委託	（ 580,000 ） 6,380,000	令和3年4月19日～ 令和3年6月30日	日本電気株式会社静岡支社
令和3年4月26日	令和3年度採血採尿受付機システム改修 委託	（ 380,000 ） 4,180,000	令和3年4月26日～ 令和4年5月31日	協和医科器械株式会社焼津支 店
令和3年4月30日	令和3年度新病院医療器械等移設委託	（ 1,056,051 ） 11,616,566	令和3年4月30日～ 令和4年5月31日	協和医科器械株式会社焼津支 店
令和3年6月7日	令和3年度医療ガス配管設備保守点検委 託	（ 335,000 ） 3,685,000	令和3年6月14日～ 令和4年3月31日	株式会社千代田静岡営業所
令和3年8月27日	令和3年度来院者交通誘導警備業務委託	（ 357,120 ） 3,928,320	令和3年9月27日～ 令和4年3月31日	日本連合警備株式会社
令和3年9月10日	令和3年度透析センターネットワーク増 設及び機器移設対応	（ 1,675,990 ） 18,435,890	令和3年9月10日～ 令和3年10月15日	日本電気株式会社静岡支社
令和2年5月27日	（当初契約） 市立島田市民病院移転計画策定及び移転 実行支援業務委託（債務負担行為）	（ 8,490,000 ） 93,390,000	令和2年5月27日～ 令和3年9月30日	ブルームビルド株式会社
令和3年9月29日	（変更契約） 市立島田市民病院移転計画策定及び移転 実行支援業務委託	（ △ 322,000 ） △ 3,542,000	令和2年5月27日～ 令和3年9月30日	ブルームビルド株式会社
	（契約合計） 市立島田市民病院移転計画策定及び移転 実行支援業務委託	（ 8,168,000 ） 89,848,000	令和2年5月27日～ 令和3年9月30日	ブルームビルド株式会社
令和4年3月1日	令和4年度臨床検査システム保守委託 （長期継続契約）	（ 345,900 ） 3,804,900	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	協和医科器械株式会社焼津支 店
令和4年3月1日	令和4年度生理検査システム保守委託 （長期継続契約）	（ 335,000 ） 3,685,000	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	フクダ電子神奈川販売株式会 社静岡営業所

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
令和4年3月1日	令和4年度生体情報管理システム保守委託 (長期継続契約)	(359,200) 3,951,200	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	協和医科器械株式会社焼津支店
令和4年3月1日	令和4年度体外式衝撃波結石破砕装置保守委託 (長期継続契約)	(285,000) 3,135,000	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	協和医科器械株式会社焼津支店
令和4年3月1日	令和4年度放射線情報管理システムFRIS保守委託 (長期継続契約)	(298,290) 3,281,190	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	富士フイルムメディカル株式会社南関東地区営業本部
令和4年3月1日	令和4年度DRシステム (ポータブル) 保守委託 (長期継続契約)	(2,777,400) 3,055,140	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	富士フイルムメディカル株式会社南関東地区営業本部
令和4年3月1日	令和4年度生化学自動分析装置及び搬送システム保守委託 (長期継続契約)	(600,000) 6,600,000	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	協和医科器械株式会社焼津支店
令和4年3月11日	令和4年度病院情報システム運用管理委託業務 (長期継続契約)	(1,860,240) 20,462,640	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	株式会社静岡情報処理センター
令和4年3月11日	令和4年度医用画像システム機器等保守委託 (長期継続契約)	(654,000) 7,194,000	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	富士フイルムメディカル株式会社南関東支社
令和4年3月11日	令和4年度病院情報システムソフトウェア保守委託業務 (長期継続契約)	(2,904,180) 31,945,980	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	日本電気株式会社静岡支社
令和4年3月11日	令和4年度病院情報システムハードウェア保守委託業務 (長期継続契約)	(2,024,280) 22,267,080	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	日本電気株式会社静岡支社
令和4年3月14日	令和4年度～令和8年度磁気共鳴診断装置保守委託 (債務負担行為)	(7,100,000) 78,100,000	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	中北薬品株式会社焼津支店
令和4年3月14日	令和4年度～令和8年度心血管撮影装置保守委託 (債務負担行為)	(6,250,000) 68,750,000	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	中北薬品株式会社焼津支店
令和4年3月14日	令和4年度～令和8年度磁気共鳴診断装置保守委託 (債務負担行為)	(8,500,000) 93,500,000	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	中北薬品株式会社焼津支店
令和4年3月14日	令和4年度～令和8年度DRシステム (撮影室4部屋+健診) 保守委託 (債務負担行為)	(5,958,000) 65,538,000	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	富士フイルムメディカル株式会社南関東地区営業本部
令和4年3月14日	令和4年度～令和8年度FPD式多機能デジタルテーブルシステム装置保守委託 (債務負担行為)	(900,000) 9,900,000	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	協和医科器械株式会社焼津支店
令和4年3月14日	令和4年度～令和8年度放射線治療システム保守委託 (債務負担行為)	(21,750,000) 239,250,000	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	協和医科器械株式会社焼津支店
令和4年3月14日	令和4年度～令和6年度核医学画像診断装置・画像解析用ワークステーション保守委託 (債務負担行為)	(427,500) 4,702,500	令和4年4月1日～ 令和7年3月31日	GEヘルスケア・ジャパン株式会社静岡支店
令和4年3月16日	令和4年度～令和8年度CT撮影装置保守委託 (債務負担行為)	(9,946,500) 109,411,500	令和4年7月1日～ 令和9年3月31日	シーメンスヘルスケア株式会社静岡営業所
令和4年3月16日	令和4年度～令和8年度医療用4装置保守委託 (債務負担行為)	(14,680,000) 161,480,000	令和4年4月1日～ 令和9年3月31日	シーメンスヘルスケア株式会社静岡営業所
令和4年3月25日	令和4年度医療ガス配管設備保守点検委託 (長期継続契約)	(446,000) 4,906,000	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	株式会社千代田静岡営業所
令和4年3月25日	令和4年度島田市立総合医療センター昇降機保守点検業務委託 (長期継続契約)	(304,800) 3,352,800	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	株式会社日立ビルシステム
令和4年3月29日	令和4年度～令和6年度 島田市立総合医療センター施設管理等業務委託 (債務負担行為)	(52,800,000) 580,800,000	令和4年4月1日～ 令和7年3月31日	太平ビルサービス株式会社島田営業所
令和4年3月31日	令和4年度島田市立総合医療センター浄化槽保守清掃業務委託 (長期継続契約)	(777,000) 8,547,000	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	株式会社富永事業

(その他)

契約年月日	業 務 名	契約金額 (円)	期 間 (年月日～年月日)	契約の相手方
令和4年3月1日	令和4年度購買監査アドバイザー業務 (長期継続契約)	(360,480) 3,965,280	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	株式会社ヘルスケア・システム研究所

ロ 器械及び備品購入の主なもの（契約金額300万円以上のもの）

（医療器械器具及び備品）

	契約年月日	品名	契約金額(円)	購入年月日	契約の相手方
1	令和3年4月9日	自動体外式除細動器	3,025,000	令和3年4月30日	協和医科器械株式会社焼津支店
2	令和3年5月28日	超音波診断装置	8,580,000	令和3年6月30日	協和医科器械株式会社焼津支店
3	令和3年6月1日	デジタルスケール付電動ベッド	15,620,000	令和3年9月21日	株式会社アクセス
4	令和3年6月10日	多チャンネル心電図ユニット	4,400,000	令和3年7月29日	協和医科器械株式会社焼津支店
5	令和3年7月29日	人工透析装置及び透析用監視装置	117,425,000	令和3年9月17日	株式会社ムサシエンジニアリング静岡営業所
6	令和3年8月12日	加熱式加湿器フロッジェネレーター	3,575,000	令和3年8月25日	株式会社APEX静岡営業所
7	令和3年8月12日	移動型X線装置	4,400,000	令和3年9月28日	中北薬品株式会社静岡支店
8	令和3年8月12日	超音波診断装置	11,000,000	令和3年9月30日	中北薬品株式会社静岡支店
9	令和3年8月31日	治療用電気手術器	7,205,000	令和3年10月12日	協和医科器械株式会社焼津支店
10	令和3年8月31日	システム顕微鏡	3,267,000	令和3年10月29日	協和医科器械株式会社焼津支店
11	令和3年9月9日	リアルタイムPCR装置	7,480,000	令和3年10月29日	協和医科器械株式会社焼津支店
12	令和3年9月9日	全身麻酔装置	4,895,000	令和4年2月22日	株式会社APEX静岡営業所
13	令和3年9月16日	便潜血測定装置	3,410,000	令和3年10月29日	協和医科器械株式会社焼津支店
14	令和3年10月4日	超音波診断装置	5,775,000	令和3年12月17日	株式会社八神製作所静岡営業所
15	令和3年10月4日	採痰ブース及びセーフティロビーチェア	3,454,000	令和4年2月21日	株式会社スズケン藤枝支店
16	令和3年11月22日	手術用顕微鏡システム	76,450,000	令和4年3月25日	協和医科器械株式会社焼津支店
17	令和3年11月29日	セントラルモニタ等	4,400,000	令和3年12月16日	フクダ電子神奈川販売株式会社静岡営業所
18	令和3年11月29日	細径胸腔ビデオスコープ	3,905,000	令和3年12月28日	協和医科器械株式会社焼津支店
19	令和3年11月29日	胸腔ビデオシステム	4,928,000	令和3年12月28日	協和医科器械株式会社焼津支店
20	令和3年12月3日	全自動遺伝子解析装置	5,603,400	令和3年12月28日	株式会社スズケン藤枝支店
21	令和3年12月3日	超音波画像診断装置	10,450,000	令和3年12月28日	協和医科器械株式会社焼津支店
22	令和4年1月17日	殺菌灯搭載ロボット	8,041,000	令和4年3月3日	株式会社八神製作所静岡営業所
23	令和3年11月29日	画像ファイリングシステム	52,580,000	令和4年12月31日納品予定	株式会社リイツメディカル静岡営業所

（一般器械器具及び備品）

	契約年月日	品名	契約金額(円)	購入年月日	契約の相手方
1	令和3年8月25日	島田市立総合医療センター什器・備品	15,812,300	令和3年9月24日	株式会社サワムラ事務器
2	令和3年12月14日	自動車	3,190,000	令和4年3月30日	株式会社八木自動車

（看護専門学校備品）

	契約年月日	品名	契約金額(円)	購入年月日	契約の相手方
1	令和3年9月8日	令和3年度 ハイブリッドシミュレータ購入事業	3,113,000	令和3年9月29日	協和医科器械株式会社焼津支店

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債の概況

(単位：円)

種 類	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	3,800,437,959	0	49,597,210	3,750,840,749
地方公共団体金融機構	9,346,716,368	726,500,000	56,898,388	10,016,317,980
島田掛川信用金庫	338,700,000	585,100,000	291,000,000	632,800,000
静岡銀行	33,750,000	0	11,250,000	22,500,000
合 計	13,519,604,327	1,311,600,000	408,745,598	14,422,458,729

ロ 一時借入金の概況

(単位：円)

借 入 先	前年度末残高	当年度中における 借入残高最高額	当年度償還高	当年度末残高
島田市水道事業会計	0	350,000,000	350,000,000	0

(3) その他、会計、経理に関する重要事項

イ 引当金の状況

(単位：円)

	前年度末残高	当年度引当額	当年度取崩額	当年度末残高
流 動 資 産	16,718,960	3,310,000	4,922,357	15,106,603
貸倒引当金	16,718,960	3,310,000	4,922,357	15,106,603
固 定 負 債	2,385,975,092	190,321,281	288,595,410	2,287,700,963
退職給付引当金	2,385,975,092	190,321,281	288,595,410	2,287,700,963
流 動 負 債	478,570,000	460,450,000	478,570,000	460,450,000
賞与引当金	407,701,000	389,777,000	407,701,000	389,777,000
法定福利引当金	70,869,000	70,673,000	70,869,000	70,673,000

公共下水道事業

令和3年度 島田市公共下水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

令和2年4月1日の地方公営企業法適用により、島田市公共下水道事業は公営企業会計に移行し、今回、2度目の決算を迎えた。

島田市公共下水道アクションプランに基づき、令和3年度は中溝町及び向島町において管渠整備工事を実施し、供用開始区域は232.64ha、前年度比0.49haの増となった。供用開始区域内人口は、人口減少に伴い11,511人となり、前年度比30人の減となったが、公共下水道に接続している人口（水洗化人口）は9,152人、前年度比92人の増となり、供用開始区域内人口に対する水洗化人口の割合（水洗化率）は79.5%、前年度比1.0ポイントの増となった。年間有収水量は1,081,423 m³で、新型コロナウイルス感染症の影響などにより使用水量が減り、前年度比23,432 m³の減となった。

収益的収支（税抜）では、営業収益1億5,398万132円となった。これは年間有収水量減少に伴う下水道使用料収入の減などにより、前年度比280万4,077円の減額となった。

次に、営業費用は5億8,606万8,942円となった。これは固定資産の使用年数の経過に伴う減価償却費の増などの要因により、前年度比394万4,938円の増額となった。以上の結果、4億3,208万8,810円の営業損失を計上した。

営業外収益は5億2,975万460円であり、一般会計からの負担金の減額などにより、前年度比486万1,346円の減少となった。営業外費用は5,889万706円で、企業債返済に係る利息の減などにより、前年度比1,120万5,313円の減少となった。

以上により、経常利益及び当年度純利益は3,877万944円となった。

次に、資本的収支（税込）であるが、資本的収入は3億8,124万1,730円、前年度比7,435万3,370円の減となった。また、資本的支出は6億3,934万67円、前年度比3,753万5,926円の減となった。これは、新型コロナウイルス感染症の影響などにより管渠整備工事の進捗が遅れ、工事の一部を翌年度に繰り越したことにより、当年度の工事請負費と、その財源となる企業債及び国庫補助金が減少したことが主な要因である。

なお、資本的収入が資本的支出に対して不足した額2億5,809万8,337円は、過年度分及び当年度分損益勘定留保資金で補填した。

令和3年度の管渠整備工事では、中溝町及び向島町において塩化ビニル管φ200mmの汚水枝線を384m施工した。

島田市公共下水道は供用開始から27年が経過し、電気設備や機械設備などの更新時期を迎えているため、計画的な整備を進めていく必要がある。また、令和3年度から進めている下水道使用料の見直しの継続や公共下水道の普及促進により、安定的な収入を確保し、公共下水道事業の健全な運営が継続できるよう努めていく。

(2) 経営指標に関する事項

下水道使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益で、公共下水道事業の維持管理費や企業債の支払利息等の費用をどの程度賄えているかを示す経常収支比率は、前年度と同数の106.01%となり、健全経営の水準とされる100%を上回った。しかし、汚水処理経費を下水道使用料でどの程度賄えているかを示す経費回収率は、前年度から3.44ポイント増の34.90%となり、公共下水道事業が一般会計からの繰入金を主体とした収益で費用を賄えている状況となっており、下水道使用料収入増額の対策が必要となっている。

下水道使用料収入に対する企業債残高の割合を示す企業債残高対事業規模比率は、2,182.34%と前年度から122.13ポイント減となっている。浄化センター建設時に借入れた企業債の完済時期を迎え、企業債残高が減少していることが要因となっている。

一方、有形固定資産のうち、償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す有形固定資産減価償却率は6.10%と、公営企業会計に移行した令和2年度からの累計となっているため低い数値となっているが、供用開始から27年が経過し、電気設備や機械設備老朽化は進んでいるため、計画的な更新が必要となっている。

なお、法定耐用年数を超えた管渠は存在していない。

<経営指標の推移>

	令和3年度	令和2年度	前年度対比
経常収支比率	106.01%	106.01%	—
経費回収率	34.90%	31.46%	3.44
企業債残高対事業規模比率	2,182.34%	2,304.47%	△122.13
有形固定資産減価償却率	6.10%	3.07%	3.03
管渠老朽化率	0.00%	0.00%	—

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
認定第10号	令和2年度島田市公共下水道事業会計決算の認定について	令和3年8月31日	令和3年9月30日
議案第22号	令和4年度島田市公共下水道事業会計予算	令和4年2月15日	令和4年3月25日

(4) 行政官庁認可事項

件名	申請先	申請年月日	同意(認可)年月日	同意(認可)番号	備考
令和3年度起債協議申請	静岡県知事	令和3年7月13日	令和3年8月12日	地市第385-12号	下水道事業債 同意額276,000千円 地方公共団体金融機構資金

(5) 職員に関する事項

(単位：人)

年度	種別	一般行政職			技術労務職		計
		事務	技術	計	業務員	計	
令和3年度		6	6	12	0	0	12
令和2年度		6	6	12	0	0	12
	増(△)減	0	0	0	0	0	0

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況

イ 管渠建設費（工事請負費）

工 事 名	工 事 内 容	税込金額(円)	竣工日	備 考
社会資本整備総合交付金事業 向島町・中溝町地内汚水枝線整備工事	管路工L=183m、開削工(φ200)L=177m、マンホール工N=10か所、取付管工N=18か所、舗装仮復旧工A=252㎡、舗装本復旧工A=1,050㎡	27,962,000	R4. 2. 25	㈱杉本組
社会資本整備総合交付金事業 中溝町地内汚水枝線整備工事（2工区）	管路工L=200m、開削工(φ200)L=194m、マンホール工N=11か所、取付管工N=23か所、舗装仮復旧工A=215㎡、舗装本復旧工A=658㎡	41,426,000	R4. 3. 28	㈱エコワーク
南二丁目地内汚水枝線整備工事	管路L=15m、開削工(φ200)L=14m、マンホール工N=1か所、舗装仮復旧工A=16㎡、舗装本復旧工A=64㎡	2,387,000	R4. 2. 15	三友クリエイト㈱
横井三丁目地内取付管設置工事	取付管工 N=1か所	396,000	R4. 2. 3	㈱渋谷土木工業
公共ます設置工事	公共ます設置工事 一式	2,317,700	R3. 4. 20 他	㈱エクノスワタナベ 他43件
計		74,488,700		

ロ 処理場建設費（工事請負費）

工 事 名	工 事 内 容	税込金額(円)	竣工日	備 考
島田浄化センター汚泥処理棟空調設備修繕工事	空調設備修繕工事一式 ・空調室外機交換N=1台 ・空調室内機交換N=3台 ・空調換気扇交換N=2台	7,645,000	R3. 9. 10	㈱太田
島田浄化センター水処理棟電気室制御用電源装置更新工事	制御用電源装置更新工事一式 ・直流電源装置更新N=9台 ・充電器部品の交換N=1台	3,278,000	R3. 11. 25	エナジーシステムサービスジャパン㈱中部営業所
島田浄化センターシステム顕微鏡修繕工事	システム顕微鏡修繕工事一式 ・システム顕微鏡部品交換N=1台 ・充電器部品の交換N=1台	513,700	R4. 1. 24	東海理機㈱
島田浄化センター南町マンホールポンプ通報装置更新工事	マンホールポンプ通報装置更新工事一式 ・通報装置設置N=1台	858,000	R4. 3. 30	㈱第一テクノ静岡営業所
計		12,294,700		

3 業 務

(1) 業 務 量

事 項	令和3年度	令和2年度	前年度対比	
			増(△)減	比率
行政区域内人口 (A)	96,769 人	97,470 人	△ 701	△ 0.7 %
供用開始区域内人口 (B)	11,511 人	11,541 人	△ 30	△ 0.3
水洗化人口 (C)	9,152 人	9,060 人	92	1.0
普及率 (B/A)	11.9 %	11.8 %	0.1	—
水洗化率 (C/B)	79.5 %	78.5 %	1.0	—
供用開始区域面積	232.64 ha	232.15 ha	0.49	0.2
年間処理汚水量 (D)	1,101,069 m ³	1,097,199 m ³	3,870	0.4
一日平均処理汚水量	3,017 m ³	3,006 m ³	11	0.4
一日最大処理汚水量	4,250 m ³	3,517 m ³	733	20.8
年間有収水量 (E)	1,081,423 m ³	1,104,855 m ³	△ 23,432	△ 2.1
一日平均有収水量	2,963 m ³	3,027 m ³	△ 64	△ 2.1
有収率 (E/D)	98.2 %	100.7 %	△ 2.5	—

(2) 事業収入に関する事項

()書は税込決算額

科 目	令和3年度		令和2年度		前年度対比	
	金額(円)	構成率	金額(円)	構成率	増減額(円)	比率
営業収益	(167,691,264) 153,980,132	% 22.5	(170,774,339) 156,784,209	% 22.4	△2,804,077	△1.8
下水道使用料	(150,953,264) 137,242,132	20.1	(154,021,339) 140,031,209	20.0	△2,789,077	△2.0
	(16,623,000) 16,623,000	2.4	(16,623,000) 16,623,000	2.4	0	0.0
	(115,000) 115,000	0.0	(130,000) 130,000	0.0	△15,000	△11.5
営業外収益	(542,486,466) 529,750,460	77.5	(552,761,604) 534,611,806	76.3	△4,861,346	△0.9
他会計負担金	(399,993,000) 399,993,000	58.5	(408,902,000) 408,902,000	58.3	△8,909,000	△2.2
	(8,819,000) 8,819,000	1.3	(6,917,000) 6,917,000	1.0	1,902,000	27.5
	(119,686,105) 119,686,105	17.5	(117,656,886) 117,656,886	16.8	2,029,219	1.7
	(1,316,481) 1,252,355	0.2	(1,135,920) 1,135,920	0.2	116,435	10.3
	(12,671,880) 0	0.0	(18,149,798) 0	0.0	0	—
特別利益	(0) 0	0.0	(9,392,672) 9,392,672	1.3	△9,392,672	皆減
計	(710,177,730) 683,730,592	100.0	(732,928,615) 700,788,687	100.0	△17,058,095	△2.4

(3) 事業費に関する事項

事業費用

()書は税込決算額

科 目	令和3年度		令和2年度		前年度対比	
	金額(円)	構成率	金額(円)	構成率	増減額(円)	比率
営業費用	(602,800,955) 586,068,942	% 90.9	(598,901,116) 582,124,004	% 88.3	3,944,938	% 0.7
管 渠 費	(25,509,577) 24,938,531	 3.9	(25,242,966) 24,585,830	 3.7	352,701	1.4
処理場費	(169,861,098) 154,720,805	 24.0	(172,329,368) 156,959,578	 23.8	△2,238,773	△1.4
普及指導費	(15,744,465) 15,737,818	 2.4	(16,661,973) 16,629,693	 2.5	△891,875	△5.4
業 務 費	(5,167,360) 4,697,600	 0.7	(4,915,900) 4,469,000	 0.7	228,600	5.1
総 係 費	(52,761,984) 52,217,717	 8.1	(50,859,477) 50,588,471	 7.7	1,629,246	3.2
減価償却費	(333,756,471) 333,756,471	 51.8	(328,891,432) 328,891,432	 49.9	4,865,039	1.5
営業外費用	(58,241,981) 58,890,706	 9.1	(70,096,019) 70,096,019	 10.6	△11,205,313	△16.0
支払利息及び 企業債取扱諸費	(58,241,981) 58,241,981	 9.0	(69,580,990) 69,580,990	 10.5	△11,339,009	△16.3
雑 支 出	(0) 648,725	 0.1	(515,029) 515,029	 0.1	133,696	26.0
特別損失	(0) 0	 0.0	(7,399,493) 7,399,493	 1.1	△7,399,493	皆減
その他特別損失	(0) 0	 0.0	(7,399,493) 7,399,493	 1.1	△7,399,493	皆減
予備費	(0) 0	 0.0	(0) 0	 0.0	0	—
予備費	(0) 0	 0.0	(0) 0	 0.0	0	—
計	(661,042,936) 644,959,648	 100.0	(676,396,628) 659,619,516	 100.0	△14,659,868	△2.2

4 会 計

(1) 重要契約の要旨 (100万円以上)

イ 工事

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
R3. 6. 2	7, 645, 000	島田浄化センター汚泥処理棟空調設備修繕工事	㈱太田
R3. 8. 4	27, 962, 000	社会資本整備総合交付金事業 向島町・中溝町地内汚水枝線整備工事	㈱杉本組
R3. 8. 11	3, 278, 000	島田浄化センター水処理棟電気室制御用電源装置更新工事	エナジーシステムサービス ジャパン㈱中部営業所
R3. 8. 25	41, 426, 000	社会資本整備総合交付金事業 中溝町地内汚水枝線整備工事 (2工区)	㈱エコワーク
R3. 10. 13	2, 387, 000	南二丁目地内汚水枝線整備工事	三友クリエイト㈱

予算の繰越を行った契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
R3. 7. 7	104, 500, 000	社会資本整備総合交付金事業 中溝地内汚水幹線ほか整備工事	㈱グロージオ
R3. 8. 4	57, 090, 000	社会資本整備総合交付金事業 中溝町地内汚水枝線整備工事 (1工区)	㈱中林建設
R3. 8. 11	41, 932, 000	社会資本整備総合交付金事業 向島町地内汚水幹線整備工事	㈱杉本組

ロ 修繕契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
R3. 8. 25	4, 290, 000	島田浄化センターエアレーションタンク水中攪拌機整備工事	㈱前澤エンジニアリング サービス静岡出張所

ハ 委託契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
R3. 3. 18	5, 497, 250	島田浄化センター水質検査等業務委託 (長期継続契約)	新東海ロジスティクス㈱
R3. 3. 25	18, 219, 165	島田浄化センター汚泥運搬・処分 (肥料化処分) 業務委託 (単価契約) (長期継続契約)	オーツービジネス㈱
R3. 3. 25	2, 096, 512	島田浄化センター汚泥運搬・処分 (建設資材化のための焼却処分) 業務委託 (単価契約) (長期継続契約)	㈱ミダック
R3. 7. 14	3, 069, 000	下水道工事家屋調査 (事前) 業務委託	大鐘測量設計㈱
R3. 9. 1	12, 573, 000	社会資本整備総合交付金事業 横井三丁目地内汚水管渠施設詳細設計業務委託	日本水工設計㈱静岡事務所
R3. 12. 8	5, 126, 000	島田4号汚水幹線ほか管路施設調査業務委託	クリーンサービス㈱静岡支店

ニ 債務負担行為を伴う契約

(単位：円)

契約年月日	契約金額	契 約 内 容	契 約 先
R3. 3. 17	407, 000, 000	島田浄化センター維持管理業務委託 契約期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日	テスコ㈱
R3. 6. 28	4, 400, 000	島田市下水道使用料改定支援業務委託 契約期間 令和3年6月29日～令和4年10月31日	㈱三水コンサルタント 浜松事務所

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債の状況

(単位：円)

借入先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金)	1,199,549,260	0	197,633,542	1,001,915,718
簡易生命保険資金	527,769,732	0	54,649,233	473,120,499
地方公共団体金融機構 (公営企業金融公庫)	1,696,073,016	137,700,000	136,156,107	1,697,616,909
清水銀行	13,675,000	0	2,735,000	10,940,000
島田掛川信用金庫	33,476,000	0	7,062,000	26,414,000
計	3,470,543,008	137,700,000	398,235,882	3,210,007,126

ロ 一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

イ 受贈財産の受入

(単位：円)

所在地	物件の内容	譲渡者	評価額
中河町8677-1	下水道管 リブ付硬質塩化ビニル管 PRPφ200mm 50.1m ほか一式	(株)ザ・トーカイ	3,900,000
向島町2775-3ほか	下水道管 リブ付硬質塩化ビニル管 PRPφ200mm 256.3m ほか一式	大河原建設(株)	20,000,000
計			23,900,000

ロ 引当金の状況

(単位：円)

区分	前年度末残高	本年度引当額	本年度取崩額	本年度末残高
賞与引当金	6,172,000	6,333,000	6,172,000	6,333,000
法定福利費引当金	1,199,000	1,218,000	1,199,000	1,218,000
貸倒引当金	46,319	216,000	13,782	248,537
計	7,417,319	7,767,000	7,384,782	7,799,537

